

成田市
子ども・子育て支援事業計画策定のための
ニーズ調査

結果報告書

平成 31 年 3 月

成 田 市

目 次

調査の概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査の方法	1
3. 報告書のみかた	1
就学前(小学校入学前)児童のいる世帯の調査結果	2
1. 子どもとご家族の状況について	2
(1) 子どもの年齢	2
(2) 回答者と子どもの関係	3
(3) 回答者の配偶関係	3
(4) 子どもと同居されている方	4
(5) 子育てを主に行っている方	5
(6) 居住地区	5
2. 保護者の就労状況について	6
(7) 両親の就労状況	6
(7-1) 今後の就労希望 (パート・アルバイト等で就労している方)	10
(7-2) 今後の就労希望 (就労していない・就労したことがない方)	11
(7-3) 希望する就労形態 (就労していない・就労したことがない方)	13
3. 平日の定期的な教育・保育サービスの利用状況について	15
(8) 定期的な教育・保育事業の利用の有無	15
(8-1) 利用している定期的な教育・保育の事業	15
(8-2) 定期的な教育・保育の事業の利用状況と利用希望	16
(9) 現在の利用の有無にかかわらず、定期的に利用したい教育・保育事業	30
(9-1) 教育・保育事業を利用したい場所	31
(9-2) 幼稚園の利用意向	31
4. 待機児童対策について	32
(10) 保育所探し	32
(10-1) 保育所探しの結果	32
(10-2) 保育所探しの満足度	33
(10-3) 保育所探しの結果への不満理由	34
5. 地域子育て支援拠点事業等の利用について	35
(11) 地域子育て支援拠点事業の利用状況	35
(12) 地域子育て支援拠点事業の利用意向	37
(13) 地域子育て支援拠点事業の認知状況	39
6. 土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育サービスの利用希望について	45
(14) 土曜日、日曜日・祝日の定期的な教育・保育事業の利用希望	45
(15) 幼稚園利用者の長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望	47
7. 病気の際の対応について (平日の教育・保育を利用)	48
(16) 病気やケガの際の対応	48
(16-1) 普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合の対応	48
(16-2) 病児・病後児のための保育施設等の利用意向	52
(16-3) 病児・病後児のための保育施設等を利用したいとは思わない理由	53
8. 不定期な教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について	55
(17) 不定期に利用しているサービス	55

(18) 不定期にサービスを利用する意向と利用日数	58
(19) 泊りがけで家族以外にみてもらったこと	61
9. 将来、小学校に就学する際の放課後の過ごし方の希望について	64
(20) 放課後に過ごさせたい場所	64
(20-1) 放課後児童クラブ（児童ホーム）の利用希望	77
10. 子育て全般について	78
(21) 子育てに関する不安感や負担感	78
(22) 子育てに関する悩み・気になること	79
(23) 子育てに関する悩みや不安の相談相手	80
(24) 子育てに関する情報の入手先	81
(25) 利用・参加した福祉・保健サービス	81
(26) 充実して欲しいと期待する子育て支援	82
(27) 子育て環境や支援体制への満足度	85

小学生のいる世帯の調査結果..... 86

1. 子どもとご家族の状況について	86
(1) お子さんの学年	86
(2) 回答者と子どもの関係	87
(3) 回答者の配偶関係	87
(4) お子さんと同居されている方	88
(5) お子さんの子育てを主に行っている方	89
(6) 居住地区	89
2. 保護者の就労状況について	90
(7) 両親の就労状況	90
(7-1) 今後の就労希望（パート・アルバイト等で就労している方）	94
(7-2) 今後の就労希望（現在は就労していない方・就労したことがない方）	95
(7-3) 希望する就労形態（就労していない・就労したことがない方）	97
3. 病気の際の対応について	98
(8) 病気やケガの際の対応	98
(8-1) 病気やケガで学校を休まなければならなかった場合の対応	98
(8-2) 病児・病後児のための保育施設等の利用意向	102
(8-3) 病児・病後児のための保育施設等を利用したいとは思わなかった理由	103
4. 放課後の過ごし方の希望について	106
(9) 放課後に過ごさせたい場所	106
(9-1) 放課後児童クラブ（学童保育）の利用日数	119
5. 子育て全般について	120
(10) 子育て環境や支援体制への満足度	120
(11) 子育てに関する不安感や負担感について	120
(12) 子育てに関する悩み・気になること	121
(13) 子育てに関する悩みや不安の相談相手	123
(14) 充実して欲しいと期待する子育て支援	124

調査票..... 125

1. 就学前（小学校入学前）児童	125
2. 小学生	141

調査の概要

1. 調査の目的

「第2期成田市子ども・子育て支援事業計画」（2020～2024年度）を策定するに当たり、市民の皆様の子育て支援に関する事業の利用状況や今後の利用希望を把握するため、本調査を実施いたしました。

2. 調査の方法

就学前（小学校入学前）児童のいる世帯

○調査対象：市内在住の就学前児童がいる保護者 1,500人

○調査期間：平成30年11月5日～平成30年11月21日

○調査方法：郵送配布・回収

○配布・回収：

	配布数	回収数	有効回収数	有効回収率
合計	1,500票	826票	826票	55.1%

小学生のいる世帯

○調査対象：市内在住の小学生がいる保護者 900人

○調査期間：平成30年11月5日～平成30年11月21日

○調査方法：郵送配布・回収

○配布・回収：

	配布数	回収数	有効回収数	有効回収率
合計	900票	466票	466票	51.8%

3. 報告書のみかた

- 「調査結果」の図表は、原則として回答者の構成比（百分率）で表現しています。
- 「n」は、「Number of case」の略で、サンプル数（集計対象者総数あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人数）を示しています。
- 百分比による集計では、回答者数（該当質問においては該当者数）を100%として算出し、本文および図表の数字に関しては、すべて小数点第2位以下を四捨五入し、小数点第1位までを表記します。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100%にならない場合もあります。また、複数回答の設問では、すべての比率の合計が100%を超えることがあります。
- 設問の中には前問に答えた人のみが答える「限定設問」があり、表中の「回答者数」が全体より少なくなる場合があります。
- 表・グラフ中の「不明」の表記については、無記入、回答の読み取りが著しく困難な場合は「不明」として処理しています。
- その他に記入された方の意図がそのまま伝わるよう、可能な限り原文を尊重していますが、明らかな誤字、脱字と思われる字句は修正しています。

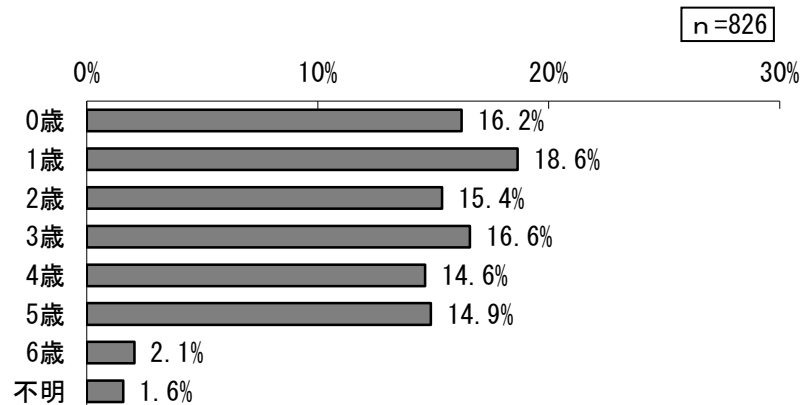
就学前（小学校入学前）児童のいる世帯の調査結果

1. 子どもとご家族の状況について

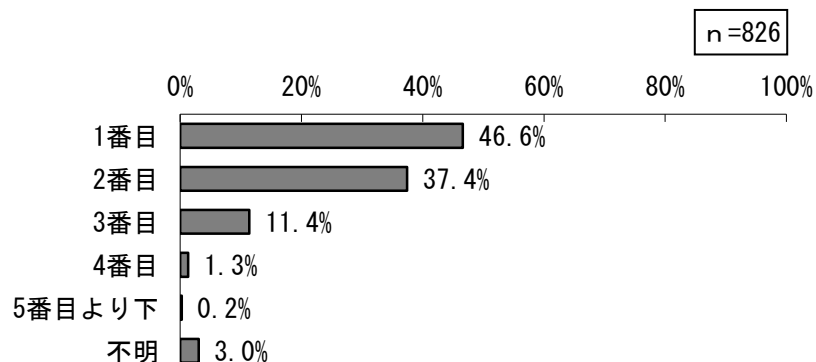
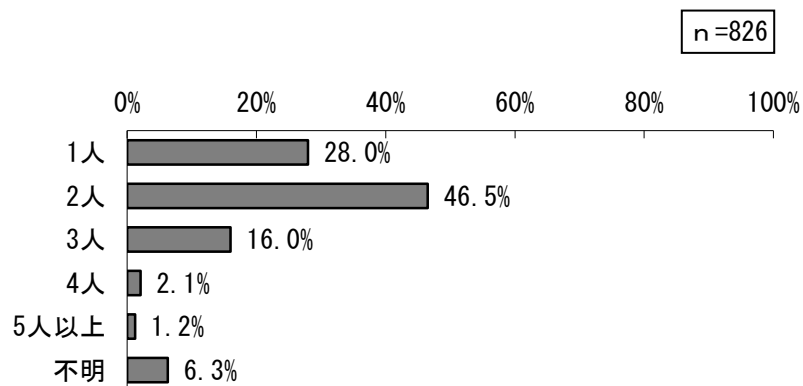
(1) 子どもの年齢

問1 宛て名のお子さんの生年月、兄弟姉妹等についてご記入ください。

子どもの年齢は、「1歳」が18.6%、「3歳」が16.6%、「0歳」が16.2%、「2歳」が15.4%、「5歳」が14.9%、「4歳」が14.6%、「6歳」が2.1%となっています。



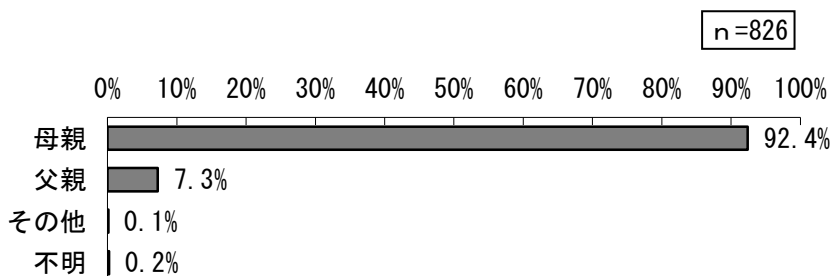
宛て名のお子さんの兄弟姉妹の人数は、「2人」が46.5%と最も高く、次いで「1人」が28.0%、「3人」が16.0%となっています。また、宛て名のお子さんが兄弟姉妹の何番目かは、「1番目」が46.6%と最も高く、次いで「2番目」が37.4%、「3番目」が11.4%となっています。



(2) 回答者と子どもの関係

問2 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛て名のお子さんからみた関係でお答えください。(〇は1つ)

回答者と子どもの関係については、「母親」が92.4%、「父親」が7.3%となっています。



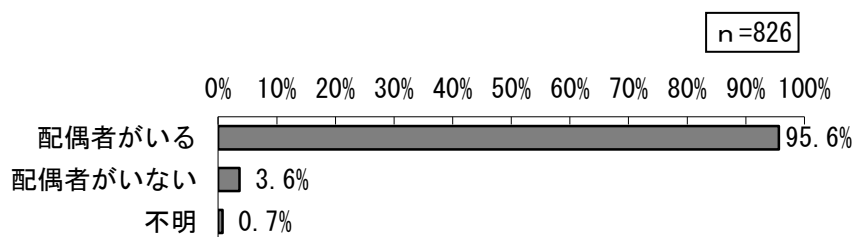
●その他

義祖父

(3) 回答者の配偶関係

問3 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(〇は1つ)

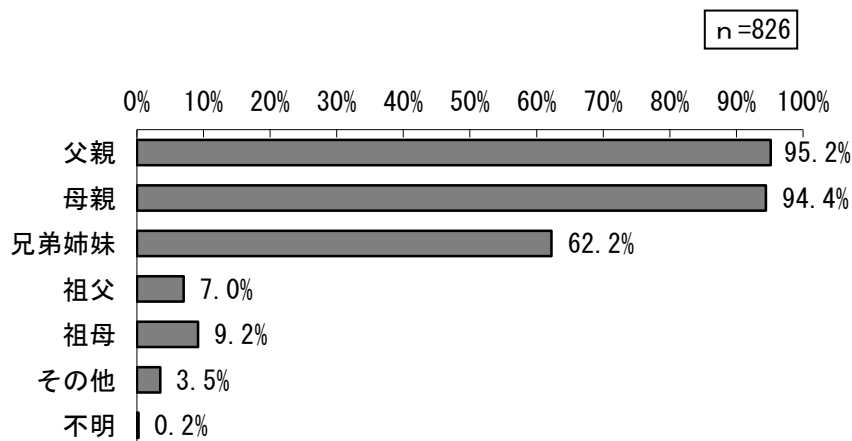
回答者の配偶関係については、「配偶者がいる」が95.6%、「配慮者がいない」が3.6%となっています。



(4) 子どもと同居されている方

問4 宛て名のお子さんと同居されている方はどなたですか。なお、続柄は宛て名のお子さんからみた関係です。(あてはまるものすべてに〇)

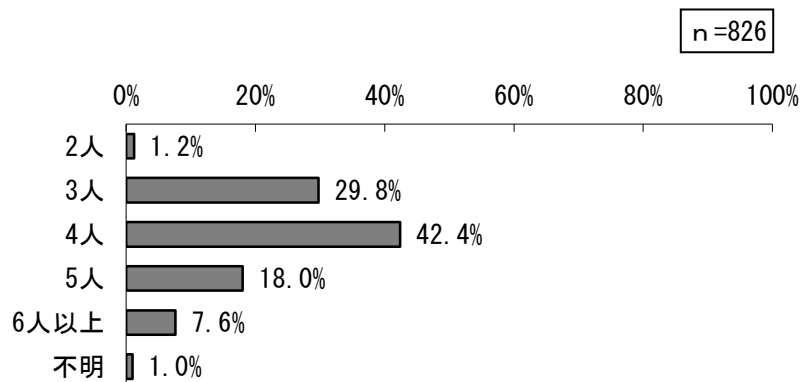
子どもと同居している人は、「父親」が95.2%、「母親」が94.4%、「兄弟姉妹」が62.2%、「祖母」が9.2%、「祖父」が7.0%となっています。



●その他

おじ・おば/姉/曾祖父・曾祖母/従兄弟/叔母家族

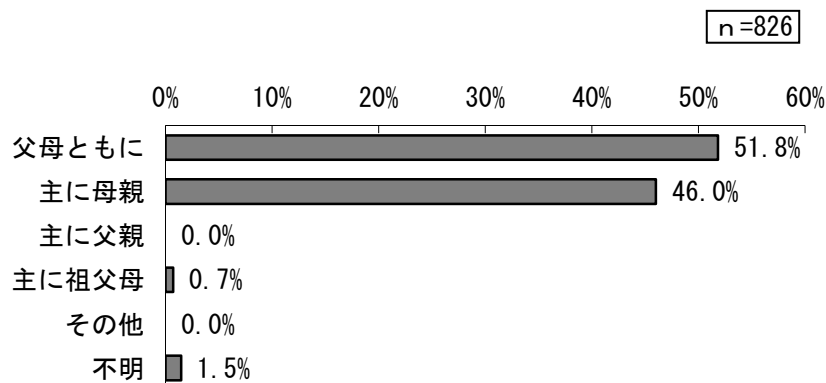
同居している家族全員（保護者と宛て名のお子さんを含む）の人数については、「4人」が42.4%と最も高く、次いで「3人」が29.8%、「5人」が18.0%となっています。



(5) 子育てを主に行っている方

問5 宛て名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。宛て名のお子さんからみた関係でお答えください。（○は1つ）

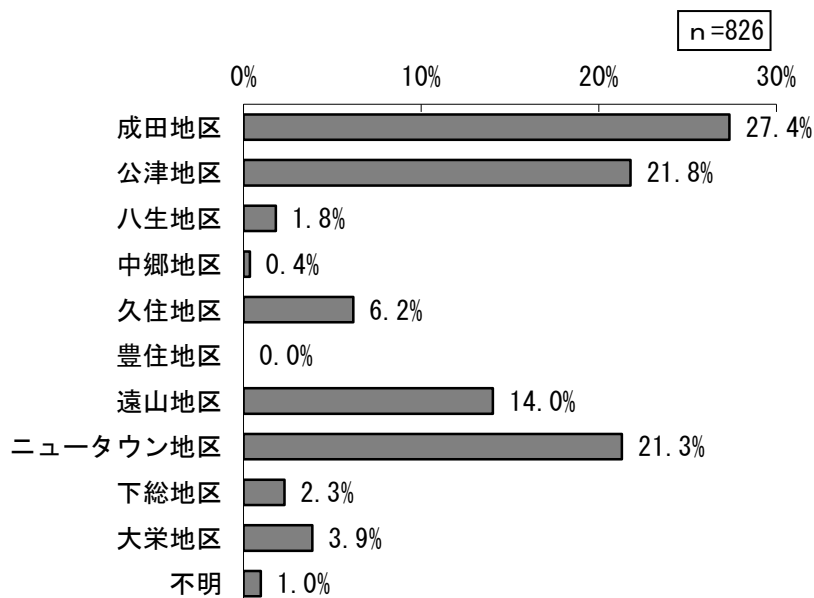
子育てを主に行っている人は、「父母ともに」が51.8%、「主に母親」が46.0%、「主に祖父母」が0.7%となっています。また「主に父親」はいませんでした。



(6) 居住地区

問6 お住まいの地区はどちらですか。（○は1つ）

回答者の居住地区は、「成田地区」が27.4%、「公津地区」が21.8%、「ニュータウン地区」が21.3%、「遠山地区」が14.0%、「久住地区」が6.2%と続いています。



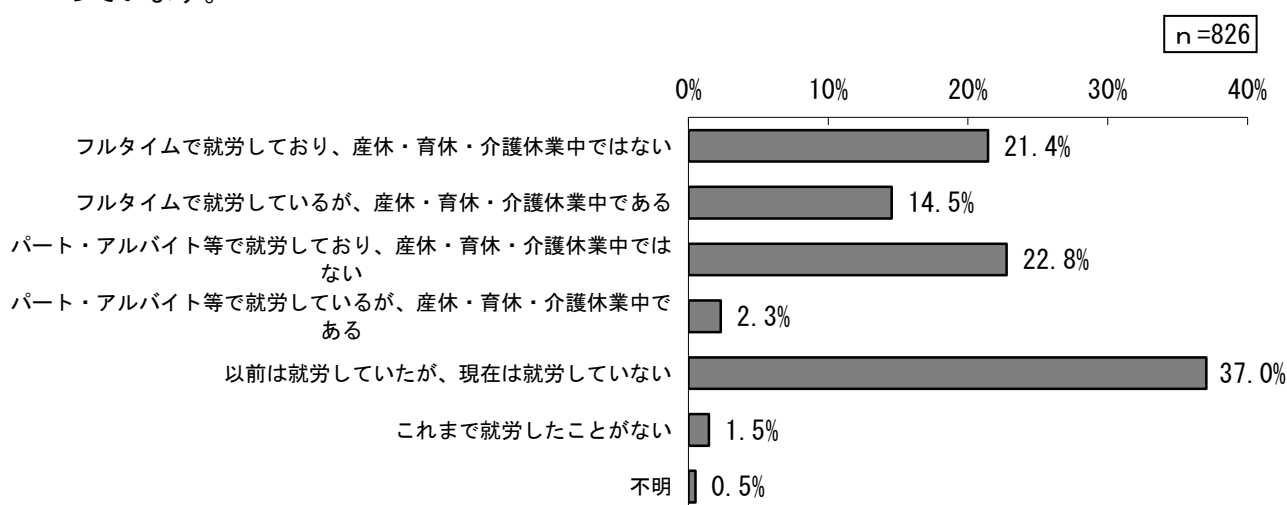
2. 保護者の就労状況について

(7) 両親の就労状況

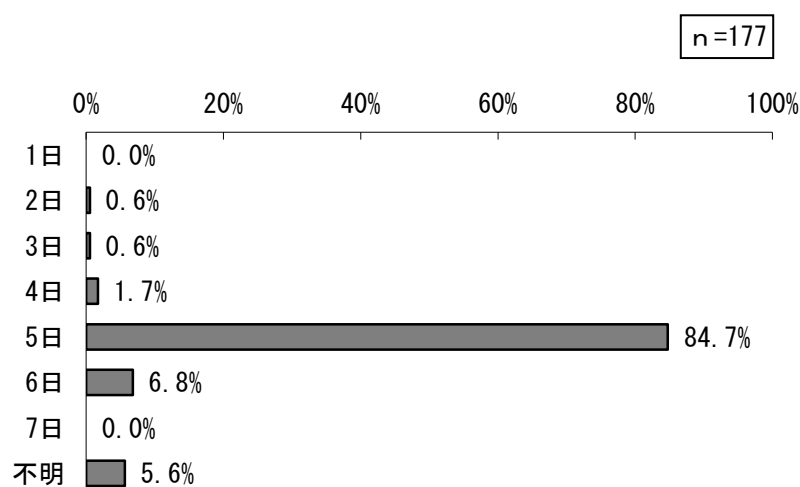
問7 宛て名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

①母親

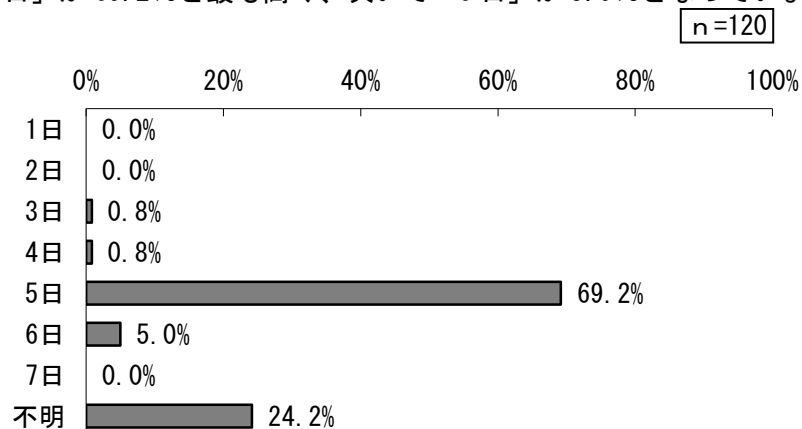
母親の就労状況については、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が37.0%と最も高く、次いで「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が22.8%、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が21.4%と続いています。またフルタイム、パート・アルバイト等で産休・育休・介護休業中は、16.8%となっています。



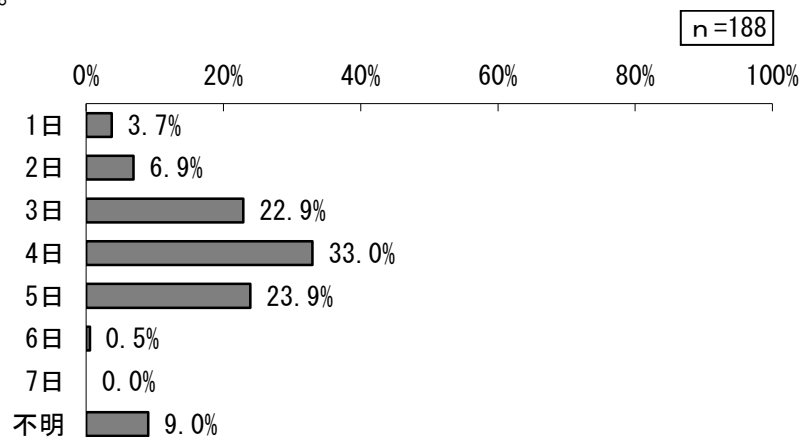
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない母親の1週あたりの就労日数については、「5日」が84.7%と最も高く、次いで「6日」が6.8%、「4日」が1.7%となっています。



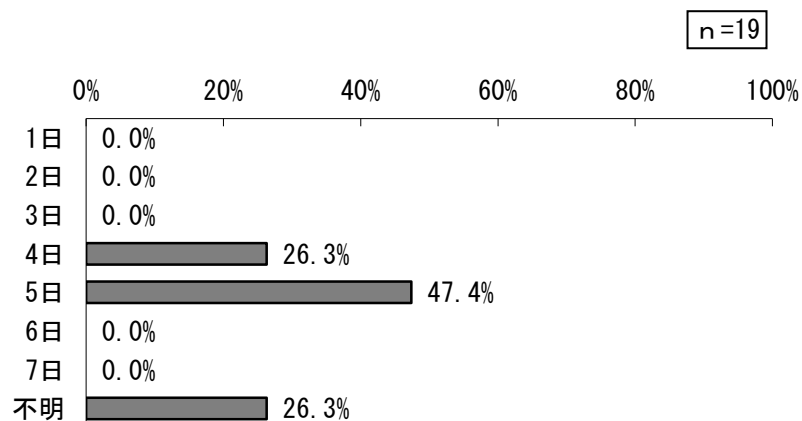
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である母親の1週あたりの就労日数については、「5日」が69.2%と最も高く、次いで「6日」が5.0%となっています。



パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない母親の1週あたりの就労日数については、「4日」が33.0%と最も高く、次いで「5日」が23.9%、「3日」が22.9%となっています。

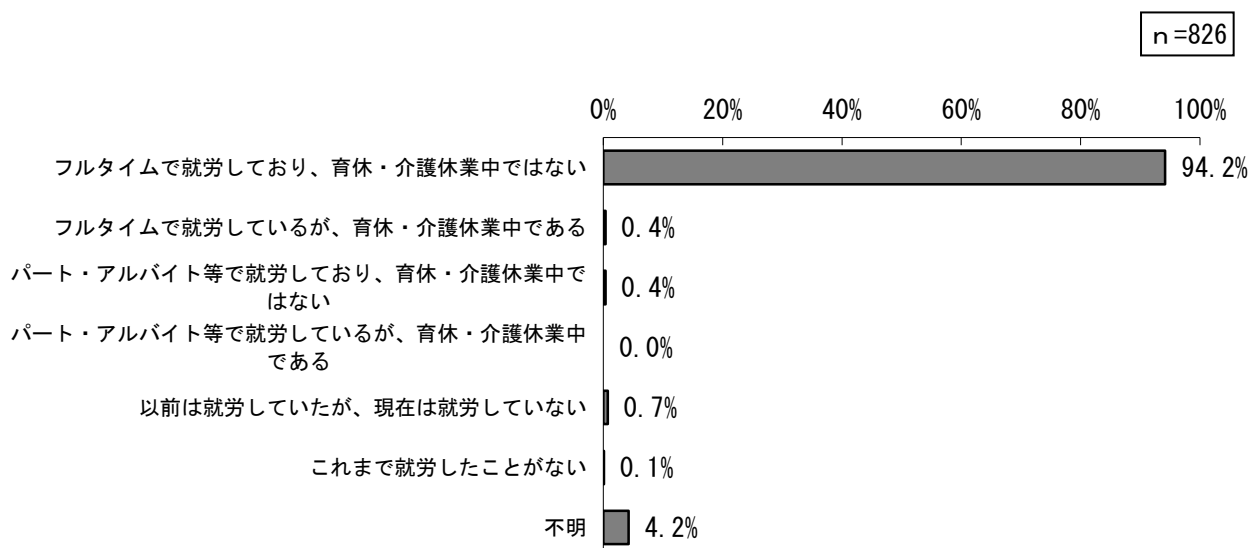


パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である母親の1週あたりの就労日数については、「5日」が47.4%と最も高く、次いで「4日」が26.3%となっています。

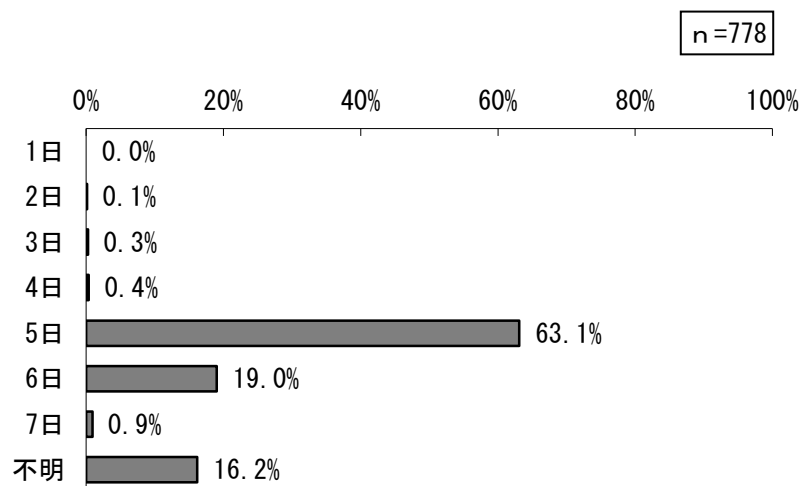


②父親

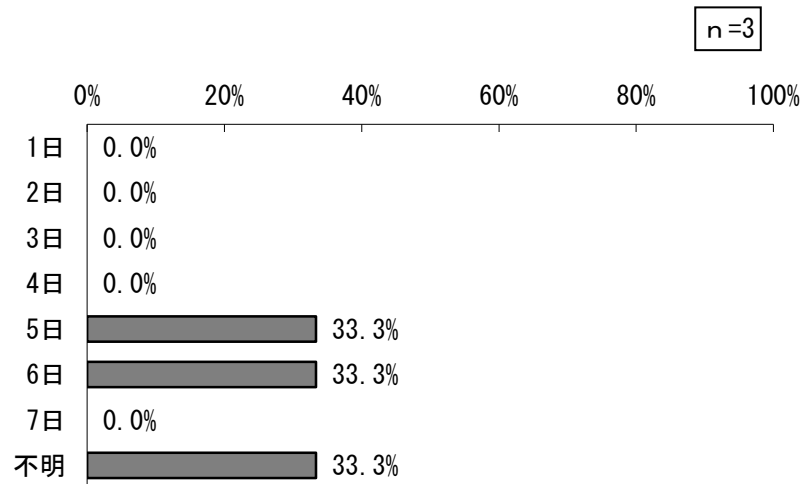
父親の就労状況については、「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」が94.2%と大多数を占めています。



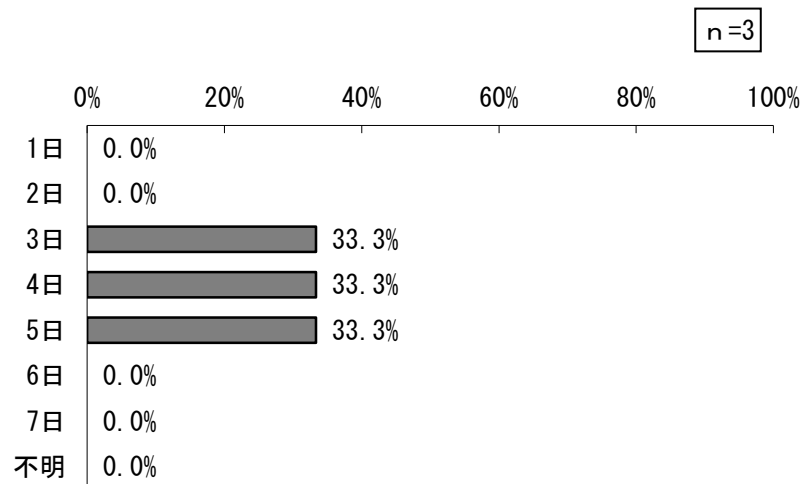
フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない父親の1週あたりの就労日数については、「5日」が63.1%と最も高く、次いで「6日」が19.0%となっています。



フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である父親の1週あたりの就労日数については、該当者3名のうち、それぞれ1名(33.3%)が「5日」、「6日」と回答しています。



パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない父親の1週あたりの就労日数については、該当者3名(33.3%)がそれぞれ「3日」、「4日」、「5日」と回答しています。



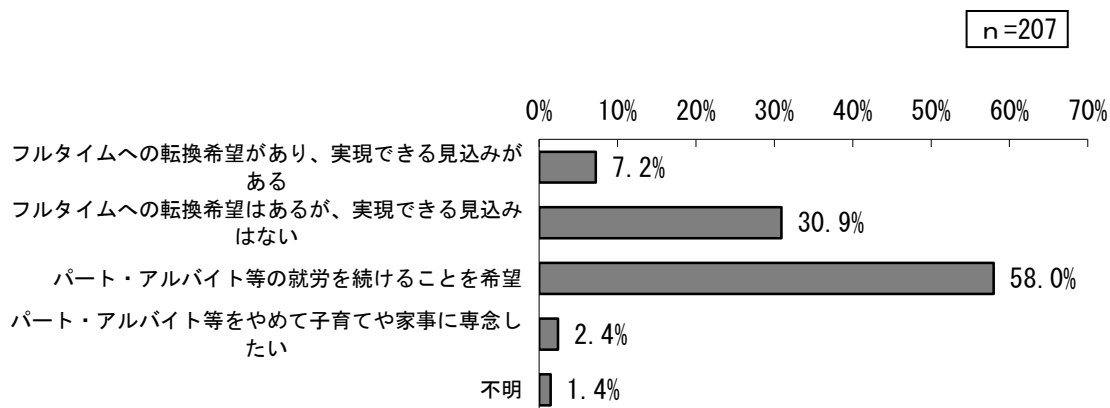
パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である父親の1週あたりの就労日数については、該当者はいませんでした。

(7-1) 今後の就労希望（パート・アルバイト等で就労している方）

問 7-1 フルタイムへの転換希望はありますか。

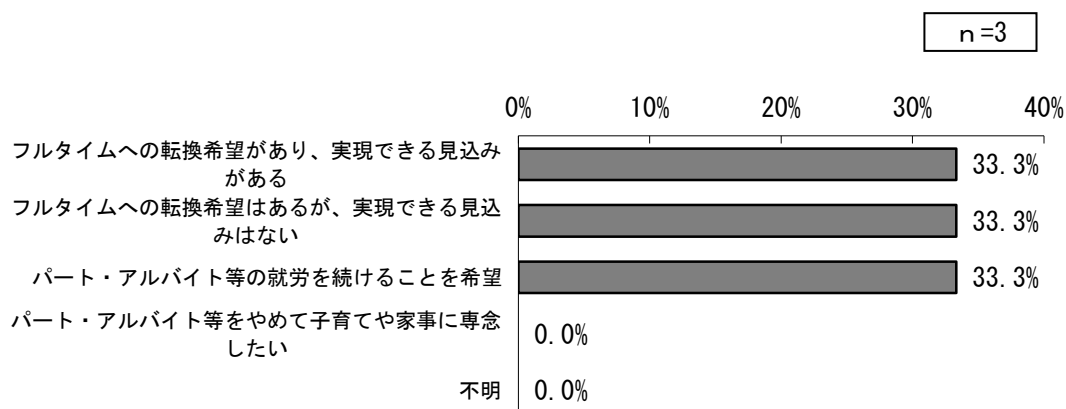
①母親

パート・アルバイト等で就労している母親の今後のフルタイムへの転換希望については、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が58.0%と最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が30.9%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が7.2%、「パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい」が2.4%となっています。



②父親

パート・アルバイト等で就労している父親の今後のフルタイムへの転換希望については、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が各1名(33.3%)となっています。

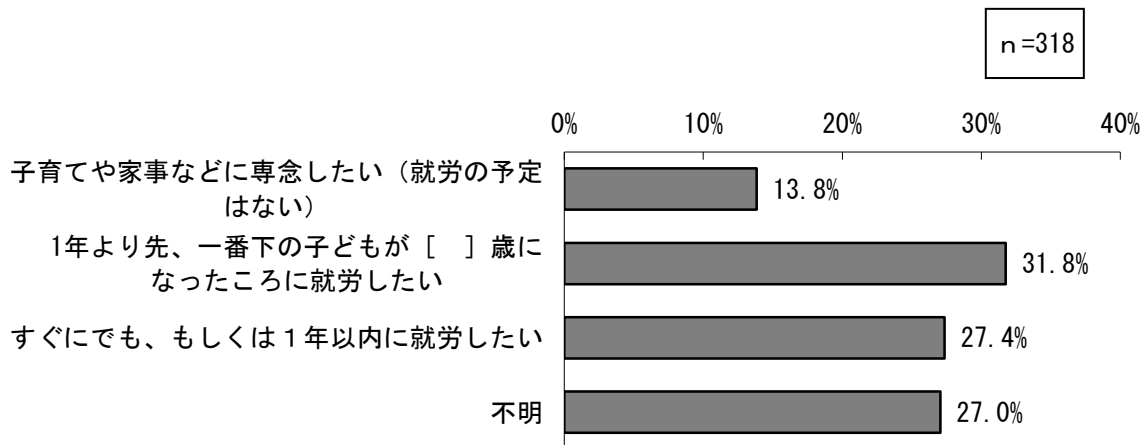


(7-2) 今後の就労希望（就労していない・就労したことがない方）

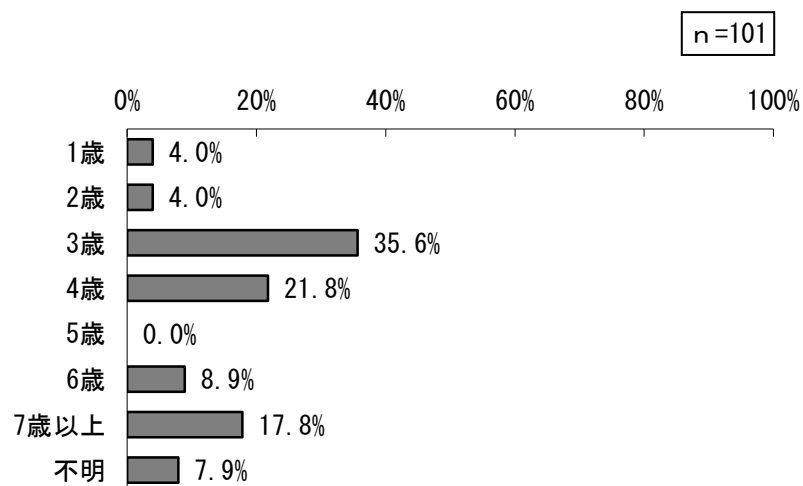
問 7-2 就労したいという希望はありますか。

①母親

就労していない・したことがない母親の今後の就労希望については、「1年より先、一番下の子どもが〔 〕歳になったころに就労したい」が31.8%と最も高く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が27.4%、「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が13.8%となっています。

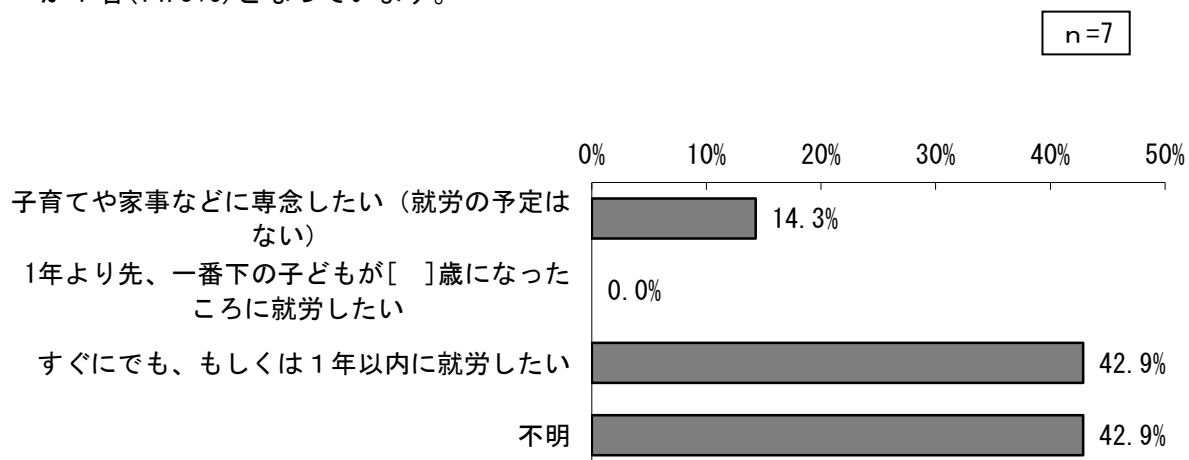


母親が就労する際の希望する一番下の子どもの年齢については、「3歳」が35.6%と最も高く、次いで「4歳」が21.8%、「7歳以上」が17.8%となっています。



②父親

就労していない・したことがない父親の今後の就労希望については、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が3名(42.9%)、「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」が1名(14.3%)となっています。



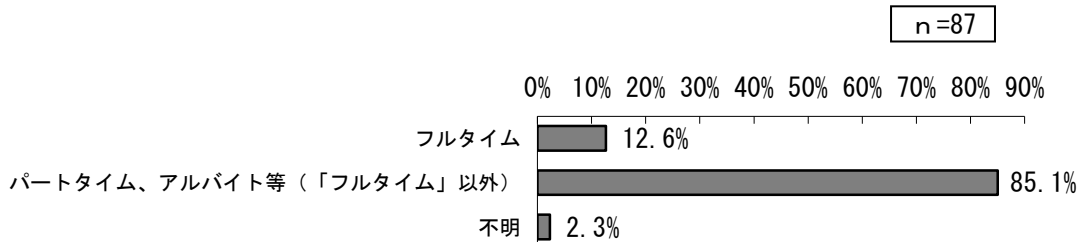
父親が就労する際の希望する一番下の子どもの年齢については、該当者はいませんでした。

(7-3) 希望する就労形態（就労していない・就労したことがない方）

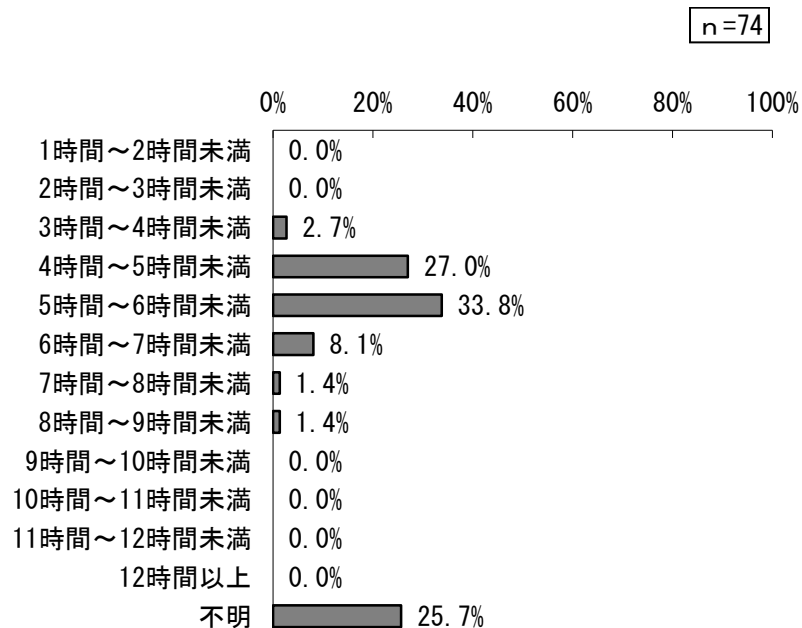
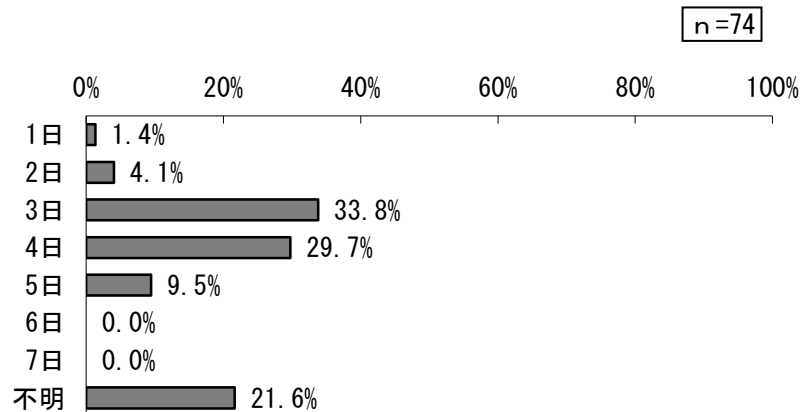
問 7-3 希望する就労形態をお答えください。

①母親

すぐにでも、もしくは1年以内に就労希望のある母親の就労形態については、「フルタイム」が12.6%、「パート・アルバイト等（フルタイム以外）」が85.1%となっています。

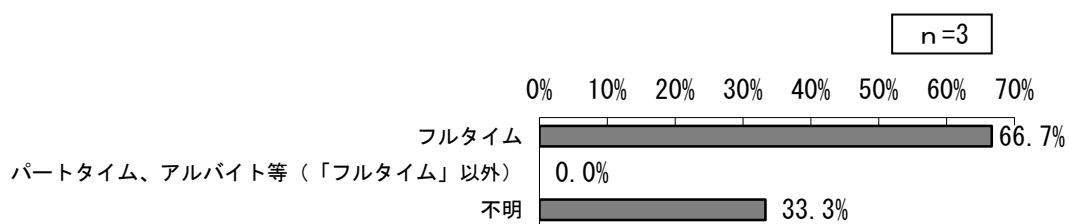


パートタイム、アルバイト等での就労を希望する母親の希望する1週あたりの就労日数は、「3日」が33.8%と最も高く、次いで「4日」が29.7%、「5日」が9.5%となっています。また、1日あたりの就労時間は、「5時間～6時間未満」が33.8%と最も高く、次いで「4時間～5時間未満」が27.0%、「6時間～7時間未満」が8.1%となっています。



②父親

すぐにでも、もしくは1年以内に就労希望のある父親の就労形態については、「フルタイム」が2名(66.7%)となっています。



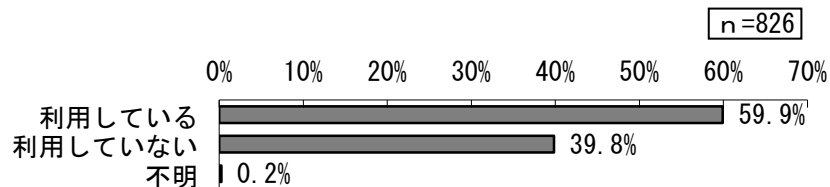
パートタイム、アルバイト等での就労を希望する父親の希望する1週あたりの就労日数と1日あたりの就労時間については、該当者はいませんでした。

3. 平日の定期的な教育・保育サービスの利用状況について

(8) 定期的な教育・保育事業の利用の有無

問 8 宛て名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育サービス」を利用されていますか。(○は1つ)。

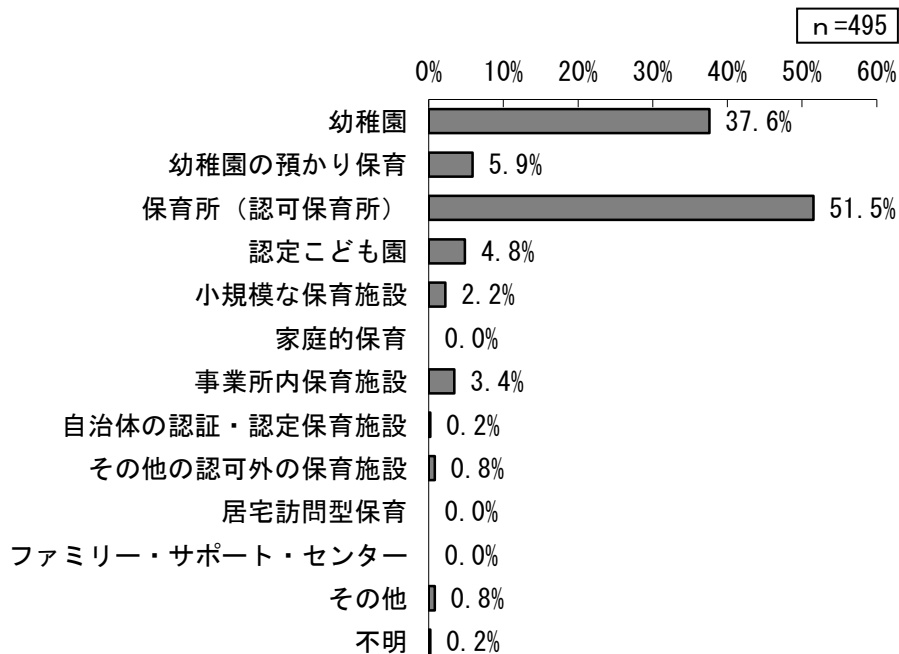
定期的な教育・保育事業の利用の有無については、「利用している」が59.9%、「利用していない」が39.8%となっています。



(8-1) 利用している定期的な教育・保育の事業

問 8-1 宛て名のお子さんは、平日、幼稚園や保育所などを利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用しているサービスについてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

平日、定期的にご利用している教育・保育事業については、「保育所（認可保育所）」が51.5%と最も高く、次いで「幼稚園」が37.6%と続いています。



●その他

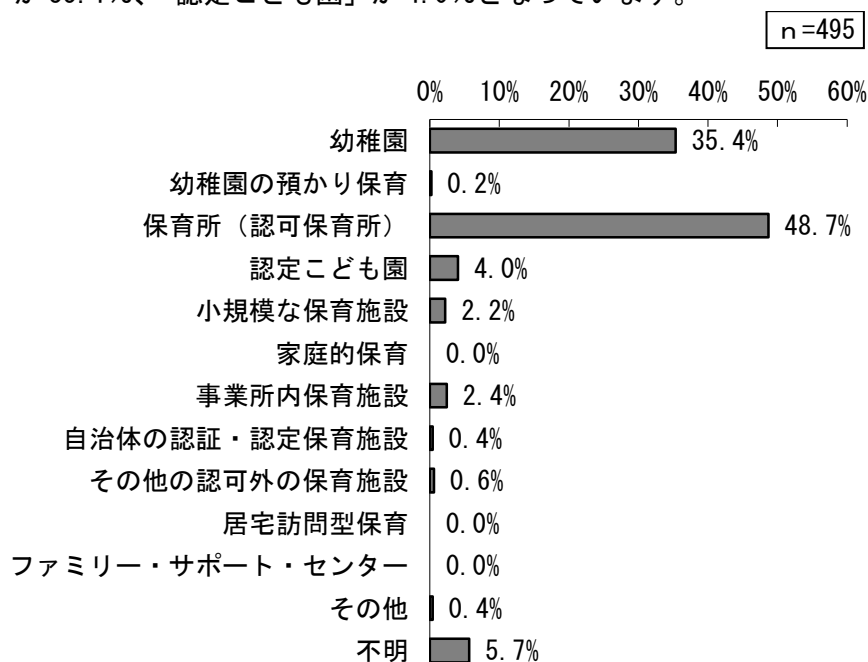
児童発達支援施設/なかよし広場、もりんぴあ公津の杜/長男の支援センター利用時の預り保育こども館、なかよしひろば/美容院の託児、イベントの託児/親子で参加する未就学児童の授業をだいたい週一で通っている/病院の託児所/一時保育

(8-2) 定期的な教育・保育の事業の利用状況と利用希望

問 8-2 平日に定期的に利用している教育・保育サービスについて、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週あたりの日数と1日あたりの時間(何時から何時まで)かを、カッコ内にご記入ください。時間は必ず24時間制(例：午後6時→18時)でご記入ください。実施場所および送迎方法については、下記の項目より選択してください。なお、送迎はもっとも多いパターンをすべて記入のうえ、合計何分かを記入ください。

(1) 問 8-1 で選択したサービス

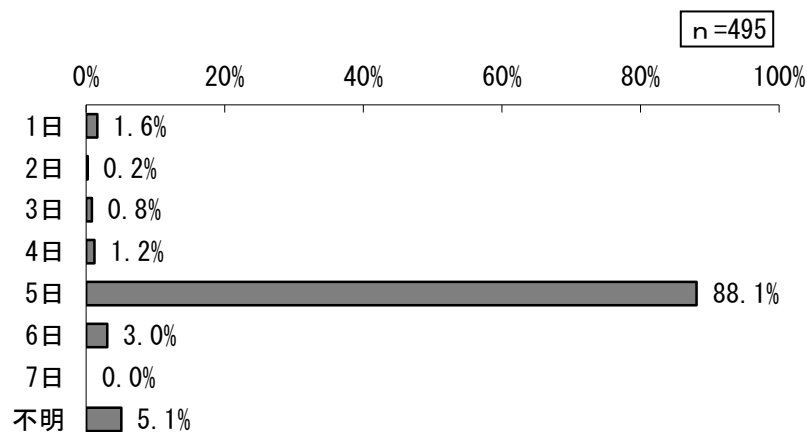
問 8-1 で選択したサービスについては、「保育所（認可保育所）」が48.7%と最も高く、次いで「幼稚園」が35.4%、「認定こども園」が4.0%となっています。



①現在

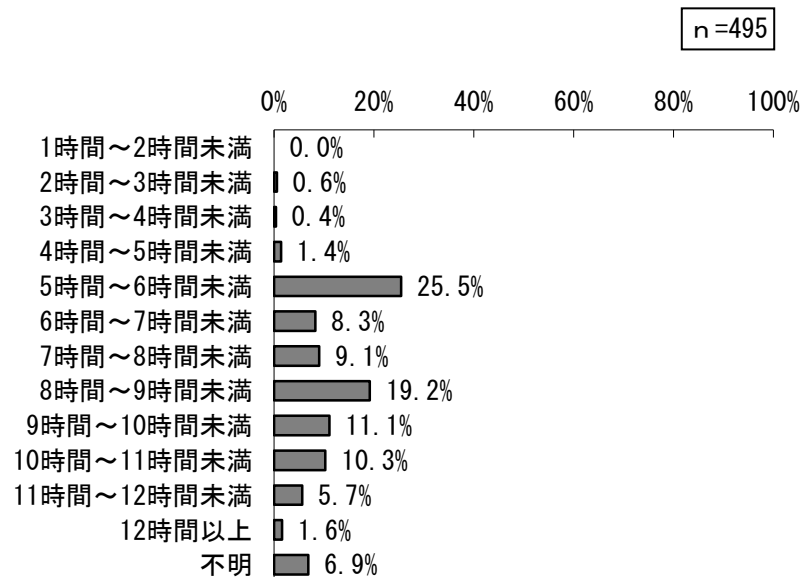
【1週あたりの利用日数】

平日に定期的に利用している教育・保育サービスの現在の1週あたりの日数については、「5日」が88.1%と最も高く、次いで「6日」が3.0%、「1日」が1.6%となっています。



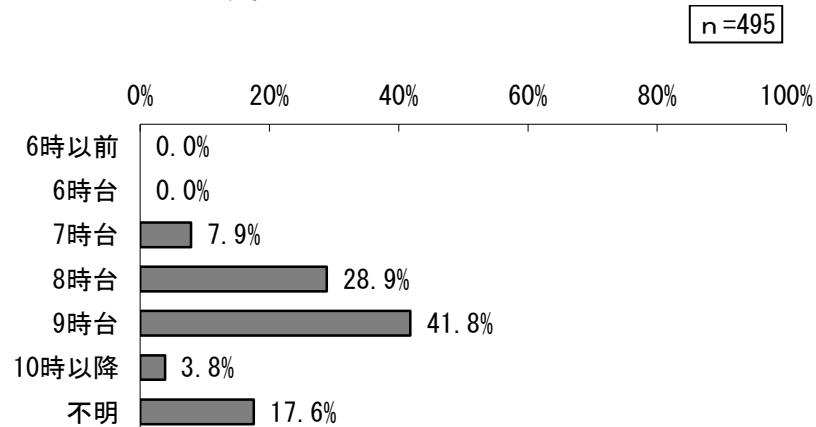
【1日あたりの利用時間】

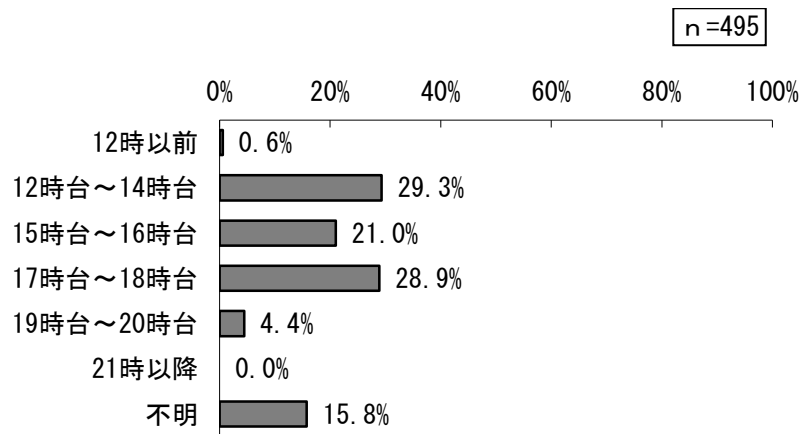
平日に定期的に利用している教育・保育サービスの現在の1日あたりの時間については、「5時間～6時間未満」が25.5%と最も高く、次いで「8時間～9時間未満」が19.2%、「9時間～10時間未満」が11.1%となっています。



【開始時刻と終了時刻】

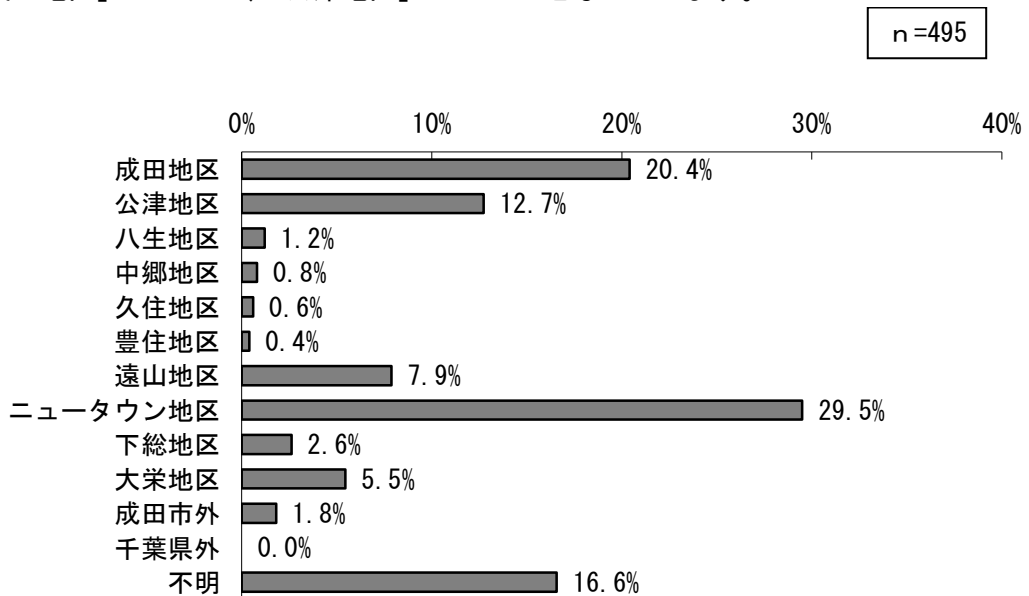
平日に定期的に利用している教育・保育サービスの現在の開始時刻は、「9時台」が41.8%と最も高く、次いで「8時台」が28.9%、「7時台」が7.9%となっています。また、終了時刻は、「12時台～14時台」が29.3%と最も高く、次いで「17時台～18時台」が28.9%、「15時台～16時台」が21.0%となっています。





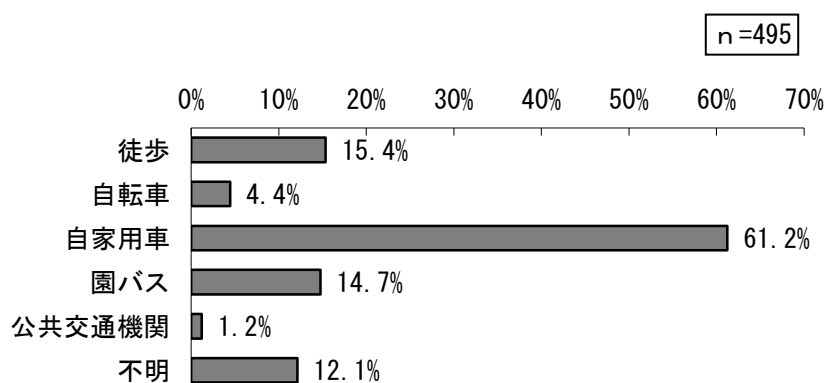
【幼稚園、保育所などの実施場所】

幼稚園、保育所などの実施場所については、「ニュータウン地区」が29.5%と最も高く、次いで「成田地区」が20.4%、「公津地区」が12.7%となっています。



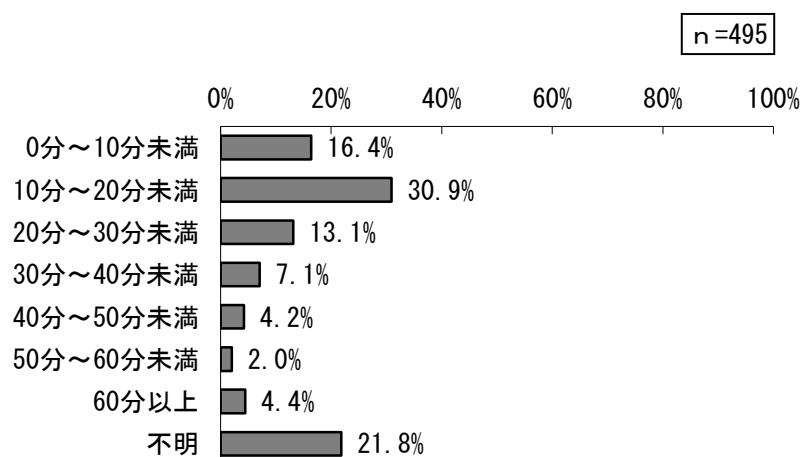
【送迎方法】

現在の送迎方法については、「自家用車」が61.2%と最も高く、次いで「園バス」が14.7%、「徒歩」が15.4%となっています。



【送迎にかかる時間】

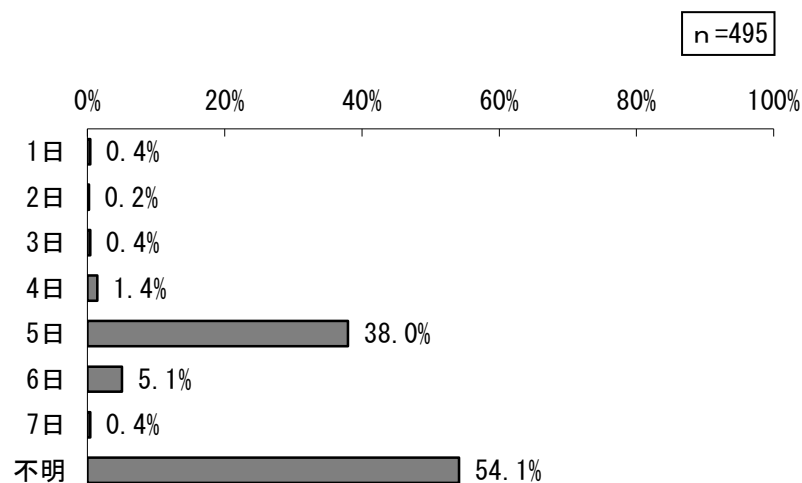
送迎の合計時間については、「10分～20分未満」が30.9%と最も高く、次いで「0分～10分未満」が16.4%、「20分～30分未満」が13.1%となっています。



②希望

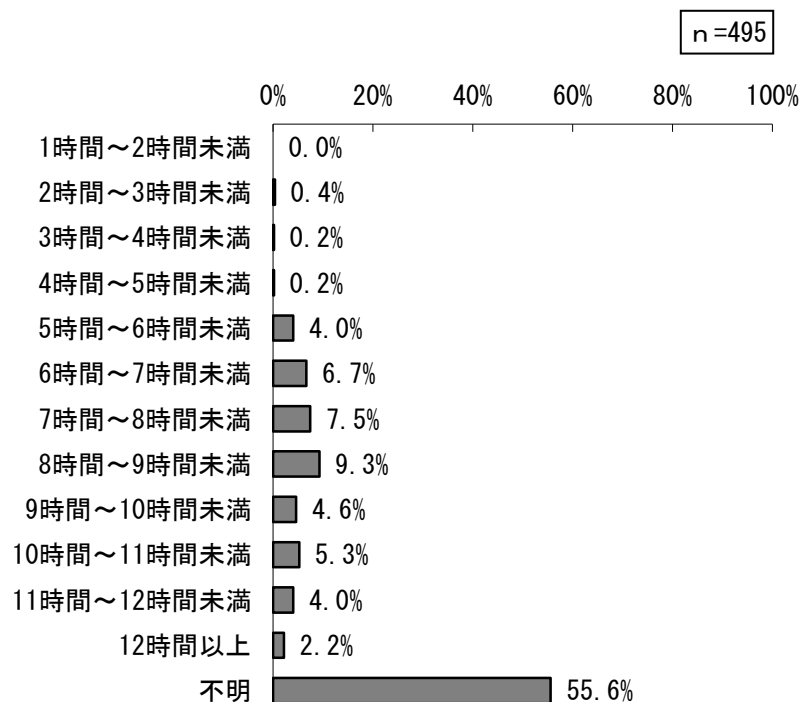
【1週あたりの利用日数】

平日に定期的に利用したい教育・保育サービスの希望する1週あたりの日数については、「5日」が38.0%と最も高く、次いで「6日」が5.1%、「4日」が1.4%となっています。



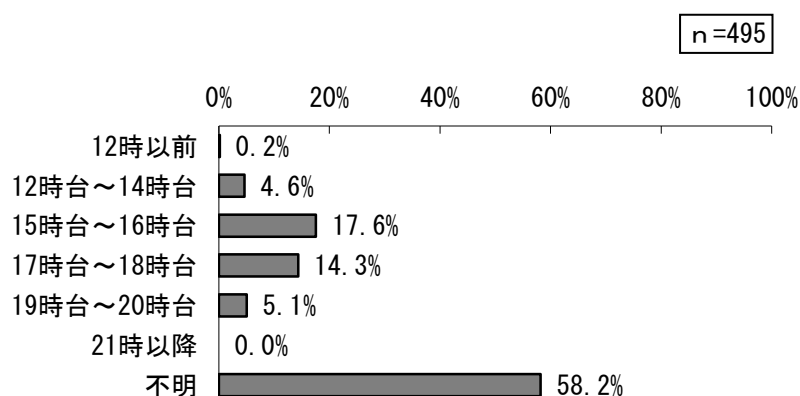
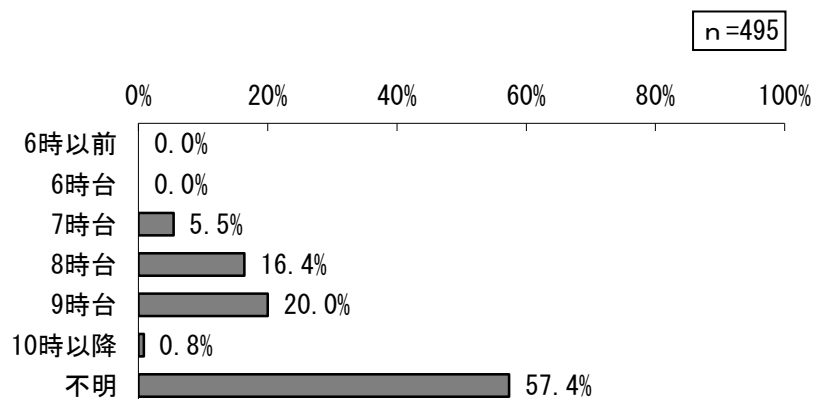
【1日あたりの利用時間】

平日に定期的に利用したい教育・保育サービスの希望する1日あたりの時間については、「8時間～9時間未満」が9.3%と最も高く、次いで「7時間～8時間未満」が7.5%、「6時間～7時間未満」が6.7%となっています。



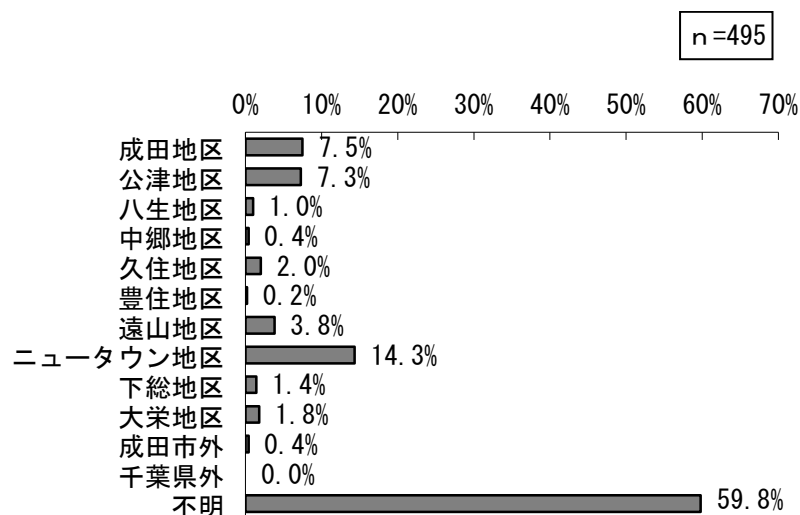
【開始時刻と終了時刻】

平日に定期的に利用したい教育・保育サービスの希望する開始時刻は、「9時台」が20.0%と最も高く、次いで「8時台」が16.4%、「7時台」が5.5%となっています。また、終了時刻は、「15時台～16時台」が17.6%と最も高く、次いで「17時台～18時台」が14.3%、「19時台～20時台」が5.1%となっています。



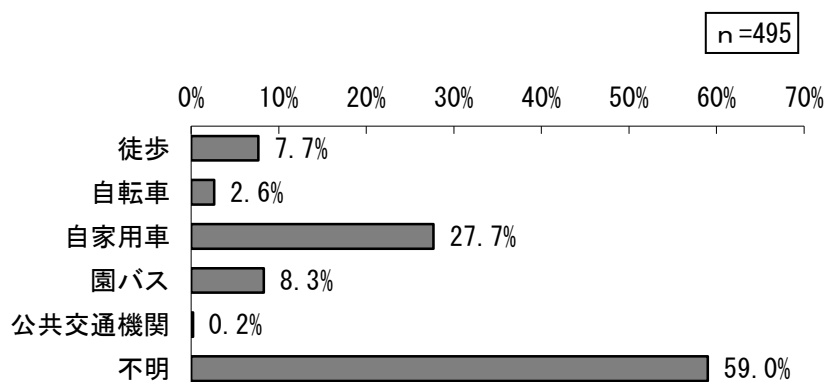
【幼稚園、保育所などの実施場所】

希望する幼稚園、保育所などの実施場所については、「ニュータウン地区」が14.3%と最も高く、次いで「成田地区」が7.5%、「公津地区」が7.3%となっています。



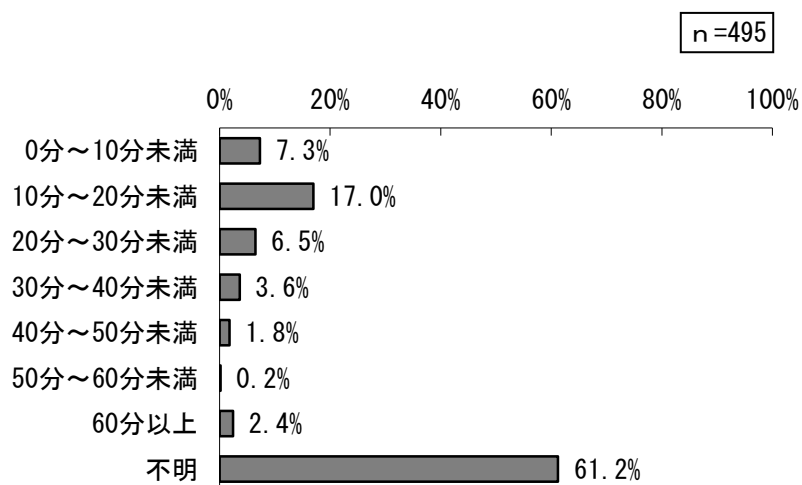
【送迎方法】

希望する送迎方法については、「自家用車」が27.7%と最も高く、次いで「園バス」が8.3%、「徒歩」が7.7%となっています。



【送迎にかかる時間】

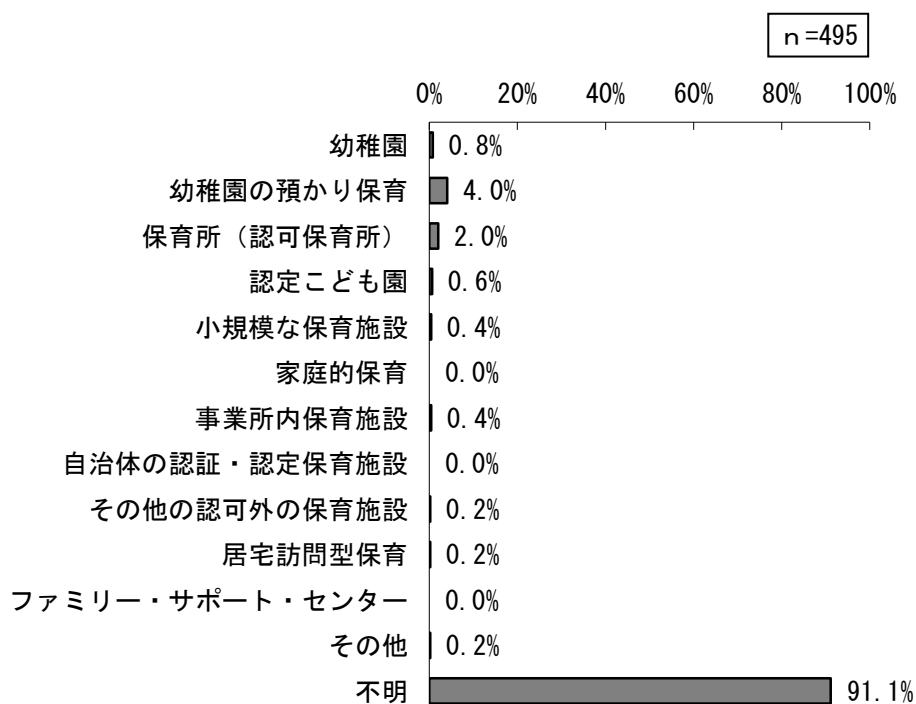
希望する送迎の合計時間については、「10分～20分未満」が17.0%と最も高く、次いで「0分～10分未満」が7.3%、「20分～30分未満」が6.5%となっています。



(2) 問 8-1 で選択したサービス

※ 2つ目のサービスを利用している方

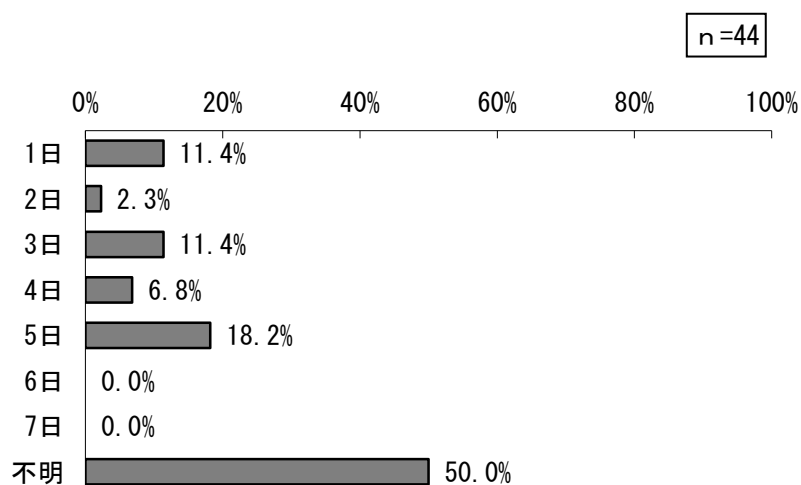
問 8-1 で選択したサービスについては、「幼稚園の預かり保育」が 4.0%と最も高く、次いで「保育所（認可保育所）」が 2.0%、「幼稚園」が 0.8%となっています。



①現在

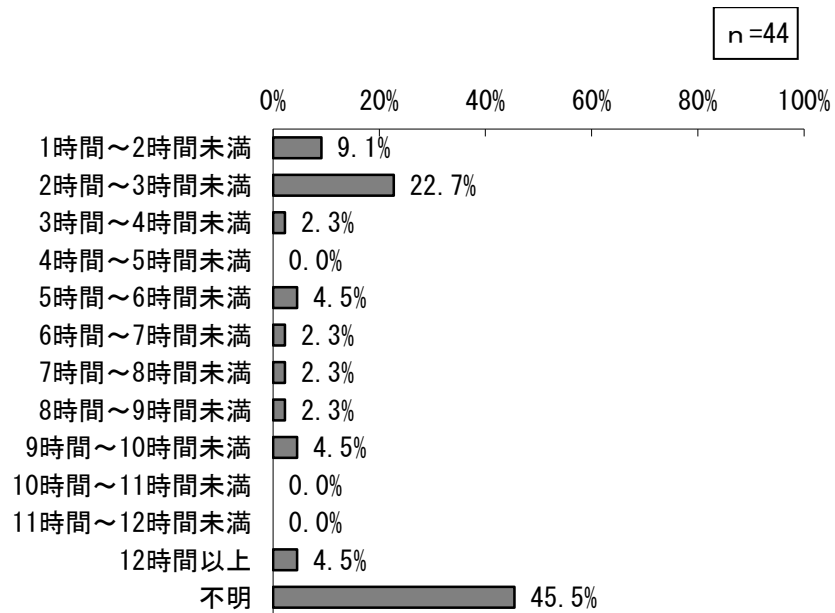
【1週あたりの利用日数】

平日に定期的にご利用している教育・保育サービスの現在の1週あたりの日数については、「5日」が 18.2%と最も高く、次いで「1日」、「3日」が 11.4%、「4日」が 6.8%となっています。



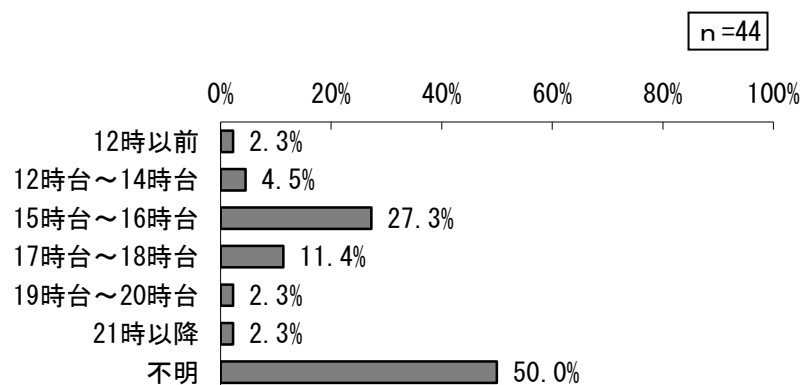
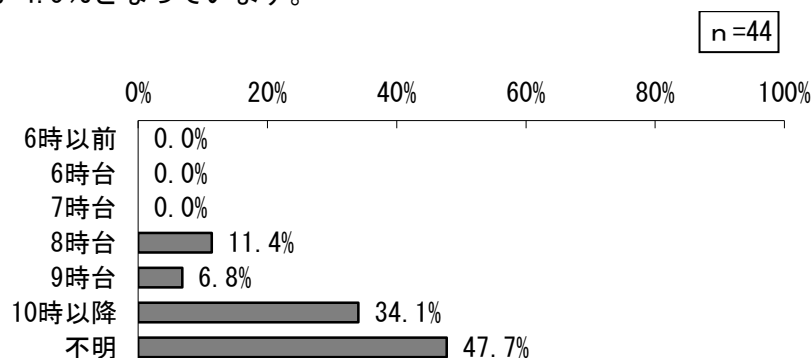
【1日あたりの利用時間】

平日に定期的にご利用している教育・保育サービスの現在の1日あたりの時間については、「2時間～3時間未満」が22.7%と最も高く、次いで「1時間～2時間未満」が9.1%、「5時間～6時間未満」、「9時間～10時間未満」が4.5%となっています。



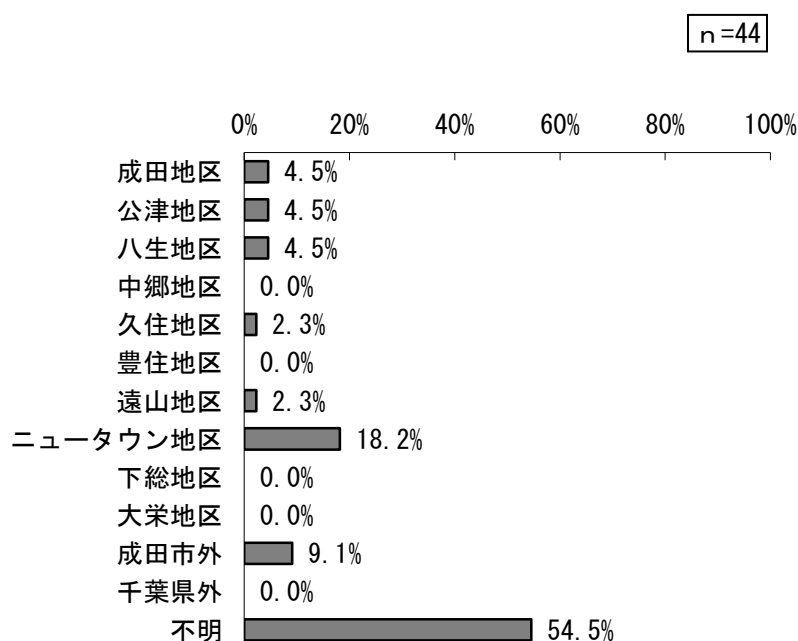
【開始時刻と終了時刻】

平日に定期的にご利用している教育・保育サービスの現在の開始時刻は、「10時以降」が34.1%と最も高く、次いで「8時台」が11.4%、「9時台」が6.8%となっています。また、終了時刻は、「15時台～16時台」が27.3%と最も高く、次いで「17時台～18時台」が11.4%、「12時台～14時台」が4.5%となっています。



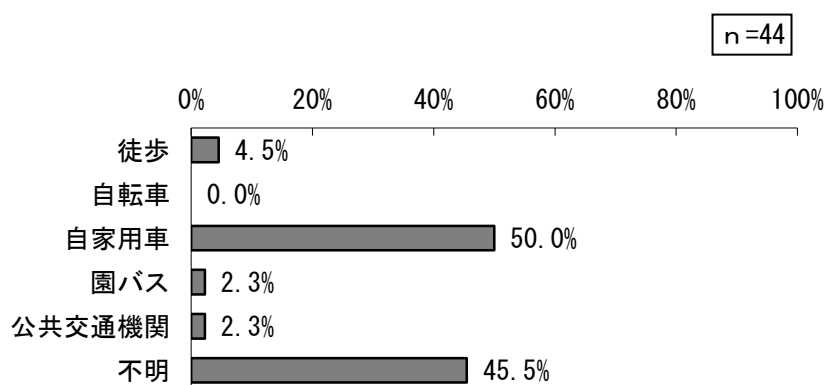
【幼稚園、保育所などの実施場所】

幼稚園、保育所などの実施場所については、「ニュータウン地区」が18.2%、「成田市外」が9.1%、「成田地区」、「公津地区」、「八生地区」が4.5%となっています。



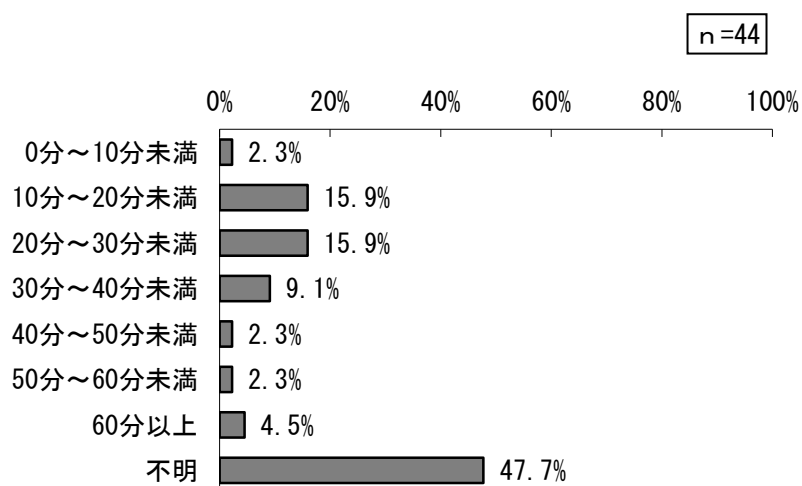
【送迎方法】

現在の送迎方法については、「自家用車」が50.0%と最も高く、次いで「徒歩」が4.5%、「園バス」、「公共交通機関」が2.3%となっています。



【送迎にかかる時間】

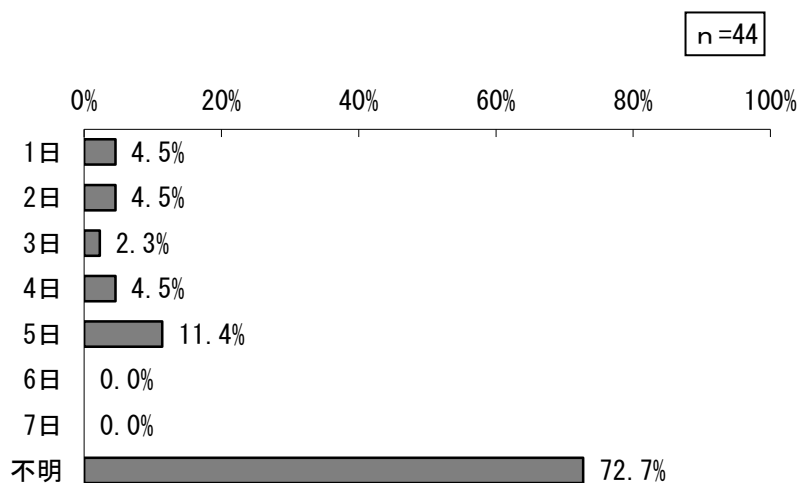
送迎の合計時間については、「10分～20分未満」、「20分～30分未満」が15.9%と最も高く、次いで「30分～40分未満」が9.1%、「60分以上」が4.5%となっています。



②希望

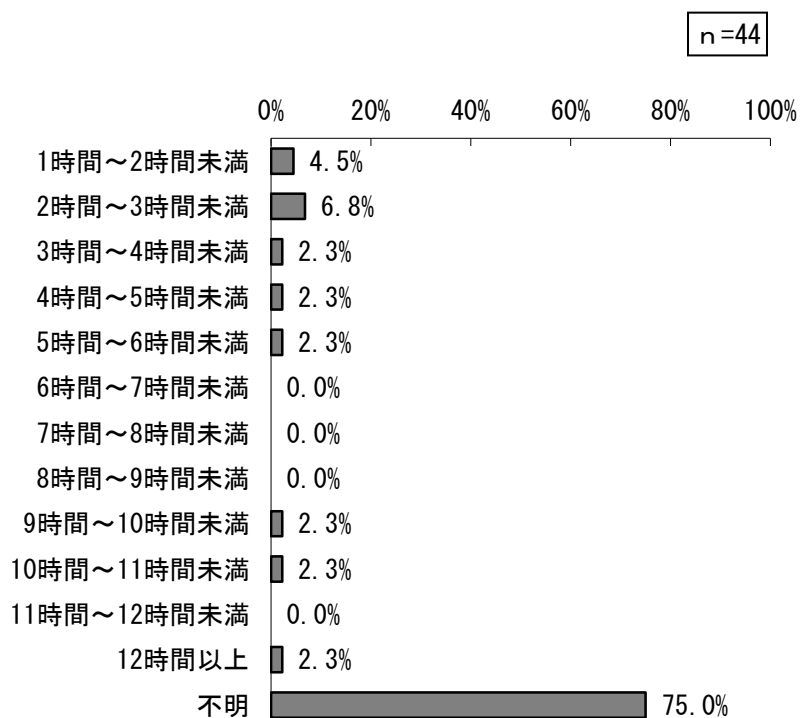
【1週あたりの利用日数】

平日に定期的に利用したい教育・保育サービスの希望する1週あたりの日数については、「5日」が11.4%と最も高く、次いで「1日」、「2日」、「4日」が4.5%、「3日」が2.3%となっています。



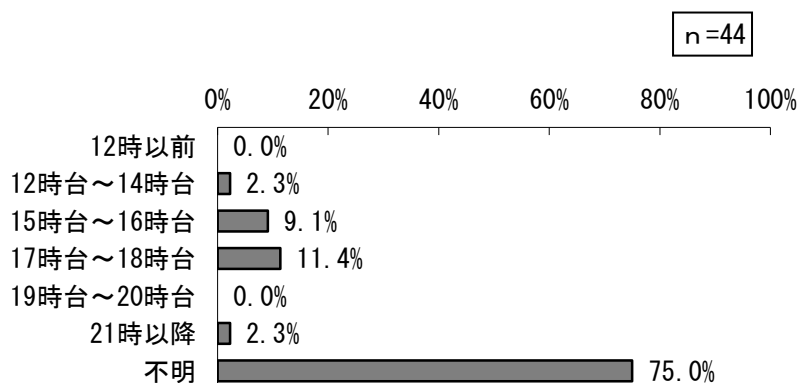
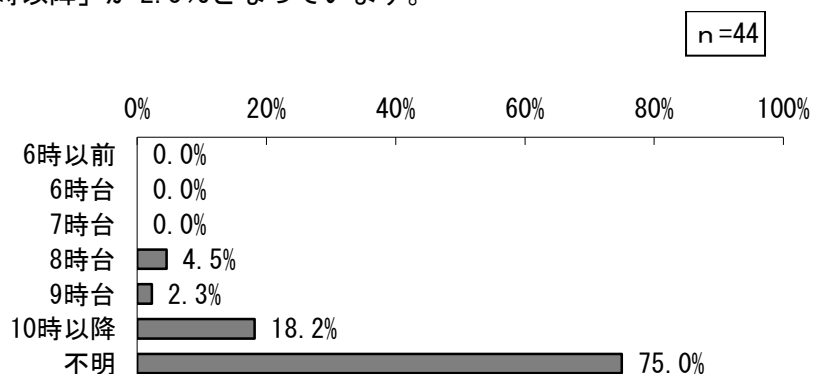
【1日あたりの利用時間】

平日に定期的に利用したい教育・保育サービスの希望する1日あたりの時間については、「2時間～3時間未満」が6.8%と最も高く、次いで「1時間～2時間未満」が4.5%となっています。



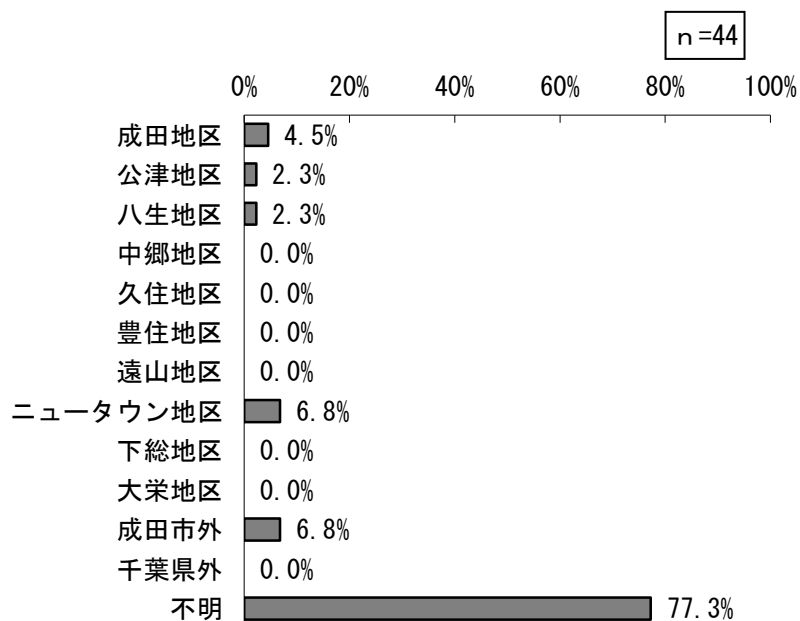
【開始時刻と終了時刻】

平日に定期的にご利用したい教育・保育サービスの希望する開始時刻は、「10時以降」が18.2%と最も高く、次いで「8時台」が4.5%、「9時台」が2.3%となっています。また、終了時刻は、「17時台～18時台」が11.4%と最も高く、次いで「15時台～16時台」が9.1%、「12時台～14時台」、「21時以降」が2.3%となっています。



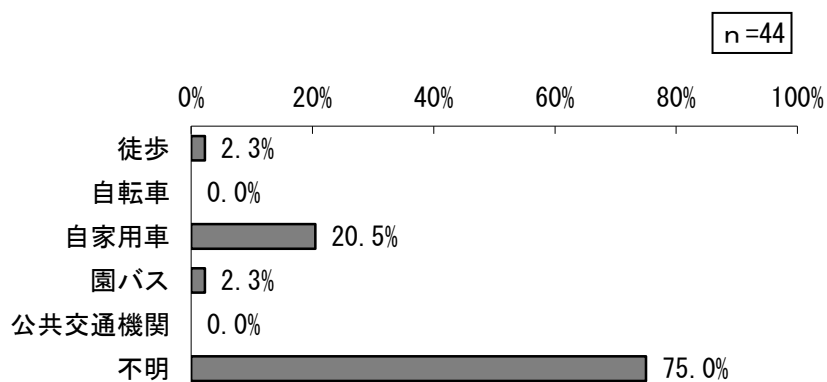
【幼稚園、保育所などの実施場所】

希望する幼稚園、保育所などの実施場所については、「ニュータウン地区」、「成田市外」が6.8%と最も高く、次いで「成田地区」が4.5%、「公津地区」、「八生地区」が2.3%となっています。



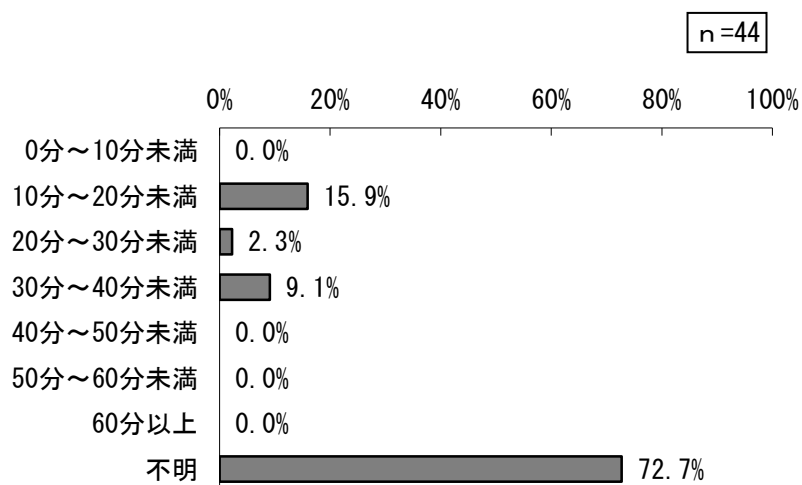
【送迎方法】

希望する送迎方法については、「自家用車」が20.5%と最も高く、次いで「徒歩」、「園バス」が2.3%となっています。



【送迎にかかる時間】

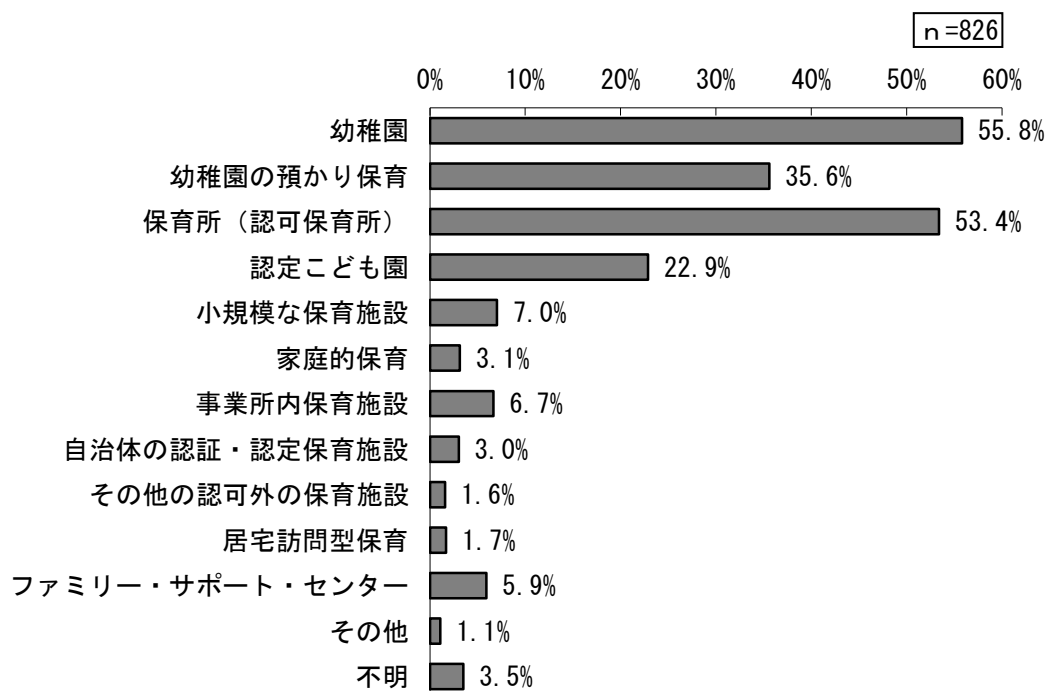
希望する送迎の合計時間については、「10分～20分未満」が15.9%と最も高く、次いで「30分～40分未満」が9.1%、「20分～30分未満」が2.3%となっています。



(9) 現在の利用の有無にかかわらず、定期的に利用したい教育・保育事業

問9 現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛て名のお子さんが平日に、幼稚園や保育所など「定期的に」利用したいと考えるサービスをお答えください。なお、これらのサービス利用には、一定の利用者負担が発生します。(あてはまるものすべてに○)

平日の教育・保育事業として定期的に利用したいのは、「幼稚園」が55.8%と最も高く、次いで「保育所（認可保育所）」が53.4%、「幼稚園の預かり保育」が35.6%、「認定こども園」が22.9%と続いています。



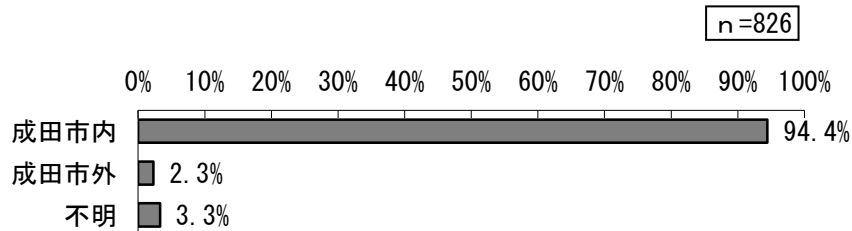
●その他

利用したいと思わない/病児保育、病後児保育/一時保育ができて、朝8時くらいからも可能な所があるなら。/仕事復帰をしたら幼稚園へ送迎をしてくれる認可保育所があるといいです。/病児保育→仕事が休めず、子供が体調不良の場合のみ/気軽に短時間預けられる施設

(9-1) 教育・保育事業を利用したい場所

問 9-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。(○は1つ)

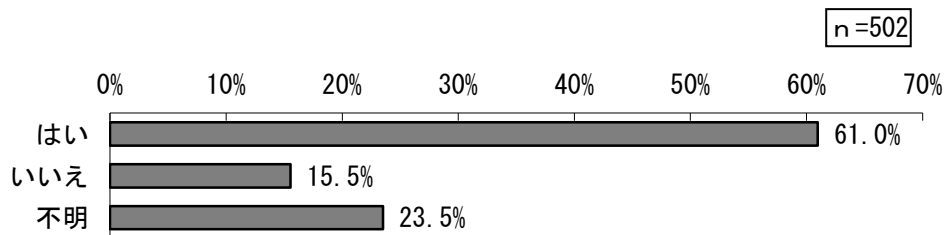
教育・保育事業を利用したい場所については、「成田市内」が94.4%、「成田市外」が2.3%となっています。



(9-2) 幼稚園の利用意向

問 9-2 特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合も含む）の利用を強く希望しますか。(○は1つ)

特に幼稚園の利用を強く希望するかについては、「はい」が61.0%、「いいえ」が15.5%となっています。

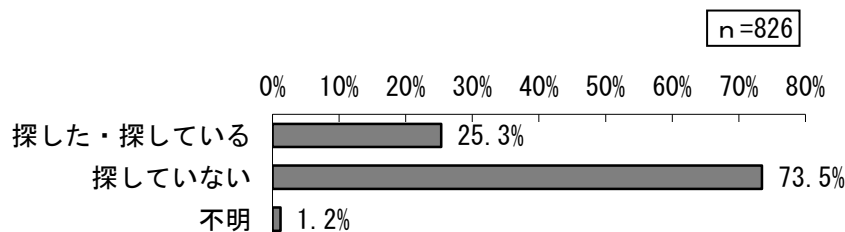


4. 待機児童対策について

(10) 保育所探し

問 10 あなたは、宛て名のお子さんをみてもらうため、この1年間で保育所探しを行いましたか。(○は1つ)

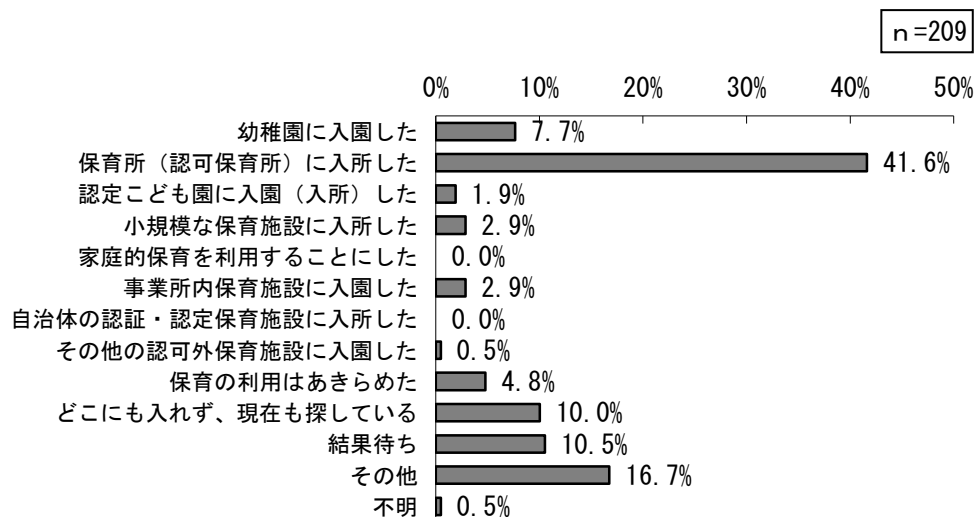
この1年間で保育所を探したかどうかについては、「探した・探している」が25.3%、「探していない」が73.5%となっています。



(10-1) 保育所探しの結果

問 10-1 保育所探しの結果、どのようになりましたか。(○は1つ)

保育所探しの結果どうなったかについては、「保育所（認可保育所）に入所した」が41.6%、「幼稚園に入園した」が7.7%、「小規模な保育施設に入所した」、「事業所内保育施設に入園した」が2.9%と続いています。一方、「どこにも入れず、現在も探している」が10.0%、「保育の利用はあきらめた」が4.8%となっています。



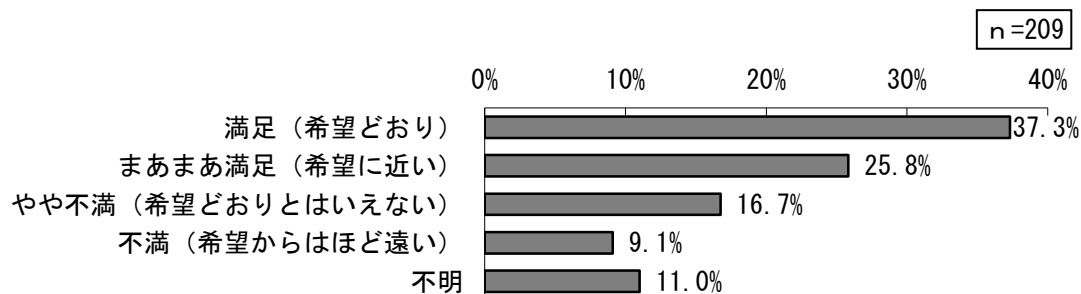
●その他

3月に入所希望。育休が明ける為/これから申請予定です/まだ探しているところです。/4月に入園できるように動いている/2年限定で入園した。3オクラスの時に転園が必要。/小規模な保育施設の一時保育を利用できるよう手続きのみした。/来年度入園のため/現在見学に行っていて探している。/希望した園には入れず待機中/すでに入所済み/保育所のリフレッシュ保育を使うことにした。/入園予定申し込み済。入園希望年月近くに園より結果回答来ます(2019年10月入園予定)/12月に面接/一時保育のみ利用中/これから希望を出しに行くところ/4月入園希望で申込予定/まだ申請していない/今後申し込む。見学のみ行っている。/現在検討中/まだ書類の提出をしていない/元々一時保育希望/育休終了までには入れたい/来年幼稚園に入園、今は月1~2度一時保育/幼稚園入園が決まった/待機児童/迷っている

(10-2) 保育所探しの満足度

問 10-2 保育所探しの結果に満足されていますか。(○は1つ)

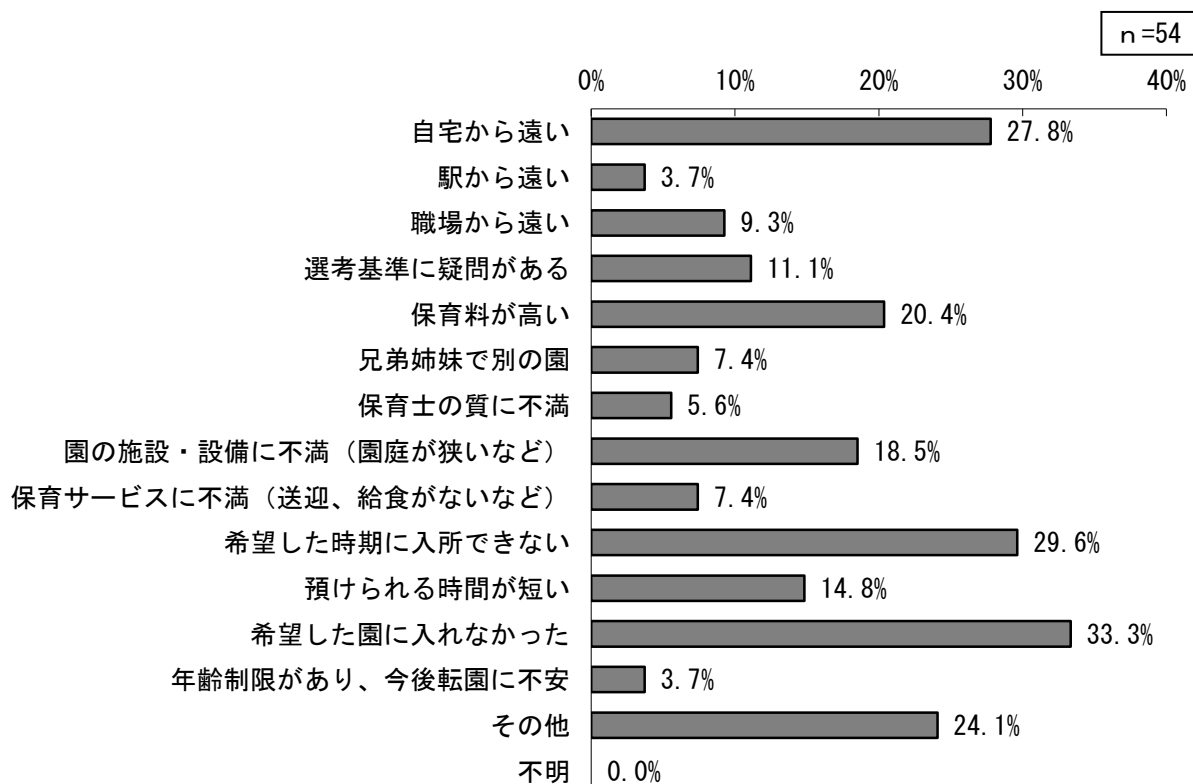
保育所探しの結果についての満足度は、「満足(希望どおり)」と「まあまあ満足(希望に近い)」を合わせた『満足』が63.1%、「やや不満(希望どおりとはいえない)」と「不満(希望からはほど遠い)」を合わせた『不満』が25.8%と『満足』の方が高くなっています。



(10-3) 保育所探しの結果への不満理由

問 10-3 保育所探しの結果に、不満を抱かれている・希望どおりにならなかったと感じている理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

保育所探しの結果への不満としては、「希望した園に入れなかった」が 33.3%と最も高く、次いで「希望した時期に入所できない」が 29.6%、「自宅から遠い」が 27.8%と続いています。



●その他

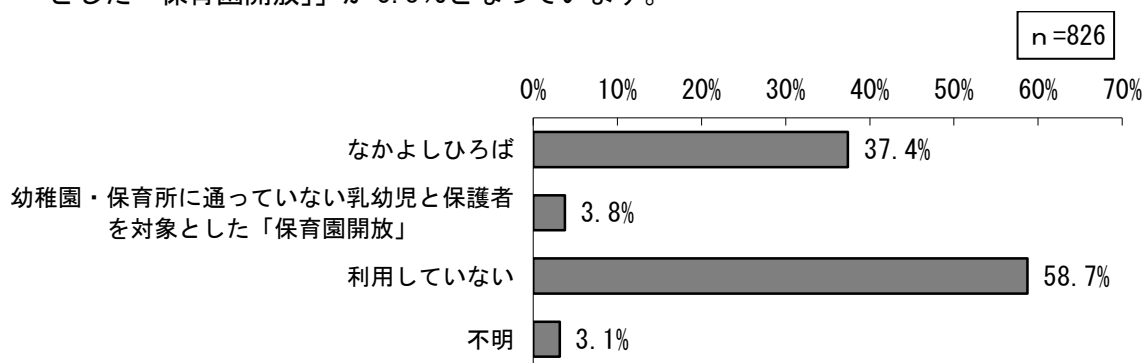
姉弟で同じ園に入れる確約がない/2年限定のため、1年後の状況が不安。/一時保育働いていないとダメと言われた/一時保育を利用中。ニュータウンの保育園を希望していたが予約がとりづらく断念。現在も100%予約が確実にとれるわけではないので、常に不安。/産前どおりシフト勤務に戻れない/仕事が辛くてやめたくても保育園にせっきく慣れたからやめられない。同じ会社内じゃないと利用できないので…/園の質に不満/始まりの時間が一時保育だと遅い。上の子は幼稚園や小学校に行くのに下の子だけのためにタイムラグができてしまう。結果、上の子の帰宅時間との差がなく働きにくい。/土曜日両親が仕事の場合、預かってもらえない/いっぱいどこも入れない/看護師の在籍する園が少ない/4月～は同じ園に入園できた。/産休を早めて、4月の入所にした！/どの様に選べば良いかわからない/待機児童が多く、希望時期に入所できない可能性が高いから。/駐車場がとにかくせまい、きけん/ほとんど定員が満員で選ぶに選べない/一時保育の場合1週間のうち預けられる日数制限がある為1週間だけどうしても忙しくてあずけたかったが3日だけ預ける事になった。日数制限は毎月何日間と決めて週何日ときめるのはやめてほしい。

5. 地域子育て支援拠点事業等の利用について

(11) 地域子育て支援拠点事業の利用状況

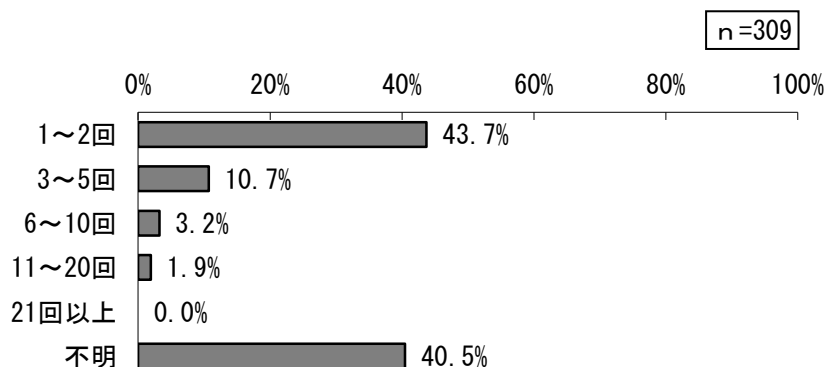
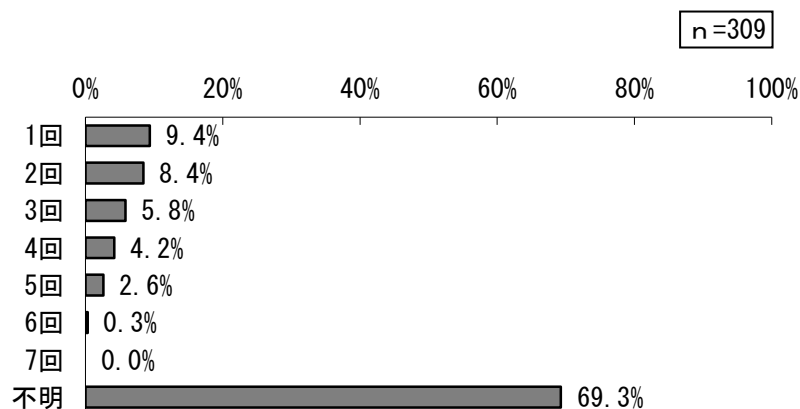
問 11 宛て名のお子さんは、現在、「なかよしひろば」や幼稚園・保育所に通っていない乳幼児と保護者を対象とした「保育園開放」を利用していますか。おおよその利用回数(頻度)もご記入ください。(あてはまるものすべてに○。また数字を記入。)

地域子育て支援拠点事業の利用状況については、「利用していない」が 58.7%、利用しているでは、「なかよしひろば」が 37.4%、「幼稚園・保育所に通っていない乳幼児と保護者を対象とした「保育園開放」が 3.8%となっています。

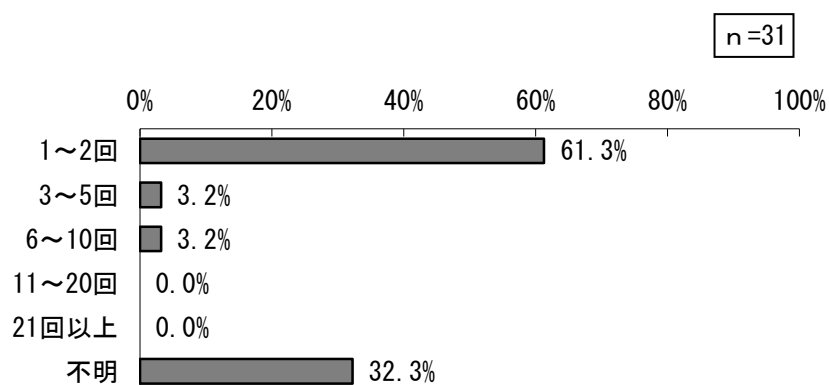
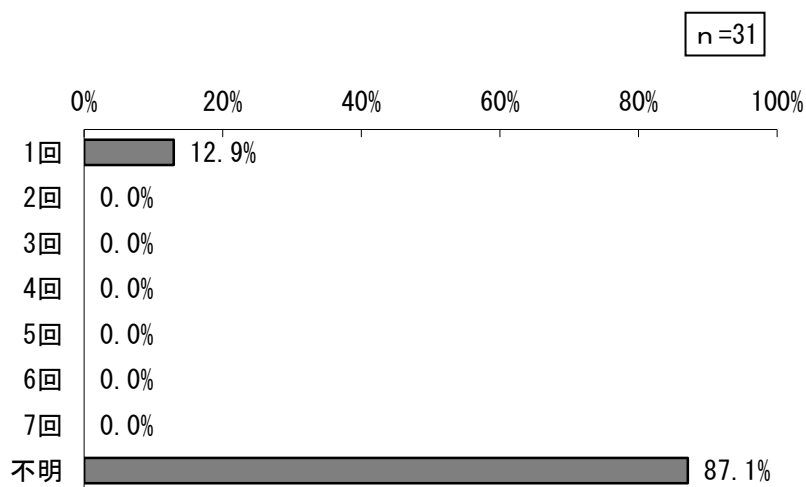


【利用回数】

なかよしひろばの1週あたりの利用回数は、「1回」が9.4%と最も高く、次いで「2回」が8.4%、「3回」が5.8%となっています。また、1か月あたりの利用回数は、「1~2回」が43.7%と最も高く、次いで「3~5回」が10.7%、「6~10回」が3.2%となっています。



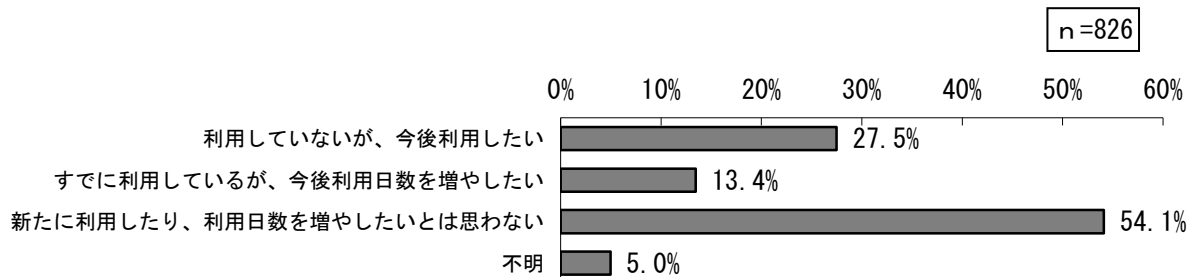
保育園開放の1週あたりの利用回数は、該当者31名のうち、4名(12.9%)が「1回」と回答しています。また、1か月あたりの利用回数は、「1~2回」が61.3%と最も高く、次いで「3~5回」、「6~10回」が3.2%となっています。



(12) 地域子育て支援拠点事業の利用意向

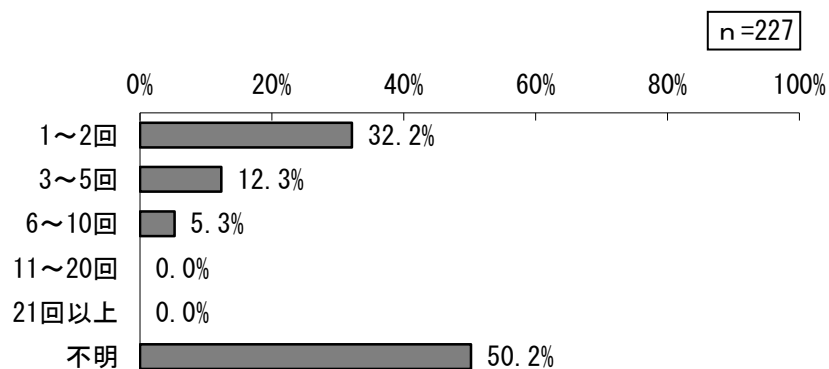
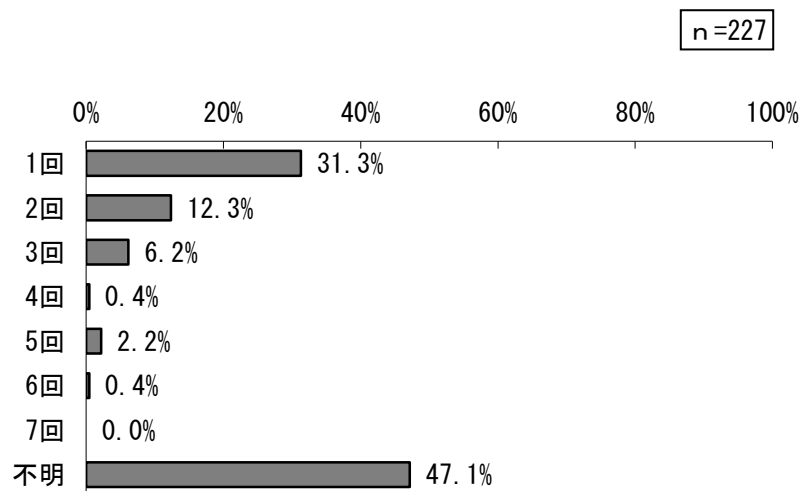
問 12 「なかよしひろば」や幼稚園・保育所に通っていない乳幼児と保護者を対象とした「保育園開放」について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。おおよその利用回数(頻度)もご記入ください。(○は1つ。また数字を記入。)

地域子育て支援拠点事業の利用意向については、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が54.1%、「利用していないが、今後利用したい」が27.5%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が13.4%となっています。



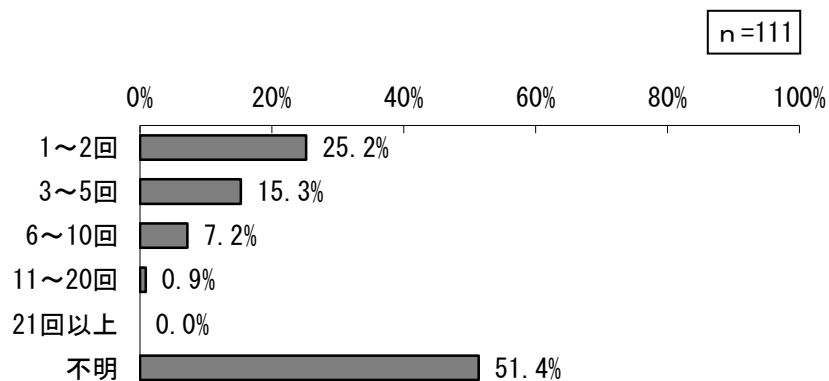
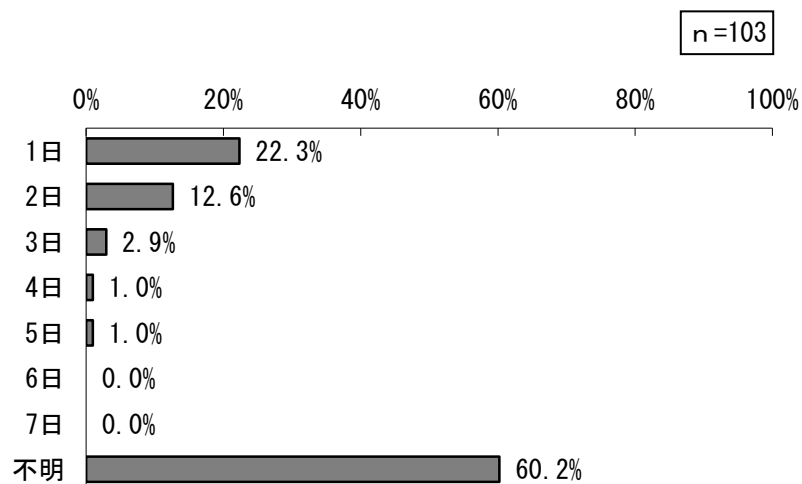
【利用希望回数】

今後利用したい人の希望する1週あたりの利用回数は、「1回」が31.3%と最も高く、次いで「2回」が12.3%、「3回」が6.2%となっています。また、1か月あたりの利用回数は、「1~2回」が32.2%と最も高く、次いで「3~5回」が12.3%、「6~10回」が5.3%となっています。



【利用日数の増加希望】

今後利用日数を増やしたい人の希望する1週あたりの利用日数は、「1日」が22.3%と最も高く、次いで「2日」が12.6%、「3日」が2.9%となっています。また、1か月あたりの利用回数は、「1~2回」が25.2%と最も高く、次いで「3~5回」が15.3%、「6~10回」が7.2%となっています。



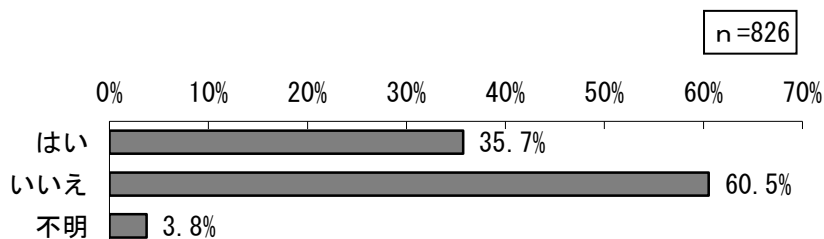
(13) 地域子育て支援拠点事業の認知状況

問 13 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑥の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

① 子育て世代包括支援センター

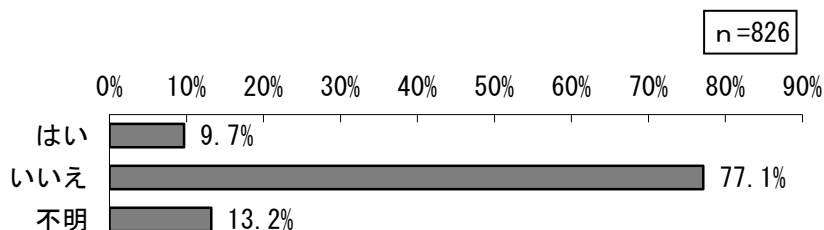
【A 知っている】

「はい」(知っている)が35.7%、「いいえ」(知らない)が60.5%となっています。



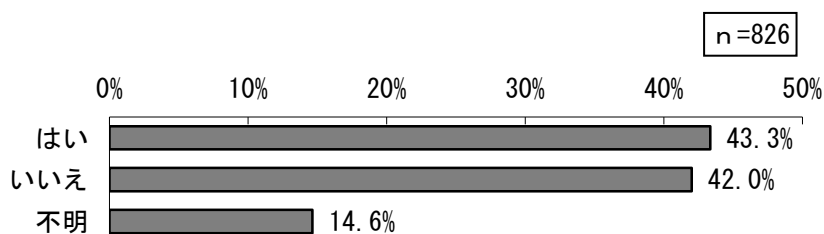
【B これまでに利用したことがある】

「はい」(これまでに利用したことがある)が9.7%、「いいえ」(これまでに利用したことがない)が77.1%となっています。



【C 今後利用したい】

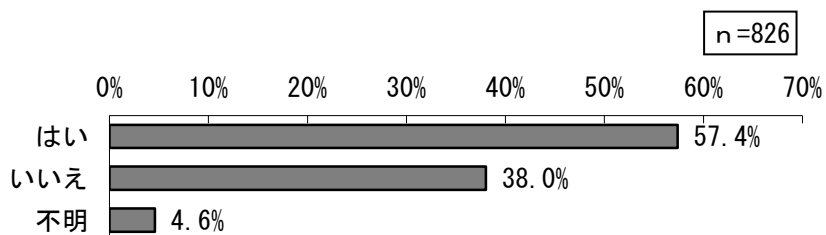
「はい」(今後利用したい)が43.3%、「いいえ」(今後利用したくない)が42.0%となっています。



② なりた子育て応援サイト

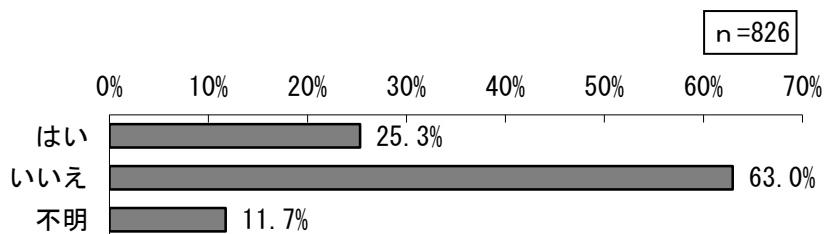
【A 知っている】

「はい」(知っている)が57.4%、「いいえ」(知らない)が38.0%となっています。



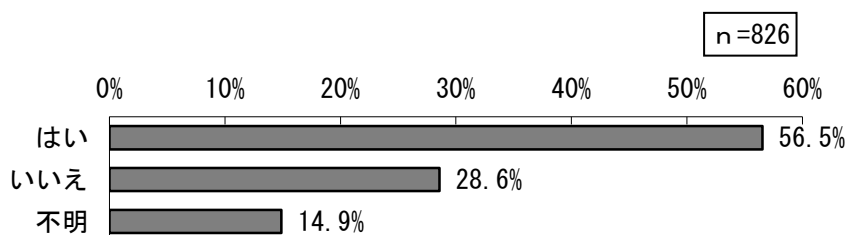
【B これまでに利用したことがある】

「はい」(これまでに利用したことがある)が25.3%、「いいえ」(これまでに利用したことがない)が63.0%となっています。



【C 今後利用したい】

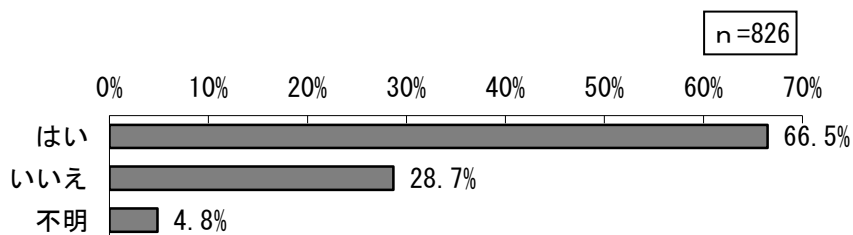
「はい」(今後利用したい)が56.5%、「いいえ」(今後利用したくない)が28.6%となっています。



③ 子育てガイドブック

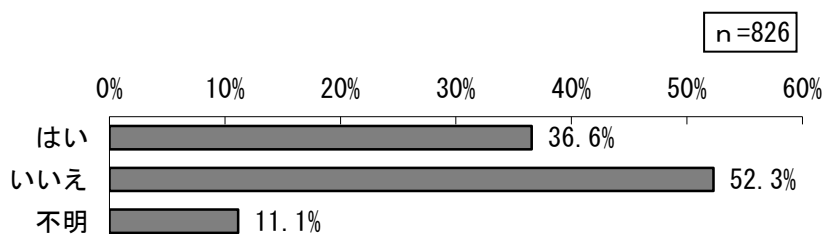
【A 知っている】

「はい」(知っている)が66.5%、「いいえ」(知らない)が28.7%となっています。



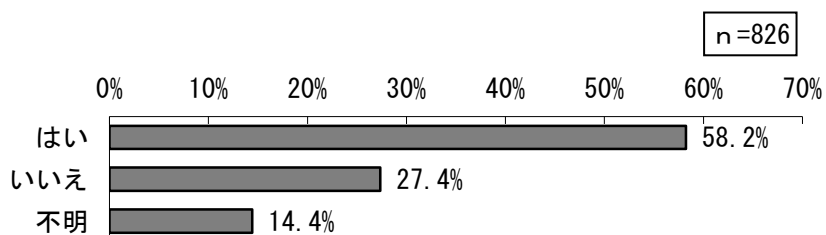
【B これまでに利用したことがある】

「はい」(これまでに利用したことがある)が36.6%、「いいえ」(これまでに利用したことがない)が52.3%となっています。



【C 今後利用したい】

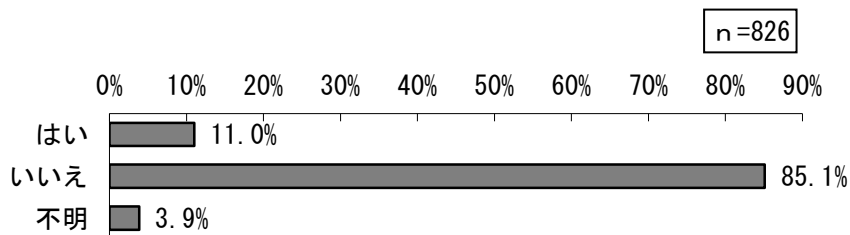
「はい」(今後利用したい)が58.2%、「いいえ」(今後利用したくない)が27.4%となっています。



④ 子育て支援コンシェルジュ

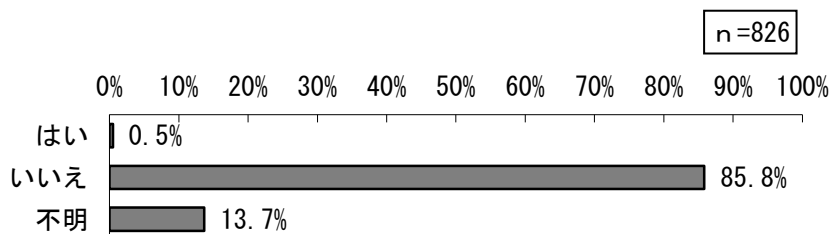
【A 知っている】

「はい」(知っている)が11.0%、「いいえ」(知らない)が85.1%となっています。



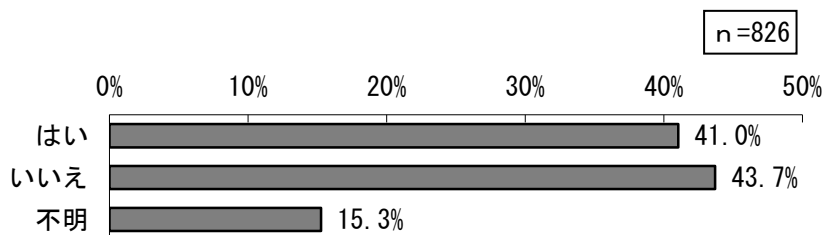
【B これまでに利用したことがある】

「はい」(これまでに利用したことがある)が0.5%、「いいえ」これまでに利用したことがない)が85.8%となっています。



【C 今後利用したい】

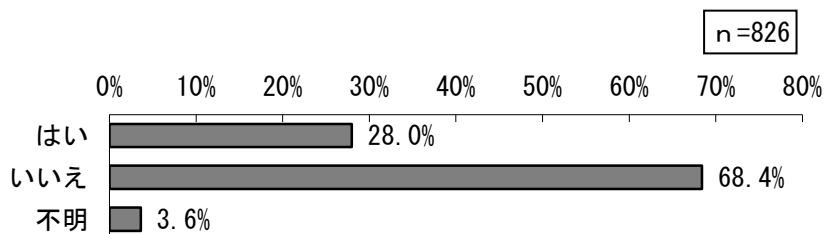
「はい」(今後利用したい)が41.0%、「いいえ」(今後利用したくない)が43.7%となっています。



⑤ 教育センター・教育相談室

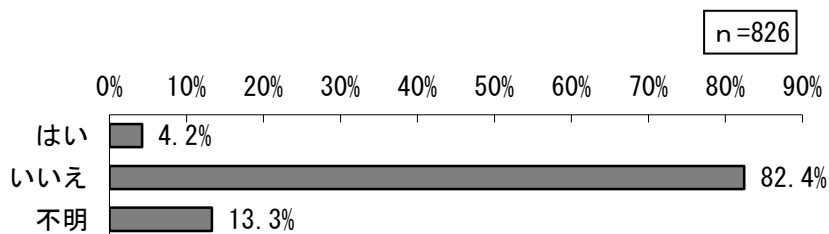
【A 知っている】

「はい」(知っている)が28.0%、「いいえ」(知らない)が68.4%となっています。



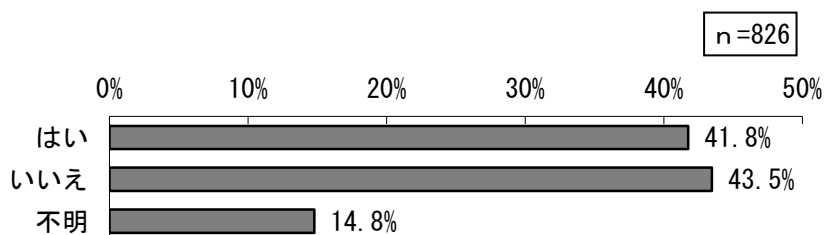
【B これまでに利用したことがある】

「はい」(これまでに利用したことがある)が4.2%、「いいえ」(これまでに利用したことがない)が82.4%となっています。



【C 今後利用したい】

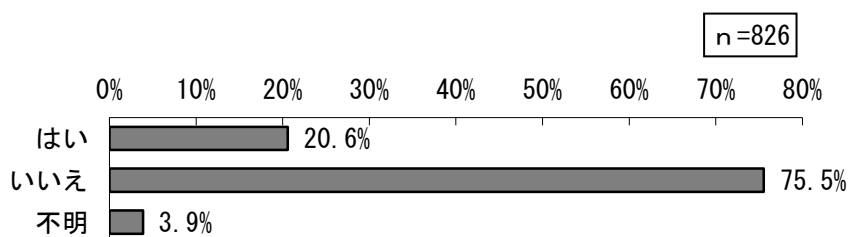
「はい」(今後利用したい)が41.8%、「いいえ」(今後利用したくない)が43.5%となっています。



⑥ 家庭教育に関する講座

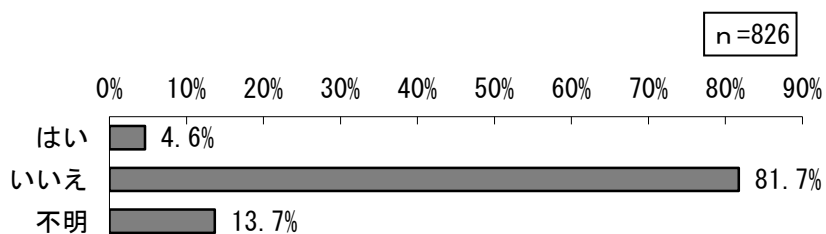
【A 知っている】

「はい」(知っている)が20.6%、「いいえ」(知らない)が75.5%となっています。



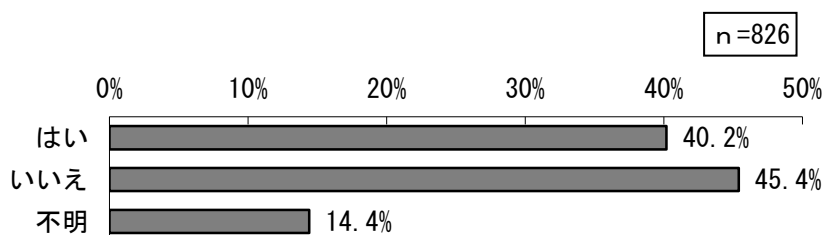
【B これまでに利用したことがある】

「はい」(これまでに利用したことがある)が4.6%、「いいえ」これまでに利用したことがない)が81.7%となっています。



【C 今後利用したい】

「はい」(今後利用したい)が40.2%、「いいえ」(今後利用したくない)が45.4%となっています。



6. 土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育サービスの利用希望について

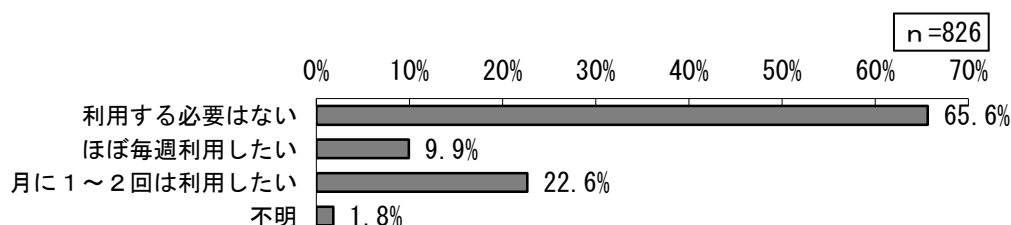
(14) 土曜日、日曜日・祝日の定期的な教育・保育事業の利用希望

問 14 宛て名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育サービスの利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を24時間制（例：午後6時→18時）でご記入ください。なお、これらのサービスの利用には、一定の利用者負担が発生します。

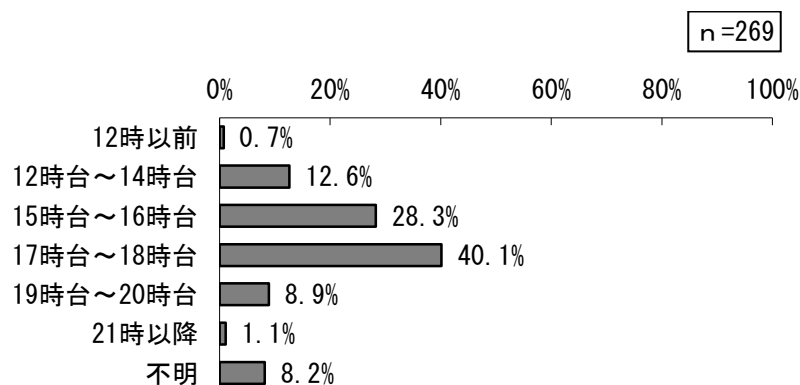
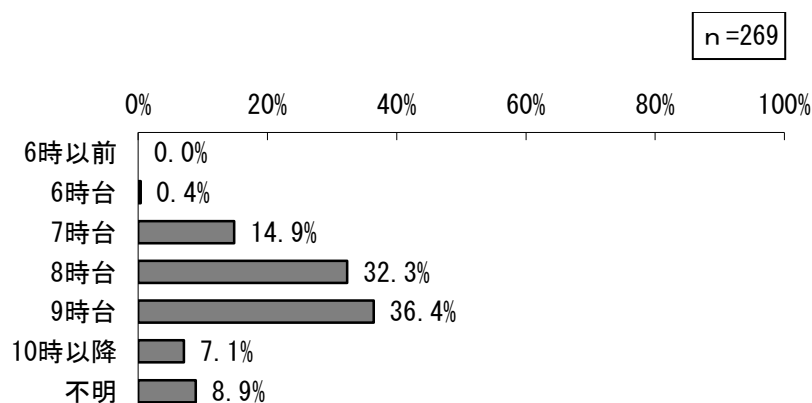
※教育・保育サービスとは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族や知人に預けることは含みません。

(1) 土曜日

土曜日の定期的な教育・保育事業の利用希望については、「利用する必要はない」が65.6%、「月に1～2回は利用したい」が22.6%、「ほぼ毎週利用したい」が9.9%となっています。

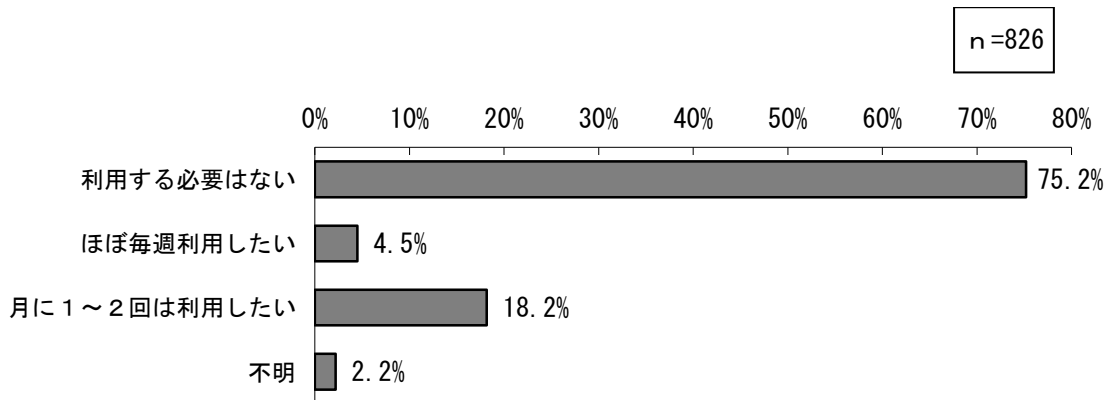


土曜日に利用したい人の希望する開始時刻は、「9時台」が36.4%と最も高く、次いで「8時台」が32.3%、「7時台」が14.9%となっています。また、終了時刻は、「17時台～18時台」が40.1%と最も高く、次いで「15時台～16時台」が28.3%、「12時台～14時台」が12.6%となっています。

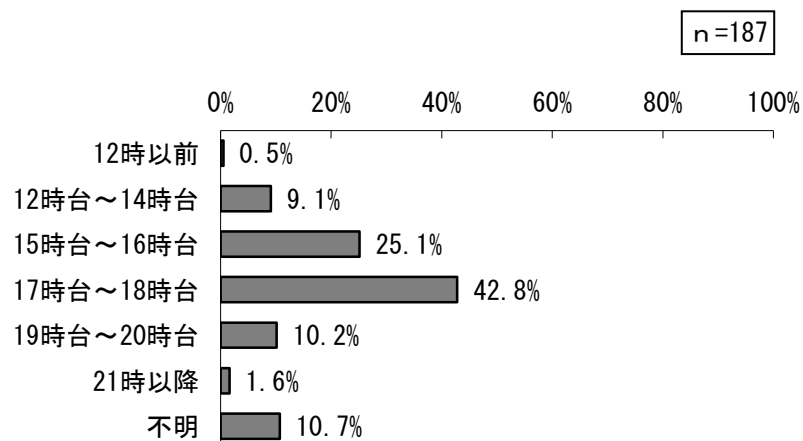
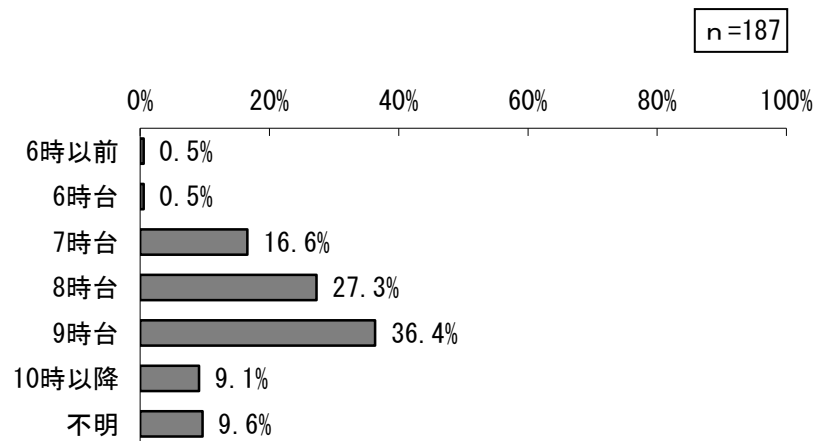


(2) 日曜日・祝日

日曜日・祝日の定期的な教育・保育事業の利用希望については、「利用する必要はない」が75.2%、「月に1～2回は利用したい」が18.2%、「ほぼ毎週利用したい」が4.5%となっています。



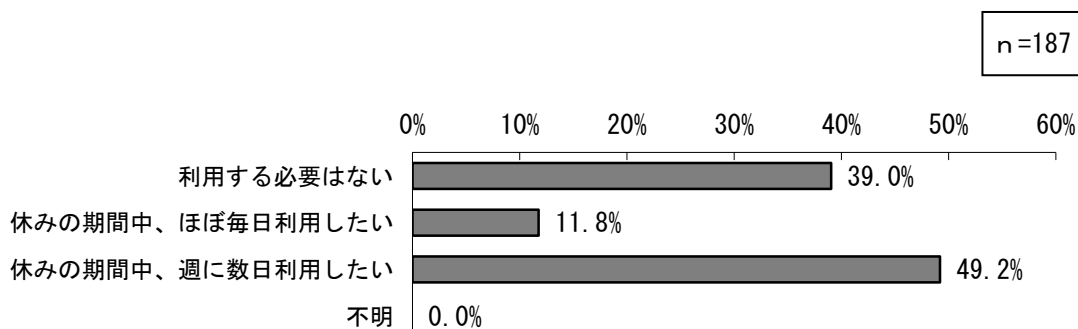
日曜日・祝日に利用したい人の希望する開始時刻は、「9時台」が36.4%と最も高く、次いで「8時台」が27.3%、「7時台」が16.6%となっています。また、終了時刻は、「17時台～18時台」が42.8%と最も高く、次いで「15時台～16時台」が25.1%、「19時台～20時台」が10.2%、「12時台～14時台」が9.1%となっています。



(15) 幼稚園利用者の長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望

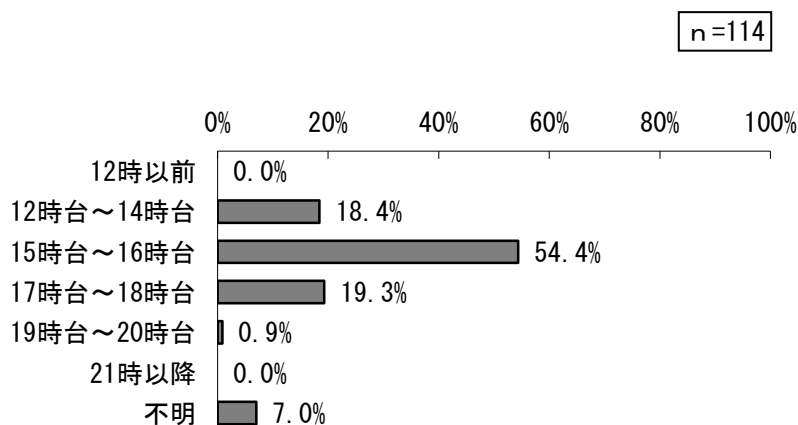
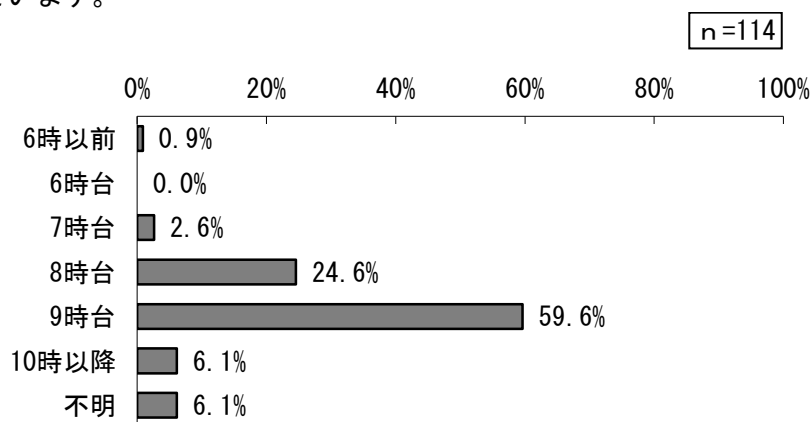
問 15 宛て名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の保育・子育てサービスの利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を 24 時間制(例：午後 6 時→18 時)でご記入ください。なお、これらのサービスの利用には、一定の利用者負担が発生します。(○は 1 つ。また数字を記入。)

幼稚園利用者の長期休暇期間中の教育・保育事業の利用希望については、「利用する必要はない」が 39.0%、「休みの期間中、週に数日利用したい」が 49.2%、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が 11.8%となっています。



【利用希望時間】

長期休暇期間中に利用したい人の希望する開始時刻は、「9 時台」が 59.6%と最も高く、次いで「8 時台」が 24.6%、「10 時以降」が 6.1%となっています。また、終了時刻は、「15 時台～16 時台」が 54.4%と最も高く、次いで「17 時台～18 時台」が 19.3%、「12 時台～14 時台」が 18.4%となっています。

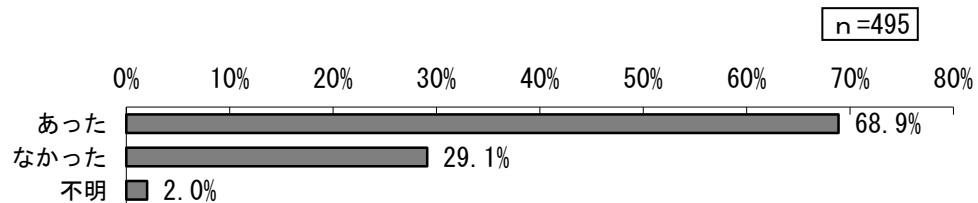


7. 病気の際の対応について（平日の教育・保育を利用）

(16) 病気やケガの際の対応

問 16 問 8 で保育所や幼稚園など、平日の定期的な教育・保育サービスを利用していると答えた方にうかがいます。この 1 年間に、宛て名のお子さんが病気やケガで通常のサービスが利用できなかったことはありますか。（○は 1 つ）

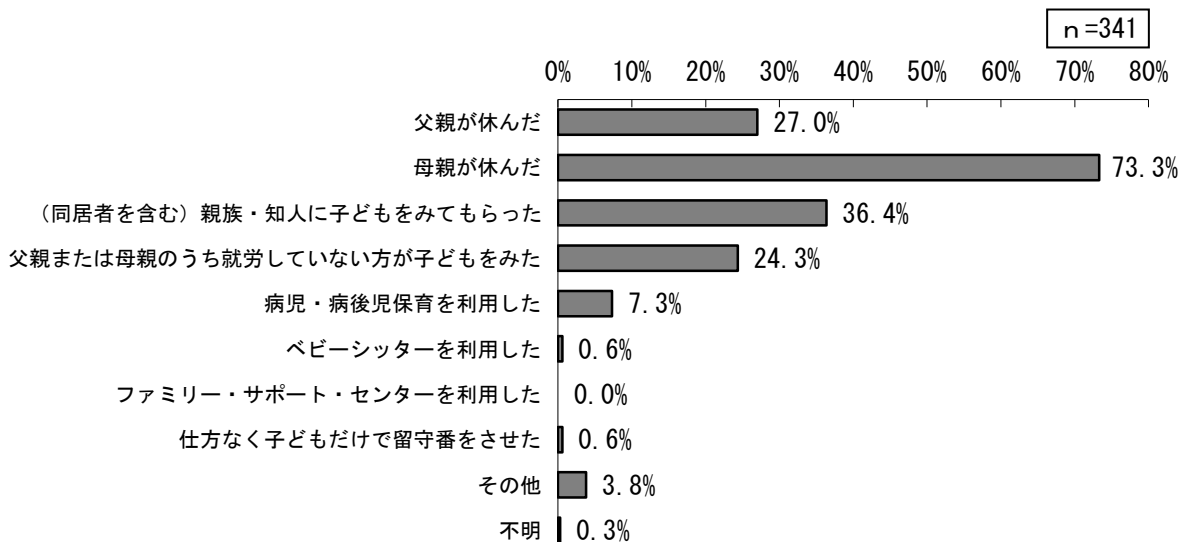
この 1 年間に、子どもの病気やケガで平日の教育・保育事業が利用できなかったことの有無については、「あった」が 68.9%、「なかった」が 29.1%となっています。



(16-1) 普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合の対応

問 16-1 問 16 で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。宛て名のお子さんが病気やけがで普段利用している保育・子育てサービスが利用できなかった場合に、この 1 年間に行った対処方法はどれですか。それぞれの日数も□内にご記入ください。（あてはまるものすべてに○。また数字を記入。）

子どもが病気やケガで普段利用している教育・保育事業が利用できなかった場合に、この 1 年間に行った対処方法については、「母親が休んだ」が 73.3%と最も高く、次いで「(同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった」が 36.4%、「父親が休んだ」が 27.0%、「父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた」が 24.3%と続いています。

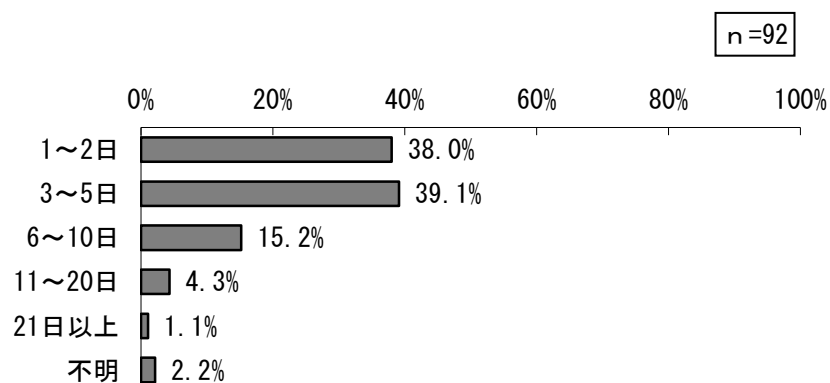


●その他

育休中だった母/リフレッシュ保育なので…/母親が仕事をやめた/利用したばかりなので回答不可/祖父母、母の妹/母親は専業主婦なので家でみていた/仕事場につれていったり、仕事内容を短縮させた/母・介護休業中の期間に病気にかかる 通常は、病児保育室ゼフィルス（吉岡）を何度も利用しています。本人も気に入っています。/祖父母におねがい/就労していないのでそのままうちで様子見

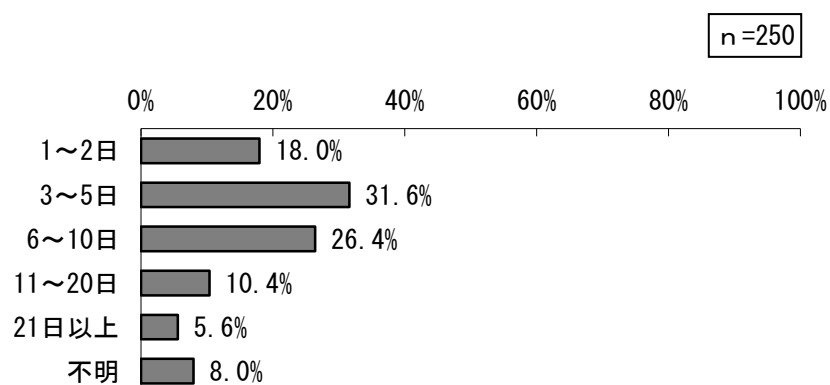
【父親が休んだ日数】

父親が休んだ日数については、「3～5日」が39.1%と最も高く、次いで「1～2日」が38.0%、「6～10日」が15.2%となっています。



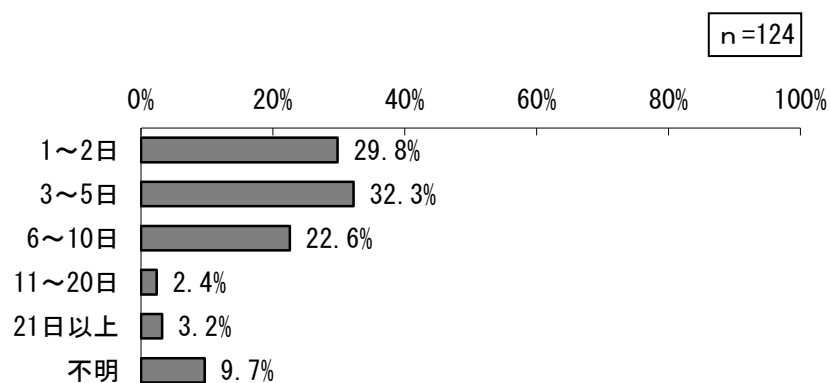
【母親が休んだ日数】

母親が休んだ日数については、「3～5日」が31.6%と最も高く、次いで「6～10日」が26.4%、「1～2日」が18.0%となっています。



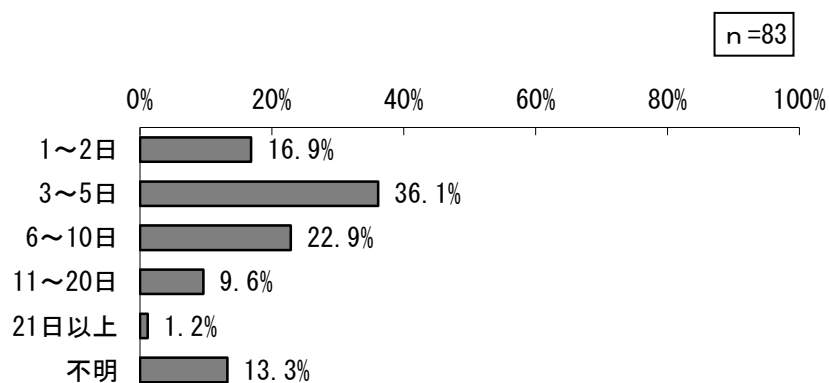
【（同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった日数】

（同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった日数については、「3～5日」が32.3%と最も高く、次いで「1～2日」が29.8%、「6～10日」が22.6%となっています。



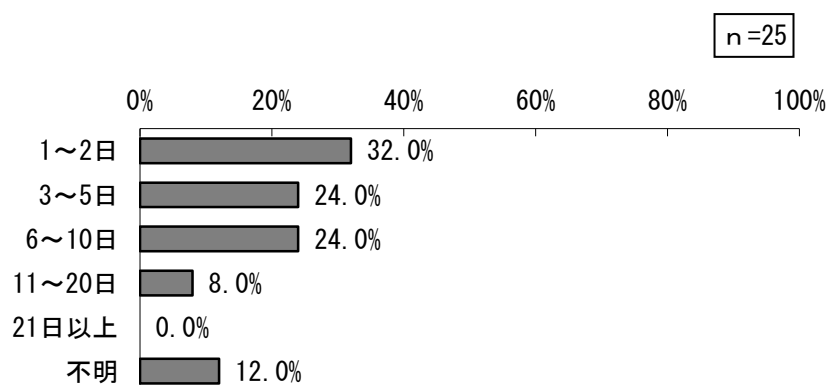
【父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた日数】

父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた日数については、「3～5日」が36.1%と最も高く、次いで「6～10日」が22.9%、「1～2日」が16.9%となっています。



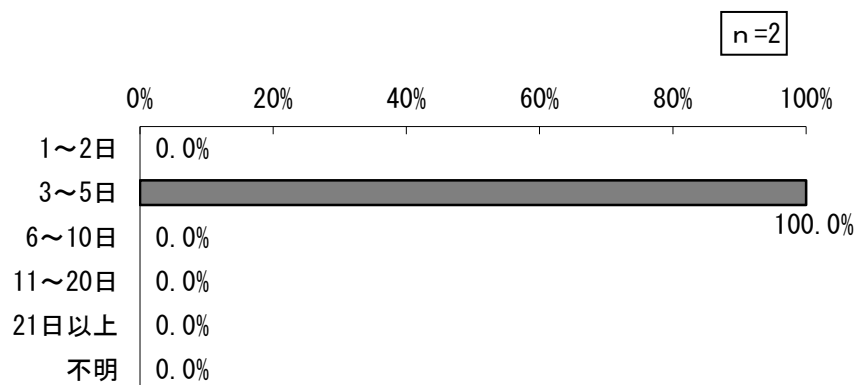
【病児・病後児保育を利用した日数】

病児・病後児保育を利用した日数については、「1～2日」が32.0%と最も高く、次いで「3～5日」、「6～10日」が24.0%、「11～20日」が8.0%となっています。



【ベビーシッターを利用した日数】

ベビーシッターを利用した日数については、2名（100.0%）が「3～5日」と回答しています。

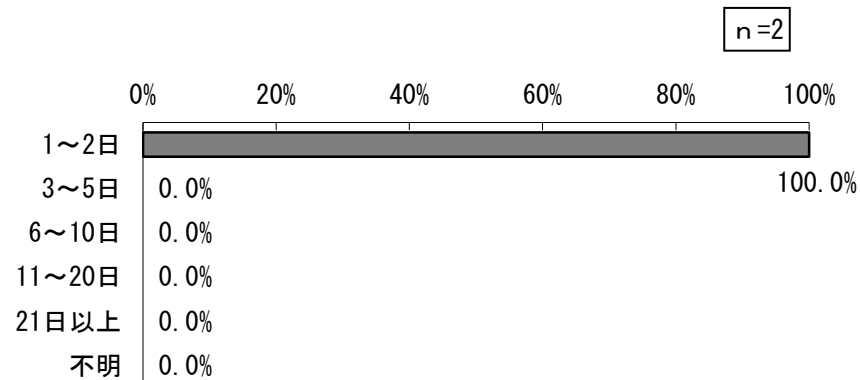


【ファミリー・サポート・センターを利用した日数】

ファミリー・サポート・センターを利用した日数については、該当者はいませんでした。

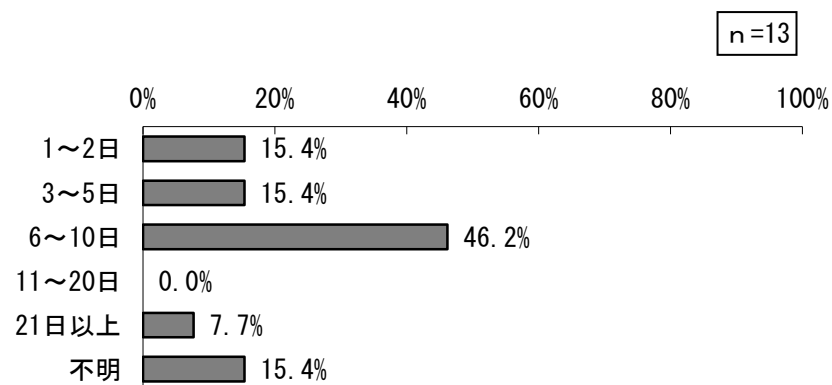
【仕方なく子どもだけで留守番をさせた日数】

仕方なく子どもだけで留守番をさせた日数については、2名（100.0%）が「1～2日」と回答しています。



【その他の日数】

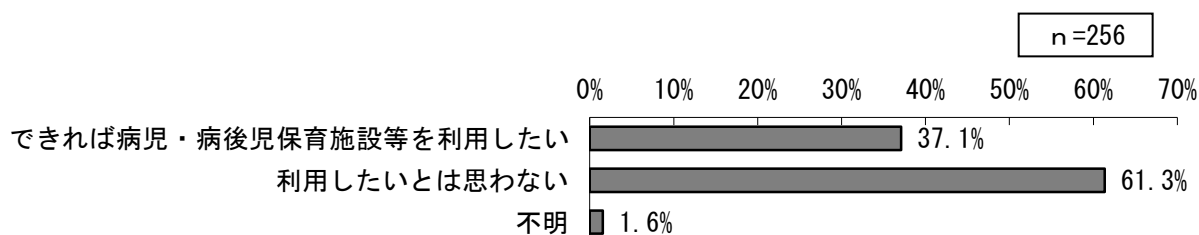
その他の日数については、「6～10日」が46.2%と最も高く、次いで「1～2日」、「3～5日」が15.4%、「21日以上」が7.7%となっています。



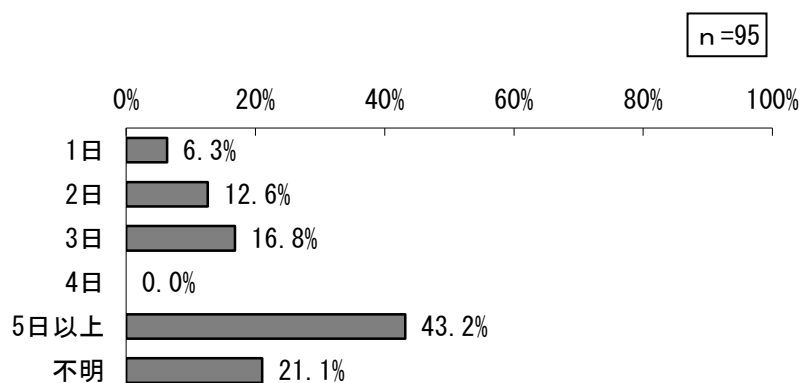
(16-2) 病児・病後児のための保育施設等の利用意向

問 16-2 問 16-1 で「ア. 父親が休んだ」「イ. 母親が休んだ」のいずれかに回答した方にかかっています。その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。日数についても□内にご記入ください。なお、病児・病後児のための事業などの利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。(○は1つ。また数字を記入。)

病児・病後児保育施設等の利用意向については、「利用したいとは思わない」が61.3%、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が37.1%となっています。



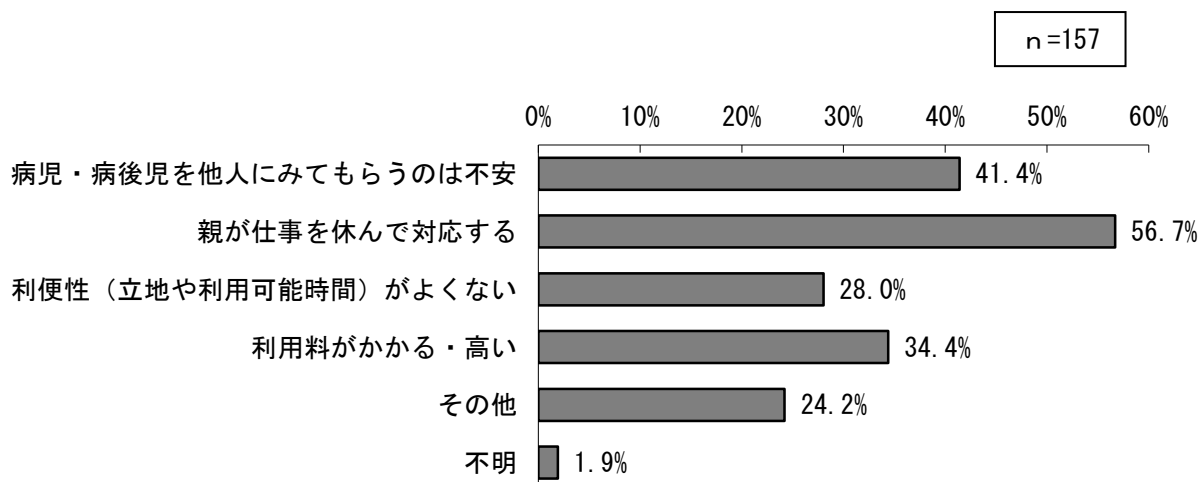
病児・病後児保育施設等を利用したい日数については、「5日以上」が43.2%と最も高く、次いで「3日」が16.8%、「2日」が12.6%となっています。



(16-3) 病児・病後児のための保育施設等を利用したいとは思わない理由

問 16-3 問 16-2 で「2. 利用したいと思わない」に○を付けた方に伺います。そう思われる理由について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。(あてはまるものすべてに○)

病児・病後児のための保育施設等を利用したいと思わない理由は、「親が仕事を休んで対応する」が 56.7%と最も高く、次いで「病児・病後児を他人にみてもらうのは不安」が 41.4%、「利用料がかかる・高い」が 34.4%、「利便性(立地や利用可能時間)がよくない」が 28.0%となっています。



●その他

- 子供が不安に思うから
- 他の病気に感染する心配があった
- 自分が休職中の為、自宅で看護できる為、サービスを利用する必要がないので。復職後は、病児保育はお世話になるが増えると思う。
- 辛い思いをさせたくないで
- 悪化するのが心配
- 自分がまだ働いていないため。もし仕事をするようになったら利用したいと思う。
- 人見知りの子のため
- 今のところ祖父母に見ててもらえる事が多い為
- いつも長時間保育園でがんばっているの、病気の時くらい一緒に居てやりたい。
- 病気の子どもを誰かにあずけてまで何かをするのは気がひける
- 病気の時にいつもと違う環境にしてしまうのは良くないと思う
- 病気で心細い時に知らない人に預けるのは可愛そうだから。
- 病気の時はなるべく側で様子をみたい
- 仕事が短時間勤務なので病院を受診してから預けるとほとんどの勤務時間がなくなり休んだ方が早い。
- 子供がかわいそう、不安にさせたくない
- 持ち物が沢山あり、少し面倒なので自分で見た方が良くってしまう。
- 使用が必ずできるとは限らず、職場への連絡等に時間がかかる。必要な物が多い。
- 利用が不便、手続き等。
- 自分の子どもが病気なのに仕事へ行く方がおかしい。子どもが第一なので。
- 市外の病後児保育を登録しているが、市外の為、利用料が高く、パート代が半分以上出ていく。また、違う種類の感染症児童が先に申し込みした場合、同じ感染症でないと利用できない。
- 子供にストレスがかかりそう
- 病気の子達が集う場所に我が子を預けるのが不安
- 熱が高い場合、預けようと思えない
- 仕事をしていないので自分で対応できる為
- 今回初めて知ったので、どういうものなのかいまいちよくわからないので
- 子どもに無理をさせたくない
- 朝の開始時間がおそくて仕事にまにあわない
- そこまでして、子供に負担をかけさせたくない
- 利用したいと調べたが、人数の制限などがあるし、あてにして、無理だと困るので、はじめから、あてにしない。

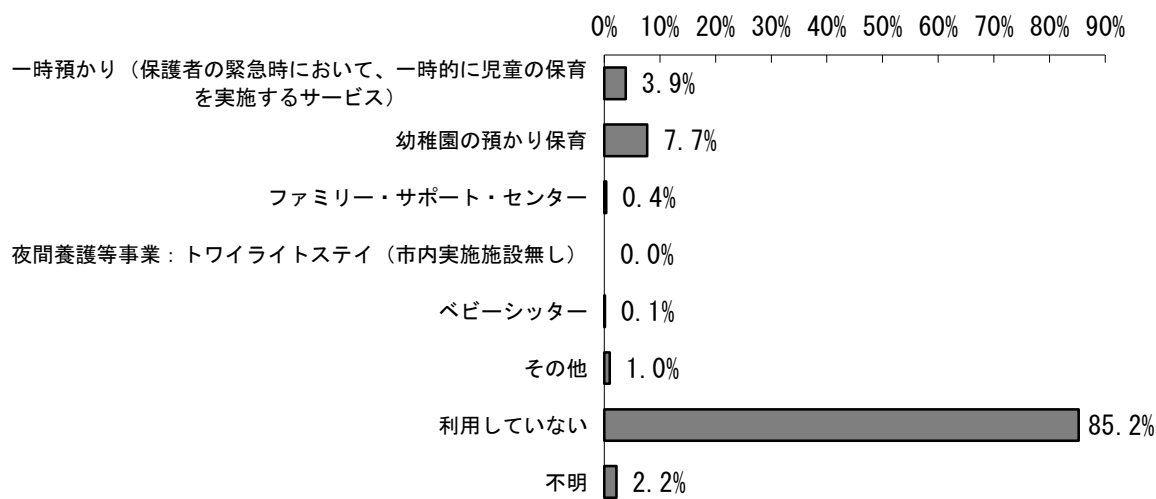
8. 不規則な教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

(17) 不規則に利用しているサービス

問 17 宛て名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不規則な就労等の目的で不規則に利用しているサービスはありますか。1年間の利用日数(おおよそ)も口内にご記入ください。(あてはまるものすべてに○。また数字を記入。)

保護者の私用、通院、不規則な就労等の目的で不規則に利用しているサービスについては、「利用していない」が85.2%、利用しているサービスでは、「幼稚園の預かり保育」が7.7%、「一時預かり(保護者の緊急時において、一時的に児童の保育を実施するサービス)」が3.9%、「ファミリー・サポート・センター」が0.4%、「ベビーシッター」が0.1%となっています。

n=826

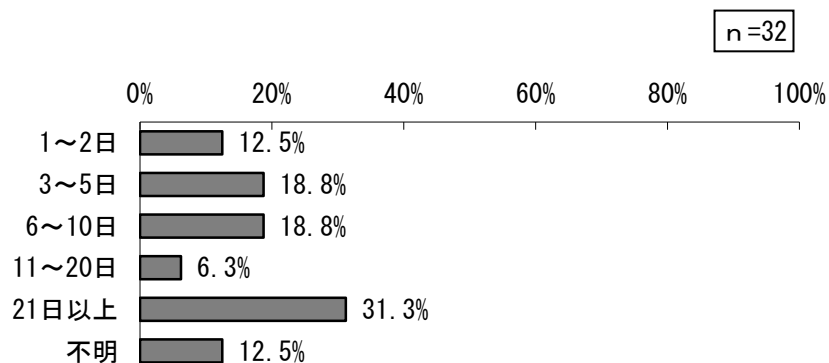


●その他

祖父母/職場の託児所/託児所/保育園のリフレッシュ時保育/事業所内保育施設/知人

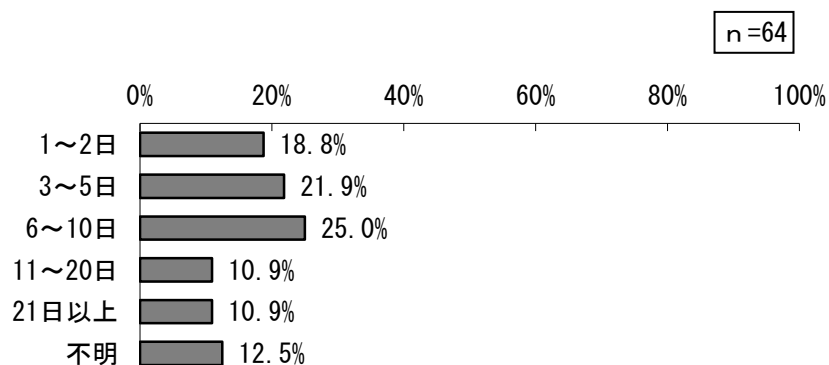
【一時預かりの日数】

一時預かりの日数については、「21日以上」が31.3%と最も高く、次いで「3～5日」、「6～10日」が18.8%、「1～2日」が12.5%となっています。



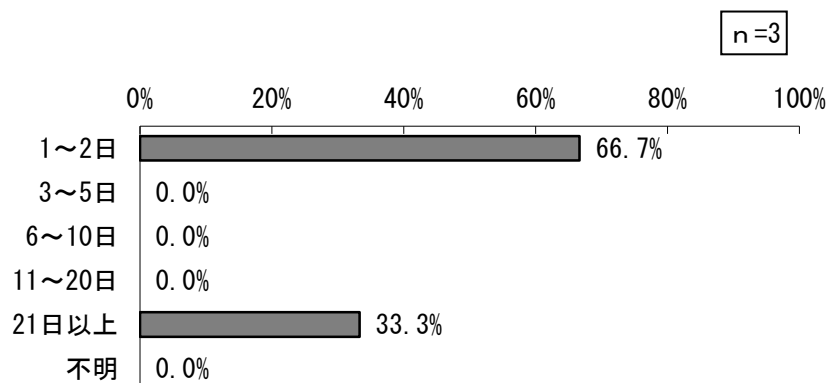
【幼稚園の預かり保育の日数】

幼稚園の預かり保育の日数については、「6～10日」が25.0%と最も高く、次いで「3～5日」が21.9%、「1～2日」が18.8%となっています。



【ファミリー・サポート・センターの日数】

ファミリー・サポート・センターの日数については、2名（66.7%）が「1～2日」と回答し、1名（33.3%）が「21日以上」と回答しています。

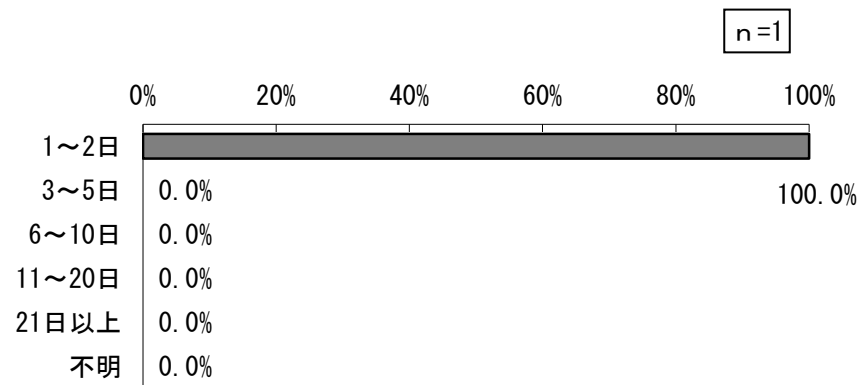


【夜間養護等施設：トワイライトステイの日数】

夜間養護等施設：トワイライトステイの日数については、該当者はいませんでした。

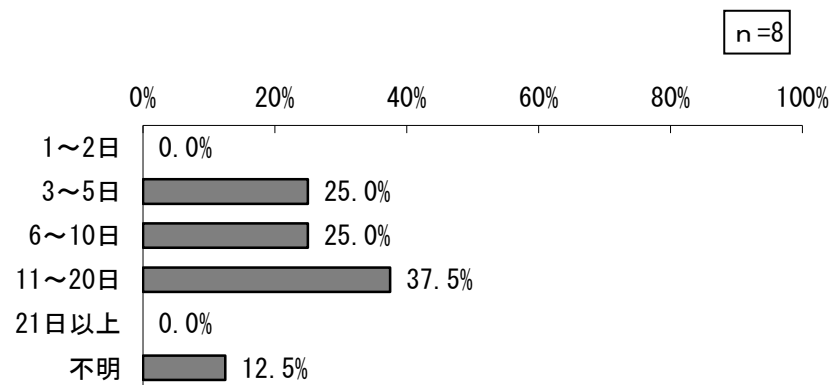
【ベビーシッターの日数】

ベビーシッターの日数については、1名（100.0%）が「1～2日」と回答しています。



【その他の日数】

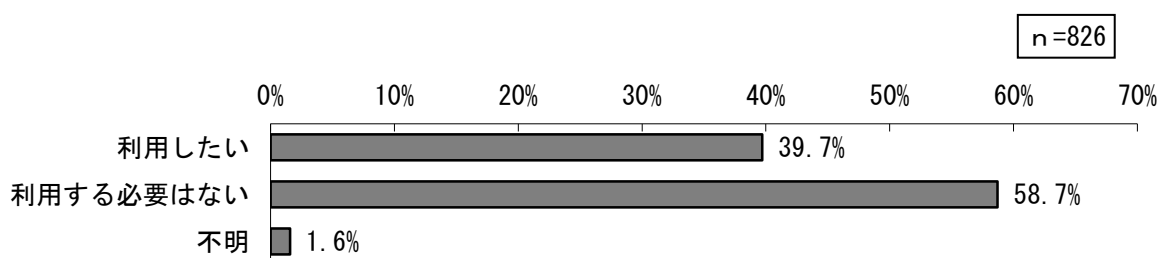
その他の日数については、該当者8名のうち、3名（37.5%）が「11～20日」と回答し、2名（25.0%）がそれぞれ「3～5日」、「6～10日」と回答しています。



(18) 不定期にサービスを利用する意向と利用日数

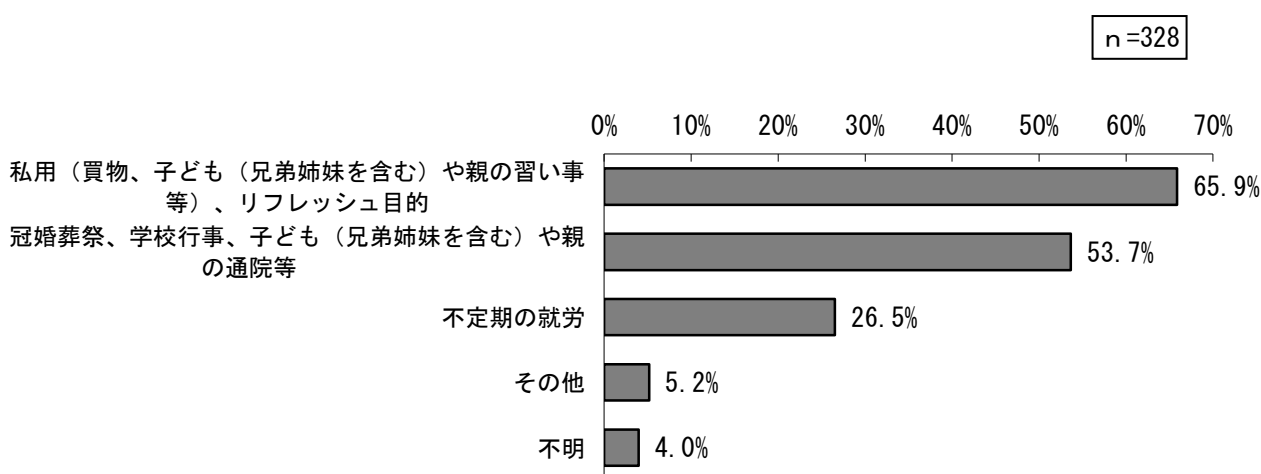
問 18 宛て名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期な就労等の目的で、年間何日くらいサービスを利用する可能性がありますか。利用したい場合、必要な日数をご記入ください。なお、サービスの利用にあたっては、一定の利用料がかかります。（番号と記号あてはまるものすべてに○。また数字を記入。）

不定期にサービスを利用する意向については、「利用する必要はない」が 58.7%、「利用したい」が 39.7%となっています。



【利用目的】

不定期にサービスを利用する目的については、「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」が 65.9%と最も高く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」が 53.7%、「不定期の就労」が 26.5%となっています。

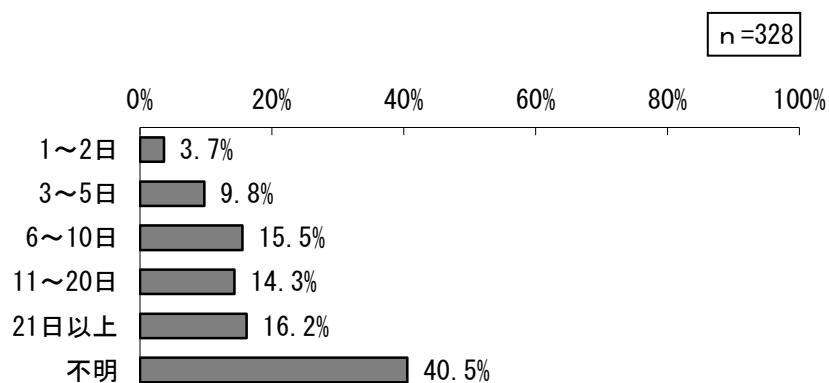


●その他

通院/仕事上何日も休めない時に利用したい/親の病気/私が病気になり夫が仕事が休めない時/出産のための入院/時と場合による/親の就職活動/下の子の健診/出産/家事をする時間/衣替え/緊急の出来事/学校の委員の仕事

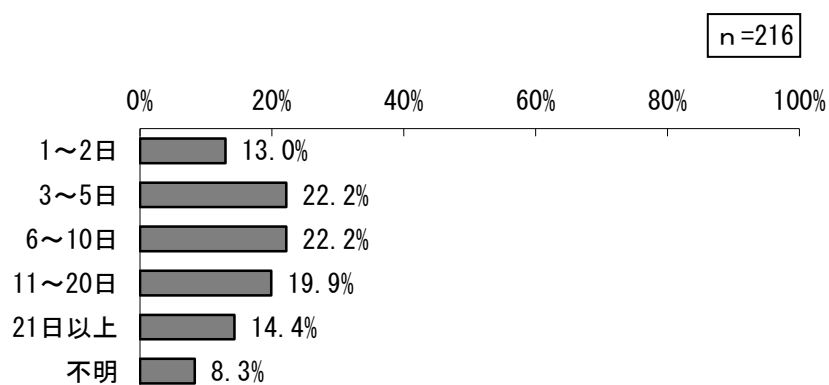
【利用する可能性のある合計日数】

不定期にサービスを利用する可能性のある合計日数は、「21日以上」が16.2%と最も高く、次いで「6～10日」が15.5%、「11～20日」が14.3%となっています。



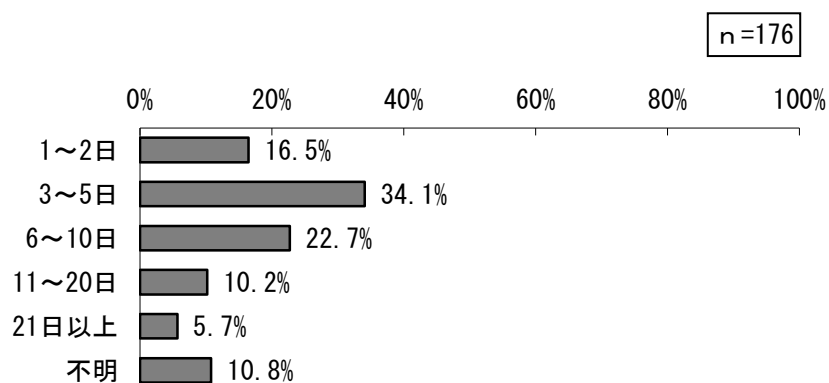
【私用、リフレッシュ目的の日数】

私用、リフレッシュ目的の日数については、「3～5日」、「6～10日」が22.2%と最も高く、次いで「11～20日」が19.9%、「21日以上」が14.4%となっています。



【冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等の日数】

冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等の日数については、「3～5日」が34.1%と最も高く、次いで「6～10日」が22.7%、「1～2日」が16.5%となっています。



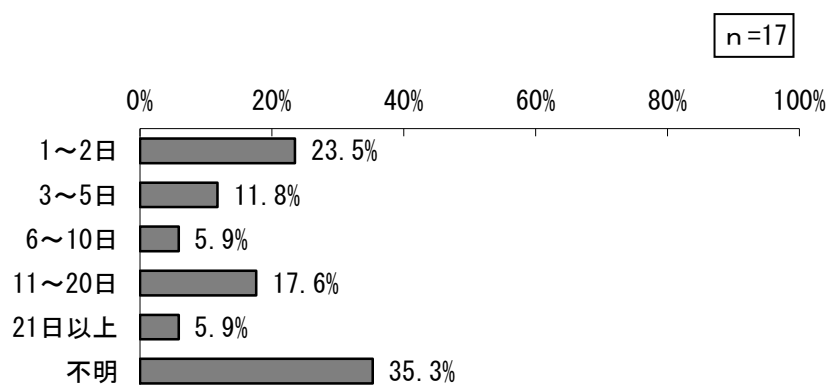
【不定期の就労の日数】

不定期の就労の日数については、「21日以上」が26.4%と最も高く、次いで「6～10日」が24.1%、「3～5日」が19.5%となっています。



【その他の日数】

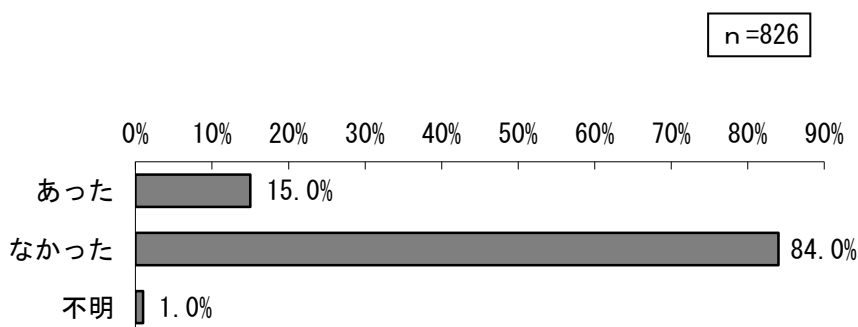
その他の日数については、「1～2日」が23.5%と最も高く、次いで「11～20日」が17.6%、「3～5日」が11.8%となっています。



(19) 泊りがけで家族以外にみてもらったこと

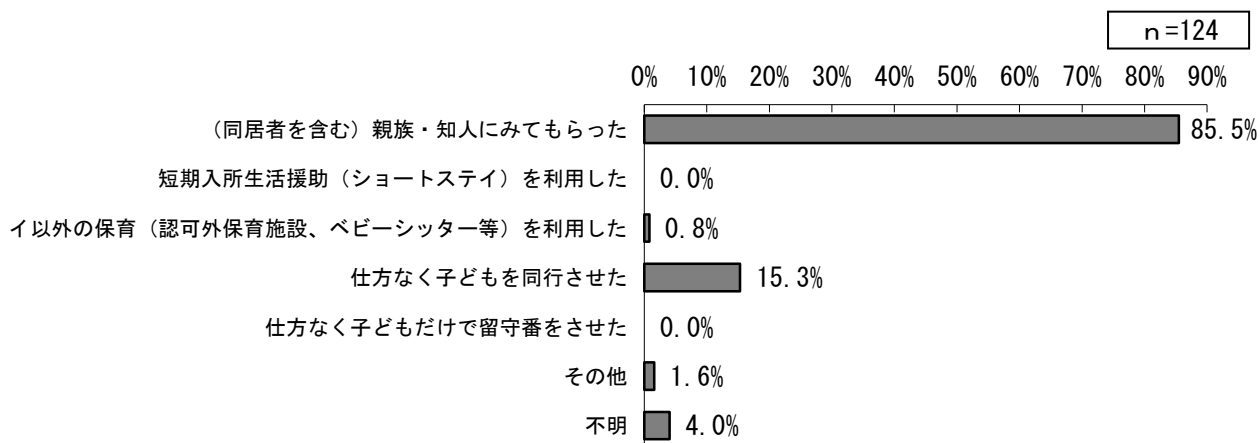
問 19 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛て名のお子さんを泊りがけで家族以外に預けたことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法を選択し、それぞれの日数も口内にご記入ください。（あてはまるものすべてに○。また数字を記入。）

この1年間に保護者の用事により、子どもを泊りがけで家族以外に預けたことの有無については、「あった」が15.0%、「なかった」が84.0%となっています。



【対処方法】

泊りがけで子どもを家族以外にみてもらわなければならなかった場合の対処方法については、「（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」が85.5%、「短期入所生活援助以外の保育（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した」が0.8%、預け先が見つからなかった場合としては、「仕方なく子どもを同行させた」が15.3%となっています。

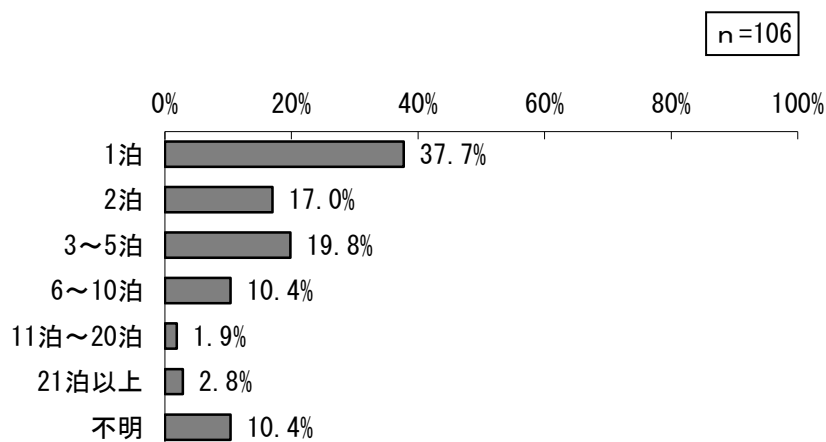


●その他

実家へ預けた/一時保育が予約がいっぱいで人間ドックをあきらめた

【（同居者を含む）親族・知人にみてもらった泊数】

（同居者を含む）親族・知人にみてもらった泊数については、「1泊」が37.7%と最も高く、次いで「3～5泊」が19.8%、「2泊」が17.0%となっています。

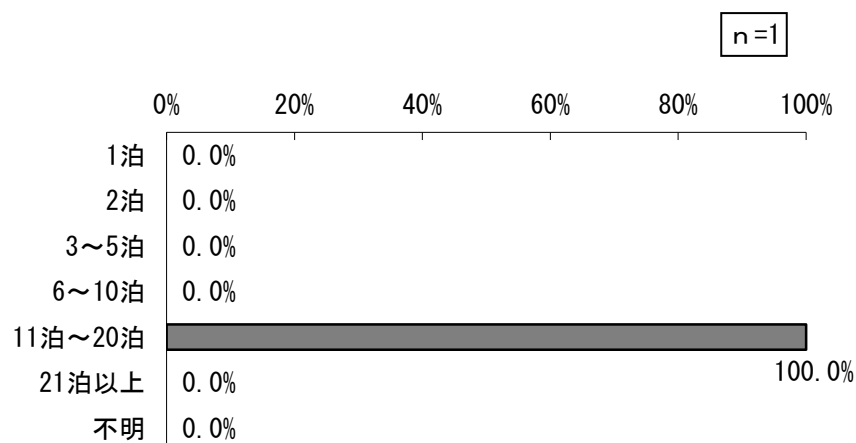


【短期入所生活援助（ショートステイ）を利用した泊数】

短期入所生活援助（ショートステイ）を利用した泊数については、該当者はいませんでした。

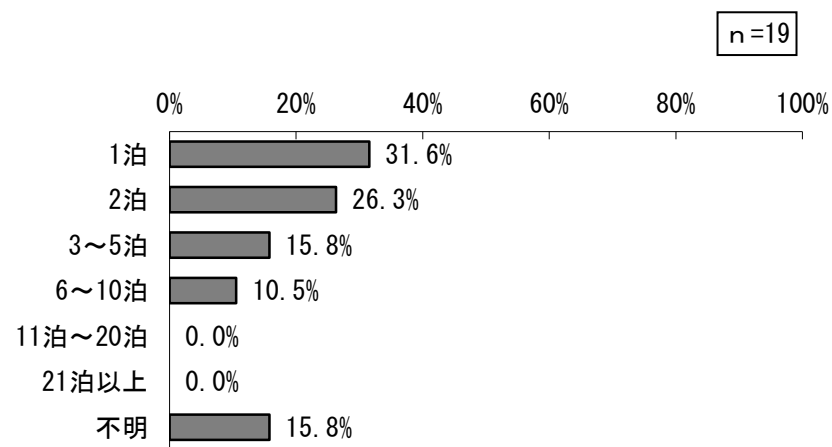
【短期入所生活援助以外の保育を利用した泊数】

短期入所生活援助以外の保育を利用した泊数については、1名（100.0%）が「11泊～20泊」と回答しています。



【仕方なく子どもを同行させた泊数】

仕方なく子どもを同行させた泊数については、「1泊」が31.6%と最も高く、次いで「2泊」が26.3%、「3～5泊」が15.8%となっています。

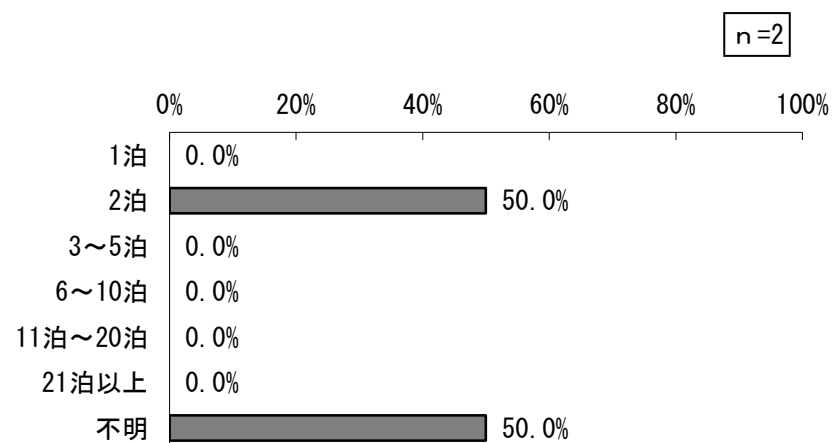


【仕方なく子どもだけで留守番をさせた泊数】

仕方なく子どもだけで留守番をさせた泊数については、該当者はいませんでした。

【その他の泊数】

その他の泊数については、1名（50.0%）が「2泊」と回答しています。

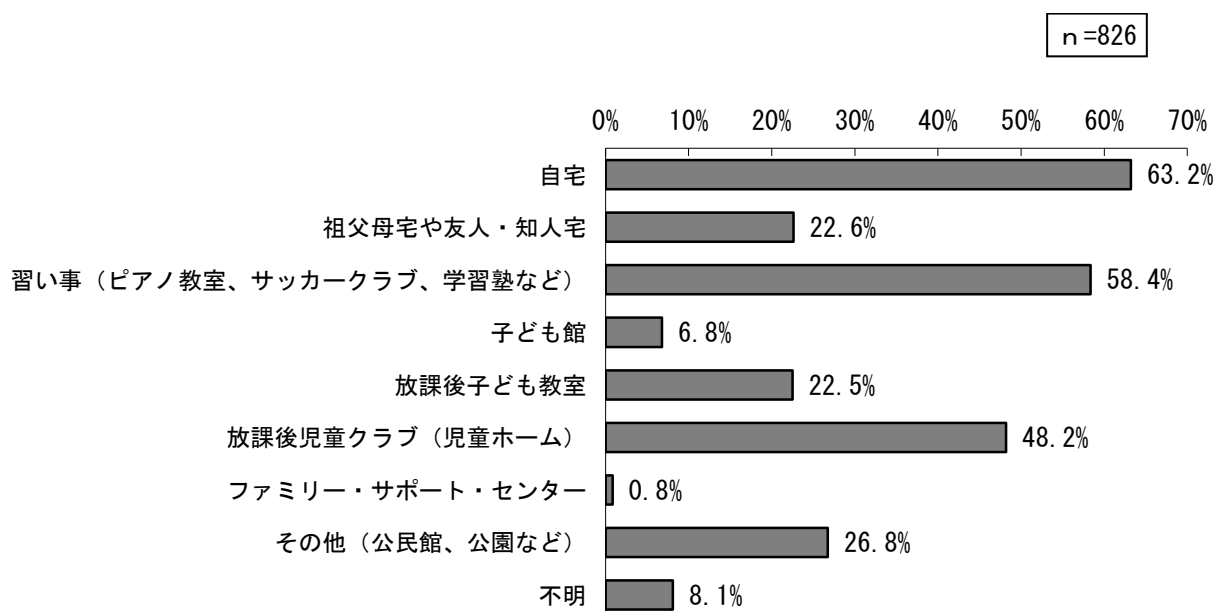


9. 将来、小学校に就学する際の放課後の過ごし方の希望について

(20) 放課後に過ごさせたい場所

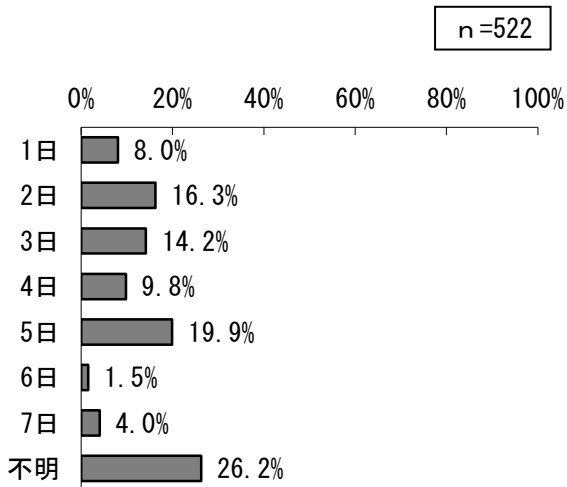
問 20 宛て名のお子さんについて、小学校生活のうち、それぞれの学年について、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまるものを選択し、それぞれ希望する週あたりの日数を数字でご記入ください。また、「児童ホーム」の場合には、利用を希望する時間も口内にご記入ください。必ず、時間は 24 時間制（例：午後 6 時→18 時）でご記入ください。（あてはまるものすべてに○。また数字を記入。）
※将来のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

小学校生活のうち、それぞれの学年について、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思うかについては、「自宅」が 63.2%と最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が 58.4%、「放課後児童クラブ（児童ホーム）」が 48.2%、「その他（公民館、公園など）」が 26.8%、「祖父母宅や友人、知人宅」が 22.6%、「放課後子ども教室」が 22.5%と続いています。

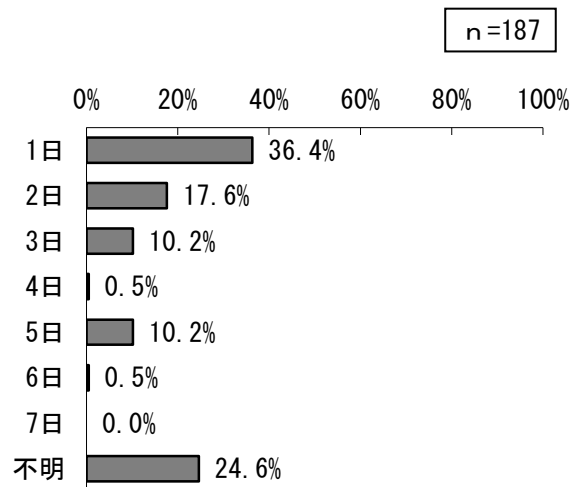


【1年生】

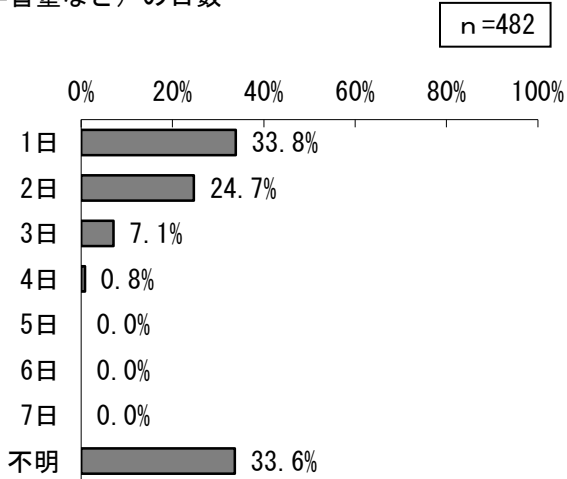
自宅の日数



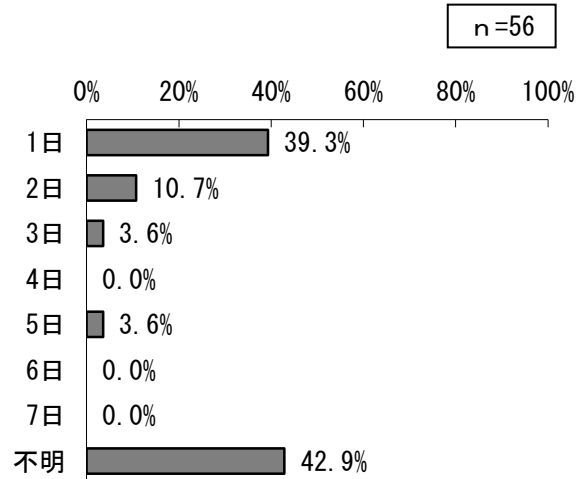
祖父母宅や友人・知人宅の日数



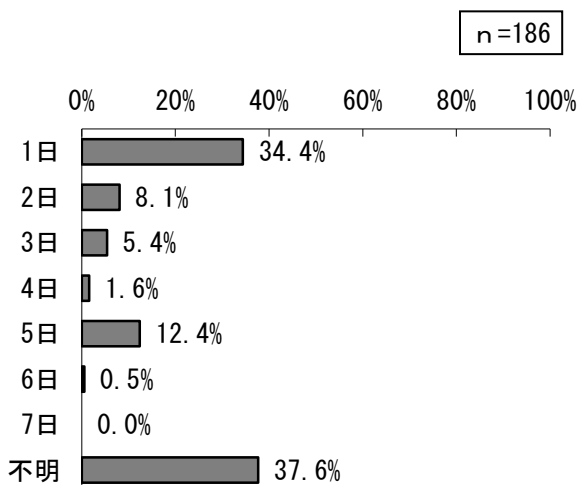
習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）の日数



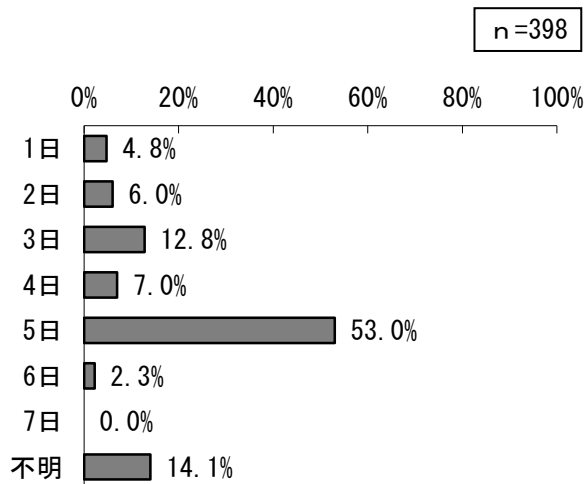
子ども館の日数



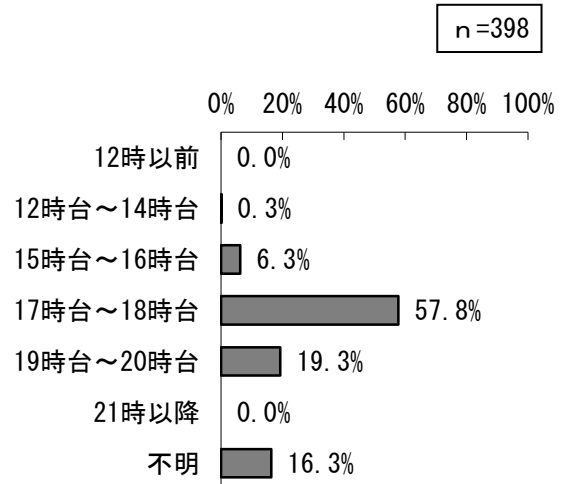
放課後子ども教室の日数



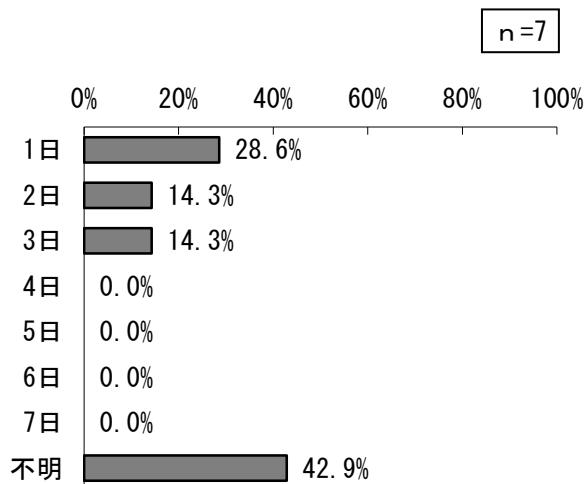
放課後児童クラブ（児童ホーム）の日数



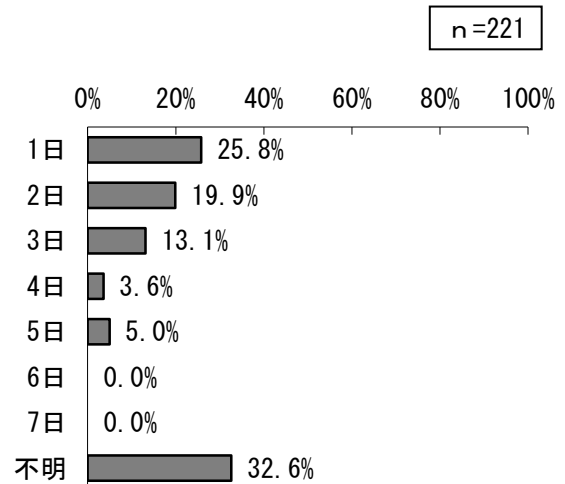
放課後児童クラブ（児童ホーム）（終了時刻）



ファミリー・サポート・センターの日数

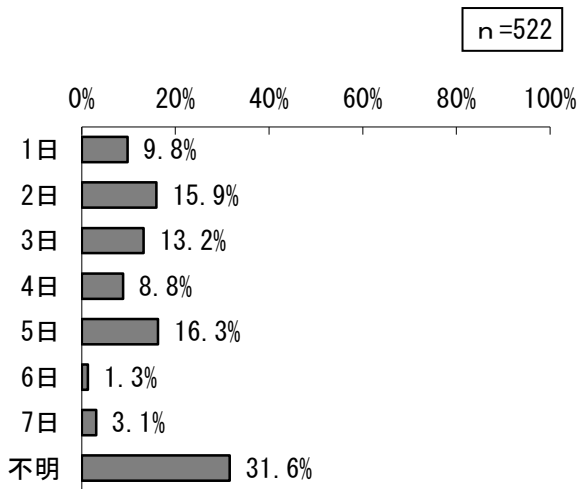


その他（公民館、公園など）日数

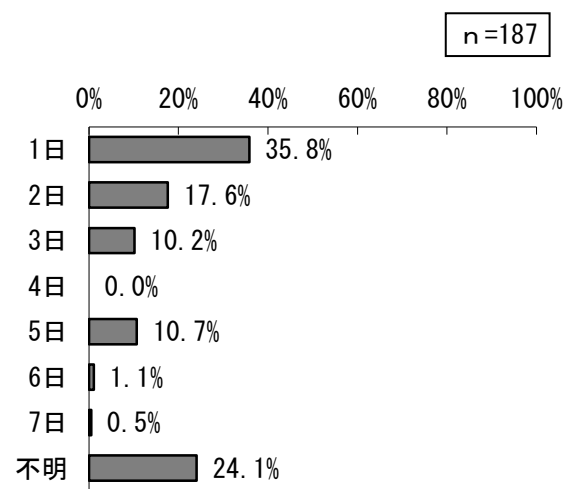


【2年生】

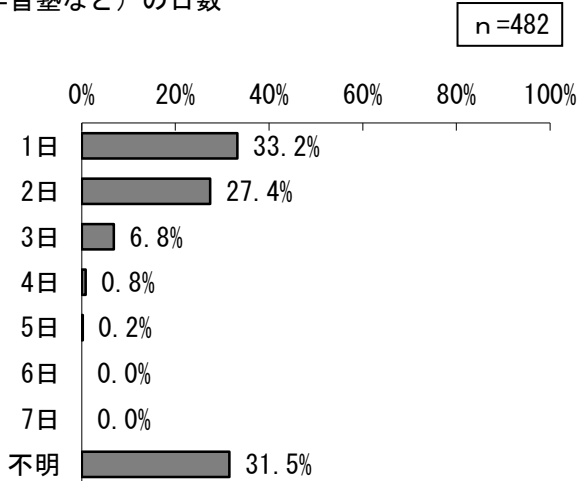
自宅の日数



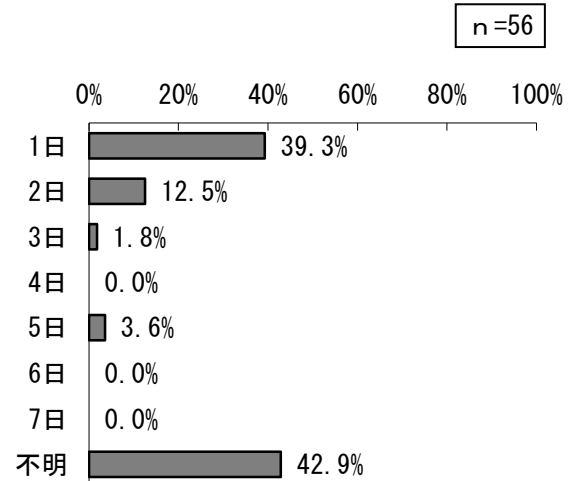
祖父母宅や友人・知人宅の日数



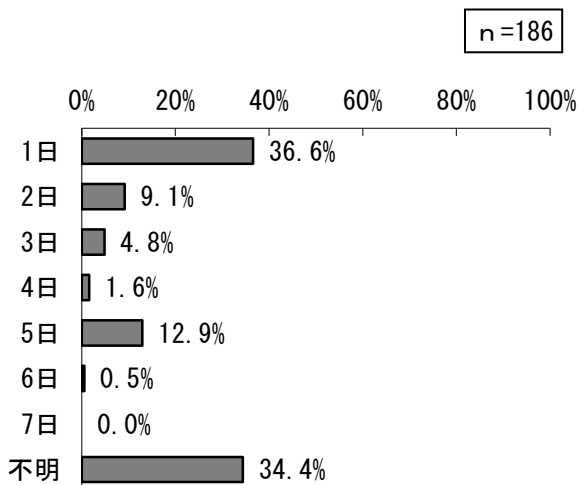
習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）の日数



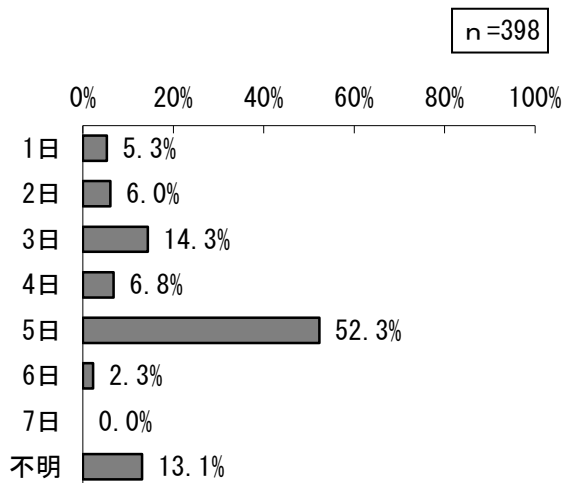
子ども館の日数



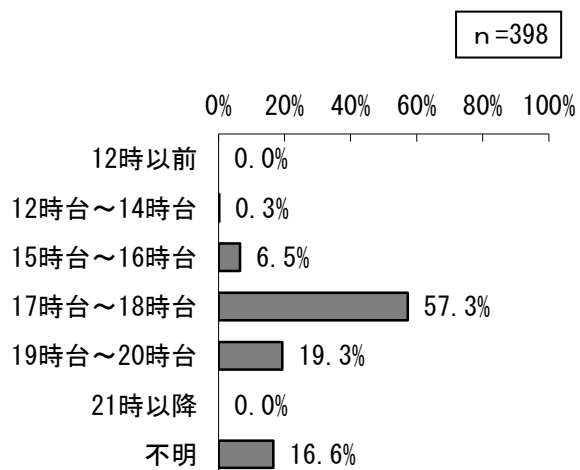
放課後子ども教室の日数



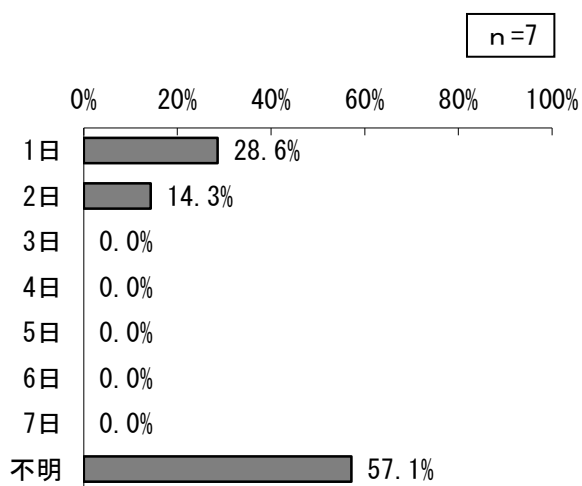
放課後児童クラブ（児童ホーム）の日数



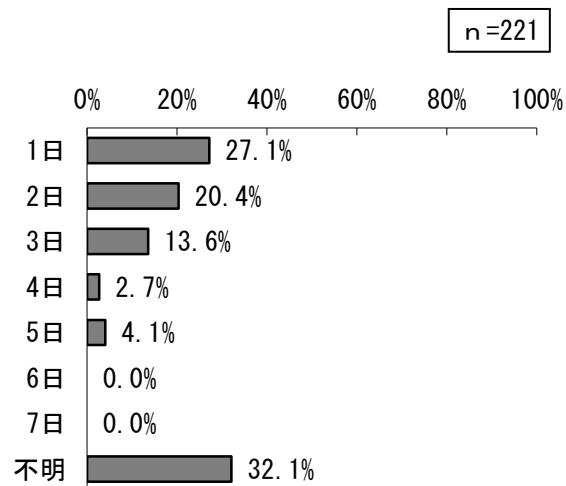
放課後児童クラブ（児童ホーム）（終了時刻）



ファミリー・サポート・センターの日数

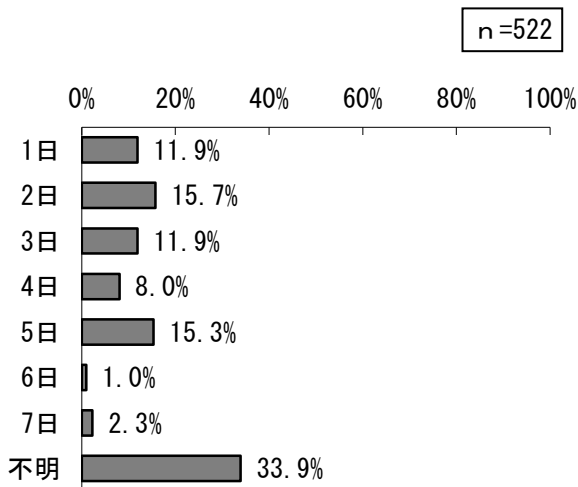


その他（公民館、公園など）日数

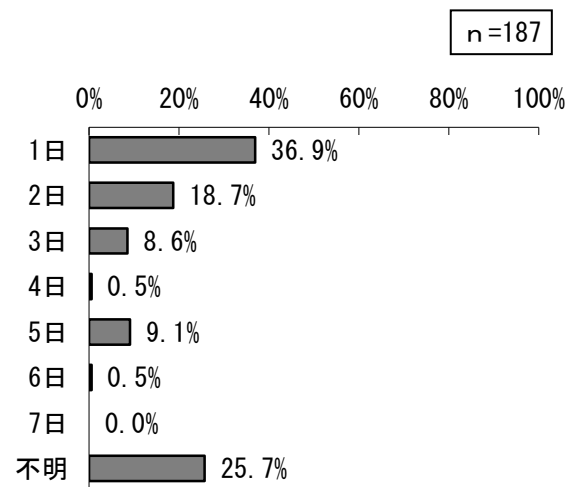


【3年生】

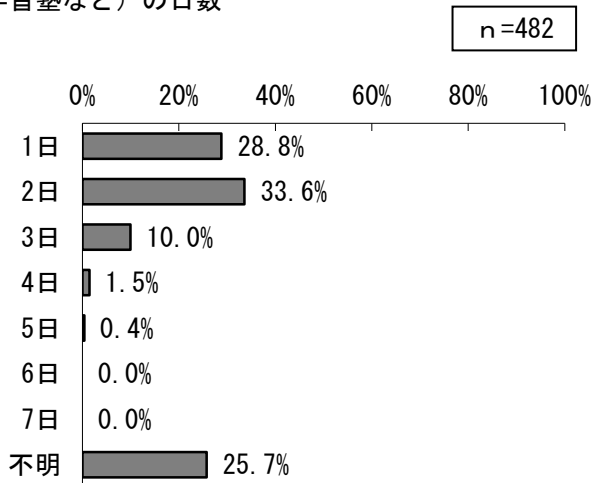
自宅の日数



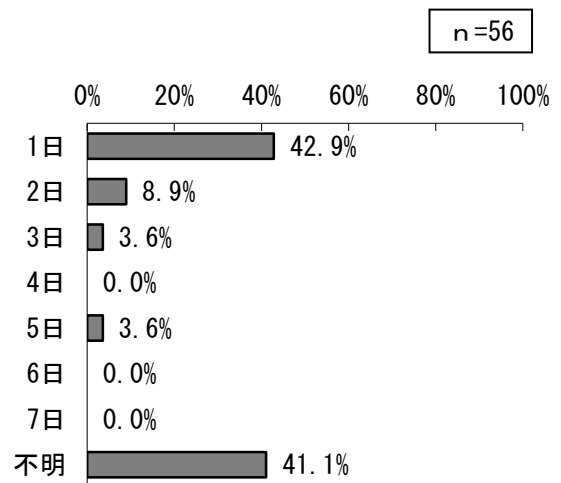
祖父母宅や友人・知人宅の日数



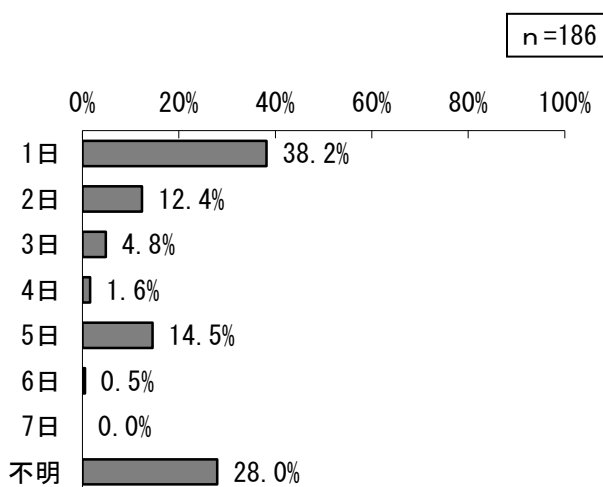
習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）の日数



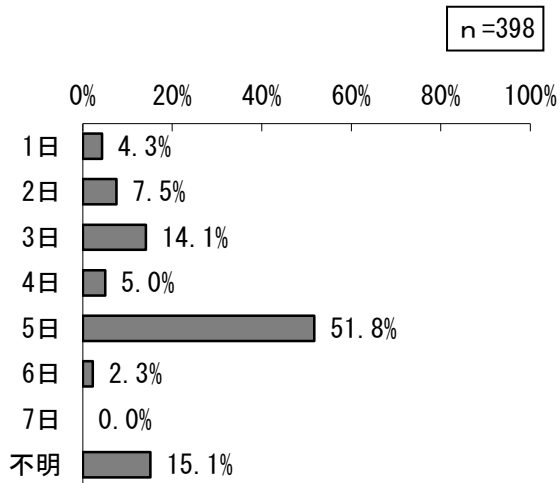
子ども館の日数



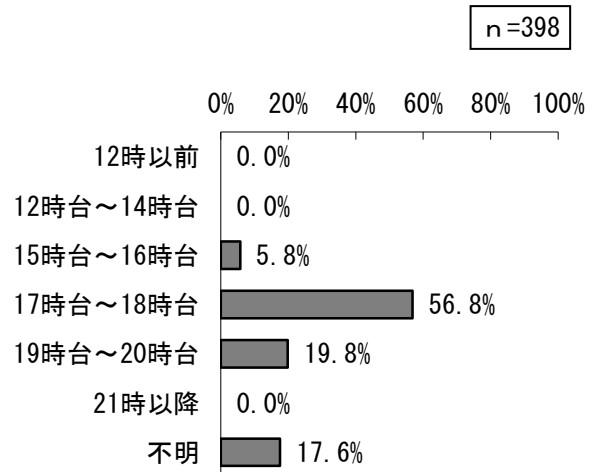
放課後子ども教室の日数



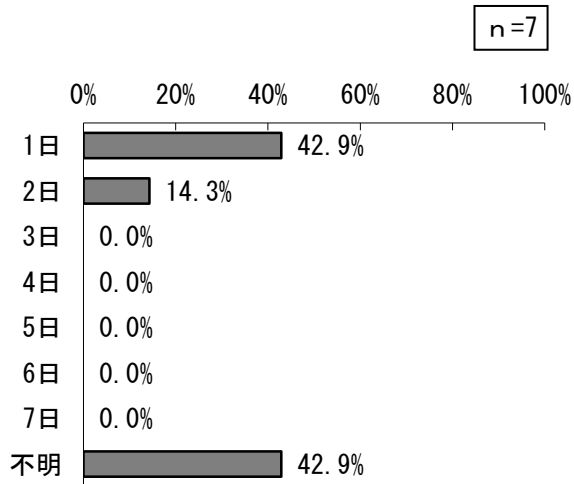
放課後児童クラブ（児童ホーム）の日数



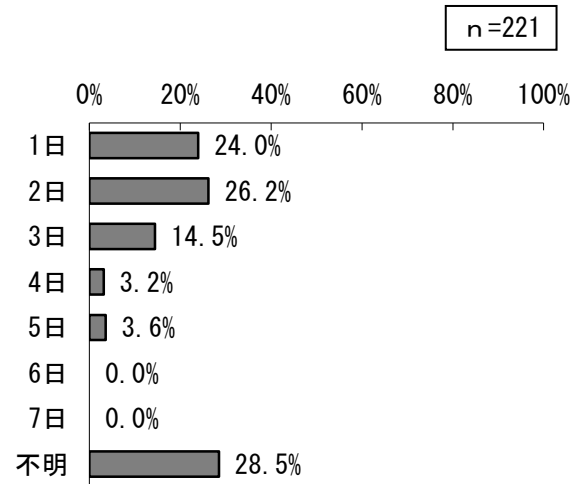
放課後児童クラブ（児童ホーム）（終了時刻）



ファミリー・サポート・センターの日数

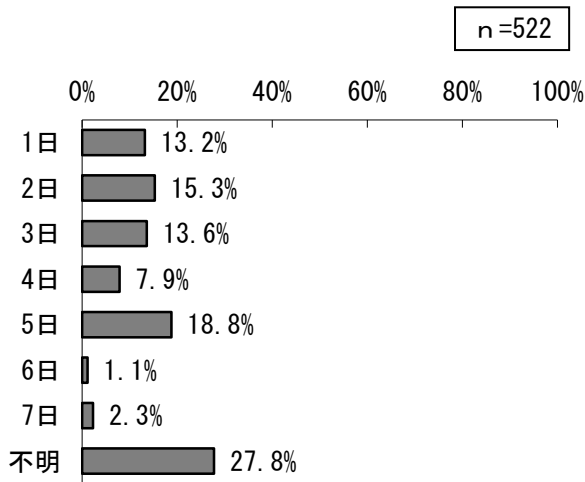


その他（公民館、公園など）日数

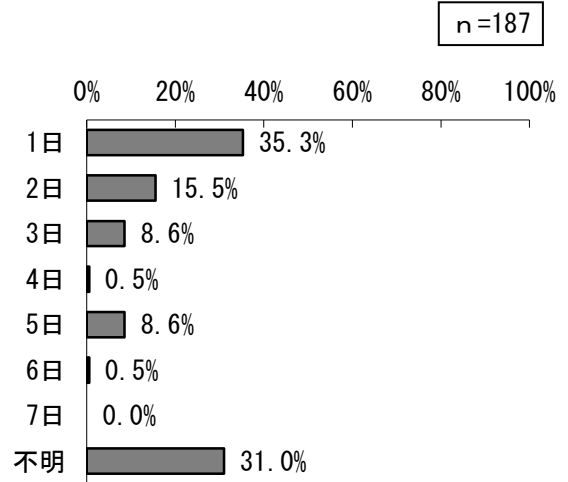


【4年生】

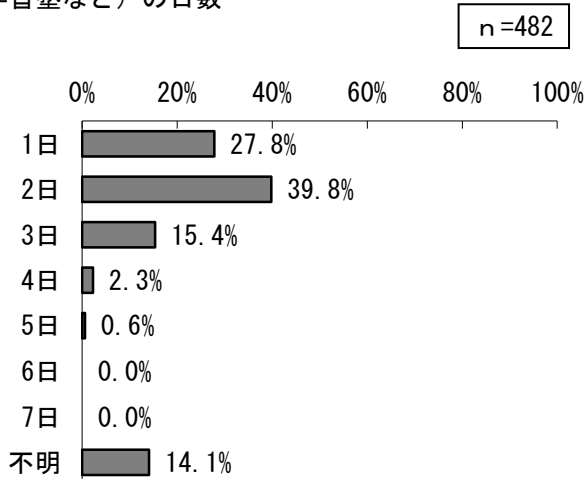
自宅の日数



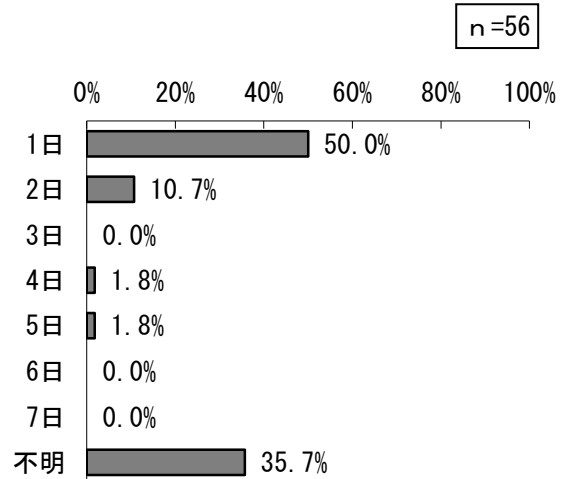
祖父母宅や友人・知人宅の日数



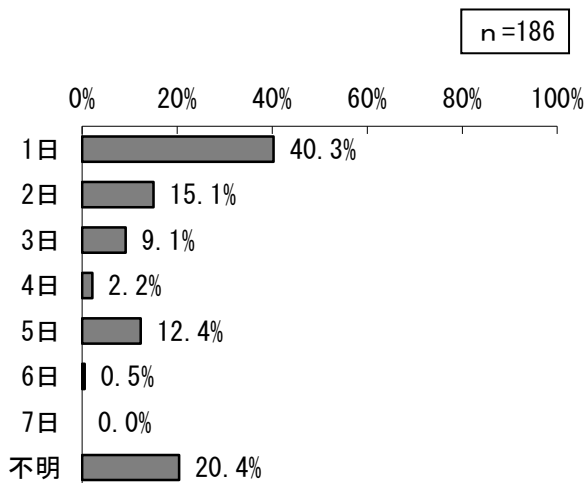
習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）の日数



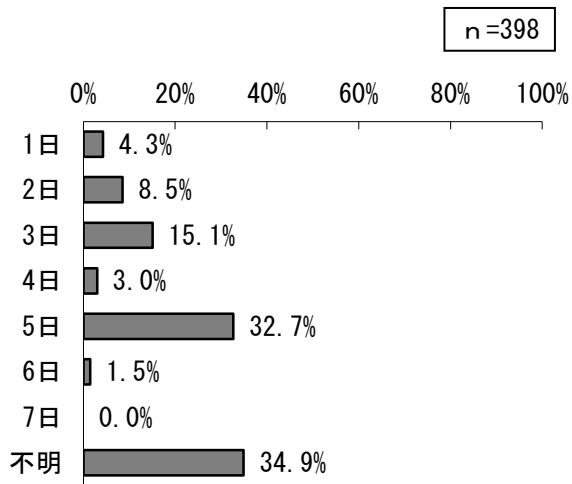
子ども館の日数



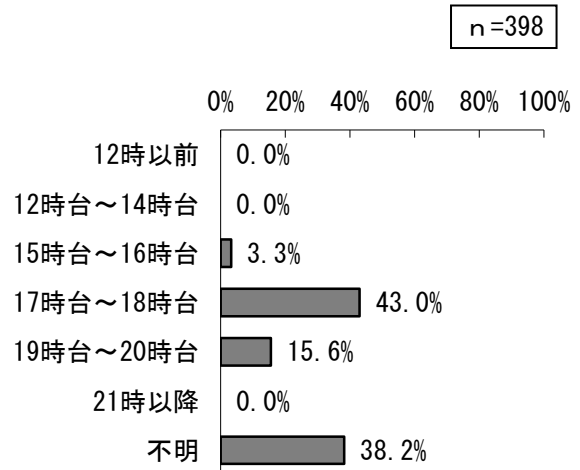
放課後子ども教室の日数



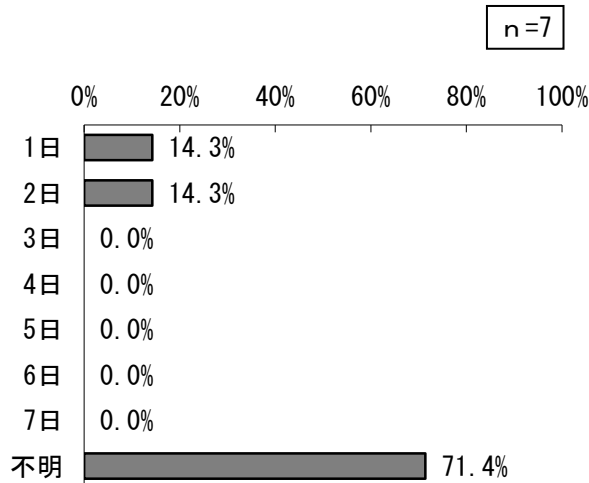
放課後児童クラブ（児童ホーム）の日数



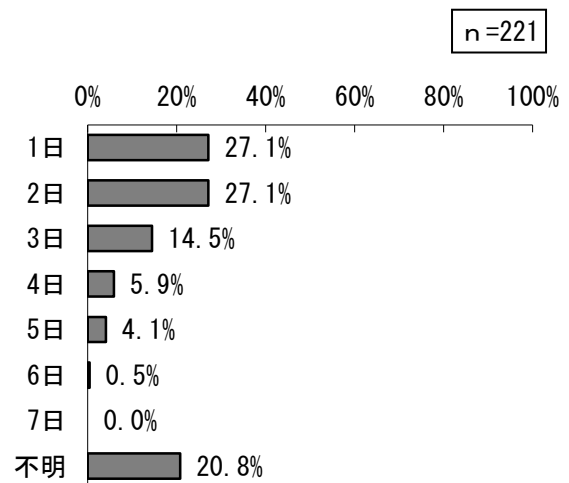
放課後児童クラブ（児童ホーム）（終了時刻）



ファミリー・サポート・センターの日数

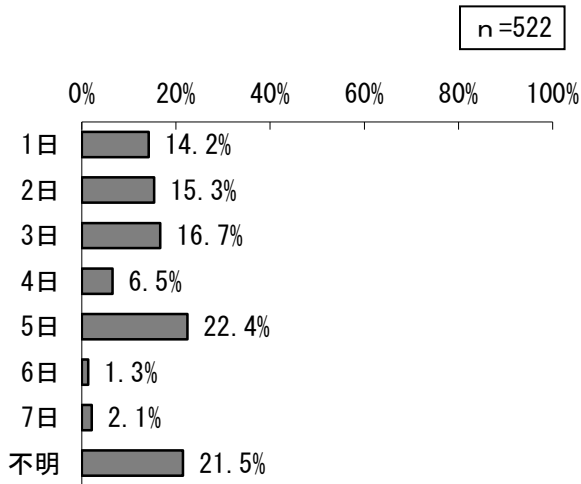


その他（公民館、公園など）日数

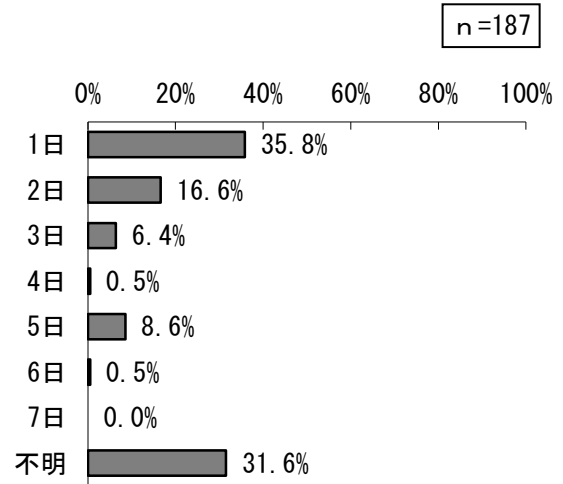


【5年生】

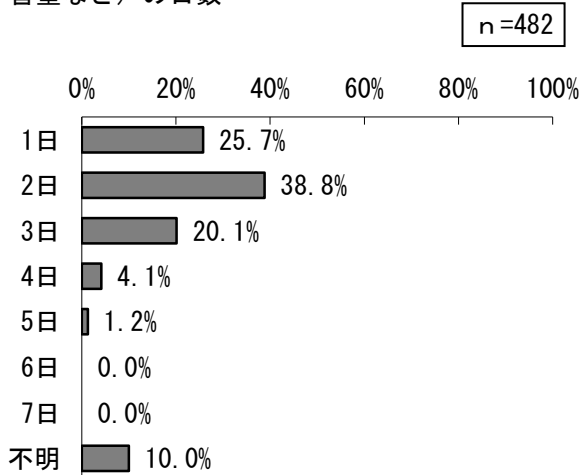
自宅の日数



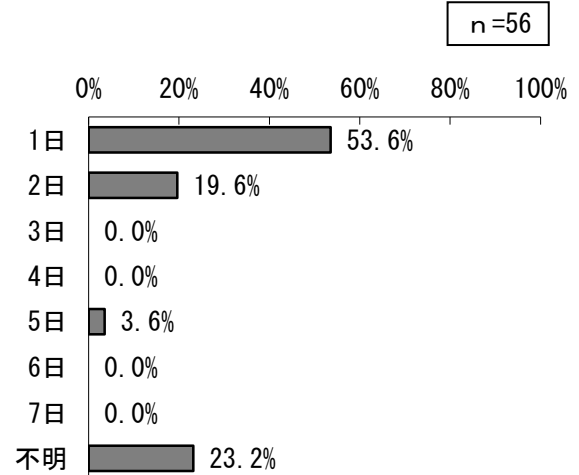
祖父母宅や友人・知人宅の日数



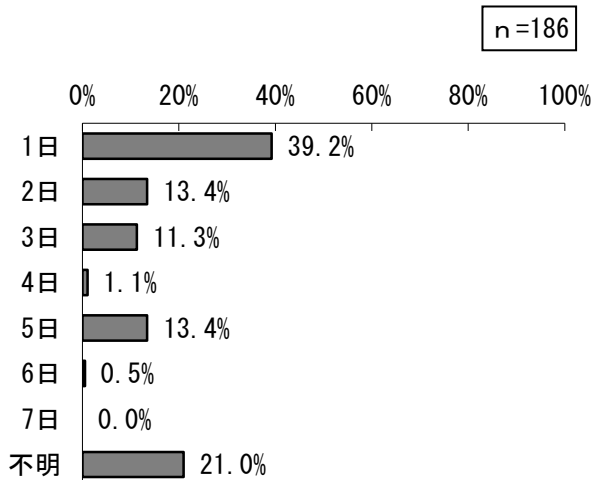
習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）の日数



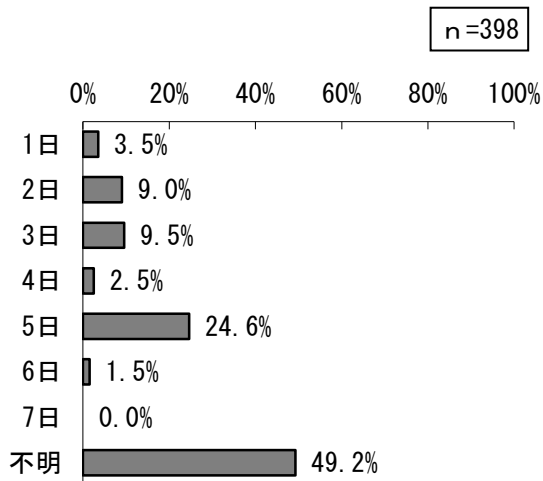
子ども館の日数



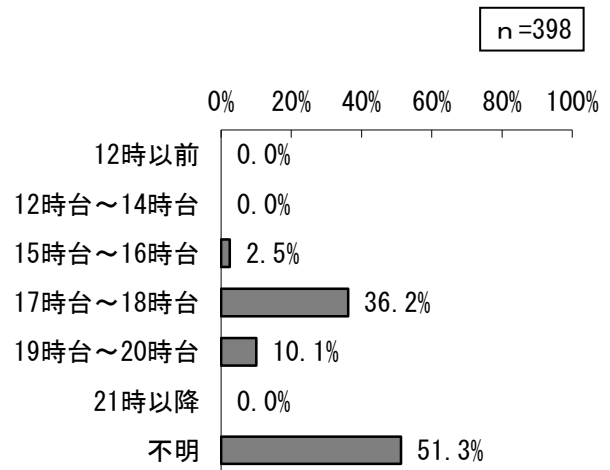
放課後子ども教室の日数



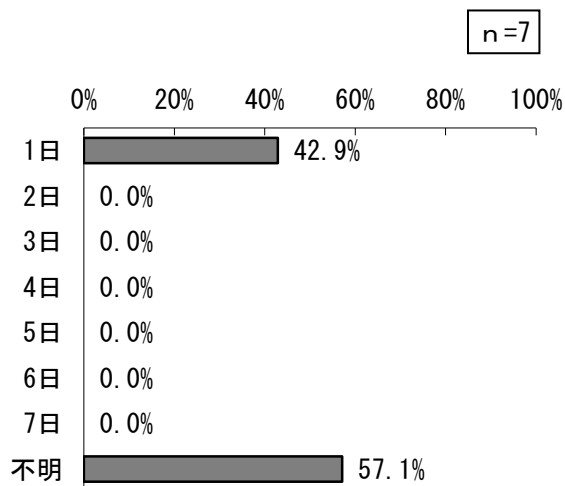
放課後児童クラブ（児童ホーム）の日数



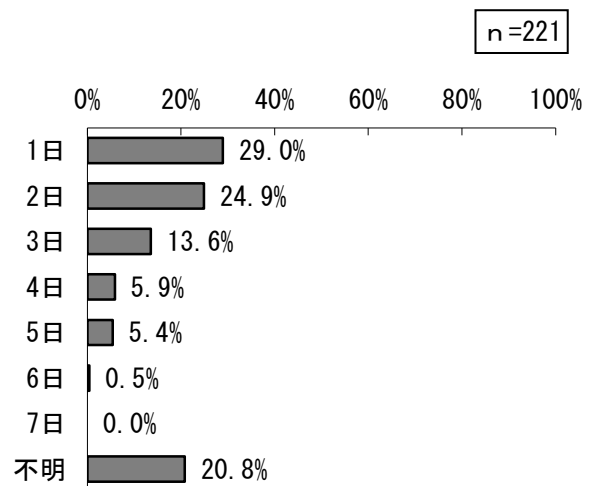
放課後児童クラブ（児童ホーム）（終了時刻）



ファミリー・サポート・センターの日数

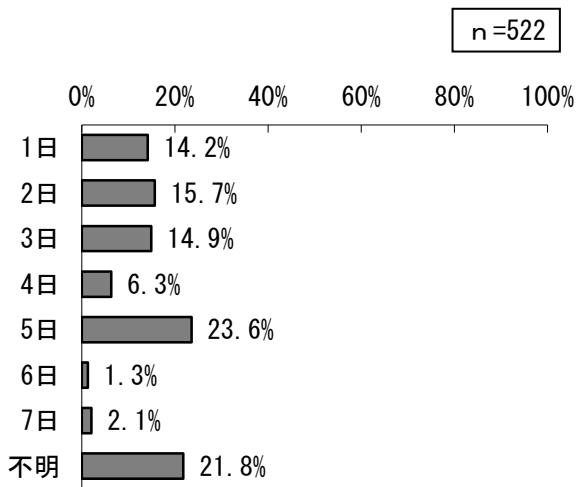


その他（公民館、公園など）日数

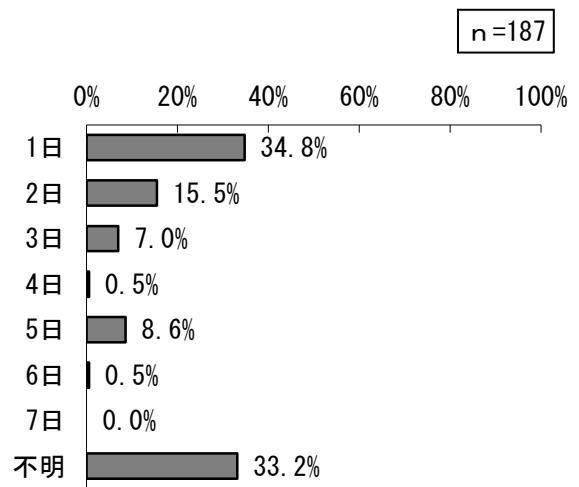


【6年生】

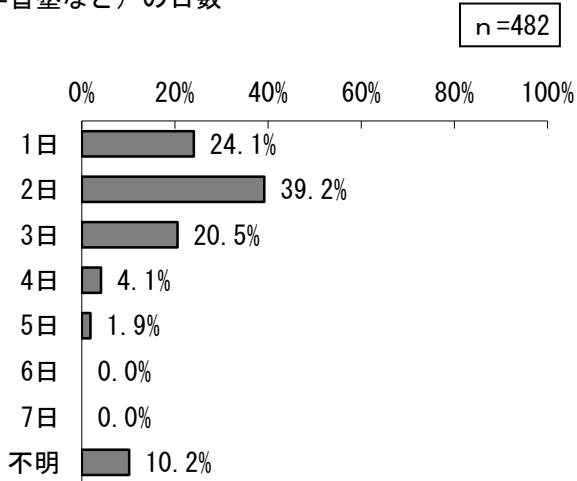
自宅の日数



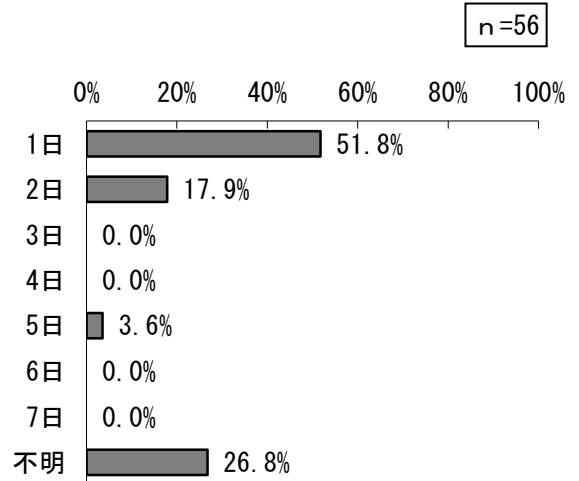
祖父母宅や友人・知人宅の日数



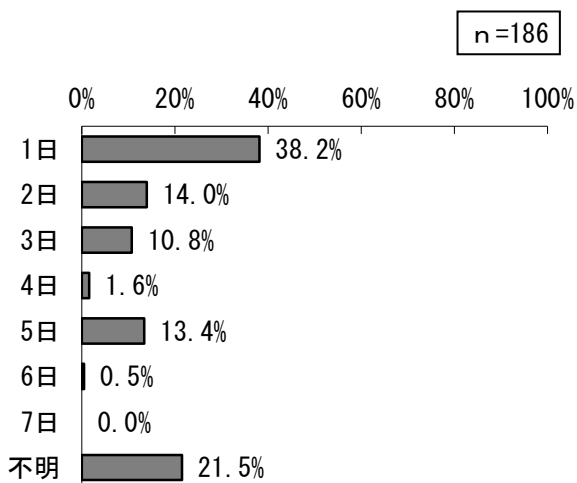
習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）の日数



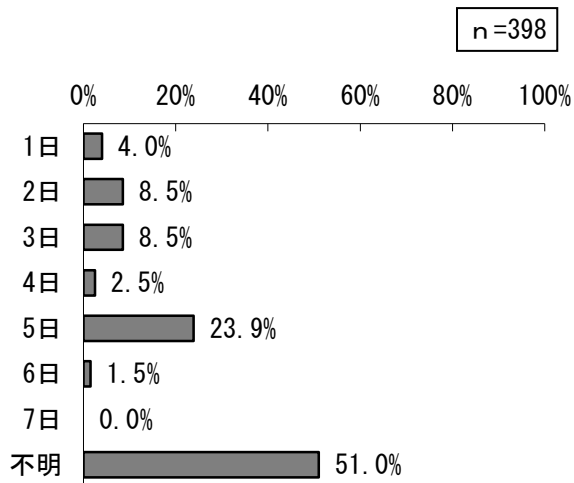
子ども館の日数



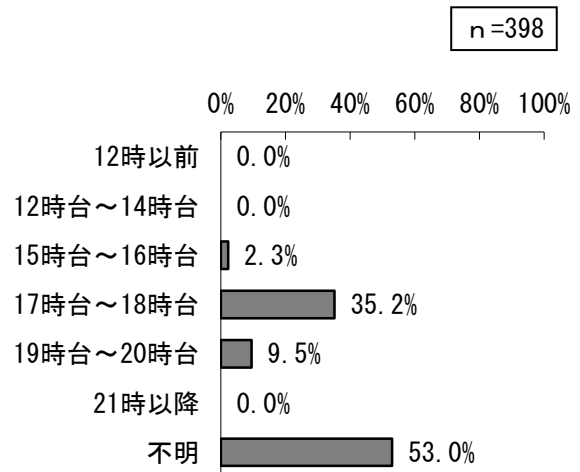
放課後子ども教室の日数



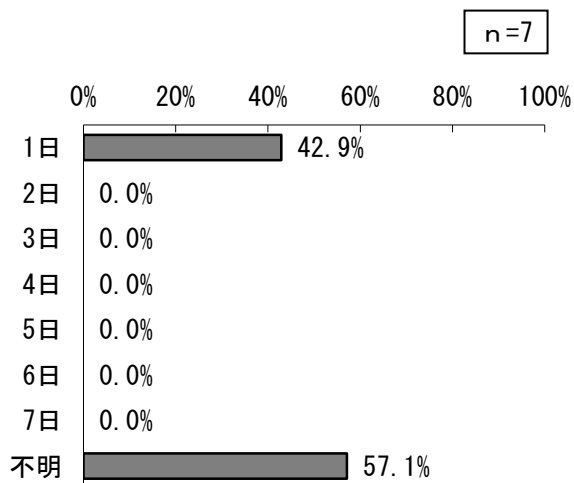
放課後児童クラブ（児童ホーム）の日数



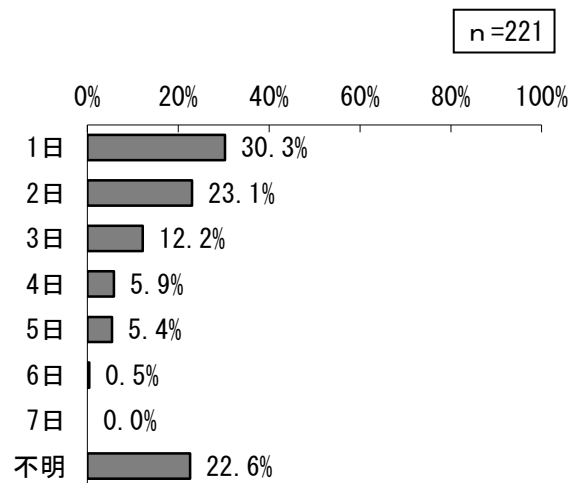
放課後児童クラブ（児童ホーム）（終了時刻）



ファミリー・サポート・センターの日数



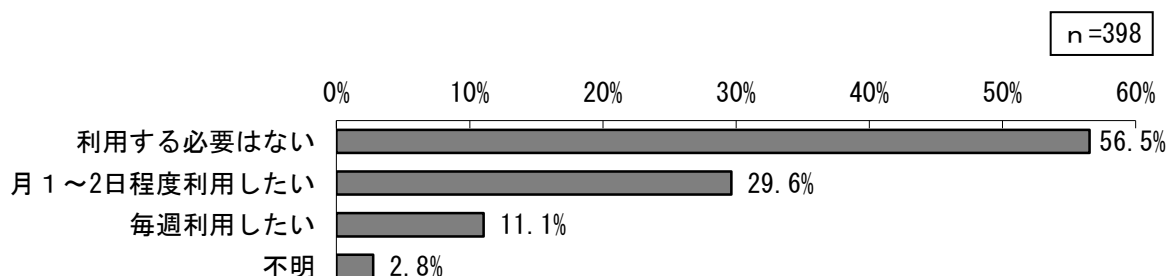
その他（公民館、公園など）日数



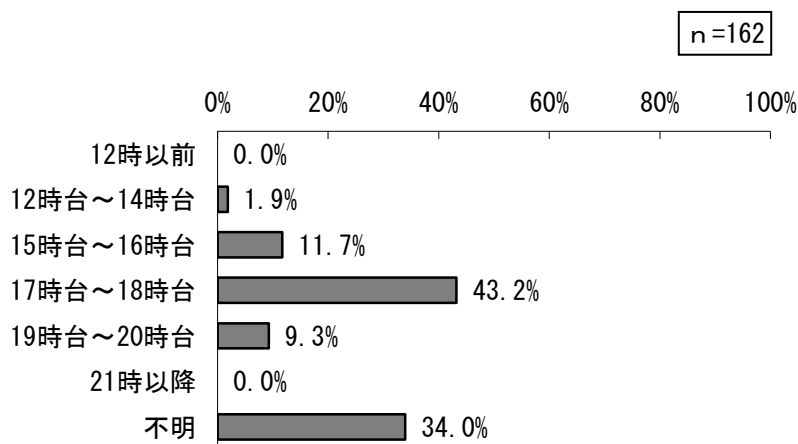
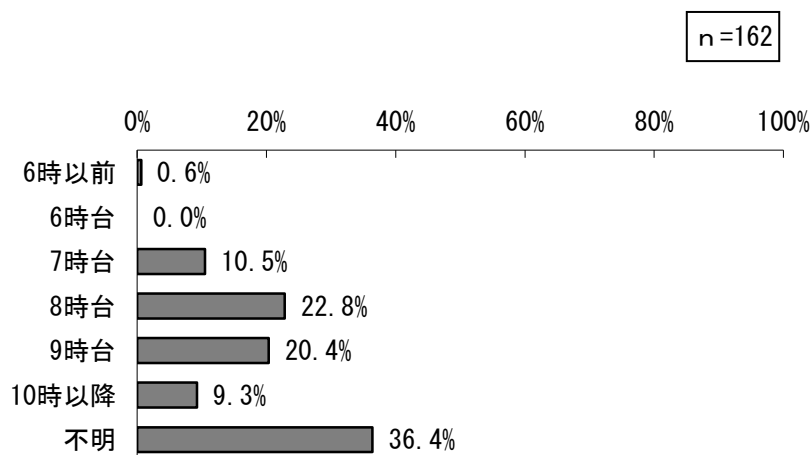
(20-1) 放課後児童クラブ（児童ホーム）の利用希望

問 20-1 問 20 で「放課後児童クラブ（児童ホーム）」を選択された方にうかがいます。日曜・祝日に、放課後児童クラブ（児童ホーム）の利用希望はありますか。（○は1つ。また数字を記入。）

日曜・祝日の放課後児童クラブ（児童ホーム）の利用希望は、「利用する必要はない」が 56.5%、「月 1～2 日程度利用したい」が 29.6%、「毎週利用したい」が 11.1%となっています。



日曜・祝日に利用したい開始時刻は、「8 時台」が 22.8%と最も高く、次いで「9 時台」が 20.4%、「7 時台」が 10.5%となっています。また、終了時刻は、「17 時台～18 時台」が 43.2%と最も高く、次いで「15 時台～16 時台」が 11.7%、「19 時台～20 時台」が 9.3%となっています。

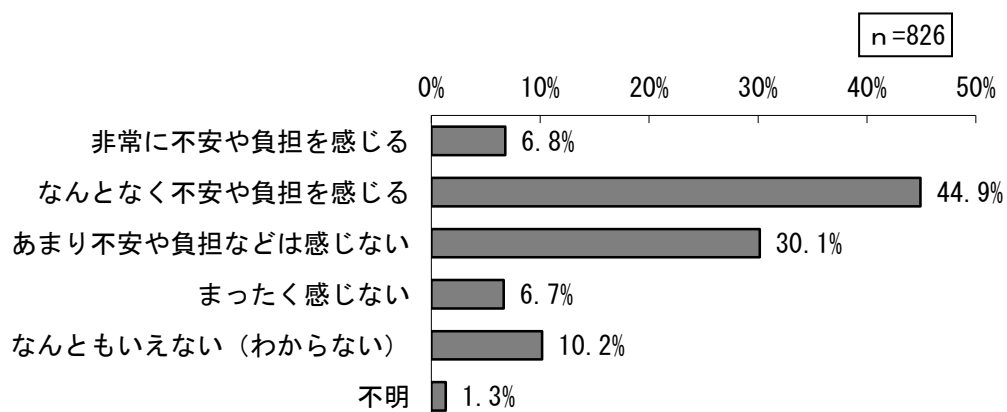


10. 子育て全般について

(21) 子育てに関する不安感や負担感

問 21 子育てに関して不安感や負担感を感じていますか。(○は1つ)

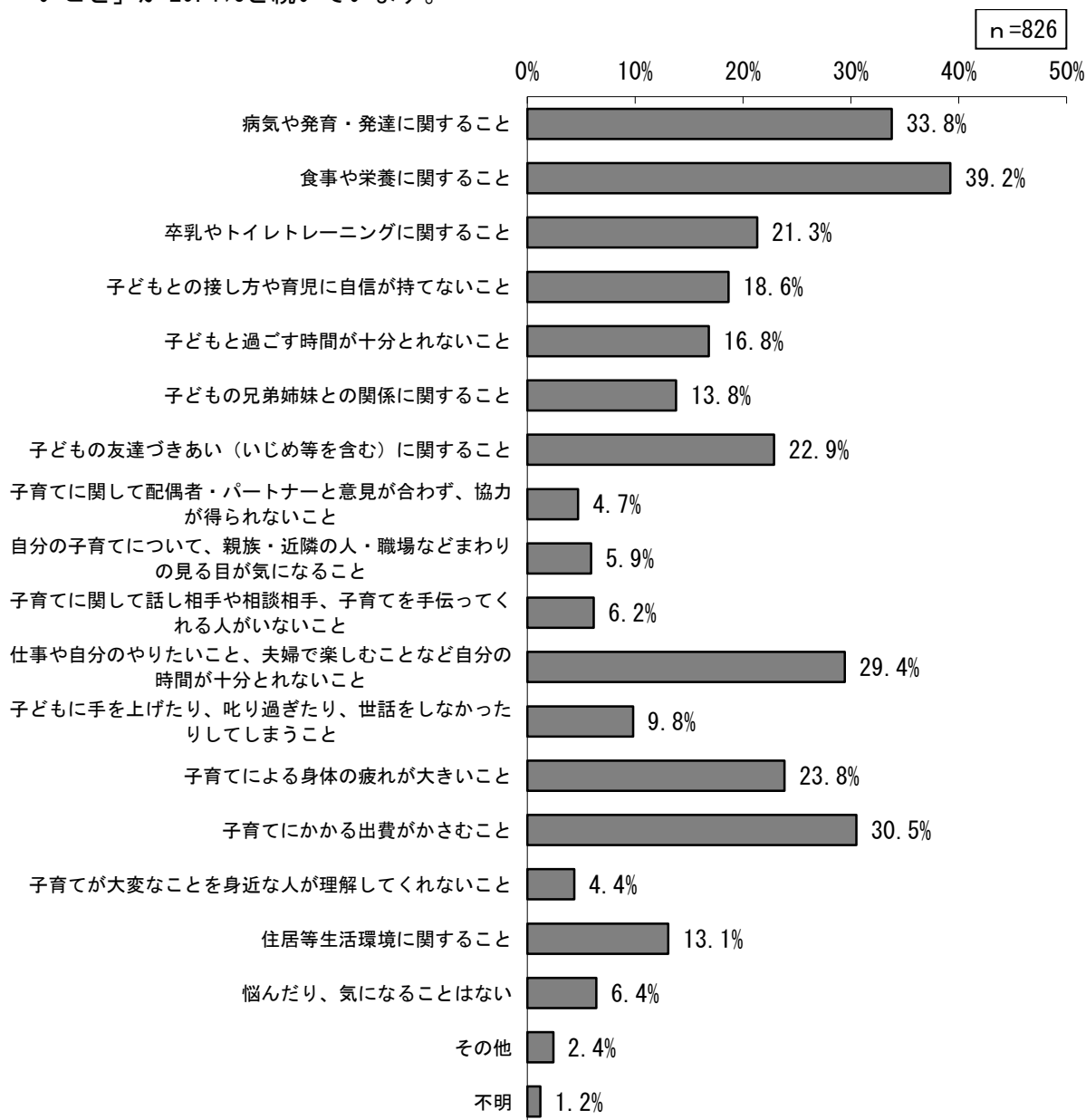
子育てに関する不安感や負担感については、「非常に不安や負担を感じる」と「なんとなく不安や負担を感じる」を合わせた『不安や負担を感じる』が51.7%、「あまり不安や負担などは感じない」と「まったく感じない」を合わせた『不安や負担などは感じない』は36.8%となっています。



(22) 子育てに関する悩み・気になること

問 22 子育てに関して、日ごろ悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

子育てに関する悩み、気になることについては、「食事や栄養に関すること」が 39.2%と最も高く、次いで「病気や発育・発達に関すること」が 33.8%、「子育てにかかる出費がかさむこと」が 30.5%、「仕事や自分のやりたいこと、夫婦で楽しむことなど自分の時間が十分とれないこと」が 29.4%と続いています。



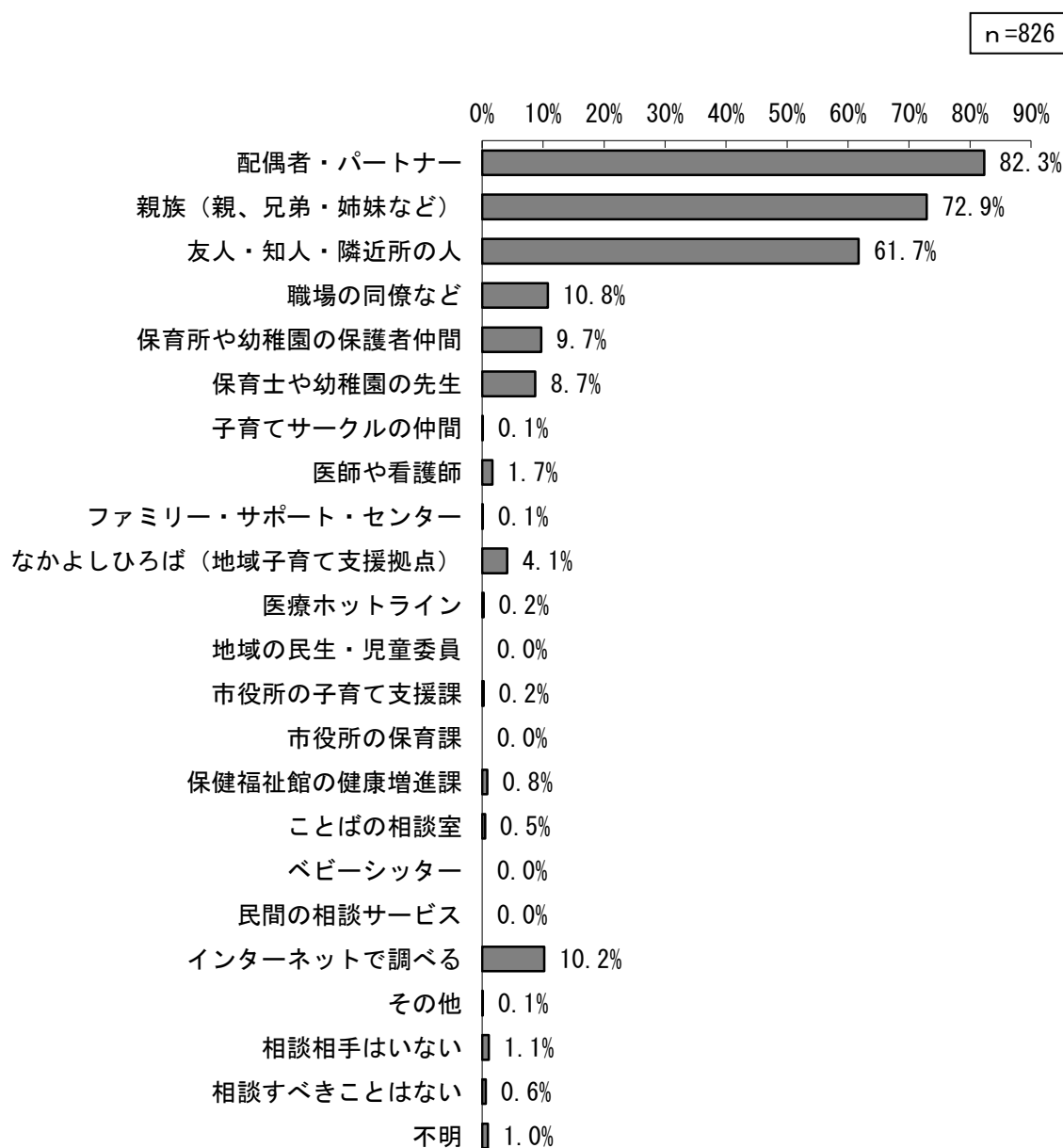
●その他

仕事と家庭の両立/睡眠時間が十分でない/2人目不妊/子供のクセ/教育について。/子供のイヤイヤ期に対する関わり方/車の運転が出来ないので急病の時、すぐに病院へ行けないこと。/父親が平日は子どもが起きている時間には仕事で帰れず、休日も出勤が多く、自宅で2人の時間が多く、しんどい時もある。/妊娠中で1人目の子の子育てもちゃんとできるか。/頭の形について/習い事の送迎等/日祝（保育園の休みの日）に母と子2人でどのように過ごすか/仕事で疲れて子育てに十分力を注げない/保育園に入れない。/日祝日の保育者が居ない。早出に手伝ってくれる方が居ない。/実家が遠方で協力してもらえないこと/上の子の小学校生活

(23) 子育てに関する悩みや不安の相談相手

問 23 子育てに関する悩みや不安がある場合、どなたかに相談していますか。(〇は3つまで)

子育てに関する悩みや不安の相談相手は、「配偶者・パートナー」が82.3%と最も高く、次いで「親族(親、兄弟、姉妹など)」が72.9%、「友人・知人・隣近所の人」が61.7%と続いています。



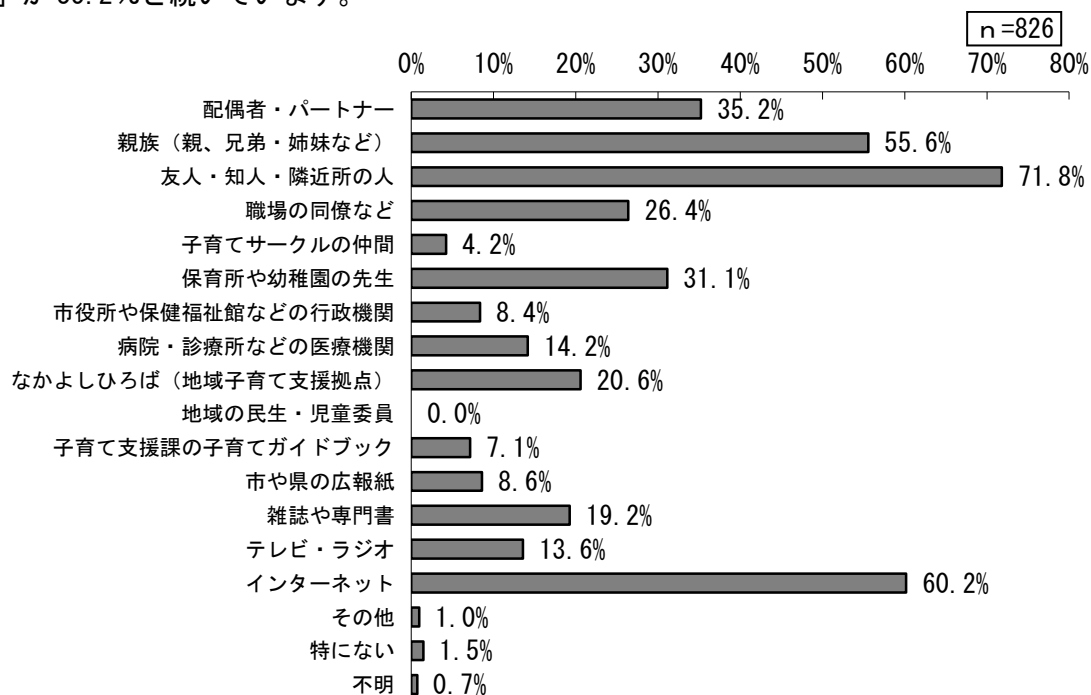
●その他

療育施設の先生/スマホのアプリで自身の気持ちを書いてみてもらう/SNSで相談、本を読む/習い事の先生/栄町子育て交流館アップR/育児本を読む/なりたしこども発達支援センター

(24) 子育てに関する情報の入手先

問 24 子育てに関する情報について、主に誰（どこ）から情報収集をしていますか。（あてはまるものすべてに○）

子育てに関する情報の入手先については、「友人・知人・隣近所の人」が71.8%と最も高く、次いで「インターネット」が60.2%、「親族（親、兄弟・姉妹など）」が55.6%、「配偶者・パートナー」が35.2%と続いています。



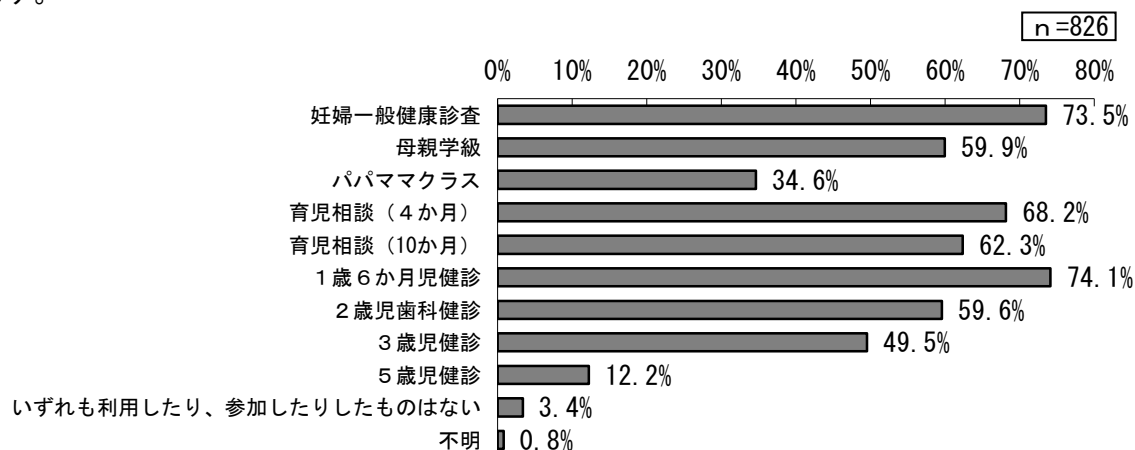
●その他

保護者仲間/家で教育の本/スイミングスクールの仲間ママ

(25) 利用・参加した福祉・保健サービス

問 25 あなたは以下の福祉・保健サービスを利用したり、参加したりしたことはありますか。（あてはまるものすべてに○）

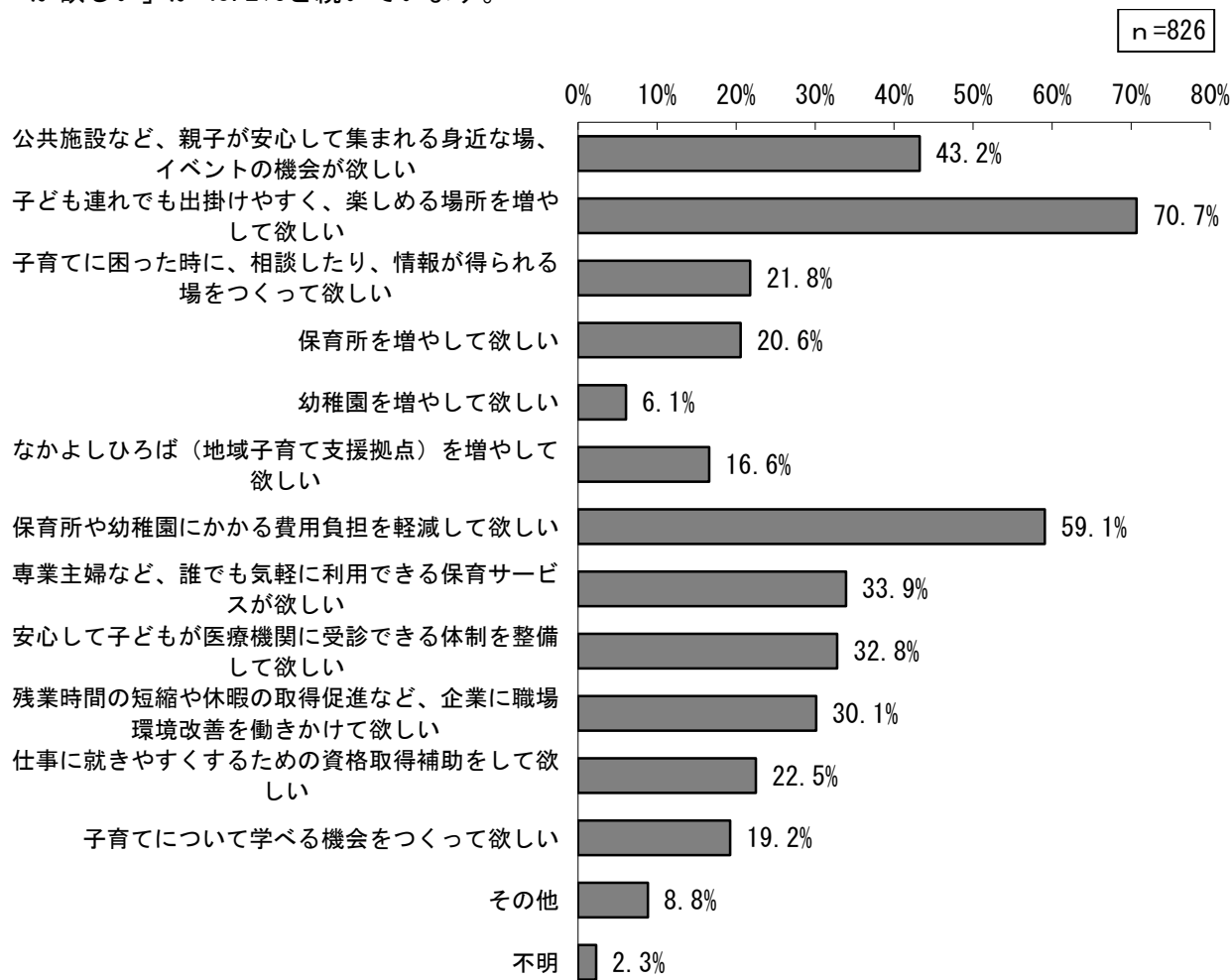
利用したり参加したことがある福祉・保健サービスについては、「1歳6か月児健診」が74.1%と最も高く、次いで「妊婦一般健康診査」が73.5%、「育児相談（4か月）」が68.2%と続いています。



(26) 充実して欲しいと期待する子育て支援

問 26 どのような子育て支援の充実を図って欲しいと期待していますか。(あてはまるものすべてに○)

充実して欲しいと期待する子育て支援については、「子ども連れでも出掛けやすく、楽しめる場所を増やしてほしい」が70.7%と最も高く、次いで「保育所や幼稚園にかかる費用負担を軽減して欲しい」が59.1%、「公共施設など、親子が安心して集まれる身近な場、イベントの機会が欲しい」が43.2%と続いています。



●その他

- 休日預かってくれる保育園を増やしてほしい
- 保育所を増やすのではなく、1つの園で受け入れ児童数を増やしてほしい
- 仕事と育児の両立がしやすいよう、子供が具合が悪い時に少しでも安心してあずけられる病児保育の充実、土日でも、子供だけあずけられる保育施設を利用しやすくしていただきたい。今のままだと、子供の体調不良の際、仕事を休まなくてはならず、仕事を続けているか、常に不安と隣あわせです。保育園での感染対策、（おむつ交換時の手洗いや加湿 手袋等）についても、もう少しお願いしたいです。
- 近くに公園がほしい（すべり台、ブランコがある小さなもの）
- 児童ホームの場が、見学できるような機会を作って欲しい。もっと情報が欲しい。チャージパスが、もっと使用できる場合や機会を増やして欲しい。
- 雨の日でも、食べ物もちこみで遊べる施設が欲しい

- 押畑地区に公園をつくっていただきたいです。
- 大栄地区にも子育て支援で集まれる所を使ってほしい 保育園は、幼稚園児が行けなくなったそうです
- 子供手当の増額
- 雨天でも遊べる場所、遊具の有る公園を増やして欲しい
- 空港がある為、成田はシフト勤務者が多いはずであるが、そこを十分カバーできているとは思えません。他の市でも日曜・祝日保育がある所もあるので、ぜひ拡充してもらいたいです。保育所は増えてきましたが逆に幼稚園を利用したいものの、時間の短かさや長期休みで利用できない部分もあります。そういった部分への取り組みが広がればいいな、と思います。保育所と幼稚園で連携して、保-幼間の送迎する事で利用時間の問題をうめている所があると聞いた事があります。
- 子が小学生になると時短勤務が取れなくなったり、残業免除がなくなる親が多い中、19時の児童ホームのお迎えに間に合わず、泣く泣く離職を考える人が多い。民間でもいいから、柔軟に対応していただける学童保育が近所にあってほしい。
- 図書館、スーパー、飲食店等、1時間でも良いので、子どもをみてるようなサービスが欲しい。(有料でも良いので)
- 子どもがいる主婦向けの仕事を紹介してほしい。
- 病児保育ができる施設を増やしてほしい
- 土日やお盆などこども園が休みの日で、両親ともにどうしても子供の面倒をみれない時(体調不良や就労・結婚式など)に子供を預ける場所がない。一時保育は既にこども園を利用している子は利用できない規則と断われた。片親は就労でも片親は病気や結婚式出席というパターンもあり、両親ともに就労証明を出せないのが困った。実家は遠く他にみれる人は居ない。休日に一時的に子供をみてる場所をつくって欲しい。
- オムツ券等の補助がほしい
- ボールや自転車が使えらる広場・公園、駅近くに欲しい。
- 公共交通機関の充実もしくはタクシー券を出す等、病気の際に車以外でも通院しやすい様にして欲しい。
- 夜間診療にかかる費用負担を軽減して欲しい。
- 「2ヶ月通園がないと退園」をなくしてほしい(保育園)→これにより退職しました。
- 産休、育休に関わる給付金の増額など、子供を産み育てやすい環境を整えて欲しい。
- 公共施設やお店で、子供用の小さなトイレを設置して欲しい。子供食堂など、1人で過ごす子供や貧困状態の子供の「食」と「居場所」をつくってほしい。今、子供食堂をボランティアで5歳の娘と一緒に手伝っています。行政がこの分野の子供に(貧困対策)に取り組まないのは疑問です。市民のボランティアと寄付で成り立っている状態です。
- 妊娠中に赤ちゃんが生まれてからの生活について指導の機会を作ってほしい。産後はホルモンバランスがぐずれて産後うつになりやすかったり、そういう事をよく知らないまま、とても悩んでいました。うんちがなかなか出ない事、鼻づまりで苦しそうで、呼吸できなかったらどうしようと、夜、なかなか寝つけなかった事。最初の1ヶ月は外にも出られないし、相談する相手も手段もわからず不安でした。今思えば産後うつになりかけたのかなと思います。その後はすこしずつ外に出て、なかよし広場で相談したり、ママ友も出来、不安はなくなりました。私だけがこんなに不安で、ダメなママなのかしらと悩んでいました。妊娠中にある程度、心の準備、赤ちゃんとの生活がイメージできると良いと思います。
- 無料で子どもを預かってくれるところ
- そもそも子育てが社会的に肯定的に考えられる状況になって欲しい
- 一時預かりの場を増やしてほしい
- 役所の方がもっと親身になって話を聞いて欲しい。質問に対してわからないと言わないで欲しい。窓口で話をしても、話がわかる人が少ない。いつも質問をやめてしまう。うわべだけの人が多い。
- 公園の水遊び場を増やして欲しい。じゃぶじゃぶ池や噴水など。

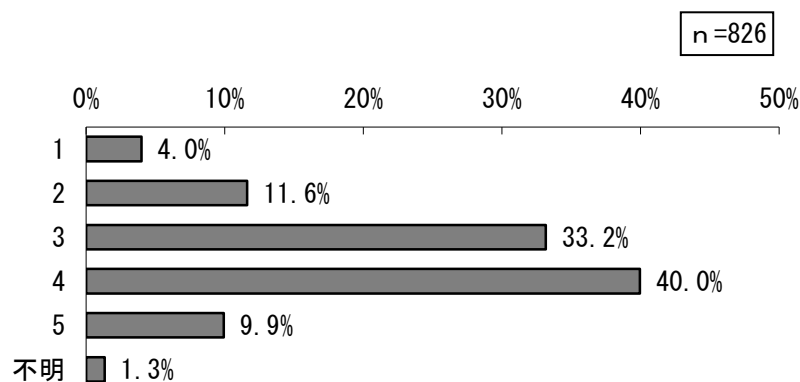
- 出産できる病院や助産所がもっとあれば良いなと思います。保育所の設備がもっと充実していれば良いと思います。
- 生後1、2ヶ月が1番辛い。(外にも出られない)ため、助産師さんの訪問の機会を増やしてほしい。
- こども園を増やして欲しい
- 2人以上の子育てを応援する様な取り組み、又、それを分かりやすく、明るくアピールしてほしい。又、妊娠中の受診料の返金について、市内の産科の病院にもっと分かりやすく提示して欲しいです。
- 子どもがいても起業できるバックアップ体制、応援制度
- もっと子どもと一緒にいれる育児休暇(3年以上)、復帰しても子どもにだけは寂しい思いをさせないような就業時間の充実を図ってほしい。もしくは制度があるといい。欲しいのは幼稚園の送迎をしてくれる保育所。
- 京成成田側の保育所が少ない。よって定員数も少なく激戦になる。よって定員数の確保!
- コミュニティーセンターなどで習字やそろばんなど習い事を安い月謝で習えると嬉しい
- 医療的ケア児に対するレスパイト施設の設立や支援のさらなる充実を希望します。医療的ケア児、および、その家族が共倒れにならない環境づくりの必要性を強く感じております。
- 幼稚園の預かり保育を充実させてほしい。幼稚園の入園前の情報が足りない。
- 遠山地区に医療機関を増やして欲しい
- 自分から申請しなくても受けられる公的減額(年金など)のお知らせとかがあったらいいのに。その知識がある人だけがお金が帰って来るといいうものが多すぎ!成田市でなく国のせいだろうけど。初めて妊娠出産育児するんだからわからないのに。扶養に入るとか失業保険とかこちらから情報収集するまで何もお知らせがないのが不親切。妊婦で体も苦しいのに色々やって大変だった。
- シフトで夜遅いので、保育園をもっと朝早くから夜遅くまでやってほしい。
- 子供と一緒にいる時間が欲しい
- 子育て支援の大部分が赤坂の福祉館なので遠い。しかし近くで催される場合は時間的に厳しいとかで都合に合わず仕方ないとも思っている。
- 各メーカーのオムツを比較して見られる体験、おススメ授乳服の紹介等
- 早い時間や遅い時間の一時保育
- 子育てしやすい地域だと思っています。子育て支援が非常に充実しています。
- 保育所だけでなく、うちのように4人兄弟の所にはもう少し補助してほしい。
- 歩道が狭かったりガタガタしている所を直して欲しいです
- 保健福祉館が駅から遠く、車のない家庭は気軽に利用できない。
- そもそも相談する先を明確にしてもっとアピールすべき。子育てには土日祝日もないので、土日祝日も常に相談できる場所があるといいのでは?
- 皮膚科や眼科など小さな子供でもかかる医療機関の待ち時間が著しく長いので、施設を増やしてほしい。また救急設備の充実、赤坂の診療所のオープン時間延長をして欲しい。
- 他市町村の子育て支援(なかよしひろばのような場所)を利用していますが逆に成田市は他市町村の子供は遊んではいけないという事で残念です。
- 病児保育の時間の拡大、増せつ
- 母親が働きに出なくても成り立つ 夫の賃金up
- 急な用事でも預り受け入れしてくれる施設やサービスがほしい。(近くに親族がいないため)
- 医療的ケア児の利用できる教育・保育サービス・施設の増加
- 児童クラブの利用時間を長くしてほしい。3才~時短が使えなくなるため
- こども園を増やして欲しい

- シングル親の相談
- 子どもが病気になった時、かかることができる専門的な病院を増やしてほしいです。皮膚科、耳鼻科、眼科など。評判の良い所に、患者が集中して、小さい子が待つには、待ち時間が長いです。
- きれいな公園、小学生の指導
- 国全体に対する不満になり、市に求めることではないかもしれませんが収入にかかわらず、子供にかかわることにしては平等にしてほしい。子供を産むにあたり大変な思いをして出産したことにして収入は関係ないと思う。すでに税金などで納税の義務を果たしているのだから、児童手当など子供に関わるところで減額や無償化の高所得者除外などはやめてほしい。
- 子どもがのびのびと学べるかんきょう
- 病児保育施設が駅や住宅地の近くにあると良い
- 育休1年以上取得すると、上の子を保育園から退所になることを改善したほうがいい。(退所になっても、入りやすくする。等退所にしない。)
- 発達支援についての知識がある方をもっと福祉課に配置してほしい。子育て支援課の係の人たちの質の向上を切に願います。また愛想を良くすべき。この答えで充実がえられると思っていることがずれている、と思う。もう少し他県の取り組み、他市の取り組みに目を向け、夫婦または一人親で働く人たちの気持ちを考えるべきだと思う。保育所に預けても残業は禁止のようなおむかえ時間、成田市公園の遊具のつまらないわくわくしない作り、保育園の遊具にしかり、子どもの体力向上が考えられていない 親と子どもで遊んでもつまらない
- 大学や専門学校などまでの学費の補助をして欲しい。成田市内で就職をするという約束付でも良いです！
- 日祝日の保育園・学童の利用
- 子育て中の方が、短時間ずつでもきがねなく働けるところを作ったり、紹介したりしてほしい。
- 任意予防接種への補助、自費の母乳マッサージへの補助
- 小学生の壁、働いても放課後と通学時安心できるように

(27) 子育て環境や支援体制への満足度

問 27 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度についてあてはまる番号に○をつけてください。(○は1つ)

お住まいの地域における子育て環境や子育て支援への満足度については、「4」が40.0%と最も高く、次いで「3」が33.2%、「2」が11.6%となっています。(数字が大きいほど満足度が高くなっています)



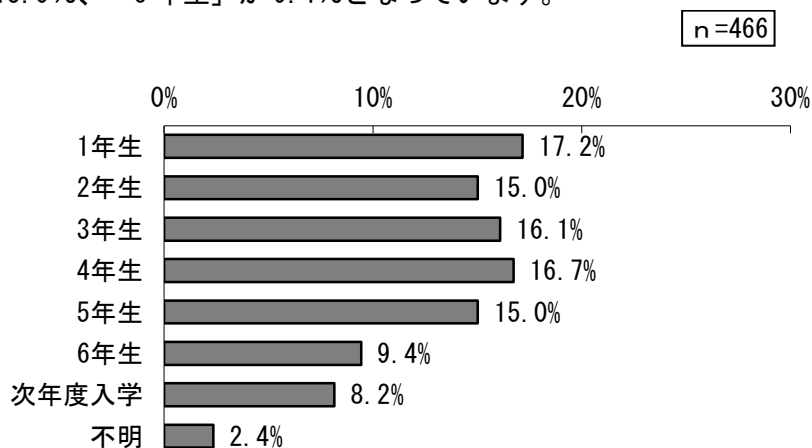
小学生のいる世帯の調査結果

1. 子どもとご家族の状況について

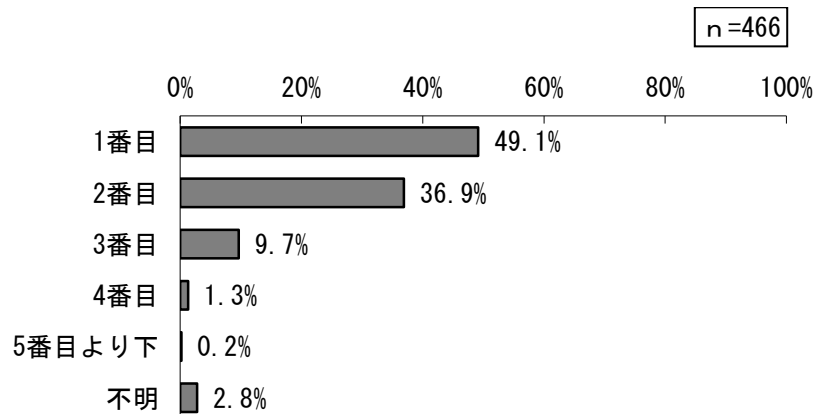
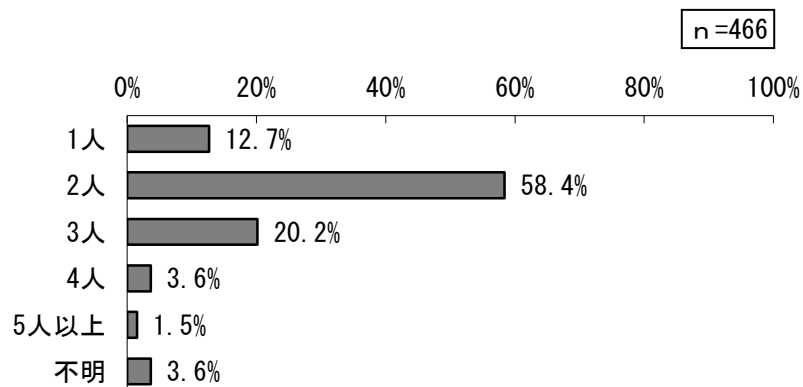
(1) お子さんの学年

問1 宛て名のお子さんの生年月月についてご記入ください。

子どもの年齢は、「1年生」が17.2%、「4年生」が16.7%、「3年生」が16.1%、「2年生」
「5年生」が15.0%、「6年生」が9.4%となっています。



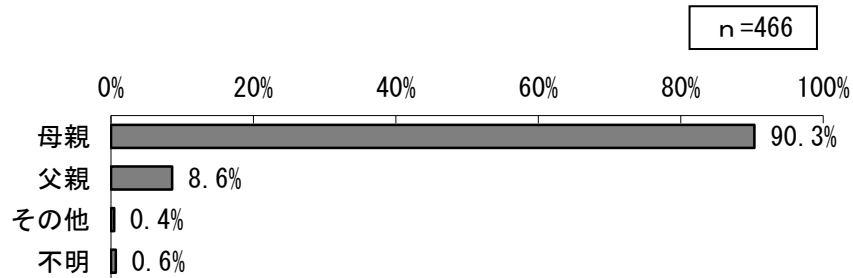
宛て名のお子さんの兄弟姉妹の人数は、「2人」が58.4%と最も高く、次いで「3人」が20.2%、
「1人」が12.7%となっています。また、宛て名のお子さんが兄弟姉妹の何番目かは、「1番目」
が49.1%と最も高く、次いで「2番目」が36.9%、「3番目」が9.7%となっています。



(2) 回答者と子どもの関係

問2 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛て名のお子さんからみた関係でお答えください。(〇は1つ)

回答者と子どもの関係については、「母親」が90.3%、「父親」が8.6%となっています。



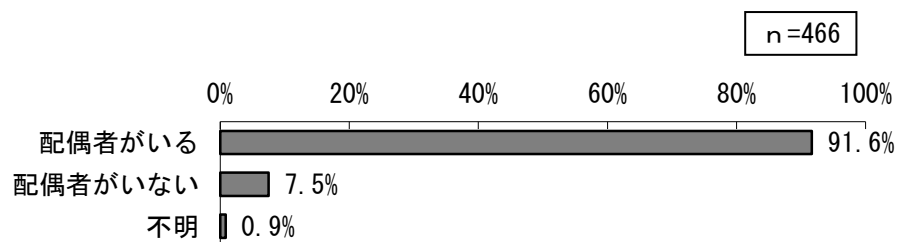
●その他

里父

(3) 回答者の配偶関係

問3 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(〇は1つ)

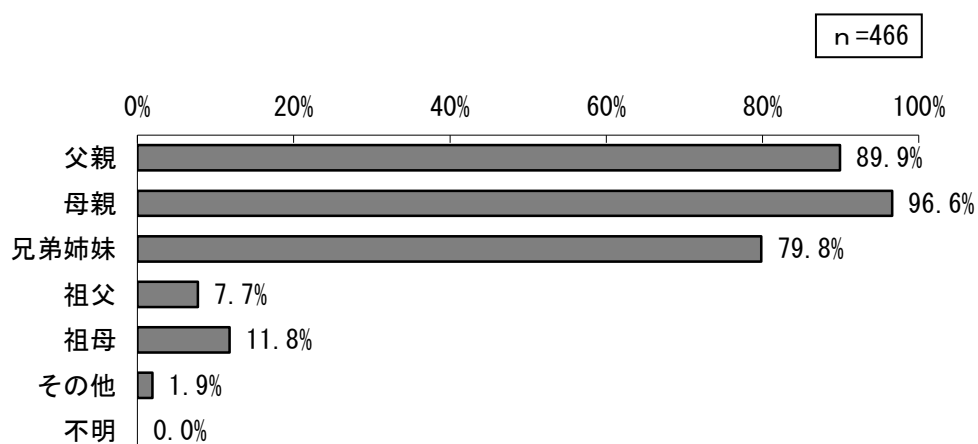
回答者の配偶関係については、「配偶者がいる」が91.6%、「配偶者がいない」が7.5%となっています。



(4) お子さんと同居されている方

問4 宛て名のお子さんと同居されている方はどなたですか。なお、続柄は宛て名のお子さんからみた関係です。(あてはまるものすべてに○)

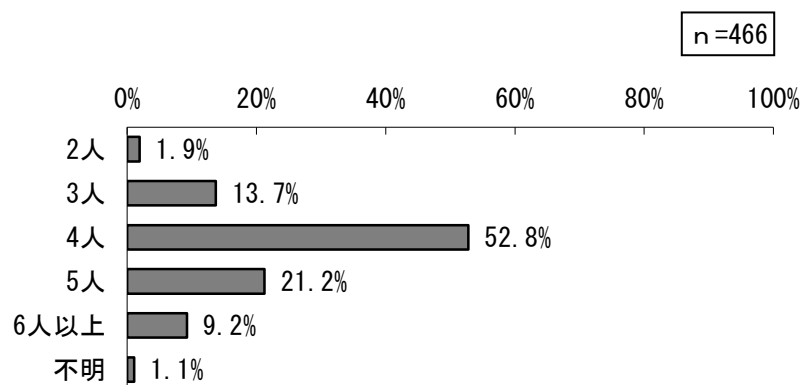
子どもと同居している人は、「母親」が96.6%、「父親」が89.9%、「兄弟姉妹」が79.8%、「祖母」が11.8%、「祖父」が7.7%となっています。



●その他

父の姉

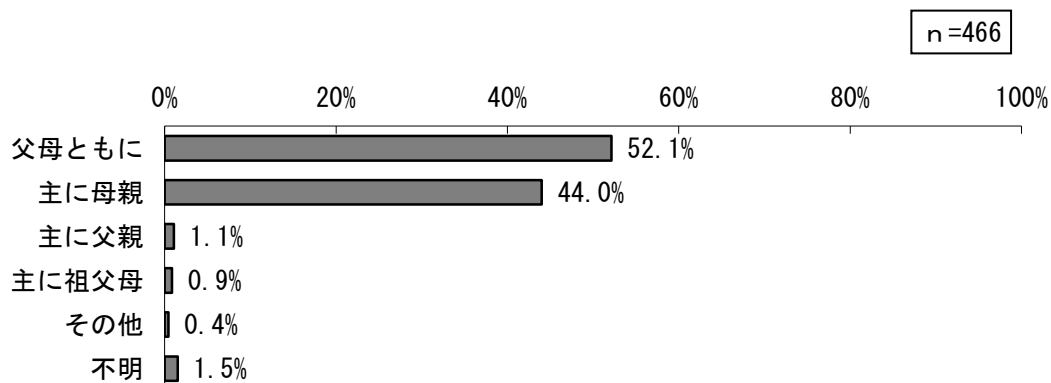
同居している家族全員（保護者と宛て名のお子さんを含む）の人数については、「4人」が52.8%と最も高く、次いで「3人」が13.7%、「5人」が21.2%となっています。



(5) お子さんの子育てを主に行っている方

問5 宛て名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。宛て名のお子さんからみた関係でお答えください。（○は1つ）

子育てを主に行っている人は、「父母ともに」が52.1%、「主に母親」が44.0%、「主に父親」が1.1%、「主に祖父母」が0.9%となっています。



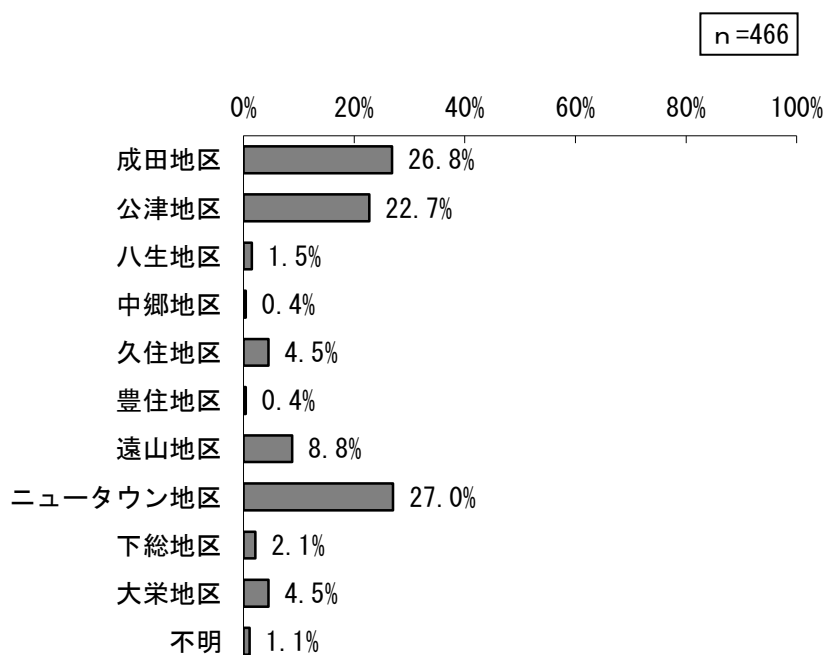
●その他

里父母/父母祖父母/兄

(6) 居住地区

問6 お住いの地区はどちらですか。（○は1つ）

回答者の居住地区は、「ニュータウン地区」が27.0%、「成田地区」が26.8%、「公津地区」が22.7%、「遠山地区」が8.8%、「久住地区」、「大栄地区」が4.5%と続いています。



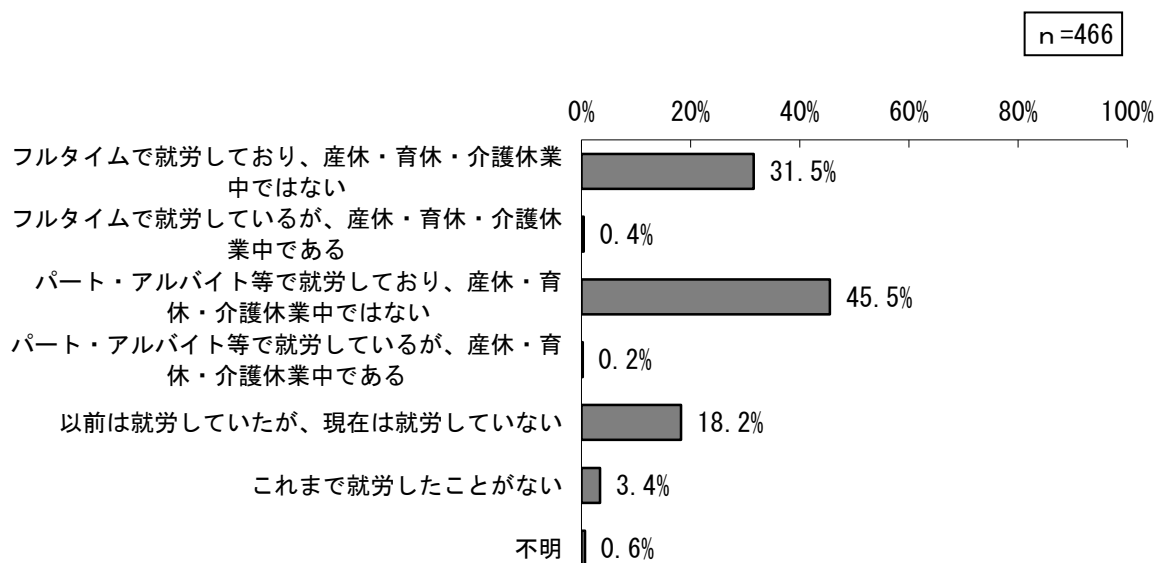
2. 保護者の就労状況について

(7) 両親の就労状況

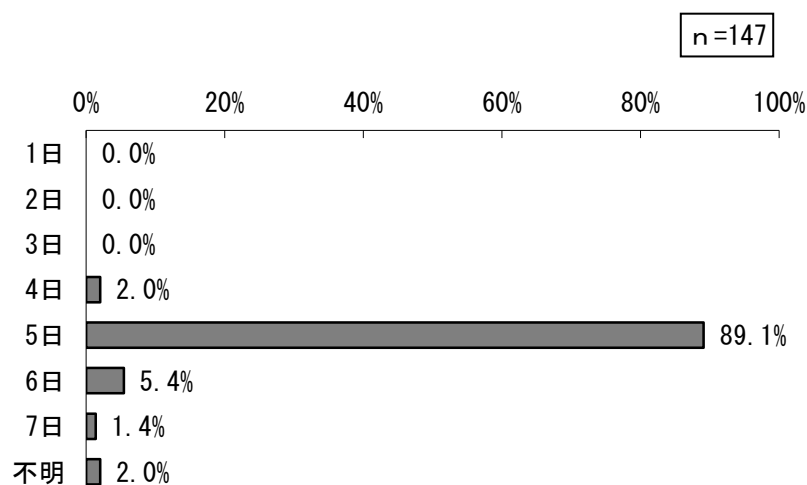
問7 宛て名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親

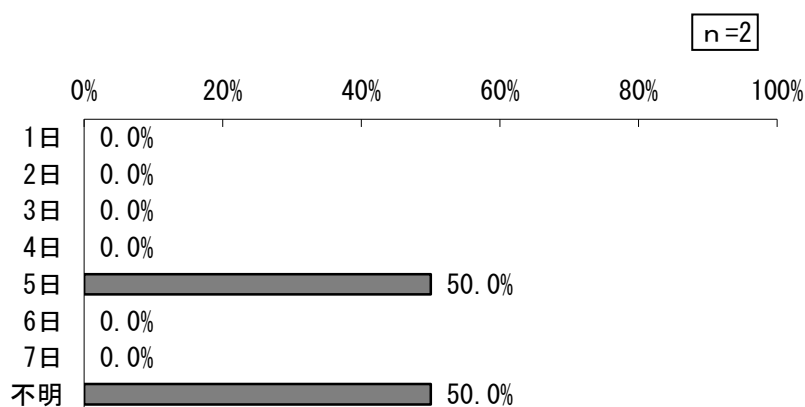
母親の就労状況については、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が45.5%と最も高く、次いで「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が31.5%と続いています。



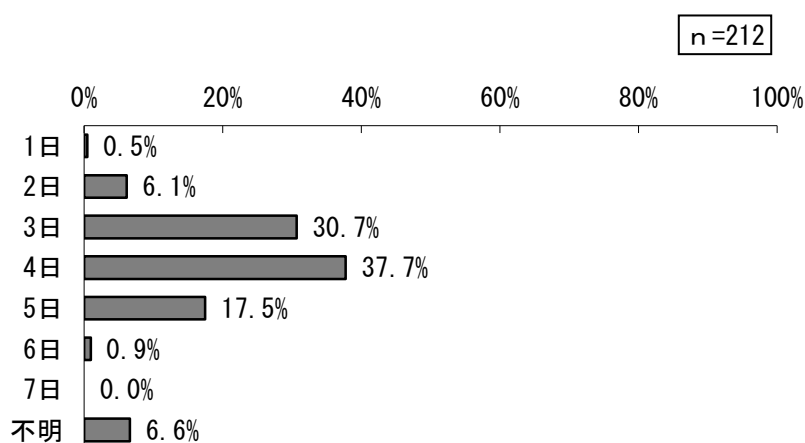
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない母親の1週あたりの就労日数については、「5日」が89.1%と最も高く、次いで「6日」が5.4%、「4日」が2.0%となっています。



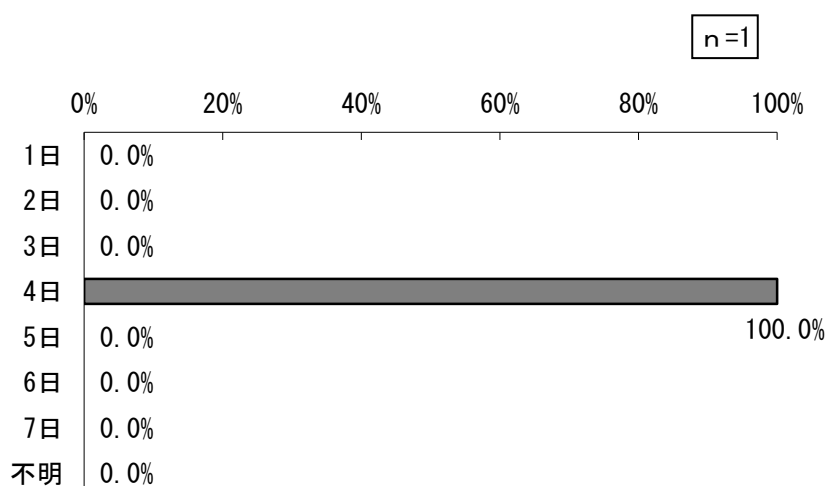
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である母親の1週あたりの就労日数については、1名(50.0%)が「5日」と回答しています。



パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない母親の1週あたりの就労日数については、「4日」が37.7%と最も高く、次いで「3日」が30.7%、「5日」が17.5%となっています。

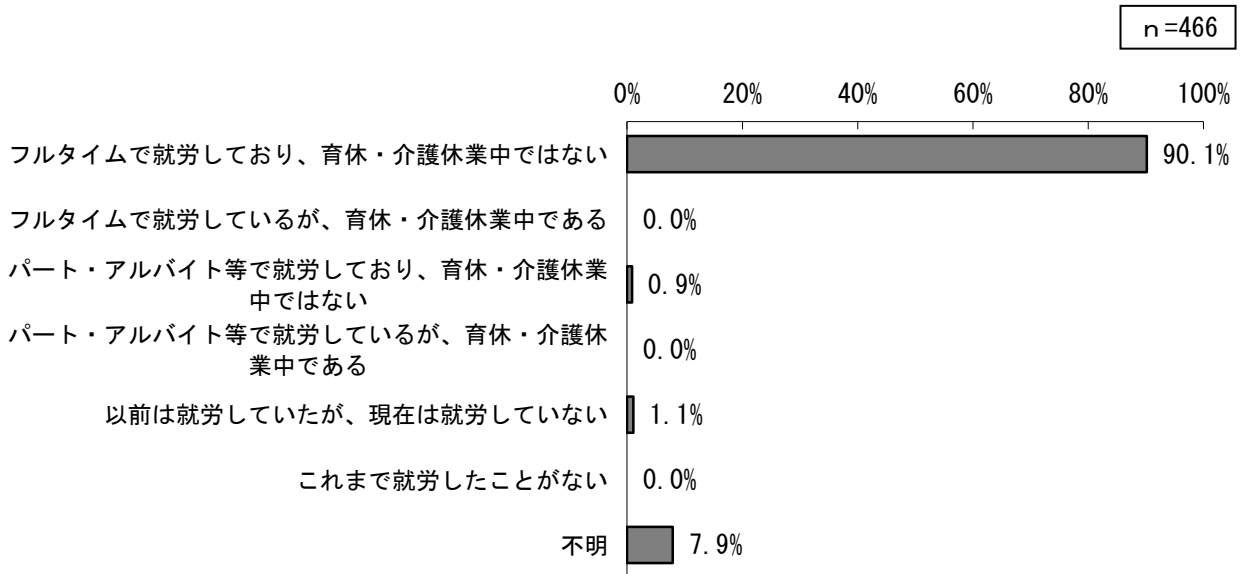


パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である母親の1週あたりの就労日数については、1名(100.0%)が「4日」と回答しています。

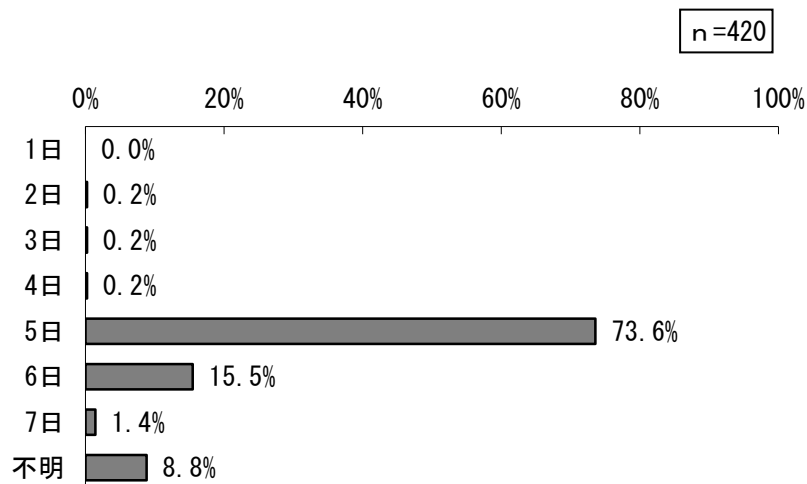


(2) 父親

父親の就労状況については、「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」が90.1%と大多数を占めています。

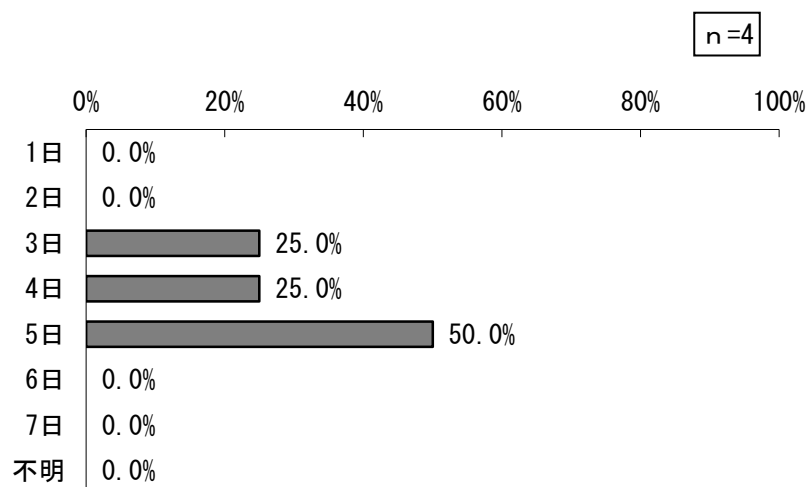


フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない父親の1週あたりの就労日数については、「5日」が73.6%と最も高く、次いで「6日」が15.5%、「7日」が1.4%となっています。



フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である父親の1週あたりの就労日数については、該当者はいませんでした。

パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない父親の1週あたりの就労日数については、2名（50.0%）が「5日」、それぞれ1名（25.0%）が「3日」、「4日」と回答しています。



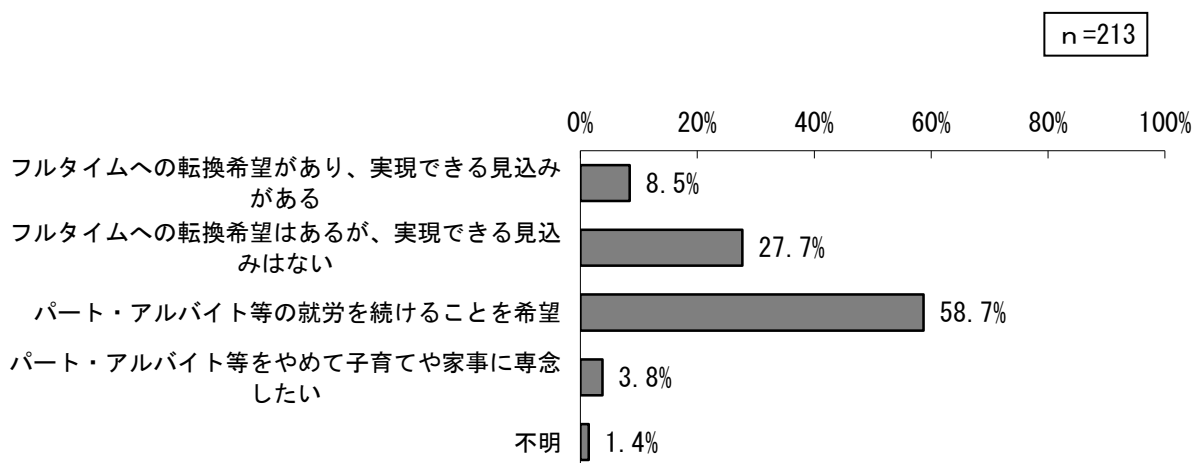
パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である父親の1週あたりの就労日数については、該当者はいませんでした。

(7-1) 今後の就労希望（パート・アルバイト等で就労している方）

問 7-1 フルタイムへの転換希望はありますか。

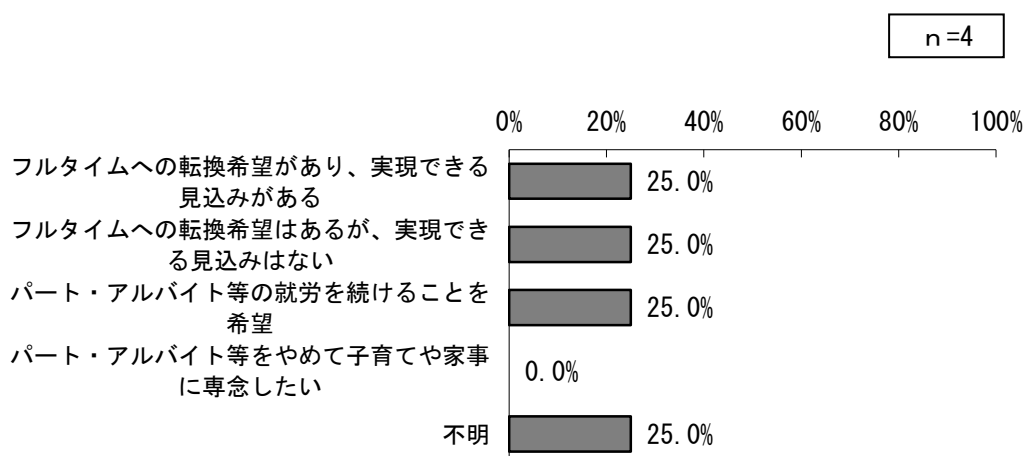
①母親

パート・アルバイト等で就労している母親の今後のフルタイムへの転換希望については、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が58.7%と最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が27.7%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が8.5%、「パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい」が3.8%となっています。



②父親

パート・アルバイト等で就労している父親の今後のフルタイムへの転換希望については、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が各1名(25.0%)となっています。

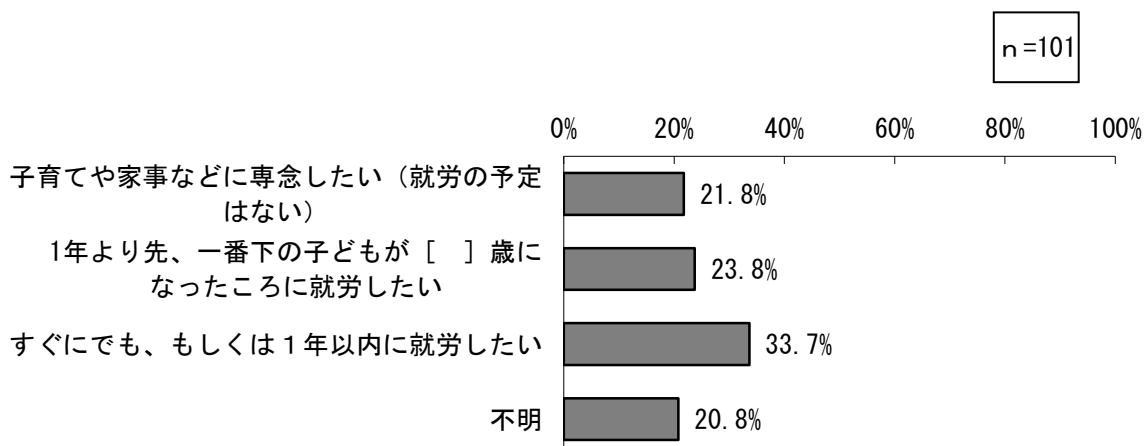


(7-2) 今後の就労希望（現在は就労していない方・就労したことがない方）

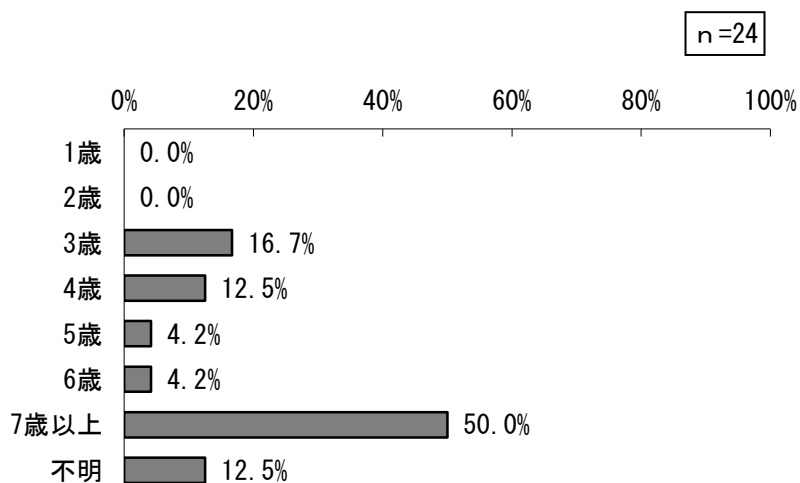
問 7-2 就労したいという希望はありますか。

①母親

就労していない・したことがない母親の今後の就労希望については、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が33.7%と最も高く、次いで「1年より先、一番下の子どもが〔 〕歳になったころに就労したい」が23.8%、「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が21.8%となっています。

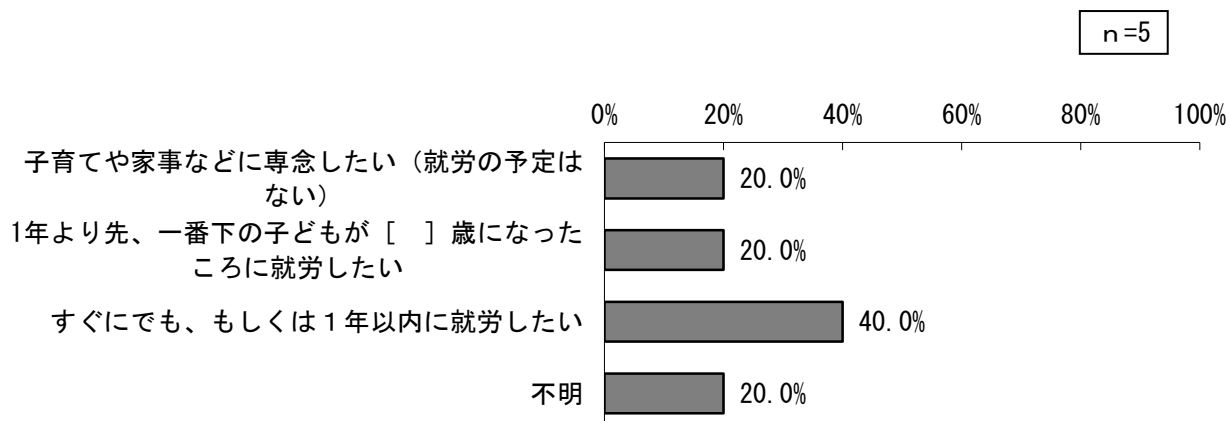


母親が就労する際の希望する一番下の子どもの年齢については、「7歳以上」が50.0%と最も高く、次いで「3歳」が16.7%、「4歳」が12.5%となっています。

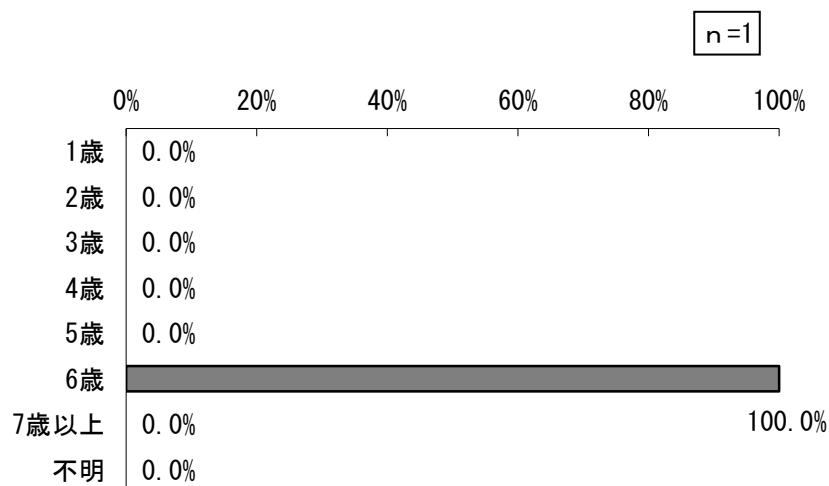


②父親

就労していない・したことがない父親の今後の就労希望については、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が2名(40.0%)、「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」、「1年より先、一番下の子どもが[]歳になったころに就労したい」が各1名(20.0%)となっています。



父親が就労する際の希望する一番下の子どもの年齢については、1名(100.0%)が「6歳」と回答しています。

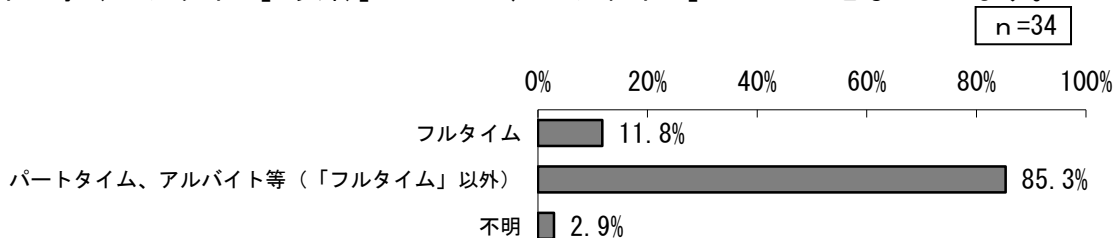


(7-3) 希望する就労形態（就労していない・就労したことがない方）

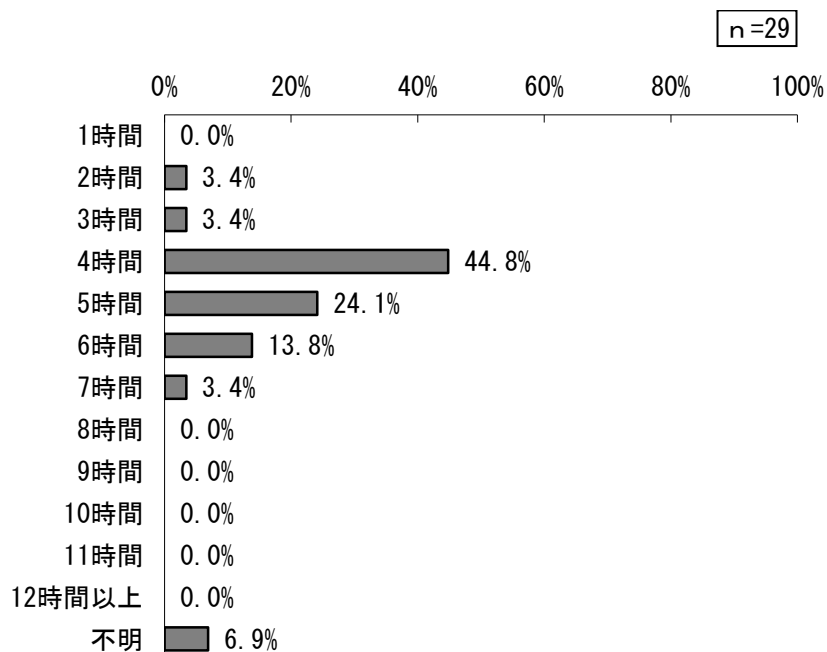
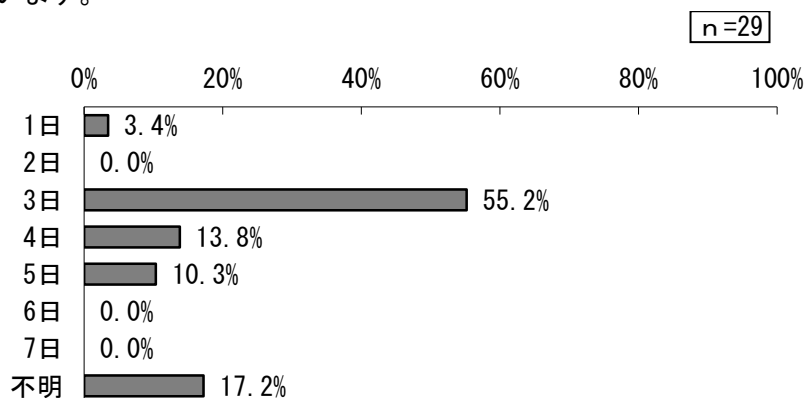
問 7-3 希望する就労形態をお答えください。

① 母親

すぐにでも、もしくは1年以内に就労希望のある母親の就労形態については、「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）」が85.3%、「フルタイム」が11.8%となっています。



パート・アルバイト等での就労を希望する母親の希望する1週あたりの就労日数は、「3日」が55.2%と最も高く、次いで「4日」が13.8%、「5日」が10.3%となっています。また、1日あたりの就労時間は、「4時間」が44.8%と最も高く、次いで「5時間」が24.1%、「6時間」が13.8%となっています。



② 父親

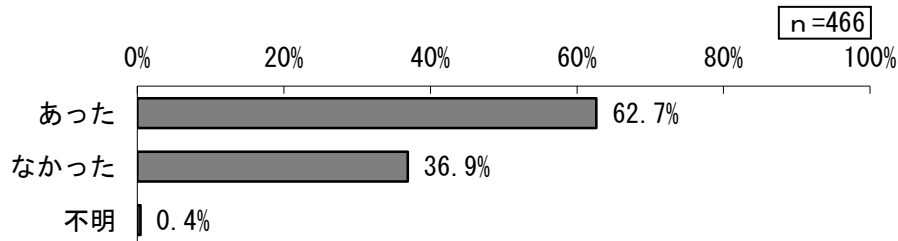
有効な回答が得られませんでした。

3. 病気の際の対応について

(8) 病気やケガの際の対応

問8 この1年間に、宛て名のお子さんが病気やケガで、学校を休まなければならなかったことはありますか。(○は1つ)

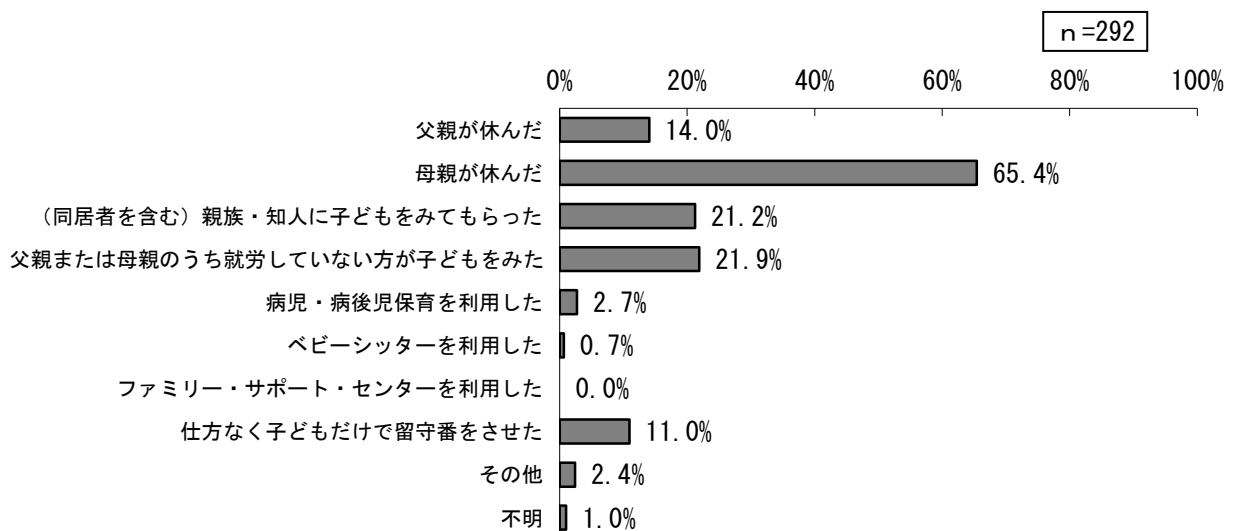
この1年間に、子どもの病気やケガで病気やケガで学校を休まなければならなかったことの有無については、「あった」が62.7%、「なかった」が36.9%となっています。



(8-1) 病気やケガで学校を休まなければならなかった場合の対応

問8-1 問8で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。病気やケガで学校を休まなければならなかった場合、この1年間の対処方法とあてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数をお答えください。(あてはまるものすべてに○。また数字を記入。)

子どもが病気やケガで学校を休まなければならなかった場合の対処方法については、「母親が休んだ」が65.4%と最も高く、次いで「父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた」が21.9%、「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」が21.2%、「父親が休んだ」が14.0%と続いています。

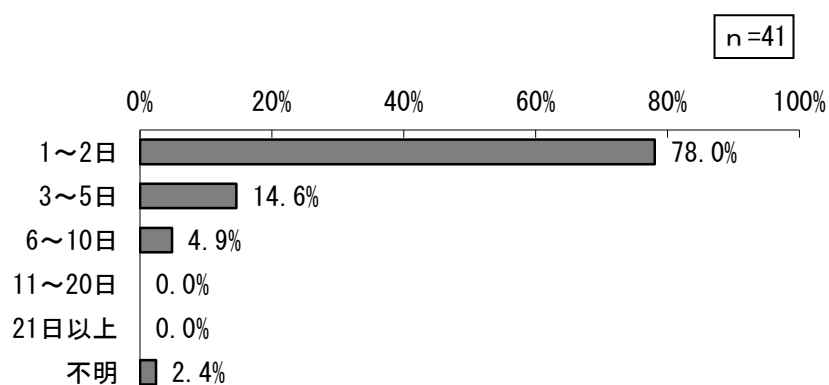


●その他

自宅での仕事なのでまったく問題ありません。/母、夜のパートの為、日中家にいる。/母親が夕方からの仕事なので昼は母親 夜は父親が看病した/近所に住んでいる祖母に頼んだ/自営業の為、職場に連れて行って休む/兄姉にもたのんでいます/実家へ/仕事を始めたばかりで、当時は働いていなかった

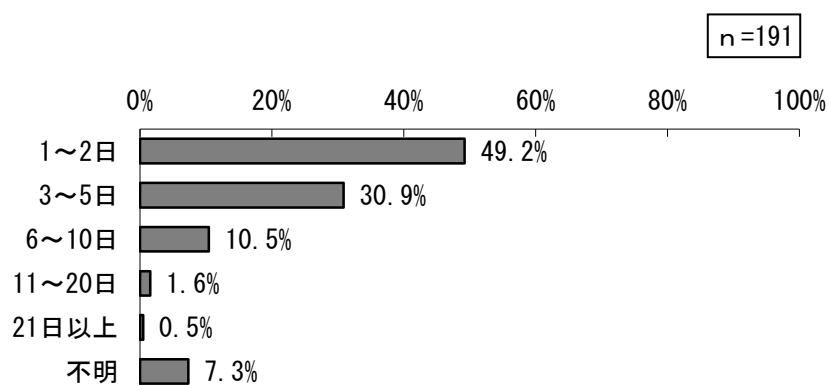
【父親が休んだ日数】

父親が休んだ日数については、「1～2日」が78.0%が最も高く、次いで「3～5日」が14.6%、「6～10日」が4.9%となっています。



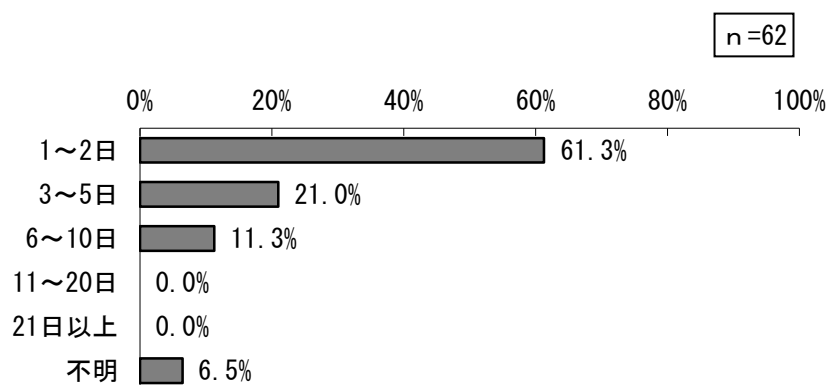
【母親が休んだ日数】

母親が休んだ日数については、「1～2日」が49.2%と最も高く、次いで「3～5日」が30.9%、「6～10日」が10.5%となっています。



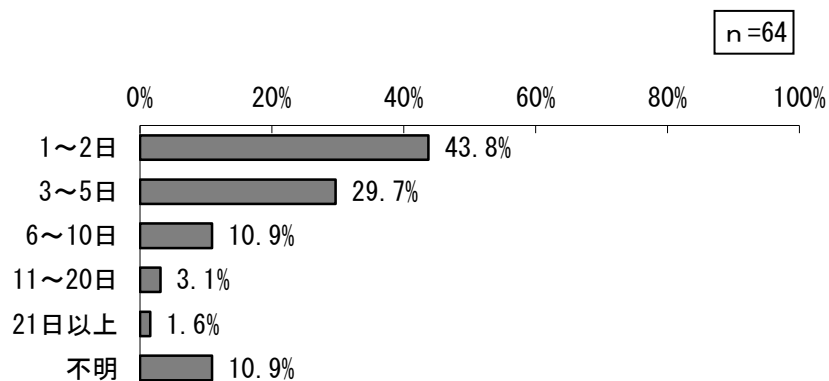
【（同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった日数】

（同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった日数については、「1～2日」が61.3%と最も高く、次いで「3～5日」が21.0%、「6～10日」が11.3%となっています。



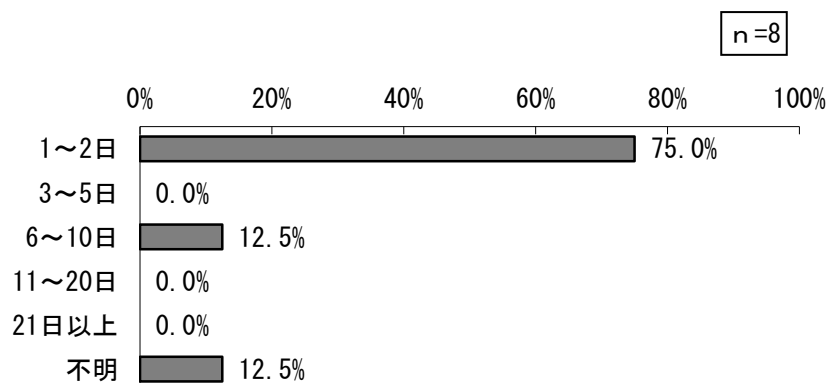
【父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた日数】

父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた日数については、「1～2日」が43.8%と最も高く、次いで「3～5日」が29.7%、「6～10日」が10.9%となっています。



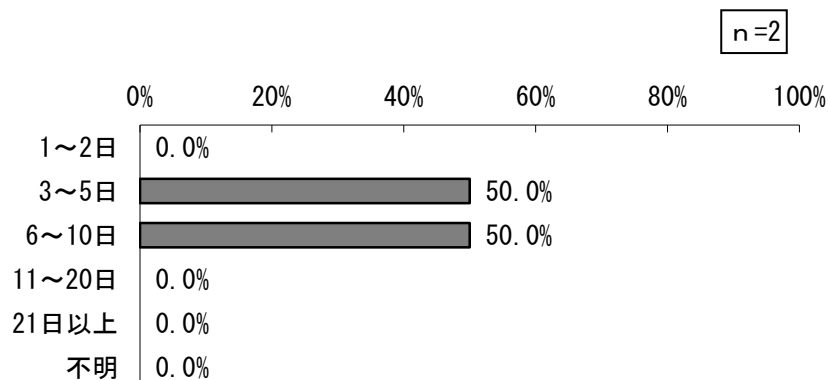
【病児・病後児保育を利用した日数】

病児・病後児保育を利用した日数については、6名（75.0%）が「1～2日」、1名（12.5%）が「6～10日」と回答しています。



【ベビーシッターを利用した日数】

ベビーシッターを利用した日数については、それぞれ1名（50.0%）が「3～5日」、「6～10日」と回答しています。

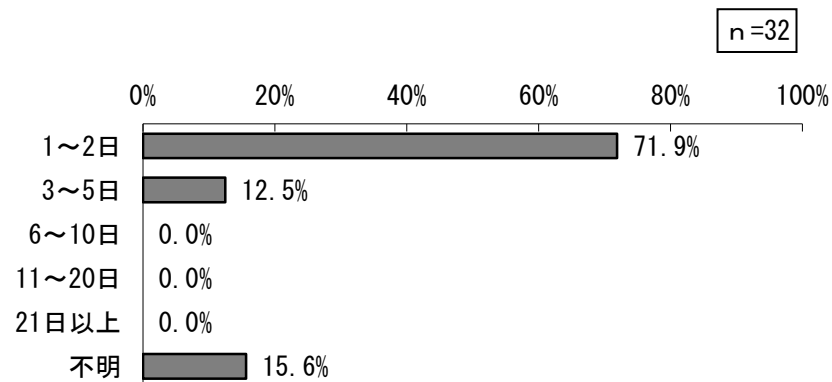


【ファミリー・サポート・センターを利用した日数】

ファミリー・サポート・センターを利用した日数については、該当者はいませんでした。

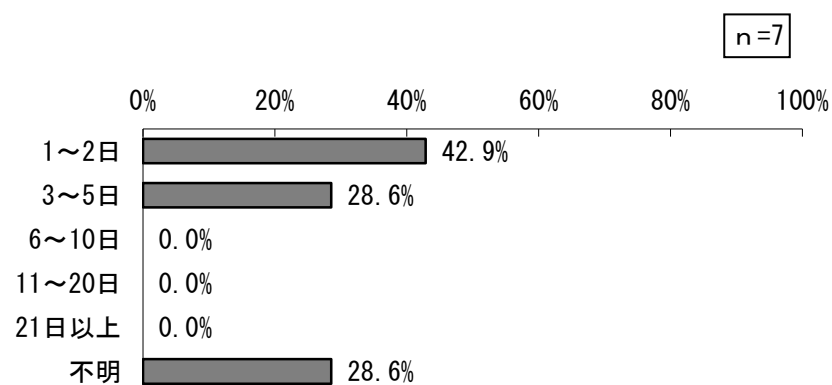
【仕方なく子どもだけで留守番をさせた日数】

仕方なく子どもだけで留守番をさせた日数については、「1～2日」が71.9%と最も高く、次いで「3～5日」が12.5%となっています。



【その他の日数】

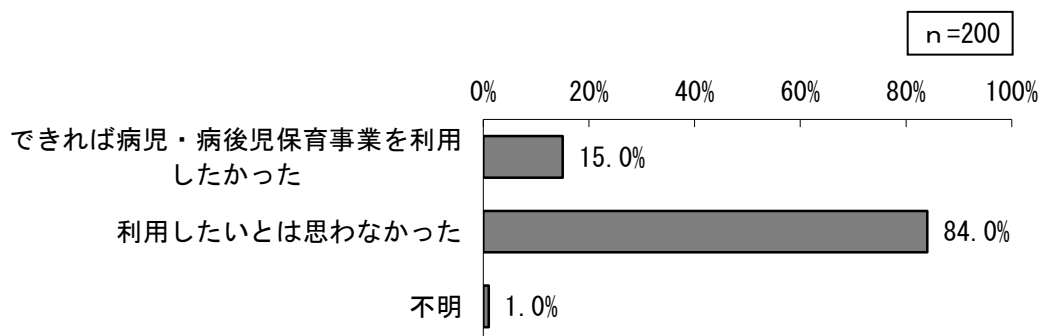
その他の日数については、3名（42.9%）が「1～2日」、2名（28.6%）が「3～5日」と回答しています。



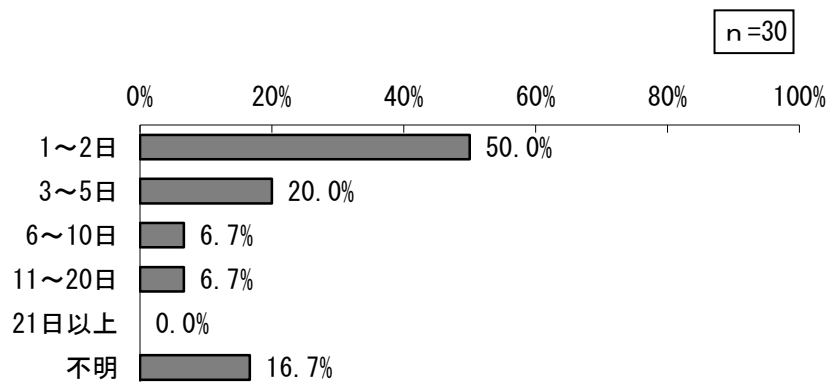
(8-2) 病児・病後児のための保育施設等の利用意向

問 8-2 問 8-1 で「1. 父親が休んだ」「2. 母親が休んだ」（仕事を休んだ）に○をつけた方にかがいます。その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。日数についても口内にご記入ください。なお、病児・病後児のための事業などの利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。（○は1つ。また数字を記入。）

病児・病後児保育施設等の利用意向については、「利用したいとは思わなかった」が 84.0%、「できれば病児・病後児保育事業を利用したかった」が 15.0%となっています。



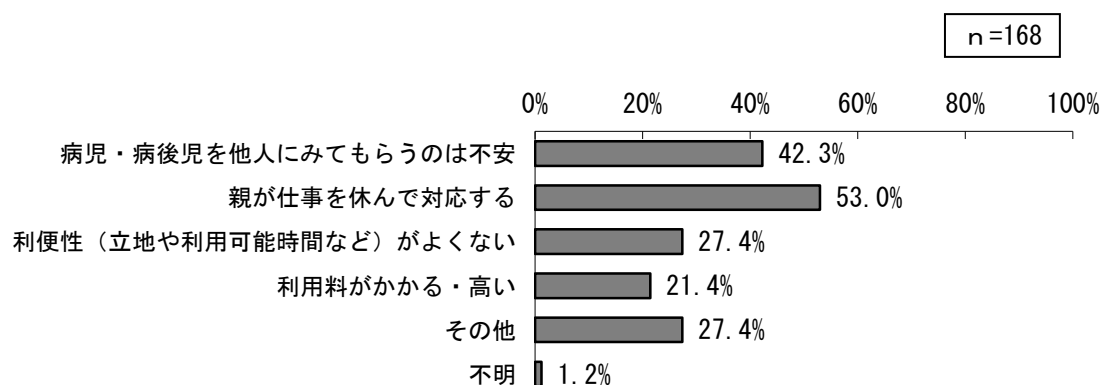
病児・病後児保育事業を利用したかった日数については、「1～2日」が 50.0%と最も高く、次いで「3～5日」が 20.0%、「6～10日」、「11～20日」が 6.7%となっています。



(8-3) 病児・病後児のための保育施設等を利用したいとは思わなかった理由

問 8-3 問 8-2 で「2. 利用したいとは思わなかった」に○をつけた方にうかがいます。その理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

病児・病後児のための保育施設等を利用したいとは思わなかった理由は、「親が仕事を休んで対応する」が 53.0%と最も高く、次いで「病児・病後児を他人にみてもらうのは不安」が 42.3%、「利便性(立地や利用可能時間)がよくない」が 27.4%、「利用料がかかる・高い」が 21.4%となっています。



●その他

- 子供が病気のとくに親が診てやれないのはかわいそう。
- 子どもをみることができるため
- 本人も不安だと思うから
- 病気の際は特に子供が不安に感じると思うので
- 祖父母にあずける。
- 利用方法などを知らない
- ノロウィルスでぐったりしている本人を病児保育まで連れて行くのがかわいそうで。自分が知っているのはゼフィルスで車で30分以上かかるため。他の病児保育（2つ）は知らなかった。
- 基本的には親がみるものだと思う。仕事を優先させる会社はブラックだと思う。
- 連れて行く手段がない。発達障害があるので、信頼できる相手でないといけない。今のところ父母（児童から見て）以外いない。
- 事前の登録をしていないので、急には利用できないので。
- 利用した事がない。わからない。
- 初めての場所、職員に不安がある。
- 受診させて余計に具合が悪くなることもある。利用前にかかりつけ医に受診するなら結局休まないといけなから。ちょっと様子みたい…程度が実は多く、一番困る。
- 子どもがかわいそうだから
- 体調の悪い子供が、知らない場所を嫌がりそう。
- 本当に利用できるか確認するのが大変（インフルの時期などは利用上限に達している事があり、急にあずけるには不確定で使えない。）
- 同居の家族が看護出来るから
- 以前、ゼフィルスに伺い、利用方法を確認しましたが、子供を預ける条件が複雑（感染症は不可など）で、利用しづらいと思ったため。より多くの人に利用してもらおうとするのであれば、一般の保育施設の拡張機能として、病児保育もできるようにしたり、病児保育担当者が積極的に地域の活動に参加するなどして、親子にとって見知っている人に預けられるようにすることが重要だと思います。
- 病院の受診に親が必須なので、1日休まないと仕方ない。病気（菌）を外に出すのが申し訳ない。年齢もある程度なので留守番できるかなと。
- その為に自営で仕事をしている
- 仕事をしてないから
- 保育園児の時に利用させて頂いておりました。長期になったら考えようと思いました。
- 親族にたのめるのであれば、そちらを優先させたい。
- 休む事が可能であったらから。
- パートの仕事を休んだ方が利用料より安い。親族にたのむことができたため。
- 発達障害で久しぶりに病児保育へ行きおちつかなくなるよりは、病院受診して、ゆっくり休ませたい。
- 小学生が利用できるとは知らなかった
- 弁当を作らないといけないのは辛い。持ち物をそろえるのがめんどう
- 家族内で対処できるので。
- 本人が嫌がるから
- 年令が大きく、小さい子供と一緒にいることを嫌ったため
- 通院（受診）の為に休んだので、診断結果を知りたい。
- まずどうしようという時に手が回らない。
- 現在の就労先は、子供の病気で会社を休むことに理解のある所だから。
- 苦しんでいる子供を預けてまで仕事できない為。

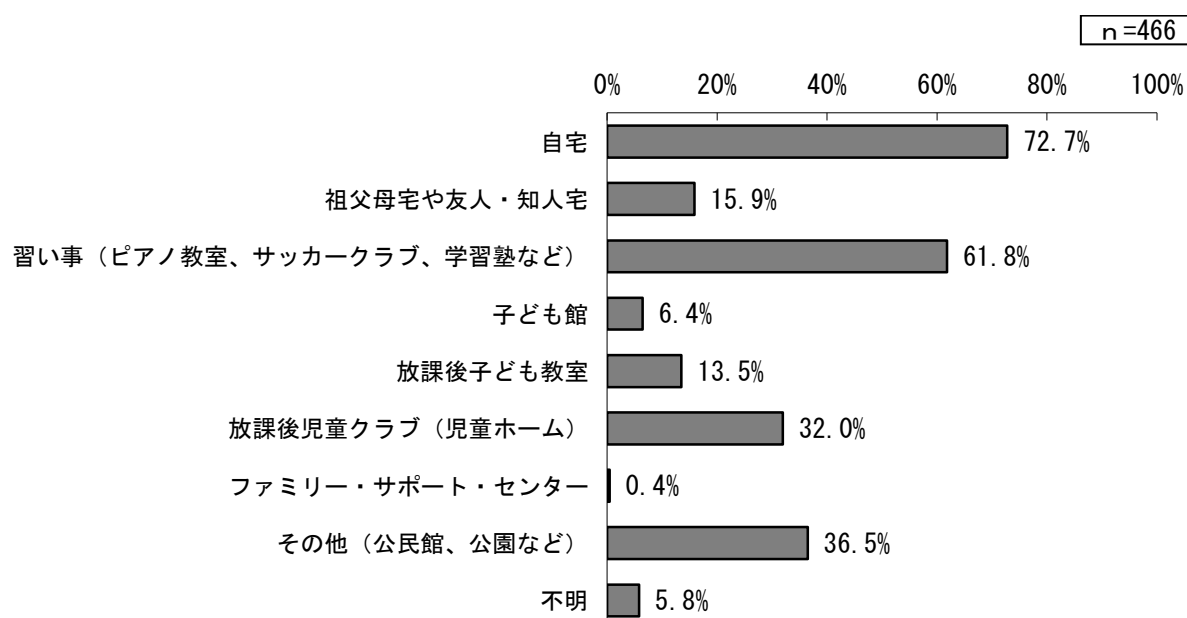
- 仕事場（自営）にも連れて行くこともできる
- 前回と同じ病気に対応できたため
- そもそも子供の具合は、突然変わるので気軽さがなく、面倒なイメージしかない。
- 6年生なので1人で留守番できる
- 施設の存在を認知していなかった
- 仕事を休みづらい場合もあるがやはり、病気の子どものそばにいてあげたいと思うから。
- ゼフィルスで一度幼い時に見てもらったが、いまいちだった。自分で見た方が安心できる。
- ふだん仕事と一緒にいられないので

4. 放課後の過ごし方の希望について

(9) 放課後に過ごさせたい場所

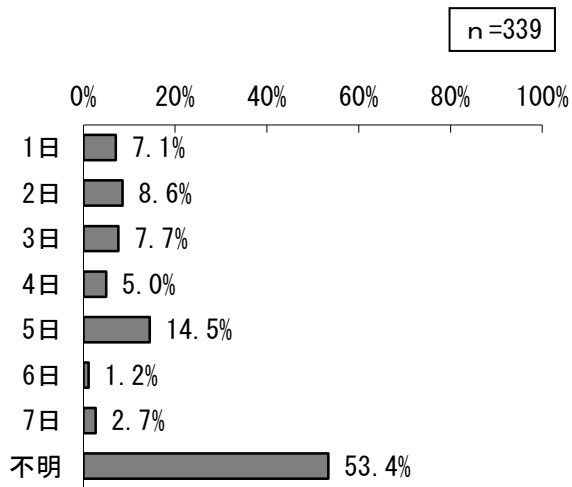
問9 宛て名のお子さんについて、小学校生活のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまるものを選択し、それぞれ希望する週あたりの日数を数字でご記入ください。また、「児童ホーム」の場合には、利用を希望する時間も口内にご記入ください。必ず、時間は24時間制（例：午後6時→18時）でご記入ください。（あてはまるものすべてに○。また数字を記入。）
※お子様が低学年の場合は、将来のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

小学校生活のうち、それぞれの学年について、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思うかについては、「自宅」が72.7%と最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が61.8%、「その他（公民館、公園など）」が36.5%、「放課後児童クラブ（児童ホーム）」が32.0%、「祖父母宅や友人・知人宅」が15.9%、「放課後子ども教室」が13.5%と続いています。

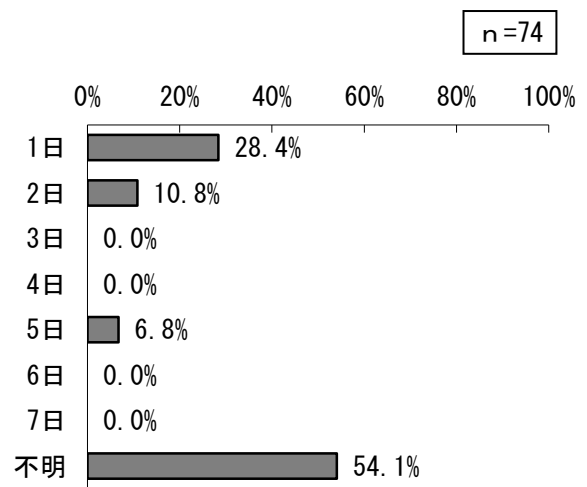


【1年生】

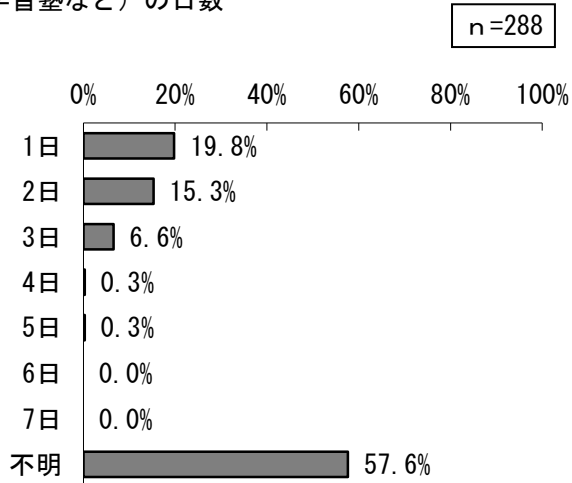
自宅の日数



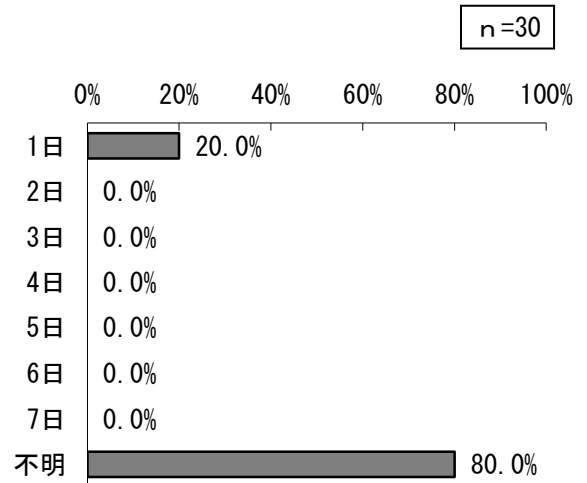
祖父母宅や友人・知人宅の日数



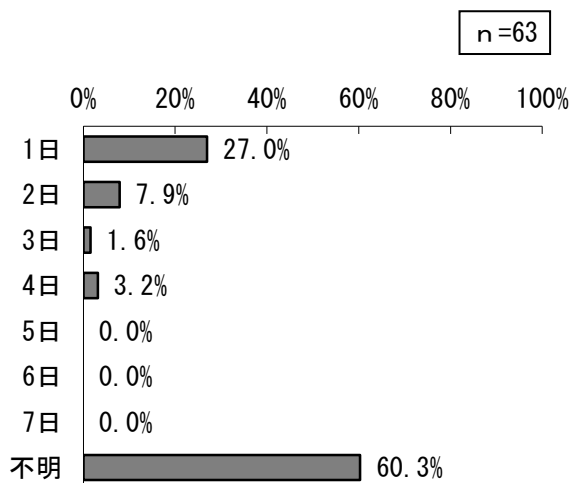
習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）の日数



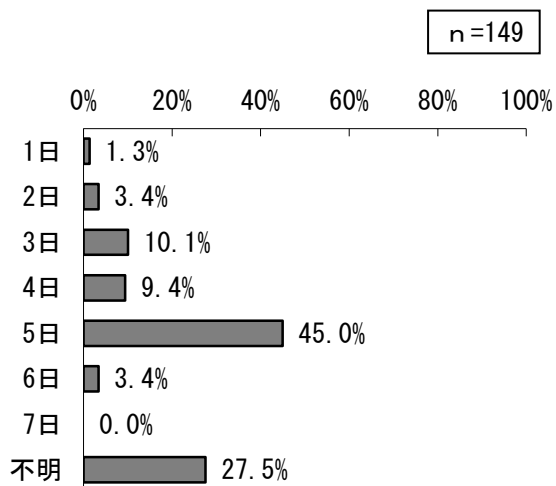
子ども館の日数



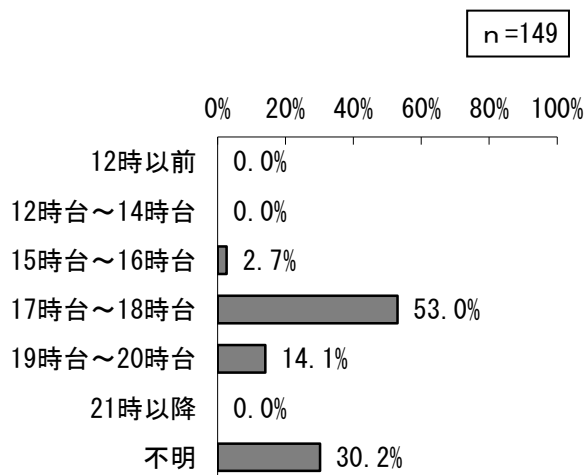
放課後子ども教室の日数



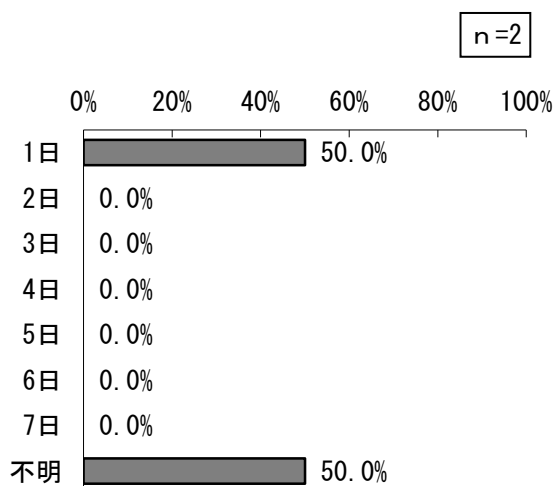
放課後児童クラブ（児童ホーム）の日数



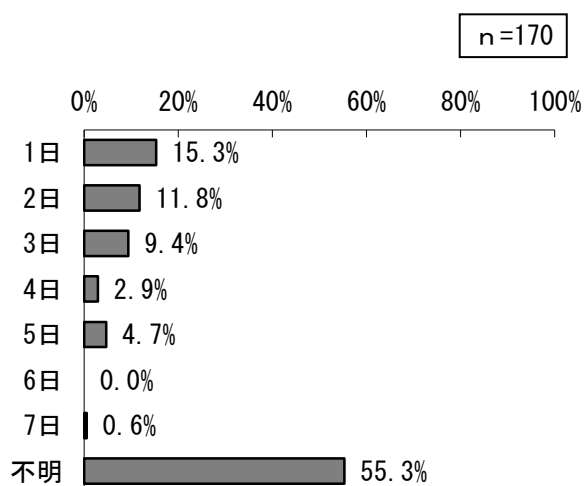
放課後児童クラブ（児童ホーム）（終了時刻）



ファミリー・サポート・センターの日数

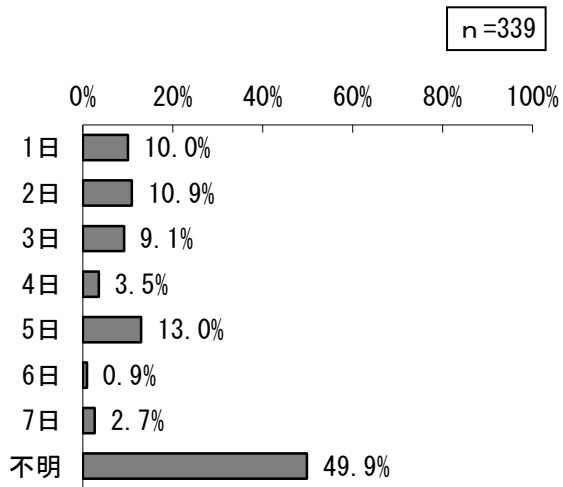


その他（公民館、公園など）の日数

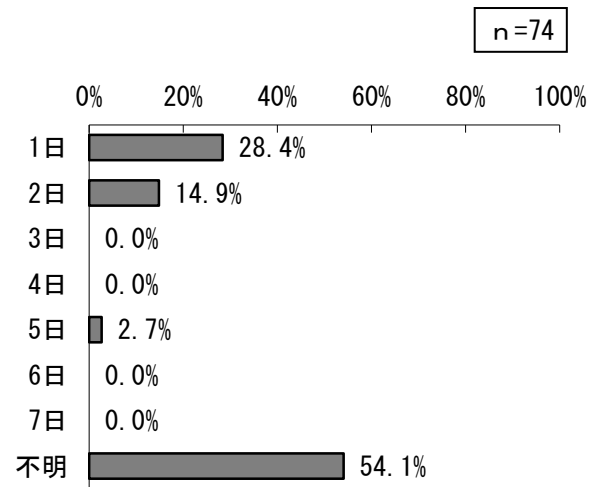


【2年生】

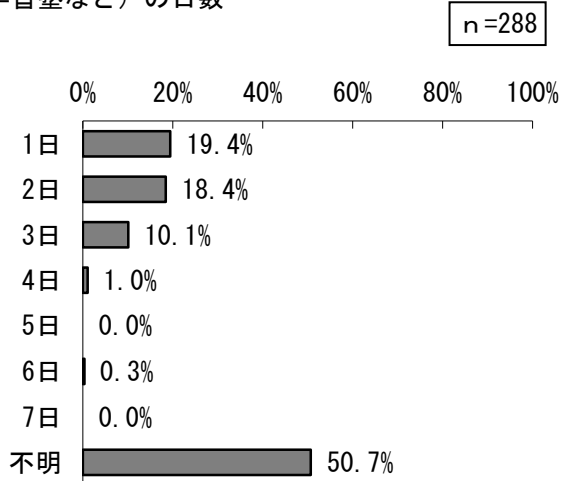
自宅の日数



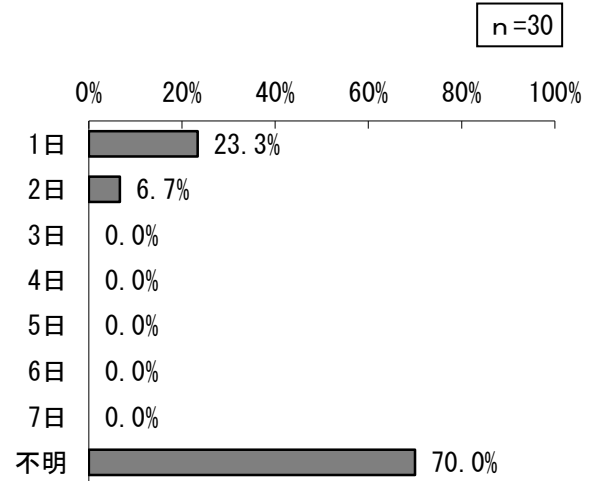
祖父母宅や友人・知人宅の日数



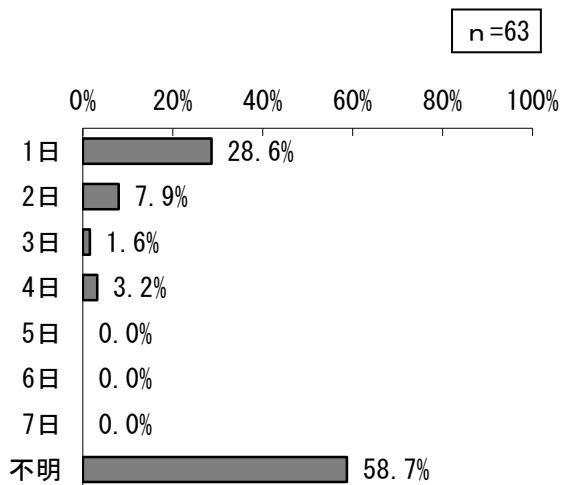
習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）の日数



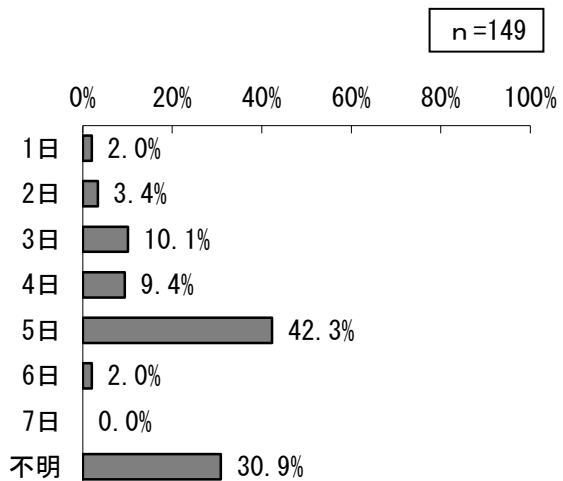
子ども館の日数



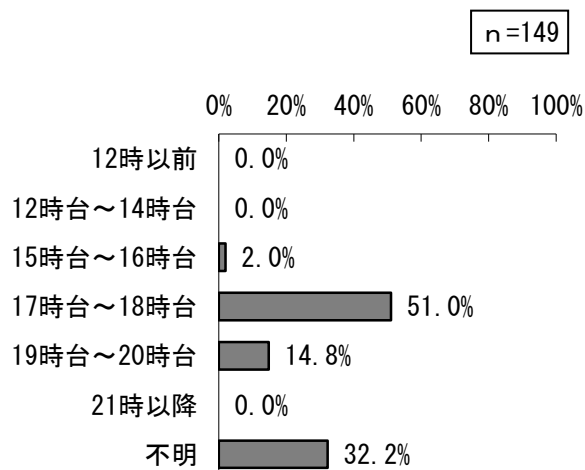
放課後子ども教室の日数



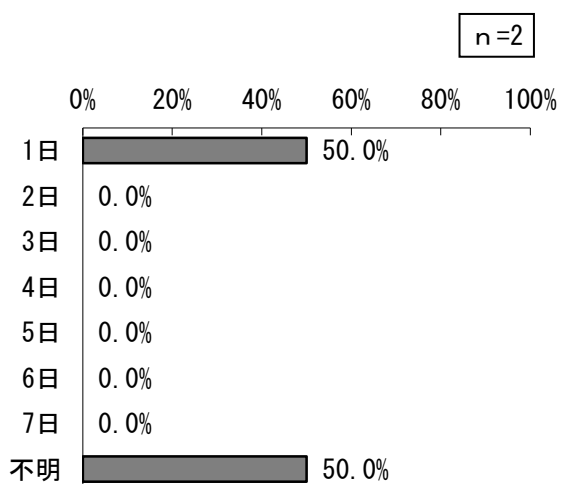
放課後児童クラブ（児童ホーム）の日数



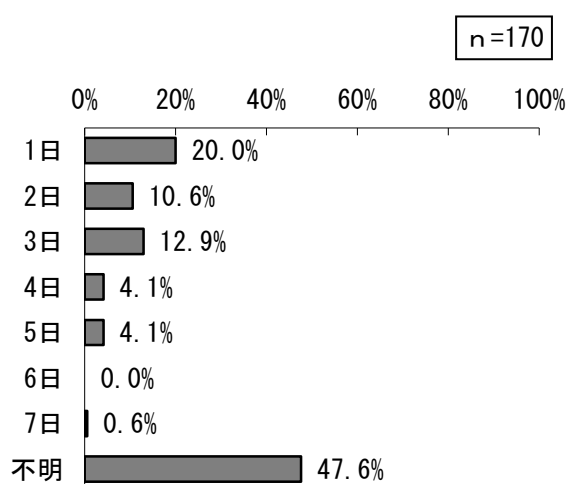
放課後児童クラブ（児童ホーム）（終了時刻）



ファミリー・サポート・センターの日数

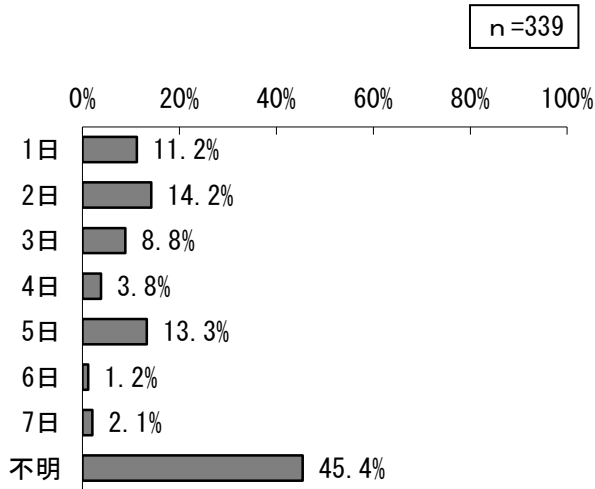


その他（公民館、公園など）の日数

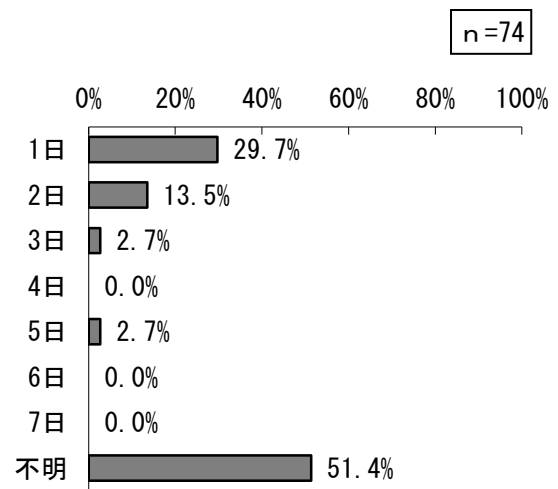


【3年生】

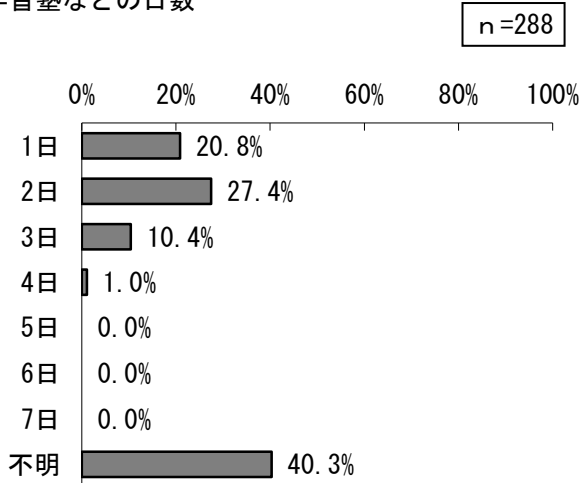
自宅の日数



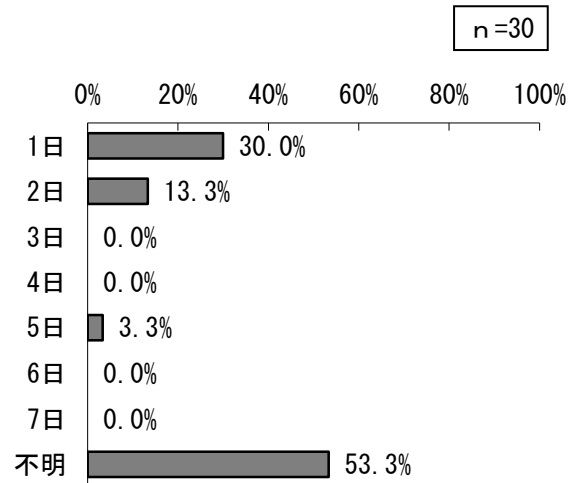
祖父母宅や友人・知人宅の日数



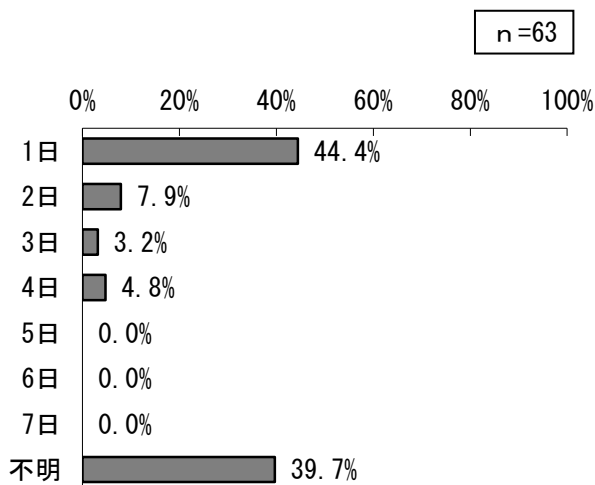
習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾などの日数



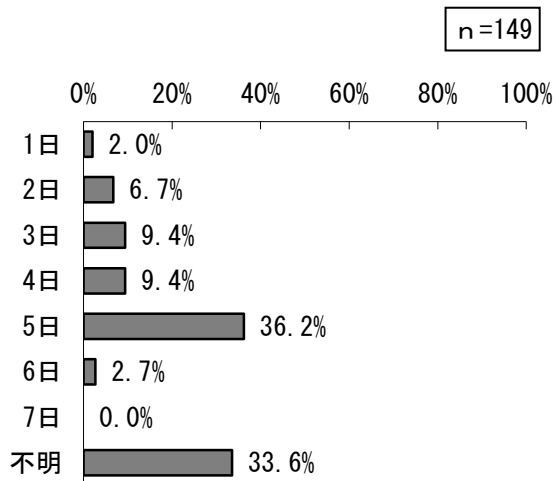
子ども館の日数



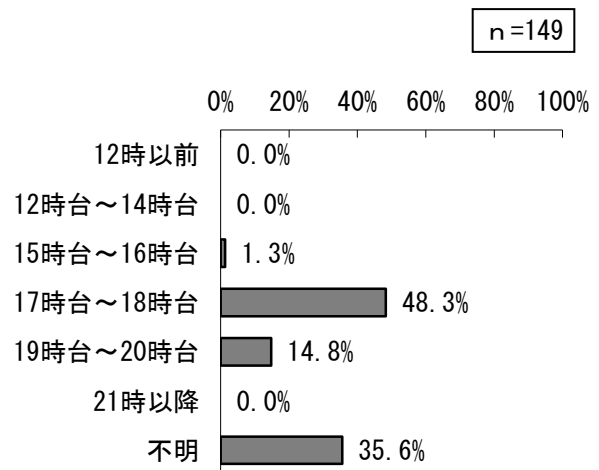
放課後子ども教室の日数



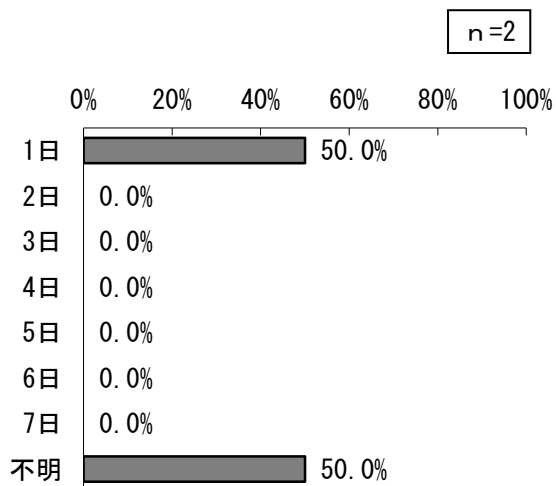
放課後児童クラブ（児童ホーム）の日数



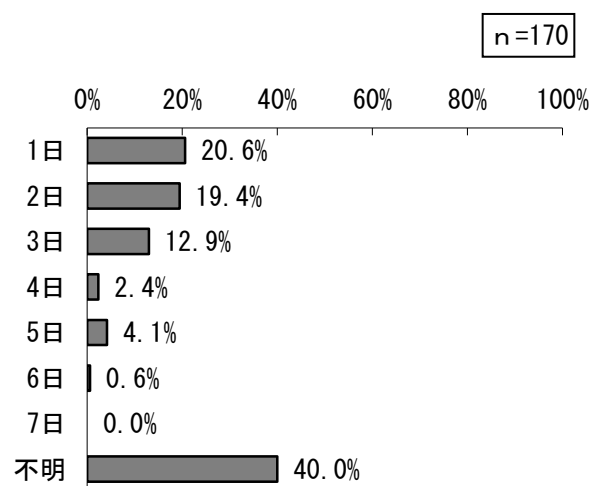
放課後児童クラブ（児童ホーム）（終了時刻）



ファミリー・サポート・センターの日数

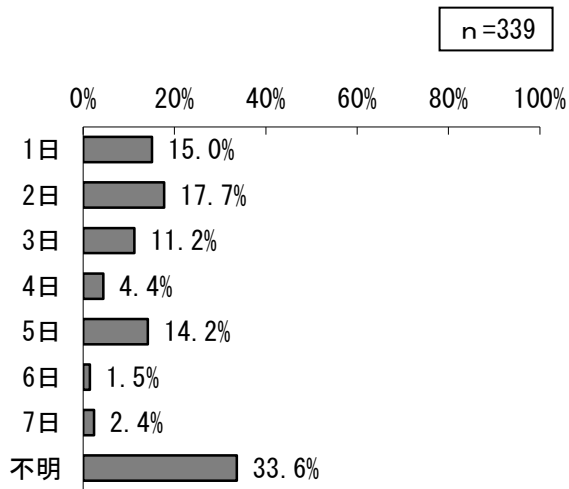


その他（公民館、公園など）の日数

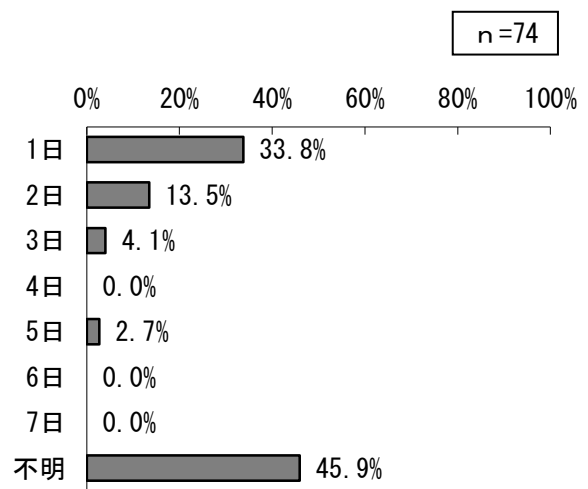


【4年生】

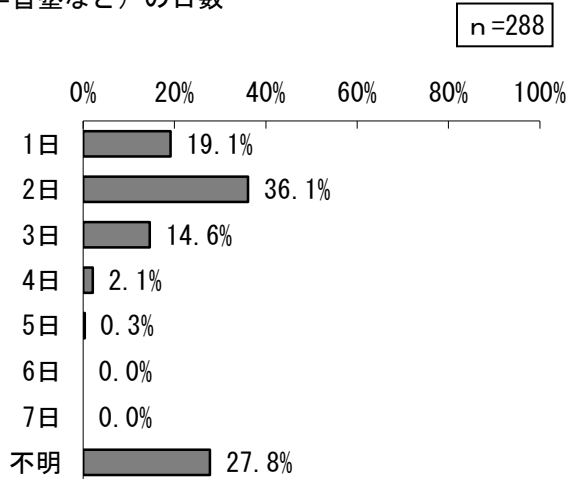
自宅の日数



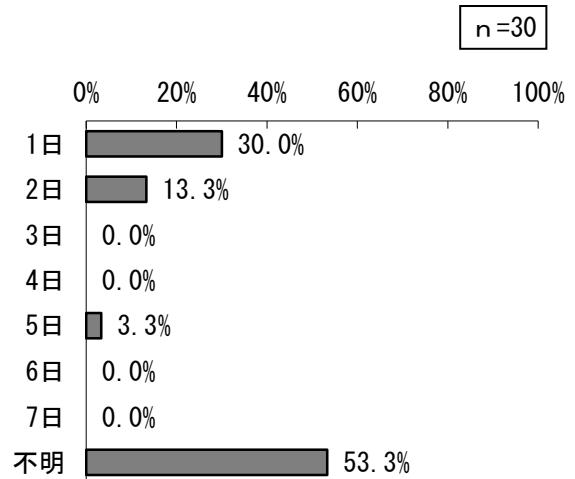
祖父母宅や友人・知人宅の日数



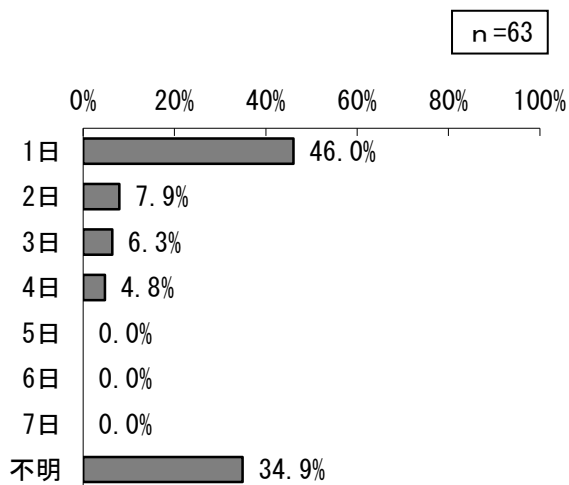
習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）の日数



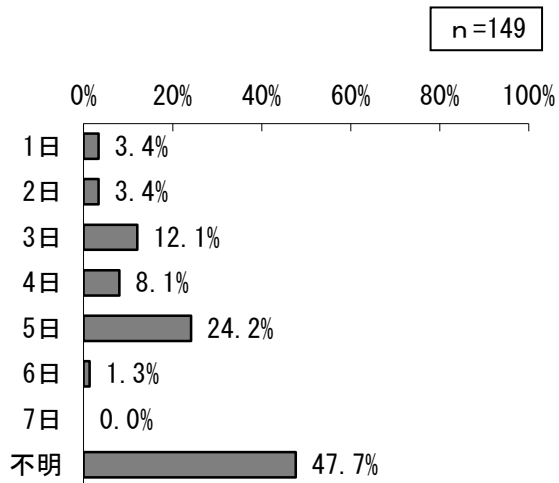
子ども館の日数



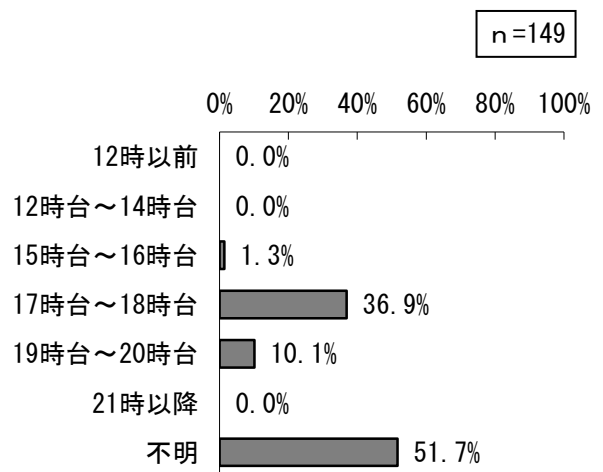
放課後子ども教室の日数



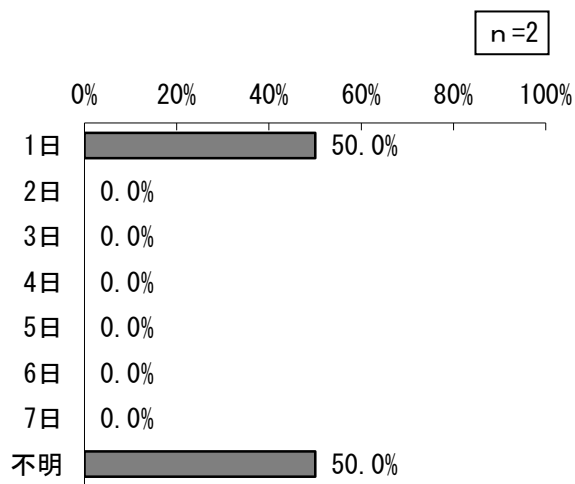
放課後児童クラブ（児童ホーム）の日数



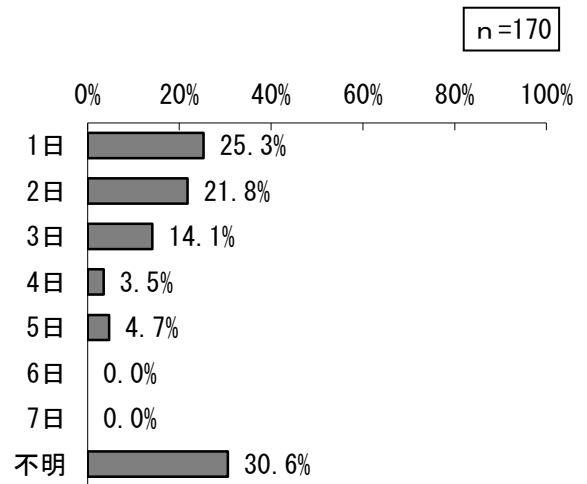
放課後児童クラブ（児童ホーム）（終了時刻）



ファミリー・サポート・センターの日数

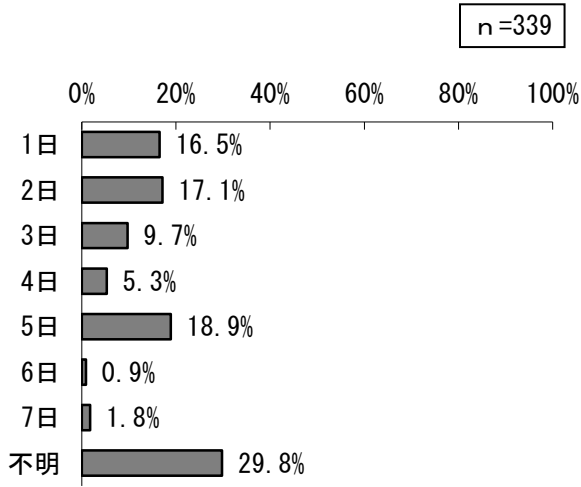


その他（公民館、公園など）の日数

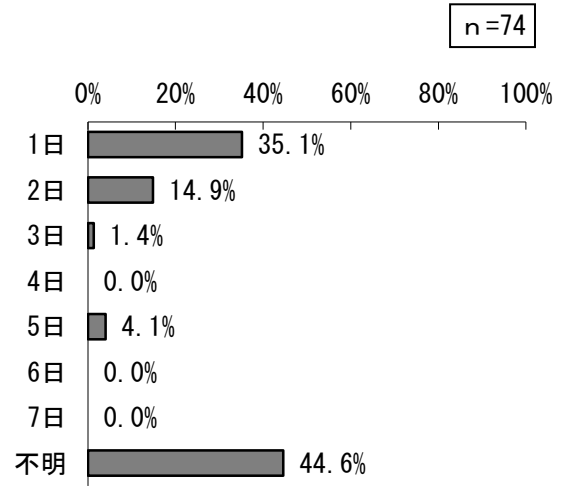


【5年生】

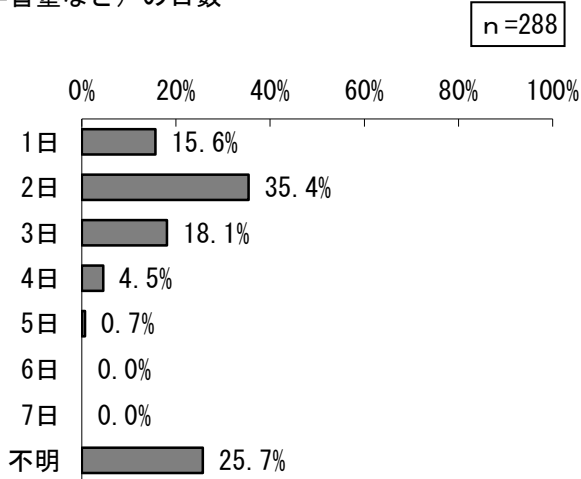
自宅の日数



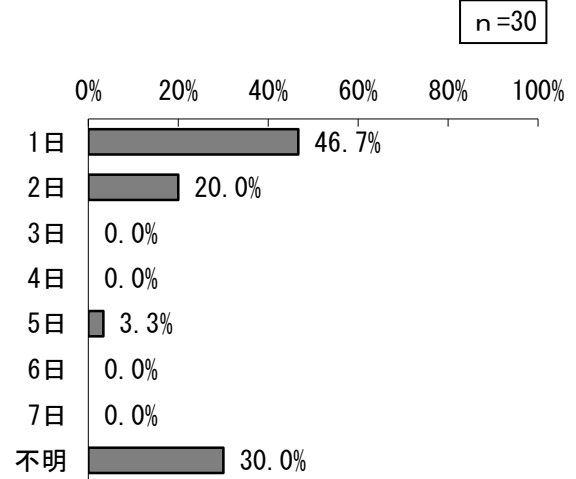
祖父母宅や友人・知人宅の日数



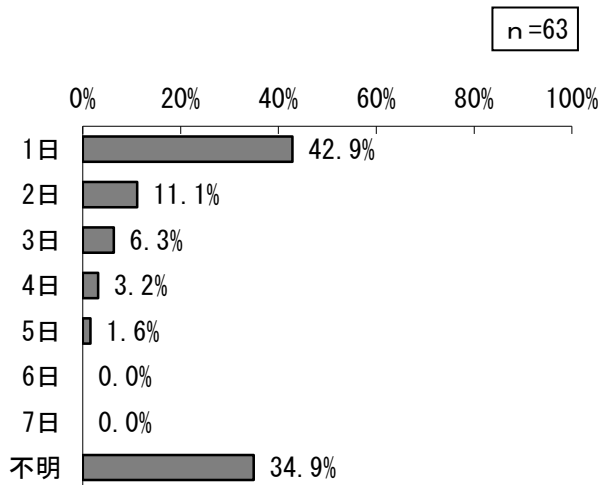
習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）の日数



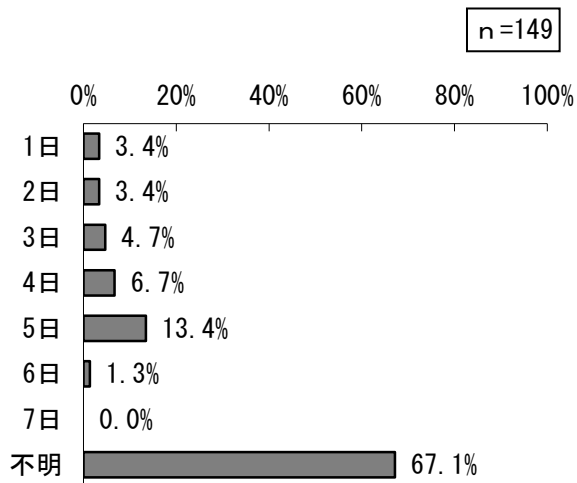
子ども館の日数



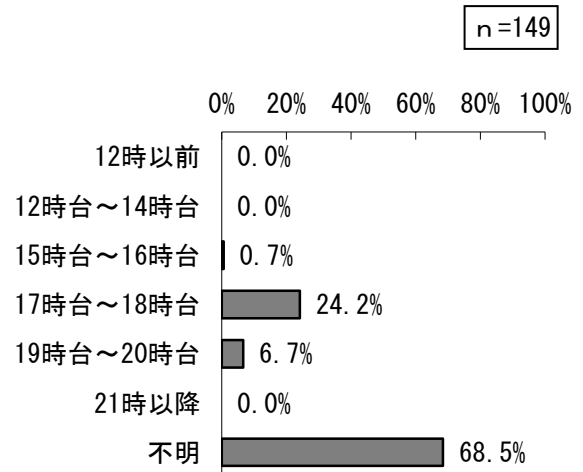
放課後子ども教室の日数



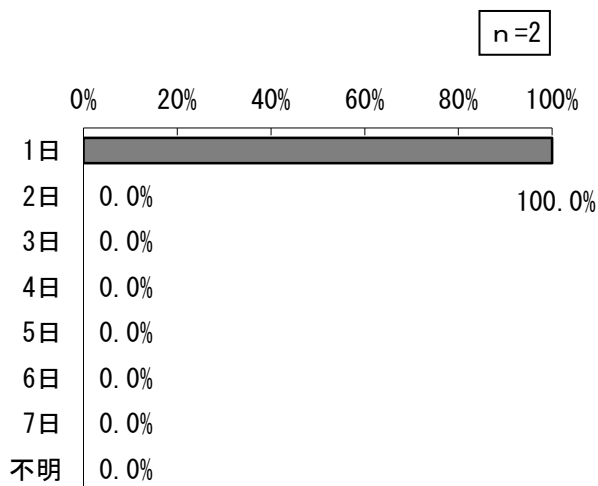
放課後児童クラブ（児童ホーム）の日数



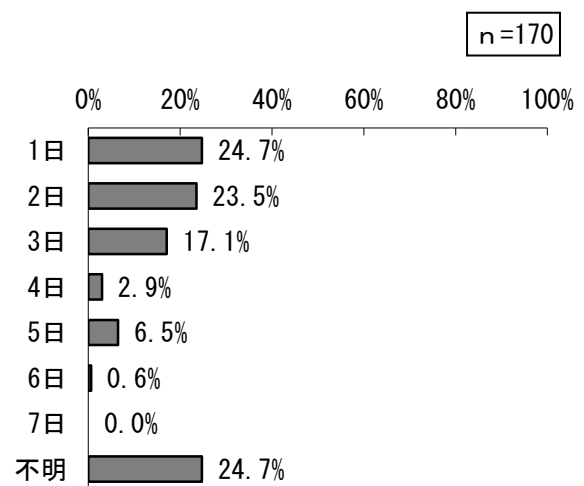
放課後児童クラブ（児童ホーム）（終了時刻）



ファミリー・サポート・センターの日数

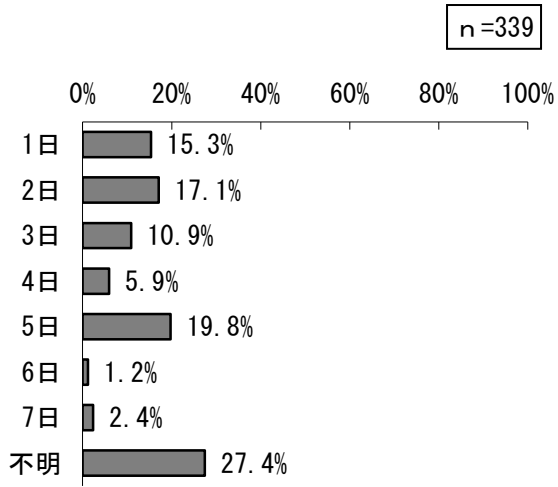


その他（公民館、公園など）の日数

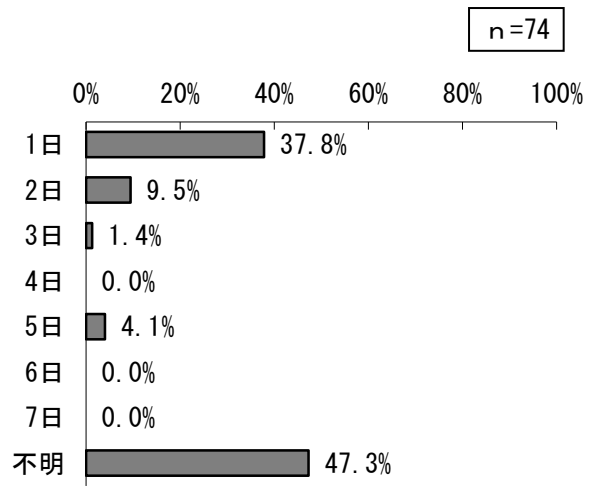


【6年生】

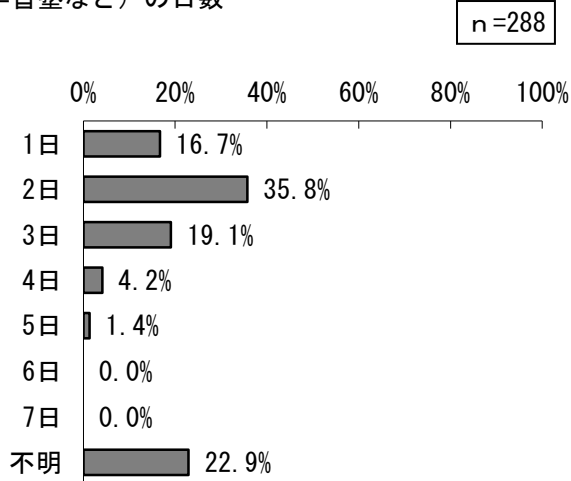
自宅の日数



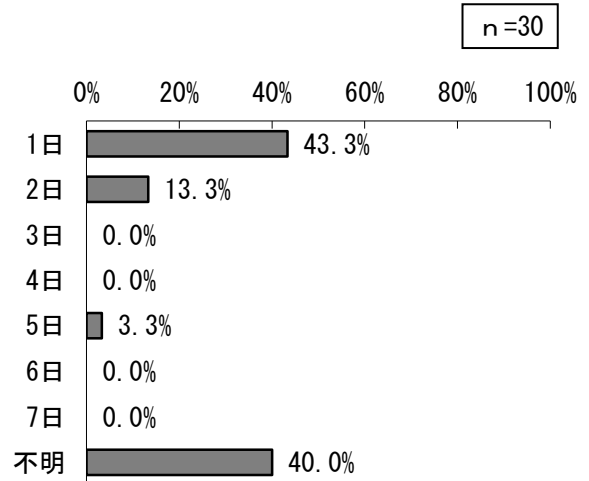
祖父母宅や友人・知人宅の日数



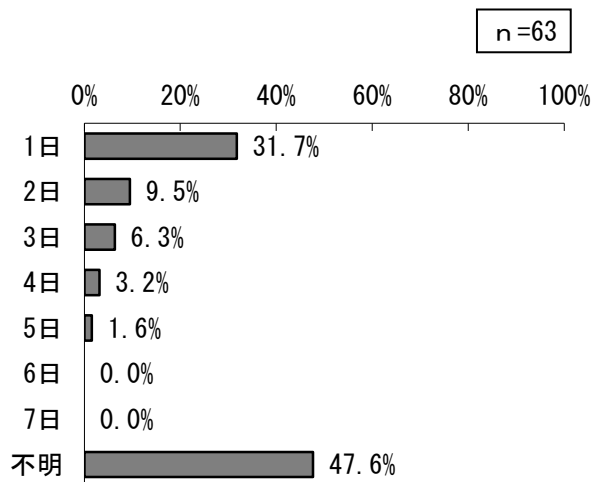
習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）の日数



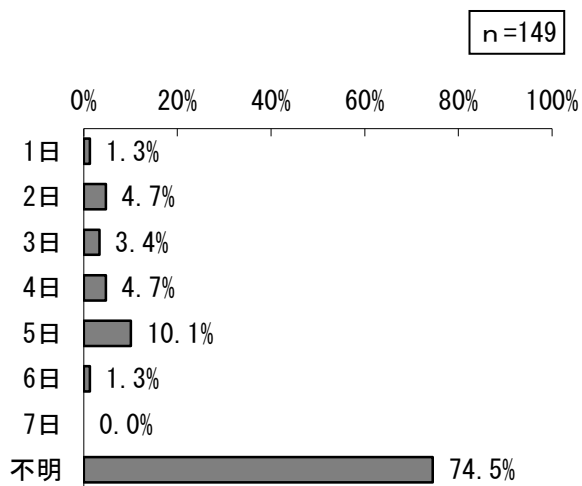
子ども館の日数



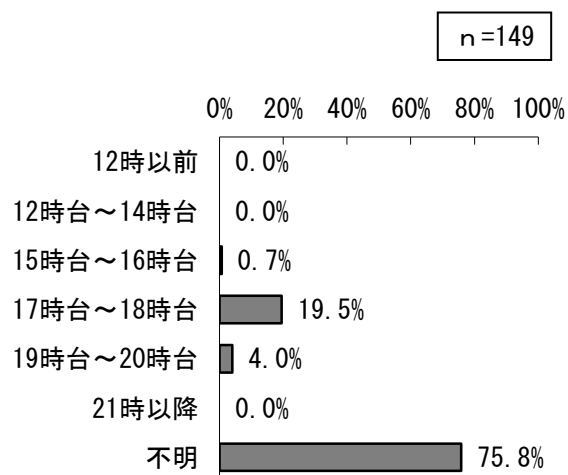
放課後子ども教室の日数



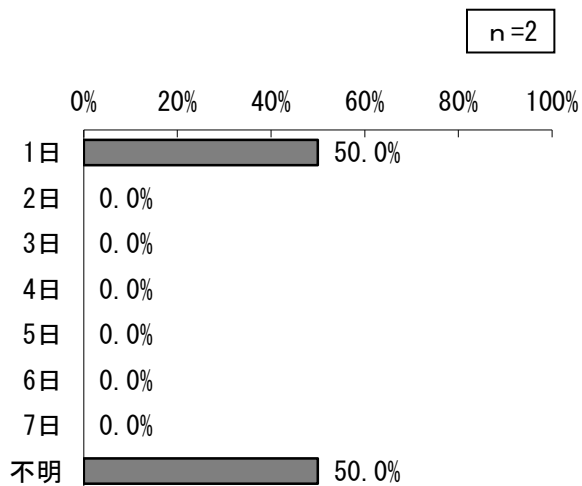
放課後児童クラブ（児童ホーム）の日数



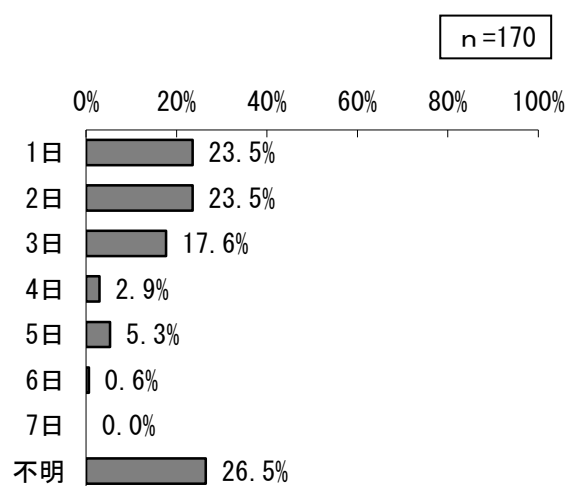
放課後児童クラブ（児童ホーム）（終了時刻）



ファミリー・サポート・センターの日数



その他（公民館、公園など）の日数

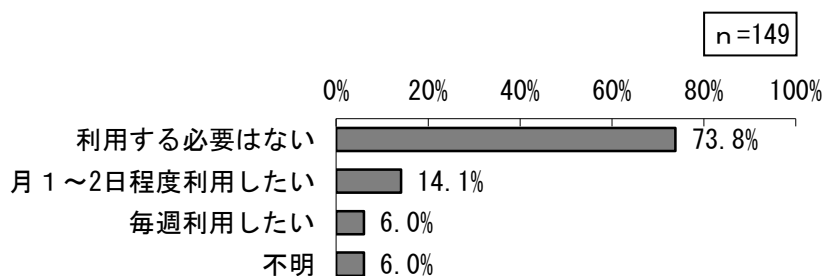


(9-1) 放課後児童クラブ（学童保育）の利用日数

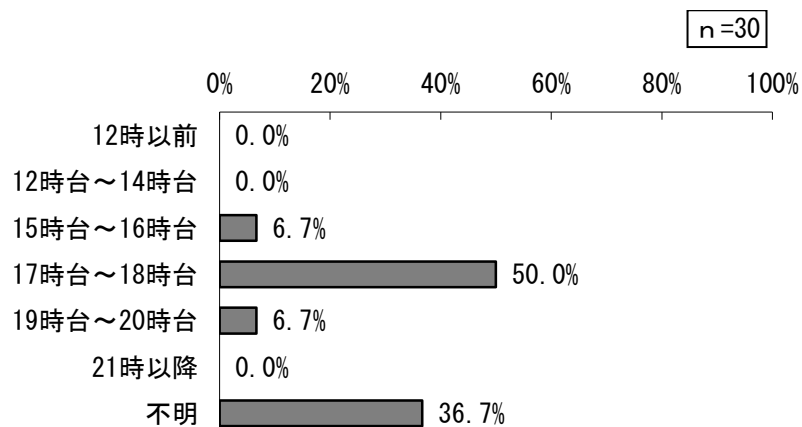
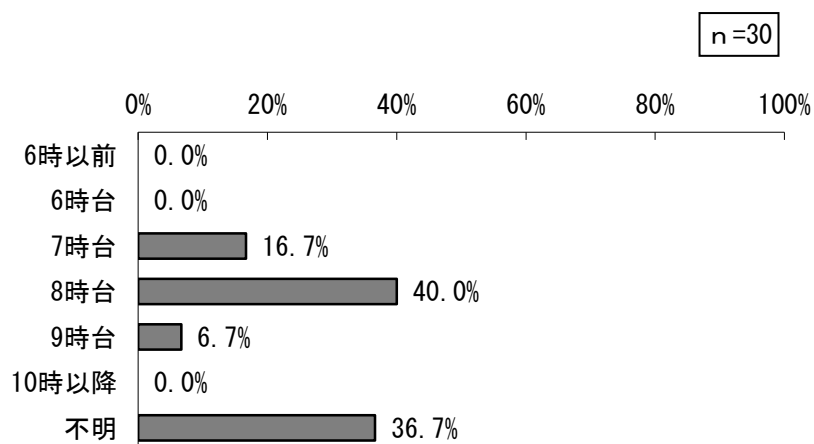
問 9-1 問 9 で「放課後児童クラブ（児童ホーム）」を選択された方にうかがいます。日曜・祝日に、放課後児童クラブ（児童ホーム）の利用希望はありますか。（○は1つ。また数字を記入。）

(1) 日曜・祝日の放課後児童クラブ（学童保育）の利用希望

日曜・祝日の放課後児童クラブ（学童保育）の利用希望は、「利用する必要はない」が73.8%、「月1～2日程度利用したい」が14.1%、「毎週利用したい」が6.0%となっています。



日曜・祝日に利用したい開始時刻は、「8時台」が40.0%と最も高く、次いで「7時台」が16.7%、「9時台」が6.7%となっています。また、終了時刻は、「17時台～18時台」が50.0%と最も高く、次いで「15時台～16時台」、「19時台～20時台」が6.7%となっています。

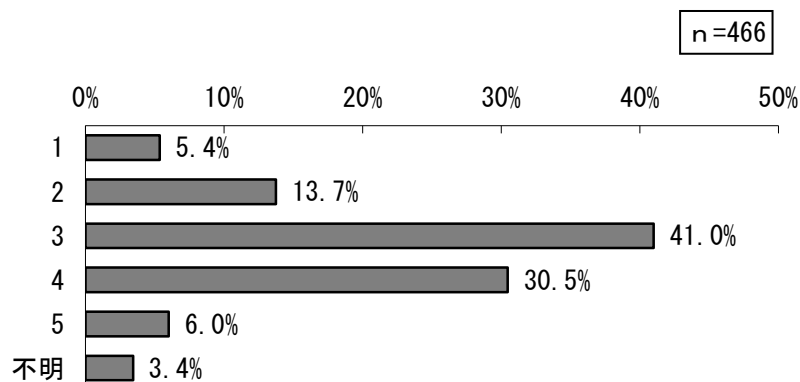


5. 子育て全般について

(10) 子育て環境や支援体制への満足度

問 10 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度についてあてはまる番号に○をつけてください。(○は1つ)

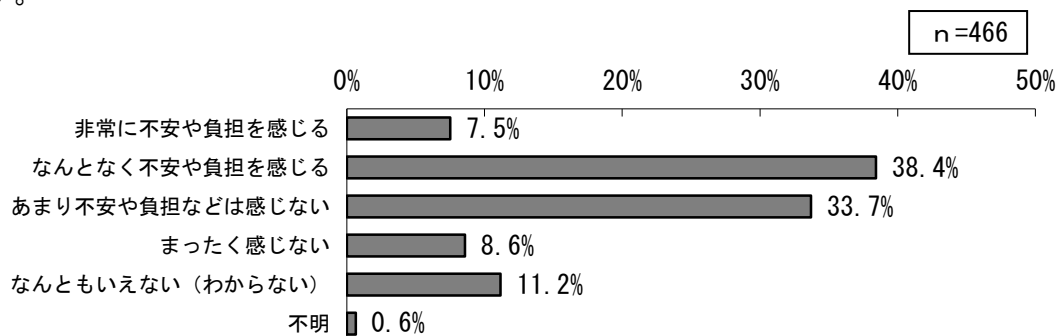
お住まいの地域における子育て環境や子育て支援への満足度については、「3」が41.0%と最も高く、次いで「4」が30.5%、「2」が13.7%となっています。(数字が大きいくほど満足度が高くなっています)



(11) 子育てに関する不安感や負担感について

問 11 子育てに関して不安感や負担感を感じていますか。(○は1つ)

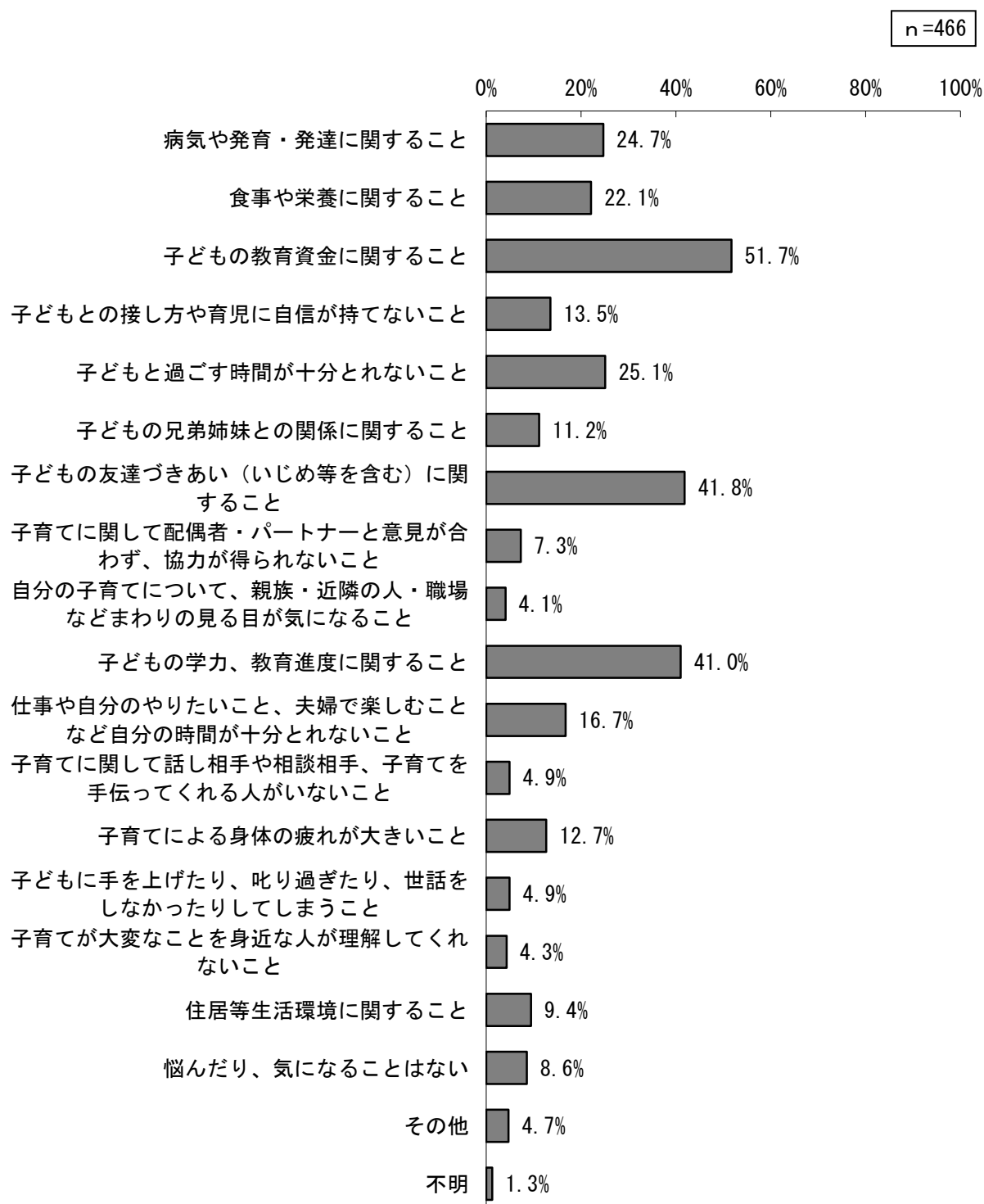
子育てに関する不安感や負担感については、「非常に不安や負担を感じる」と「なんとなく不安や負担を感じる」を合わせた『不安や負担を感じる』が45.9%、「あまり不安や負担などは感じない」と「まったく感じない」を合わせた『不安や負担などは感じない』は42.3%となっています。



(12) 子育てに関する悩み・気になること

問 12 子育てに関して、日ごろ悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

子育てに関する悩み、気になることについては、「子どもの教育資金に関すること」が51.7%と最も高く、次いで「子育て友達つきあい(いじめ等を含む)に関すること」が41.8%、「子どもの学力、教育進度に関すること」が41.0%と続いています。



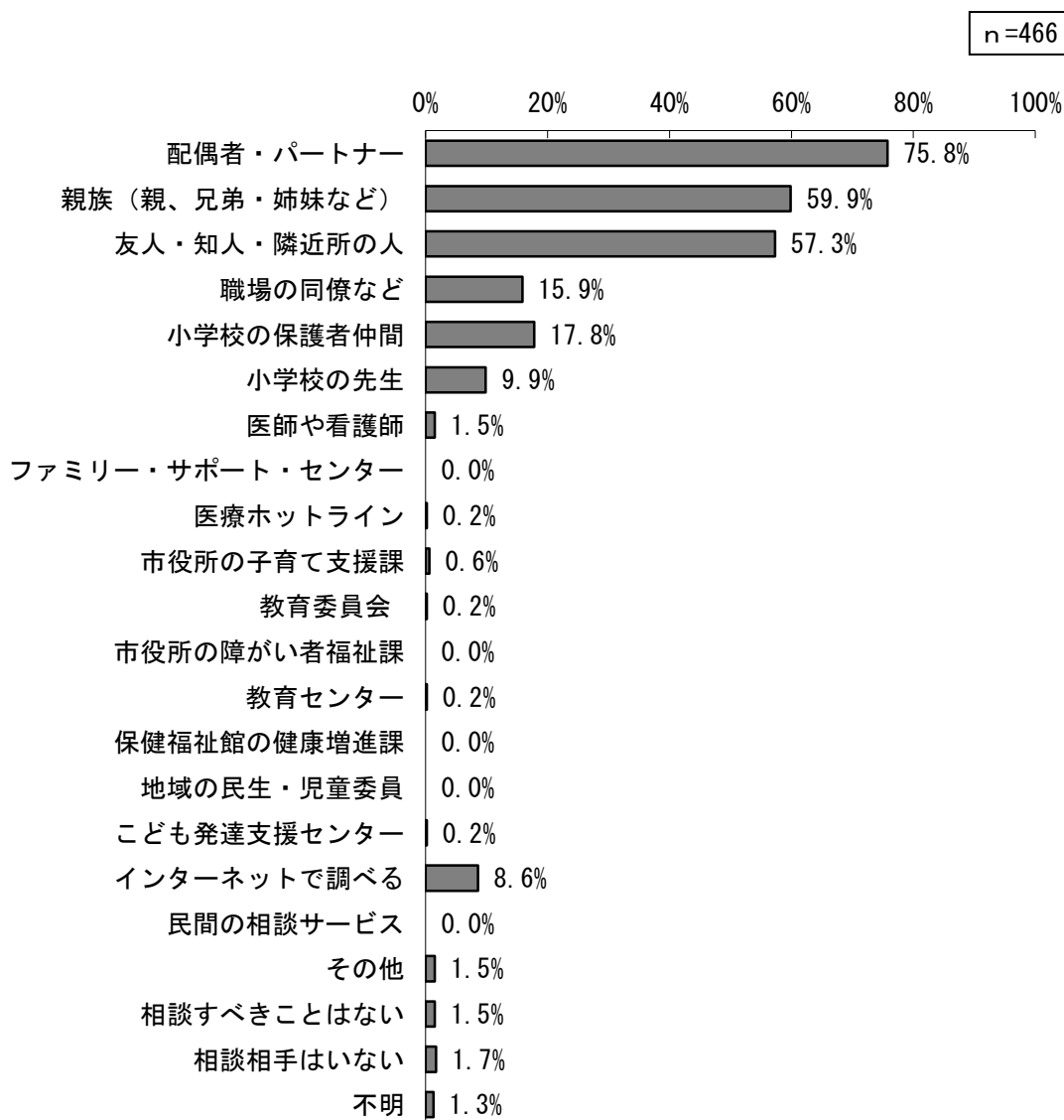
●その他

- 自分のスキルの低さ
- 自分が体調をくずした時に助けてもらうあてがない。
- 子供の意思、意見をどこまで尊重すべきか悩む時がある。
- 学校生活
- 防犯、安全に関すること
- 児童ホームに関すること
- 学校の宿題のケアや日々の提出物が多く対応に疲れる。保護者ありきで何でもフォローを任されるのはどうかと思う
- パート・アルバイトでは有給休暇がなく、シフト通り勤務することが絶対条件です。近くに親兄弟がおらず子どもの預け先に不安があります。
- 基本的な生活習慣がなかなか身につかないこと。行儀（食事など）毎食注意しないとできないこと。家の手伝いや、身のまわりのことなどその都度言わないとできないこと。
- iPadを与えたら、ゲームに熱中しすぎてしまう。
- 太っていること
- 早寝など、生活習慣が充分につけられないこと。
- 子供の送迎の事
- 母親の負担が多い。家事と育児と仕事のバランスが保てない。思うようにいかない。
- 職場の人の子育てへの理解が少ない。
- 学校行事やPTAの参加などに対して負担が大きく感じていてストレスになる事がある。
- 子供のおもちゃや物で部屋がちらかっていてウンザリする。自分が安らげる家ではなくイヤになる
- 学校教育（道徳など）に関すること
- 学校と家庭の役割・協力等
- 子どもの身体の使い方
- 自身の病気に関すること
- 仕事が忙しく子供とのお出かけが少なくなってしまうこと

(13) 子育てに関する悩みや不安の相談相手

問 13 子育てに関する悩みや不安がある場合、どなたかに相談していますか。(○は3つまで)

子育てに関する悩みや不安の相談相手は、「配偶者・パートナー」が75.8%と最も高く、次いで「親族(親、兄弟・姉妹など)」が59.9%、「友人・知人・隣近所の人」が57.3%と続いています。



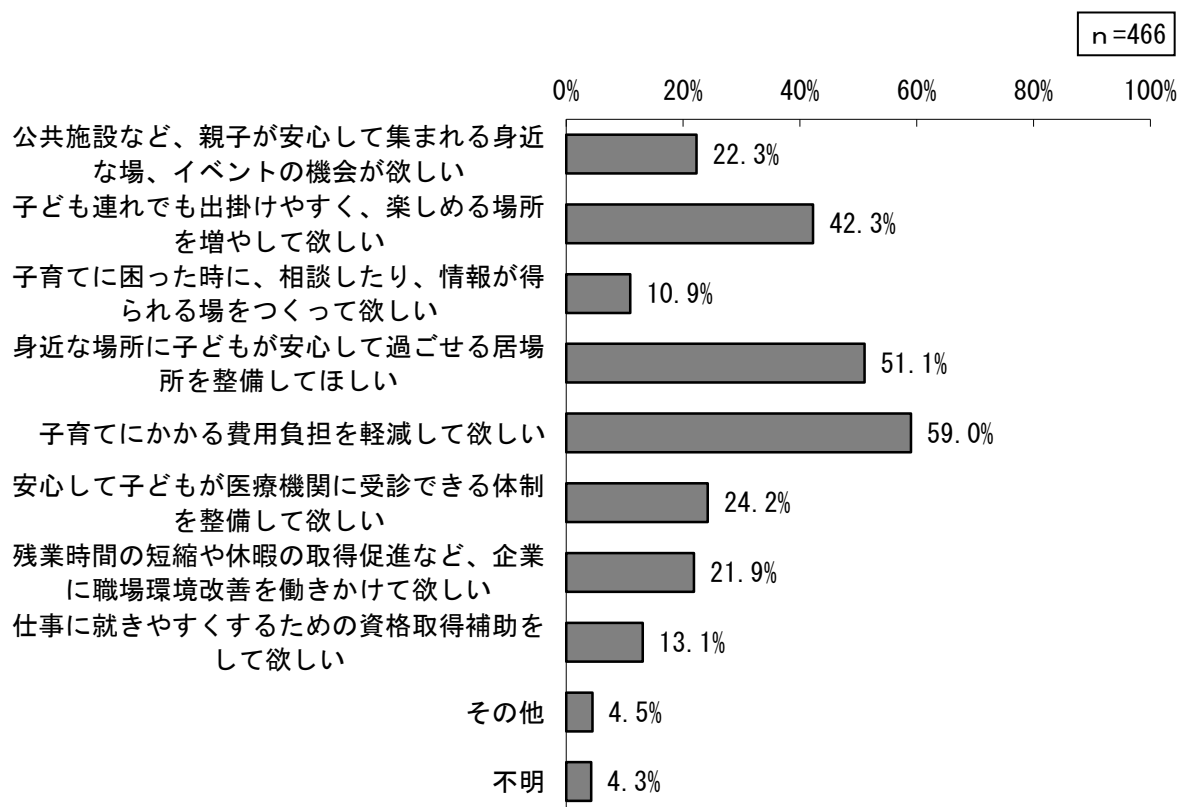
●その他

他校のことばの教室の先生/塾の先生/育児本を読んだり、子育てエッセイマンガなどで気晴らしをする。/児童相談所(千葉県)/放課後等デイサービス施設の職員/保育園の先生/習い事の先生/特定なし、いろいろ

(14) 充実して欲しいと期待する子育て支援

問 14 どのような子育て支援の充実を図って欲しいと期待していますか。(あてはまるものすべてに○)

充実して欲しいと期待する子育て支援については、「子育てにかかる費用負担を軽減して欲しい」が59.0%と最も高く、次いで「身近な場所に子どもが安心して過ごせる居場所を整備してほしい」が51.1%、「子ども連れでも出掛けやすく、楽しめる場所を増やして欲しい」が42.3%と続いています。



●その他

小学校のPTA活動が負担です。軽減を。/塾に行かなくても受験に不安がないような学校での学習の充実/緊急時でも子供を預けられる所がほしい。(当日など)/発達障害の子らの高校以降の進学に対して公立高私立高共にまだまだちゃんとしていない。/児童ホームの充実/教育に関して…英語教育とICT教育、プログラミングetc…のサポート支援(学校だけでは不足)幼児期の教育から差がつき始める為/保育園や児童ホームの職員さんの声かけについて、年度により担当者により、遅れた時の対応が冷たく感じる。私かわるいのはそうだけれど…/成田ケーブルテレビでの子育て支援の紹介を充実させる。/土日曜日や、早朝からの子供をまかせられるサービス(シフトで働いているので)/児童ホームの一時使用ex週2日習い事以外の日、残業の日など/夏休みなどに子供だけで参加できるイベントがあるとうれしい。(バスツアー、お泊りキャンプ等)・成田は外国人も多い町で英語教育にも力を入れていますが、1泊、2泊でいいのでイングリッシュキャンプ等開催できないでしょうか。/十分に充実していると思う。/育児のプランクがあり、子供の行事では休みをとりたいと思っている人でも働ける環境の会社への再就職を支援してほしい/3世代が交流できる、各世代が必要とされる存在であると感じられる居場所作りの充実/いじめへの取り組み、非行防止など/成田市は他の地域にくらべると子育て支援への取り組みが充実しているので現況満足

1. 就学前（小学校入学前）児童

成田市 子育て支援ニーズ調査ご協力のお願い

皆様には日頃より市政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、本市では子ども・子育て支援を推進するため、5年間で1期とする「子ども・子育て支援事業計画」（平成27年度～31年度）を策定し、計画的に実施しております。

来年度、計画の最終年度を迎えることから、計画の見直しに向けて、改めて、皆様の教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」などを把握いたしたく、アンケート調査を実施することにいたしました。

住民基本台帳（平成30年9月30日現在）の中から未就学児童の保護者を対象に1,500人の方を無作為に選ばせていただいたところ、あなた様にご意見をお伺いすることになりました。

市民の皆様のご意見を本市の子ども・子育て支援施策の検討に利用させていただくものであり、ぜひ「ありのまま」のご意見をお聞かせください。

ご回答いただいた調査内容は、回答者個人が特定されたり個々の回答内容が他にもれたり、他の目的に利用されたりすることは一切ございません。

つきましては、ご多忙中のことと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成30年11月

成田市

ご記入にあたってのお願い

1. 封筒の宛て名のお子さんについて、お答えください。
2. アンケートは、お子さんの保護者がお答えください。「あなた」とはアンケートに回答される方を表します。
3. 回答は、あてはまる回答の数字に○印をつけていただく場合と、数字を記入する場合があります。また、設問によって○をつける数が異なりますので、注意書きに沿ってご記入ください。
4. ご記入いただいたアンケートは、**平成30年11月21日(水)**までに、同封の返信用封筒に入れ、お近くの郵便ポストにご投函ください。切手は必要ありません。
5. 本アンケート実施に関するホームページ（下記QRコード）を公開しております。設問は多数ございますが、今後の本市の教育、保育及び子育て支援の政策にとって重要な調査となります。恐れ入りますが、ご協力のほどお願いいたします。

調査に関するご質問、ご意見は…

成田市健康こども部子育て支援課

千葉県成田市花崎町760番地

電話：0476-20-1538 FAX：0476-24-1086

Eメール：kodomoc@city.narita.chiba.jp まで、お問い合わせください



※本調査は、成田市の委託により（株）ぎょうせいが実施しています。

2 宛て名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます

この項目に出てくる「フルタイム」「パート・アルバイト等」とは…

■フルタイム

1週5日程度・1日8時間程度の就労

■パート・アルバイト等

フルタイム以外の就労

問7 宛て名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

①母親(○は1つ。就労日数は数字を記入。) ※父子家庭の場合、記入は不要です

- | | | | | |
|--|---|-------|----------------------|---|
| 1. フルタイムで就労しており、 <u>産休・育休・介護休業中ではない</u> | ⇒ | 1週あたり | <input type="text"/> | 日 |
| 2. フルタイムで就労しているが、 <u>産休・育休・介護休業中である</u> | ⇒ | 1週あたり | <input type="text"/> | 日 |
| 3. パート・アルバイト等で就労しており、 <u>産休・育休・介護休業中ではない</u> | ⇒ | 1週あたり | <input type="text"/> | 日 |
| 4. パート・アルバイト等で就労しているが、 <u>産休・育休・介護休業中である</u> | ⇒ | 1週あたり | <input type="text"/> | 日 |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない | | | | |
| 6. これまで就労したことがない | | | | |

②父親(○は1つ。就労日数は数字を記入。) ※母子家庭の場合、記入は不要です

- | | | | | |
|---|---|-------|----------------------|---|
| 1. フルタイムで就労しており、 <u>育休・介護休業中ではない</u> | ⇒ | 1週あたり | <input type="text"/> | 日 |
| 2. フルタイムで就労しているが、 <u>育休・介護休業中である</u> | ⇒ | 1週あたり | <input type="text"/> | 日 |
| 3. パート・アルバイト等で就労しており、 <u>育休・介護休業中ではない</u> | ⇒ | 1週あたり | <input type="text"/> | 日 |
| 4. パート・アルバイト等で就労しているが、 <u>育休・介護休業中である</u> | ⇒ | 1週あたり | <input type="text"/> | 日 |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない | | | | |
| 6. これまで就労したことがない | | | | |

【問7の①または②で「3」または「4」(パート・アルバイト等で就労)を選択した方】

問7-1 フルタイムへの転換希望はありますか。

①母親(○は1つ)

- | |
|--------------------------------|
| 1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある |
| 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない |
| 3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望 |
| 4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい |

②父親(○は1つ)

- | |
|--------------------------------|
| 1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある |
| 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない |
| 3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望 |
| 4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい |

【問7の①または②で「5」または「6」(就労していない)を選択した方】

問7-2 就労したいという希望はありますか。

①母親(番号と記号それぞれ〇は1つ。また数字を記入。)

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

ア. フルタイム

イ. パートタイム、アルバイト等(「フルタイム」以外)

⇒1週あたり 日 1日あたり 時間

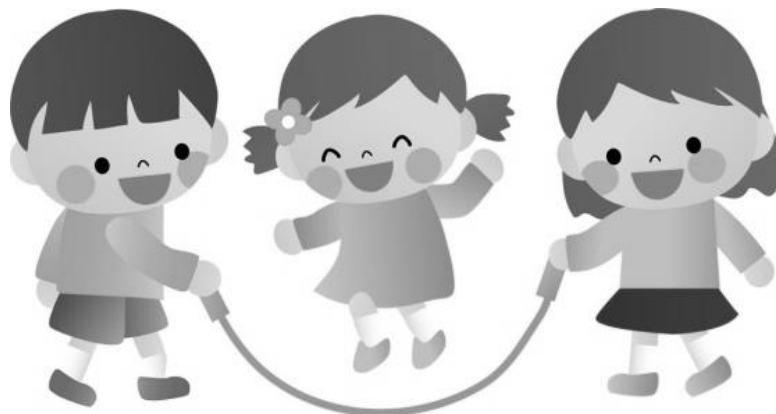
②父親(番号と記号それぞれ〇は1つ。数字を記入。)

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

ア. フルタイム

イ. パートタイム、アルバイト等(「フルタイム」以外)

⇒1週あたり 日 1日あたり 時間



3 宛て名のお子さんの平日の定期的な教育・保育サービスの利用状況についてうかがいます

※2019年10月より、幼児教育・保育の無償化が予定されています。それを踏まえた上でご回答ください。

問8 宛て名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育サービス」を利用されていますか。(○は1つ)

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 利用している | 2. 利用していない |
|-----------|------------|

【問8で「1」を選択した方】

問8-1 宛て名のお子さんは、平日、幼稚園や保育所などを利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用しているサービスについてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

※平日程度についても1日としてカウントしてください。

- | | |
|---|--|
| 1. 幼稚園
(通常の就園時間の利用) | 2. 幼稚園の預かり保育
(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ) |
| 3. 保育所(認可保育所)
(国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの) | 4. 認定こども園
(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設) |
| 5. 小規模な保育施設
(国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員が概ね6~19人のもの) | 6. 家庭的保育
(保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業) |
| 7. 事業所内保育施設
(企業が主に従業員用に運営する施設) | 8. 自治体の認証・認定保育施設
(認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設) |
| 9. その他の認可外の保育施設 | 10. 居宅訪問型保育
(保育者が子どもの家庭で保育する事業) |
| 11. ファミリー・サポート・センター
(地域住民が子どもを預かる事業。成田市社会福祉協議会で実施) | 12. その他() |

問8-2 平日に定期的に利用している教育・保育サービスについて、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週あたりの日数と1日あたりの時間(何時から何時まで)かを、カッコ内にご記入ください。時間は必ず24時間制(例:午後6時→18時)でご記入ください。実施場所および送迎方法については、下記の項目より選択してください。なお、送迎はもっとも多いパターンをすべて記入のうえ、合計何分かをご記入ください。

【幼稚園、保育所などの実施場所】

- | | | | |
|---------|----------|----------|-------------|
| 1. 成田地区 | 2. 公津地区 | 3. 八生地区 | 4. 中郷地区 |
| 5. 久住地区 | 6. 豊住地区 | 7. 遠山地区 | 8. ニュータウン地区 |
| 9. 下総地区 | 10. 大栄地区 | 11. 成田市外 | 12. 千葉県外 |

【送迎方法】

- | | | | | |
|-------|--------|---------|--------|-----------|
| 1. 徒歩 | 2. 自転車 | 3. 自家用車 | 4. 園バス | 5. 公共交通機関 |
|-------|--------|---------|--------|-----------|

問 8-1 で選択したサービス番号

①現在	1週あたり <input type="text"/> 日	1日あたり <input type="text"/> 時間	<input type="text"/> 時～ <input type="text"/> 時
	実施場所 () () () で合計 <input type="text"/> 分		
②希望	1週あたり <input type="text"/> 日	1日あたり <input type="text"/> 時間	<input type="text"/> 時～ <input type="text"/> 時
	実施場所 () () () で合計 <input type="text"/> 分		

問 8-1 で選択したサービス番号

①現在	1週あたり <input type="text"/> 日	1日あたり <input type="text"/> 時間	<input type="text"/> 時～ <input type="text"/> 時
	実施場所 () () () で合計 <input type="text"/> 分		
②希望	1週あたり <input type="text"/> 日	1日あたり <input type="text"/> 時間	<input type="text"/> 時～ <input type="text"/> 時
	実施場所 () () () で合計 <input type="text"/> 分		

問9 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛て名のお子さんが平日に、幼稚園や保育所など「定期的に」利用したいと考えるサービスをお答えください。なお、これらのサービス利用には、一定の利用者負担が発生します。(あてはまるものすべてに○)

1. 幼稚園
2. 幼稚園の預かり保育
-
3. 保育所（認可保育所）
4. 認定こども園
5. 小規模な保育施設
6. 家庭的保育
7. 事業所内保育施設
8. 自治体の認証・認定保育施設
9. その他の認可外の保育施設
10. 居宅訪問型保育
11. ファミリー・サポート・センター
12. その他 ()

問9-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。(○は1つ)

1. 成田市内	2. 成田市外
---------	---------

【問 9で「1～2」(幼稚園)と「3～12」の両方に○をした方】

問9-2 特に幼稚園(幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合も含む)の利用を強く希望しますか(○は1つ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

4 待機児童対策についてうかがいます

問 10 あなたは、宛て名のお子さんをみてもらうため、この1年間で保育所探しを行いましたか。(○は1つ)

- | | |
|--------------|-----------|
| 1. 探した・探している | 2. 探していない |
|--------------|-----------|

【問 10で「1」を選択した方】

問 10-1 保育所探しの結果、どのようになりましたか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1. 幼稚園に入園した | 2. 保育所（認可保育所）に入所した |
| 3. 認定こども園に入園（入所）した | 4. 小規模な保育施設に入所した |
| 5. 家庭的保育を利用することにした | 6. 事業所内保育施設に入園した |
| 7. 自治体の認証・認定保育施設に入所した | 8. その他の認可外保育施設に入園した |
| 9. 保育の利用はあきらめた | 10. どこにも入れず、現在も探している |
| 11. 結果待ち | 12. その他（ ） |

問 10-2 保育所探しの結果に満足されていますか。(○は1つ)

- | | |
|----------------------|------------------|
| 1. 満足（希望どおり） | 2. まあまあ満足（希望に近い） |
| 3. やや不満（希望どおりとはいえない） | 4. 不満（希望からはほど遠い） |

【問 10-2で「3」または「4」を選択した方】

問 10-3 保育所探しの結果に、不満を抱かれている・希望どおりにならなかったと感じている理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------------|------------------------|
| 1. 自宅から遠い | 2. 駅から遠い |
| 3. 職場から遠い | 4. 選考基準に疑問がある |
| 5. 保育料が高い | 6. 兄弟姉妹で別の園 |
| 7. 保育士の質に不満 | 8. 園の施設・設備に不満（園庭が狭いなど） |
| 9. 保育サービスに不満（送迎、給食がないなど） | 10. 希望した時期に入所できない |
| 11. 預けられる時間が短い | 12. 希望した園に入れなかった |
| 13. 年齢制限があり、今後転園に不安 | 14. その他（ ） |

5 宛て名のお子さんの地域子育て支援拠点事業等の利用についてうかがいます

地域子育て支援拠点事業とは…

公共施設や保育所等の地域の身近な場所で、乳幼児のいる子育て中の親子の交流や育児相談、子育てに関する情報提供等を実施します。成田市では、子ども館なかよしひろば、三里塚なかよしひろば（三里塚コミュニティセンター内）、公津の杜なかよしひろば（もりんびあこづ内）等で実施。

問11 宛て名のお子さんは、現在、「なかよしひろば」や幼稚園・保育所に通っていない乳幼児と保護者を対象とした「保育園開放」を利用していますか。おおよその利用回数（頻度）もご記入ください。（あてはまるものすべてに○。また数字を記入。）

1. なかよしひろば
⇒1週あたり 回 もしくは 1か月あたり 回程度
2. 幼稚園・保育所に通っていない乳幼児と保護者を対象とした「保育園開放」
⇒1週あたり 回 もしくは 1か月あたり 回程度
3. 利用していない

問12 すべての方にうかがいます。「なかよしひろば」や幼稚園・保育所に通っていない乳幼児と保護者を対象とした「保育園開放」について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは利用日数を増やしたいと思いませんか。おおよその利用回数（頻度）もご記入ください。（○は1つ。また数字を記入。）

1. 利用していないが、今後利用したい
⇒1週あたり 回 もしくは 1か月あたり 回程度
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
⇒1週あたりさらに 回 もしくは 1か月あたりさらに 回程度
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問13 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑥の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 今後利用したい
①子育て世代包括支援センター	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
②なりた子育て応援サイト	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
③子育てガイドブック	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
④子育て支援コンシェルジュ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑤教育センター・教育相談室	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑥家庭教育に関する講座	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

6 宛て名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育サービスの利用希望についてうかがいます

問14 宛て名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育サービスの利用希望はありますか(一時的な利用は除きます)。希望がある場合は、利用したい時間帯を 24 時間制(例:午後6時→18時)でご記入ください。なお、これらのサービスの利用には、一定の利用者負担が発生します。

※教育・保育サービスとは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族や知人に預けることは含みません。

①土曜日(○は1つ。また数字を記入。)

- | | | |
|-----------------|---|--------------------------|
| 1. 利用する必要はない | } | 利用したい時間帯
□ 時 から □ 時まで |
| 2. ほぼ毎週利用したい | | |
| 3. 月に1~2回は利用したい | | |

②日曜・祝日(○は1つ。また数字を記入。)

- | | | |
|-----------------|---|--------------------------|
| 1. 利用する必要はない | } | 利用したい時間帯
□ 時 から □ 時まで |
| 2. ほぼ毎週利用したい | | |
| 3. 月に1~2回は利用したい | | |

【幼稚園を利用されている方】

問15 宛て名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の保育・子育てサービスの利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を 24 時間制(例:午後6時→18時)でご記入ください。なお、これらのサービスの利用には、一定の利用者負担が発生します。(○は1つ。また数字を記入。)

- | | | |
|---------------------|---|--------------------------|
| 1. 利用する必要はない | } | 利用したい時間帯
□ 時 から □ 時まで |
| 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい | | |
| 3. 休みの期間中、週に数日利用したい | | |



8 宛て名のお子さんの不定期な保育サービスや宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます

問17 宛て名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期な就労等の目的で不定期に利用しているサービスはありますか。1年間の利用日数(おおよそも口内にご記入ください。(あてはまるものすべてに○。また数字を記入。))

※半日程度についても1日としてカウントしてください。

1. 一時預かり (保護者の緊急時において、一時的に児童の保育を実施するサービス)	<input type="text"/>	日
2. 幼稚園の預かり保育	<input type="text"/>	日
3. ファミリー・サポート・センター	<input type="text"/>	日
4. 夜間養護等事業：トワイライトステイ (市内実施施設無し)	<input type="text"/>	日
5. ベビーシッター	<input type="text"/>	日
6. その他 ()	<input type="text"/>	日
7. 利用していない		

問18 宛て名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期な就労等の目的で、年間何日くらいサービスを利用する可能性がありますか。利用したい場合、必要な日数をご記入ください。なお、サービスの利用にあたっては、一定の利用料がかかります。(番号と記号あてはまるものすべてに○。また数字を記入。)

1. 利用したい	計	<input type="text"/>	日
ア. 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的	<input type="text"/>		日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院 等	<input type="text"/>		日
ウ. 不定期の就労	<input type="text"/>		日
エ. その他 ()	<input type="text"/>		日
2. 利用する必要はない			

問19 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、宛て名のお子さんを泊りがけで家族以外に預けたことはありましたか(預け先が見つからなかった場合も含みます)。あった場合は、この1年間の対処方法を選択し、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください。(あてはまるものすべてに○。また数字を記入。)

1. あった			
ア. (同居者を含む)親族・知人にみてもらった	<input type="text"/>		泊
イ. 短期入所生活援助(ショートステイ)を利用した (児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)	<input type="text"/>		泊
ウ. イ以外の保育(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	<input type="text"/>		泊
エ. 仕方なく子どもを同行させた	<input type="text"/>		泊
オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/>		泊
カ. その他 ()	<input type="text"/>		泊
2. なかった			

9 宛て名のお子さんが将来、小学校に就学する際の放課後の過ごし方の希望についてうかがいます

放課後児童クラブ／放課後子ども教室とは…

■放課後児童クラブ（児童ホーム）

成田市では児童ホームと呼ばれています。保護者が就労などにより昼間家庭にいない場合に、指導員のもと、子どもの生活の場を提供するものです。サービスの利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

■放課後子ども教室

地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取り組みです。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

問 20 宛て名のお子さんについて、小学校生活のうち、それぞれの学年について、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまるものを選択し、それぞれ希望する週あたりの日数を数字でご記入ください。また、「児童ホーム」の場合には、利用を希望する時間も口内にご記入ください。必ず、時間は 24 時間制（例：午後6時→18 時）でご記入ください。（あてはまるものすべてに○。また数字を記入。）

※将来のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

	1 年生		2 年生		3 年生		4 年生		5 年生		6 年生	
1. 自宅	週	日	週	日	週	日	週	日	週	日	週	日
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	日	週	日	週	日	週	日	週	日	週	日
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週	日	週	日	週	日	週	日	週	日	週	日
4. 子ども館	週	日	週	日	週	日	週	日	週	日	週	日
5. 放課後子ども教室	週	日	週	日	週	日	週	日	週	日	週	日
6. 放課後児童クラブ（児童ホーム）	週	日	週	日	週	日	週	日	週	日	週	日
		時まで		時まで		時まで		時まで		時まで		時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週	日	週	日	週	日	週	日	週	日	週	日
8. その他(公民館、公園など)	週	日	週	日	週	日	週	日	週	日	週	日

【問 20 で「6.放課後児童クラブ(児童ホーム)」を選択した方】

問 20-1 問 20 で「放課後児童クラブ(児童ホーム)」を選択された方にうかがいます。日曜・祝日に、放課後児童クラブ(児童ホーム)の利用希望はありますか。(○は1つ。また数字を記入。)

1. 利用する必要はない
2. 月1～2日程度利用したい
(利用したい時間帯⇒ 時から 時まで)
3. 毎週利用したい



10 子育て全般についてうかがいます

問 21 子育てに関して不安感や負担感を感じていますか。(○は1つ)

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. 非常に不安や負担を感じる | 2. なんとなく不安や負担を感じる |
| 3. あまり不安や負担などは感じない | 4. まったく感じない |
| 5. なんともいえない(わからない) | |

問 22 すべての方にうかがいます。子育てに関して、日ごろ悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---|---|
| 1. 病気や発育・発達に関すること | 2. 食事や栄養に関すること |
| 3. 卒乳やトイレトレーニングに関すること | 4. 子どもとの接し方や育児に自信が持てないこと |
| 5. 子どもと過ごす時間が十分とれないこと | 6. 子どもの兄弟姉妹との関係に関すること |
| 7. 子どもの友達づきあい(いじめ等を含む)に関すること | 8. 子育てに関して配偶者・パートナーと意見が合わず、協力が得られないこと |
| 9. 自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場などまわりの見目が気になること | 10. 子育てに関して話し相手や相談相手、子育てを手伝ってくれる人がいないこと |
| 11. 仕事や自分のやりたいこと、夫婦で楽しむことなど自分の時間が十分とれないこと | 12. 子どもに手を上げたり、叱り過ぎたり、世話をしなかつたりしてしまうこと |
| 13. 子育てによる身体の疲れが大きいこと | 14. 子育てにかかる出費がかさむこと |
| 15. 子育てが大変なことを身近な人が理解してくれないこと | 16. 住居等生活環境に関すること |
| 17. 悩んだり、気になることはない | 18. その他() |

問 23 子育てに関する悩みや不安がある場合、どなたかに相談していますか。(○は3つまで)

- | | |
|--------------------|------------------------|
| 1. 配偶者・パートナー | 2. 親族(親、兄弟・姉妹など) |
| 3. 友人・知人・隣近所の人 | 4. 職場の同僚など |
| 5. 保育所や幼稚園の保護者仲間 | 6. 保育士や幼稚園の先生 |
| 7. 子育てサークルの仲間 | 8. 医師や看護師 |
| 9. ファミリー・サポート・センター | 10. なかよしひろば(地域子育て支援拠点) |
| 11. 医療ホットライン | 12. 地域の民生・児童委員 |
| 13. 市役所の子育て支援課 | 14. 市役所の保育課 |
| 15. 保健福祉館の健康増進課 | 16. ことばの相談室 |
| 17. ベビーシッター | 18. 民間の相談サービス |
| 19. インターネットで調べる | 20. その他() |
| 21. 相談相手はいない | 22. 相談すべきことはない |

問 24 子育てに関する情報について、主に誰(どこ)から情報収集をしていますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------|------------------|
| 1. 配偶者・パートナー | 2. 親族(親、兄弟・姉妹など) |
| 3. 友人・知人・隣近所の人 | 4. 職場の同僚など |
| 5. 子育てサークルの仲間 | 6. 保育所や幼稚園の先生 |
| 7. 市役所や保健福祉館などの行政機関 | 8. 病院・診療所などの医療機関 |
| 9. なかよしひろば(地域子育て支援拠点) | 10. 地域の民生・児童委員 |
| 11. 子育て支援課の子育てガイドブック | 12. 市や県の広報紙 |
| 13. 雑誌や専門書 | 14. テレビ・ラジオ |
| 15. インターネット | 16. その他() |
| 17. 特にない | |

問 25 すべての方にうかがいます。あなたは以下の福祉・保健サービスを利用したり、参加したりしたことはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|----------------------------|---------------|-------------|
| 1. 妊婦一般健康診査 | 2. 母親学級 | 3. パパママクラス |
| 4. 育児相談(4か月) | 5. 育児相談(10か月) | 6. 1歳6か月児健診 |
| 7. 2歳児歯科健診 | 8. 3歳児健診 | 9. 5歳児健診 |
| 10. いずれも利用したり、参加したりしたものはなし | | |

問 26 どのような子育て支援の充実を図って欲しいと期待していますか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|--|
| 1. 公共施設など、親子が安心して集まれる身近な場、イベントの機会が欲しい |
| 2. 子ども連れでも出掛けやすく、楽しめる場所を増やして欲しい |
| 3. 子育てに困った時に、相談したり、情報が得られる場をつくって欲しい |
| 4. 保育所を増やして欲しい |
| 5. 幼稚園を増やして欲しい |
| 6. なかよしひろば(地域子育て支援拠点)を増やして欲しい |
| 7. 保育所や幼稚園にかかる費用負担を軽減して欲しい |
| 8. 専業主婦など、誰でも気軽に利用できる保育サービスが欲しい |
| 9. 安心して子どもが医療機関に受診できる体制を整備して欲しい |
| 10. 残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に職場環境改善を働きかけて欲しい |
| 11. 仕事に就きやすくするための資格取得補助をして欲しい |
| 12. 子育てについて学べる機会をつくって欲しい |
| 13. その他() |

成田市 子育て支援ニーズ調査ご協力のお願い

皆様には日頃より市政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、本市では子ども・子育て支援を推進するため、5年間で1期とする「子ども・子育て支援事業計画」（平成27年度～31年度）を策定し、計画的に実施しております。

来年度、計画の最終年度を迎えることから、計画の見直しに向けて、改めて、皆様の教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」などを把握いたしたく、アンケート調査を実施することにいたしました。

住民基本台帳（平成30年9月30日現在）の中から就学児童の保護者を対象に900人の方を無作為に選ばせていただいたところ、あなた様にご意見をお伺いすることになりました。

市民の皆様のご意見を本市の子ども・子育て支援施策の検討に利用させていただくものであり、ぜひ「ありのまま」のご意見をお聞かせください。

ご回答いただいた調査内容は、回答者個人が特定されたり個々の回答内容が他にもれたり、他の目的に利用されたりすることは一切ございません。

つきましては、ご多忙中のことと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成30年11月

成田市

ご記入にあたってのお願い

1. 封筒の宛て名のお子さんについて、お答えください。
2. アンケートは、お子さんの保護者がお答えください。「あなた」とはアンケートに回答される方を表します。
3. 回答は、あてはまる回答の数字に○印をつけていただく場合と、数字を記入する場合があります。また、設問によって○をつける数が異なりますので、注意書きに沿ってご記入ください。
4. ご記入いただいたアンケートは、**平成30年11月21日(水)**までに、同封の返信用封筒に入れ、お近くの郵便ポストにご投函ください。切手は必要ありません。
5. 本アンケートの実施に関するホームページ（下記QRコード）を公開しております。設問は多数ございますが、今後の本市の教育、保育及び子育て支援の政策にとって重要な調査となります。恐れ入りますが、ご協力のほどお願いいたします。

調査に関するご質問、ご意見は…

成田市健康子ども部子育て支援課

千葉県成田市花崎町760番地

電話：0476-20-1538 FAX：0476-24-1086

Eメール：kodomo@city.narita.chiba.jp まで、お問い合わせください



※本調査は、成田市の委託により（株）ぎょうせいが実施しています。

2 宛て名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます

この項目に出てくる「フルタイム」「パート・アルバイト等」とは…

■フルタイム

1週5日程度・1日8時間程度の就労

■パート・アルバイト等

フルタイム以外の就労

問7 宛て名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

①母親(○は1つ。就労日数は数字を記入。) ※父子家庭の場合、記入は不要です

- | | |
|--|--------------------------------|
| 1. フルタイムで就労しており、 <u>産休・育休・介護休業中ではない</u> | ⇒ 1週あたり <input type="text"/> 日 |
| 2. フルタイムで就労しているが、 <u>産休・育休・介護休業中である</u> | ⇒ 1週あたり <input type="text"/> 日 |
| 3. パート・アルバイト等で就労しており、 <u>産休・育休・介護休業中ではない</u> | ⇒ 1週あたり <input type="text"/> 日 |
| 4. パート・アルバイト等で就労しているが、 <u>産休・育休・介護休業中である</u> | ⇒ 1週あたり <input type="text"/> 日 |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない | |
| 6. これまで就労したことがない | |

②父親(○は1つ。就労日数は数字を記入。) ※母子家庭の場合、記入は不要です

- | | |
|---|--------------------------------|
| 1. フルタイムで就労しており、 <u>育休・介護休業中ではない</u> | ⇒ 1週あたり <input type="text"/> 日 |
| 2. フルタイムで就労しているが、 <u>育休・介護休業中である</u> | ⇒ 1週あたり <input type="text"/> 日 |
| 3. パート・アルバイト等で就労しており、 <u>育休・介護休業中ではない</u> | ⇒ 1週あたり <input type="text"/> 日 |
| 4. パート・アルバイト等で就労しているが、 <u>育休・介護休業中である</u> | ⇒ 1週あたり <input type="text"/> 日 |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない | |
| 6. これまで就労したことがない | |

【問7の①または②で「3」または「4」(パート・アルバイト等で就労)を選択した方】

問 7-1 フルタイムへの転換希望はありますか。

①母親(○は1つ)

- | |
|--------------------------------|
| 1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある |
| 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない |
| 3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望 |
| 4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい |

②父親(○は1つ)

- | |
|--------------------------------|
| 1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある |
| 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない |
| 3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望 |
| 4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい |

【問7の①または②で「5」または「6」(就労していない)を選択した方】

問7-2 就労したいという希望はありますか。

①母親(番号と記号それぞれ○は1つ。また数字を記入。)

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

ア. フルタイム

イ. パートタイム、アルバイト等(「フルタイム」以外)

⇒1週あたり 日 1日あたり 時間

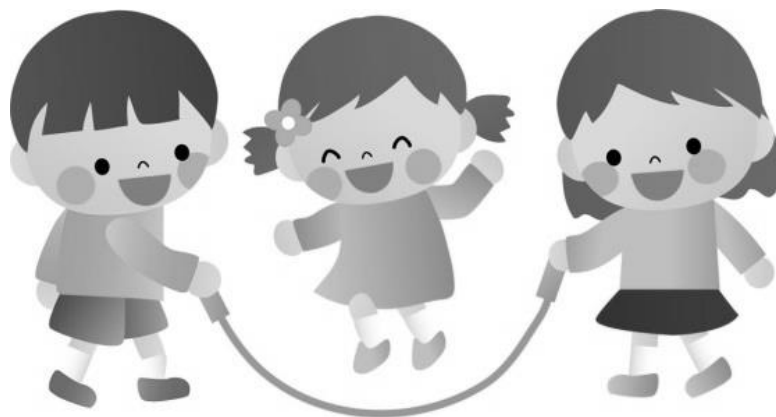
②父親(番号と記号それぞれ○は1つ。数字を記入。)

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

ア. フルタイム

イ. パートタイム、アルバイト等(「フルタイム」以外)

⇒1週あたり 日 1日あたり 時間



3 宛て名のお子さんが病気の際の対応についてうかがいます

問 8 この1年間に、宛て名のお子さんが病気やケガで、学校を休まなければならなかったことはありますか。(○は1つ)

1. あった 2. なかった

【問8で「1. あった」を選択した方】

問 8-1 病気やケガで学校を休まなければならなかった場合、この1年間の対処方法とそれぞれの日数は何日でしたか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数をお答えください。(あてはまるものすべてに○。また数字を記入。)

※半日程度についても1日としてカウントしてください。

ア. 父親が休んだ	□ □ 日
イ. 母親が休んだ	□ □ 日
ウ. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	□ □ 日
エ. 父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	□ □ 日
オ. 病児・病後児保育を利用した	□ □ 日
カ. ベビーシッターを利用した	□ □ 日
キ. ファミリー・サポート・センターを利用した	□ □ 日
ク. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	□ □ 日
ケ. その他 ()	□ □ 日

【問8-1で「1」または「2」(仕事を休んだ)を選択した方】

問 8-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。日数についても口内にご記入ください。なお、病児・病後児のための事業などの利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。(○は1つ。また数字を記入。)

病児・病後児保育とは…

病気中または回復期にあつて、保育所や幼稚園に通園できない子どもや保護者に用事があるため看病する人がいない子どもを保育する事業。生後6か月～小学生6年生までの子どもが対象。成田市では、病児保育室ゼフィルス(吉岡)、成田ナーシング保育室(押畑)、めだか病児保育室(中台)の3施設で実施。

1. できれば病児・病後児保育事業を利用したかった () 日
2. 利用したいとは思わなかった

【問8-2で「2. 利用したいとは思わなかった」を選択した方】

問 8-3 そう思う理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 病児・病後児を他人にみてもらうのは不安 2. 親が仕事を休んで対応する
3. 利便性(立地や利用可能時間など)がよくない 4. 利用料がかかる・高い
5. その他 ()

4 放課後の過ごし方の希望についてうかがいます

放課後児童クラブ／放課後子ども教室とは…

■放課後児童クラブ（児童ホーム）

成田市では児童ホームと呼ばれています。保護者が就労などにより昼間家庭にいない場合に、指導員のもと、子どもの生活の場を提供するものです。サービスの利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

■放課後子ども教室

地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取り組みです。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

問9 宛て名のお子さんについて、小学校生活のうち、それぞれの学年について、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまるものを選択し、それぞれ希望する週あたりの日数を数字でご記入ください。また、「児童ホーム」の場合には、利用を希望する時間も口内にご記入ください。必ず、時間は24時間制（例：午後6時→18時）でご記入ください。（あてはまるものすべてに○。また数字を記入。）

※お子様が低学年の場合は、将来のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
1. 自宅	週 日	週 日	週 日	週 日	週 日	週 日
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 日	週 日	週 日	週 日	週 日	週 日
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 日	週 日	週 日	週 日	週 日	週 日
4. 子ども館	週 日	週 日	週 日	週 日	週 日	週 日
5. 放課後子ども教室	週 日	週 日	週 日	週 日	週 日	週 日
6. 放課後児童クラブ（児童ホーム）	週 日 時まで	週 日 時まで	週 日 時まで	週 日 時まで	週 日 時まで	週 日 時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週 日	週 日	週 日	週 日	週 日	週 日
8. その他（公民館、公園など）	週 日	週 日	週 日	週 日	週 日	週 日

問 13 子育てに関する悩みや不安がある場合、どなたかに相談していますか。(○は3つまで)

- | | |
|-----------------|--------------------|
| 1. 配偶者・パートナー | 2. 親族(親、兄弟・姉妹など) |
| 3. 友人・知人・隣近所の人 | 4. 職場の同僚など |
| 5. 小学校の保護者仲間 | 6. 小学校の先生 |
| 7. 医師や看護師 | 8. ファミリー・サポート・センター |
| 9. 医療ホットライン | 10. 市役所の子育て支援課 |
| 11. 教育委員会 | 12. 市役所の障がい者福祉課 |
| 13. 教育センター | 14. 保健福祉館の健康増進課 |
| 15. 地域の民生・児童委員 | 16. こども発達支援センター |
| 17. インターネットで調べる | 18. 民間の相談サービス |
| 19. その他() | 20. 相談すべきことはない |
| 21. 相談相手はいない | |

問 14 どのような子育て支援の充実を図って欲しいと期待していますか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|---|
| 1. 公共施設など、親子が安心して集まれる身近な場、イベントの機会が欲しい |
| 2. 子ども連れでも出掛けやすく、楽しめる場所を増やして欲しい |
| 3. 子育てに困った時に、相談したり、情報が得られる場をつくって欲しい |
| 4. 身近な場所に子どもが安心して過ごせる居場所を整備してほしい |
| 5. 子育てにかかる費用負担を軽減して欲しい |
| 6. 安心して子どもが医療機関に受診できる体制を整備して欲しい |
| 7. 残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に職場環境改善を働きかけて欲しい |
| 8. 仕事に就きやすくするための資格取得補助をして欲しい |
| 9. その他() |

問 15 その他、子育てに関して日ごろ感じていることや悩みごと、またお子さんを育てているうえで気をつけていること、成田市への要望事項などがありましたら、ご自由にお書きください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
切手は貼らずに同封の封筒に入れて、ご投函ください。

成田市
子ども・子育て支援事業計画策定のためのニーズ調査
結果報告書

発行年月：平成 31 年 3 月

発行：成田市

編集：健康こども部子育て支援課

住所：〒286-8585

千葉県成田市花崎町 760 番地

電話：0476-20-1538